

第5次瑞穂町長期総合計画後期基本計画策定に 係る住民意識調査報告書

令和7年3月

瑞穂町

目次

1. 住民意識調査	
1) 調査目的	3
2) 調査方法及び結果.....	3
3) 設問内容	5
4) 基本属性	6
2. 調査結果の概要	
1) 回答者属性	9
2) 瑞穂町での生活について.....	16
3) 瑞穂町の将来像や現状の評価について.....	36
4) 瑞穂町において今後取り組むべきことについて.....	63
5) 行政と住民の関わりについて.....	75
3. 調査結果のまとめ	
1) 瑞穂町での生活について.....	89
2) 瑞穂町の将来像や現状の評価について.....	90
3) 瑞穂町において今後取り組むべきことについて.....	90
4) 行政と住民の関わりについて.....	91
4. 自由回答結果	
1) 各設問の選択肢「その他」における回答.....	95
2) 自由記述欄における回答.....	111
5. 資料編	
1) 調査票	145

1. 住民意識調查

1) 調査目的

本調査は、令和3年度からスタートした第5次長期総合計画の前期5年間が終了することから、住民の行政や生活に関する意識等を把握し、後期5年間の計画策定の基礎資料とするため実施した。

2) 調査方法及び結果

①調査対象者

対象人数 町内在住者 3,000 人
抽出方法 令和6年8月1日現在住民基本台帳に登録されている 18 歳以上の住民を対象に、無作為抽出を行った。

②調査期間

令和6年9月6日（金）～9月30日（月）

③配布・回収方法

郵送配布、郵送・WEB（インターネット）回収

④回収数・率

	数	回答率
配布数	3,000	
回答数	1,372	45.7%
内：郵送	(1,020)	(74.3%)
内：WEB 回答	(352)	(25.7%)

⑤調査結果の留意点

- ・比率は全て百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。
- ・基数となるべき実数（回答者数）は、「n=〇〇〇」として掲載し、各回答の比率は n を 100% として算出している。
- ・複数回答の設問は、1人の回答者が2つ以上の回答を選択しても良い設問であることから、各回答の合計比率は 100% を超える場合がある。
- ・クロス集計の各比率は、各選択肢を選んだ回答者数を基数として算出している。
- ・表及びグラフに記載されている「10代」とは、令和6年8月1日時点で 18 歳および 19 歳の住民を表している。

⑥標本誤差について

本調査は、瑞穂町の住民の中から一部を抽出して行う調査（標本調査）である。標本調査では、母集団全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあり、その差のことを「標本誤差」という。

標本誤差は、下記の式で数学的に計算することが可能となっている。

標本比率の標準誤差の一般式は、 $k \times \sqrt{\{p(1-p)\} / \{n(N-1)/(N-n)\}}$ 、となる。

本調査の標本の信頼度を 95% とすると $k = \pm 1.96$ となり、以下の計算式で表せる。

$$\text{標本比率の標準誤差} = \pm 1.96 \times \sqrt{\{p(1-p)\} / \{n(N-1)/(N-n)\}}$$

p = 回答比率

N = 母集団数（本調査では、令和 6 年 8 月 1 日の 18 歳以上の人口 27,967 人）

n = 基数（サンプル数。本調査全体では、全回答者数 1,372 人）

これを基に実際の回答数に当てはめてみると以下の表となる。

各回答における標準誤差の早見表

回答比率 基数 (n)	10% または 90% 前後	20% または 80% 前後	30% または 70% 前後	40% または 60% 前後	50% 前後
1372 人	± 1.55	± 2.06	± 2.36	± 2.53	± 2.58
1000 人	± 1.83	± 2.43	± 2.79	± 2.98	± 3.04
500 人	± 2.61	± 3.47	± 3.98	± 4.26	± 4.34
400 人	± 2.92	± 3.89	± 4.46	± 4.77	± 4.86
300 人	± 3.38	± 4.5	± 5.16	± 5.51	± 5.63
200 人	± 4.14	± 5.52	± 6.33	± 6.77	± 6.90
100 人	± 5.87	± 7.83	± 8.97	± 9.58	± 9.78

標本誤差の早見表は上表のとおりである。表の見方は、例えばある質問の回答者数が 1,372 人で、回答比率が 50% であった場合、その回答比率の誤差は、最大で ±2.58% 以内となることを示している。

したがって、本報告書中の属性別の分析にあたっては、質問によって回答者数が異なることや、各選択肢への回答比率が各々異なるため、ある属性の回答結果と全体結果との差が 5~10 ポイント程度あるものを有意差の一つの目安として分析している。

3) 設問内容

問 1 : あなたは、瑞穂町を住みやすいところと感じていますか。
問 2 : あなたは、これからもずっと瑞穂町に住み続けたいと思いますか。
問 2-1 : 問2で「1 ずっと住み続けたい」を選んだ方に、その主な理由は何ですか。
問 2-2 : 問2で「2 できれば引っ越したい」を選んだ方に、その主な理由は何ですか。
問 3 : 以下のような行動をとる場合、あなたはどこの地域へ最も行きますか。
問 4 : 以下に挙げる主な瑞穂町の施策への満足度・重要度をお答えください。
問 5 : あなたは、現在の瑞穂町の町政及び行政サービスにどの程度満足していますか。
問 6 : あなたは、からの瑞穂町の行政サービスに何を求めますか。
問 7 : これから人口減少が進んだ場合、どのようなことが不安に感じますか。
問 8 : 環境問題への取組の中で、特に重要と思うものを選んでください。
問 9 : 今後の災害対策として、特に重要と思うものを選んでください。
問 10 : 農業振興として、特に重要と思うものを選んでください。
問 11 : 商業や工業の振興として、特に重要と思うものを選んでください。
問 12 : 安心して子どもを産み、育てることができる地域をつくるため、特に重要と思うものを選んでください。
問 13 : 高齢者施策の総合的な取組として、特に重要と思うものを選んでください。
問 14 : 住宅地の形成や道路などの整備について、特に重要と思うものを選んでください。
問 15 : 公共交通機関（バス・鉄道）にどのような役割を期待しますか。
問 16 : 教育・スポーツ・文化などに関する取組として、特に重要と思うものを選んでください。
問 17 : あなたはどのような地域づくりの活動に参加したいと考えていますか。
問 18 : あなたが瑞穂町の取組に参加（参画）する場合、どの方法で参加したいと思いますか。
問 19 : あなたは、行政に関する情報をどのように得ていますか。
問 20 : 今後の公共施設に関する取組のなかで、あなたが重要と思うものを選んでください。

4) 基本属性

①：年齢
②：職業
③：性別
④：職場又は通学先
⑤：町内の居住年数（令和6年9月1日現在）
⑥：同居しているご家族の構成（あなたを含めた構成）
⑦：同居しているご家族の状況
⑧：お住いの地区
⑨：町内会（自治会）への加入
⑩：お住いの町内会（自治会）

2. 調査結果の概要

1) 回答者属性

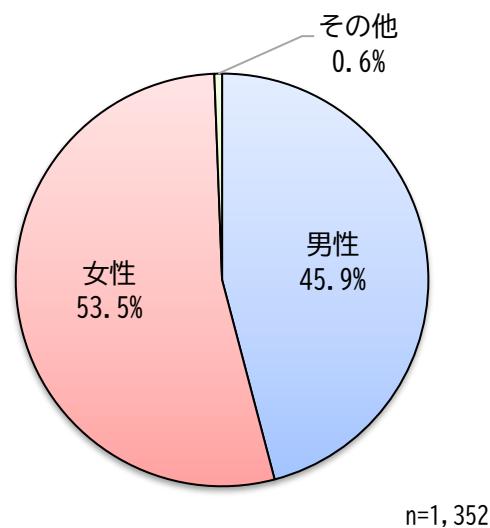
①性別・年代

回答者の性別は、「女性」が53.5%、男性が45.9%と「女性」が7.6ポイント高い。

回答者の年代は、「70代」が最も多く25.8%を占める。「60代」以上と、「50代」以下の回答率はそれぞれ約5割となっている。

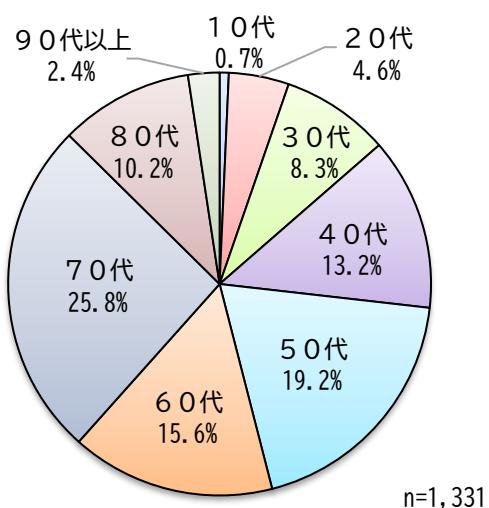
■ 性別【単一回答】(n=1,352)

男性	45.9%	621
女性	53.5%	723
その他	0.6%	8
合計	100.0%	1,352



■ 年代【単一回答】(n=1,331)

10代	0.7%	9
20代	4.6%	61
30代	8.3%	111
40代	13.2%	176
50代	19.2%	256
60代	15.6%	207
70代	25.8%	344
80代	10.2%	135
90代以上	2.4%	32
合計	100.0%	1,331

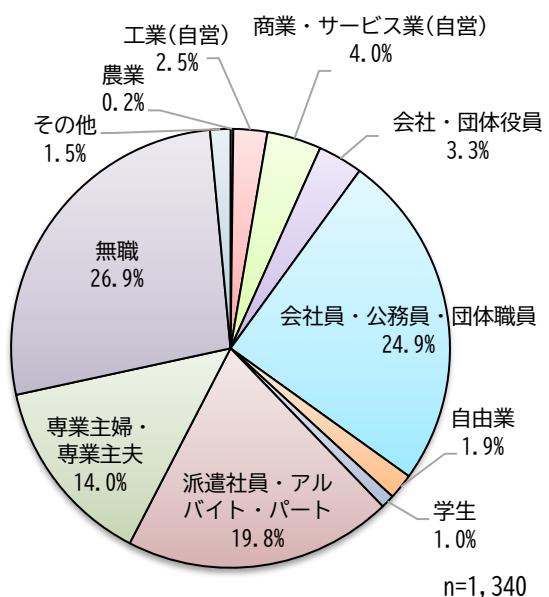


②職業

「無職」が26.9%で最も多く、次いで「会社員・公務員・団体職員」が24.9%、「派遣社員・アルバイト・パート」が19.8%の順となっている。

■ 職業【單一回答】(n=1,340)

農業	0.2%	3
工業(自営)	2.5%	33
商業・サービス業(自営)	4.0%	54
会社・団体役員	3.3%	45
会社員・公務員・団体職員	24.9%	334
自由業	1.9%	25
学生	1.0%	13
派遣社員・ アルバイト・パート	19.8%	265
専業主婦・専業主夫	14.0%	188
無職	26.9%	360
その他	1.5%	20
合計	100.0%	1,340

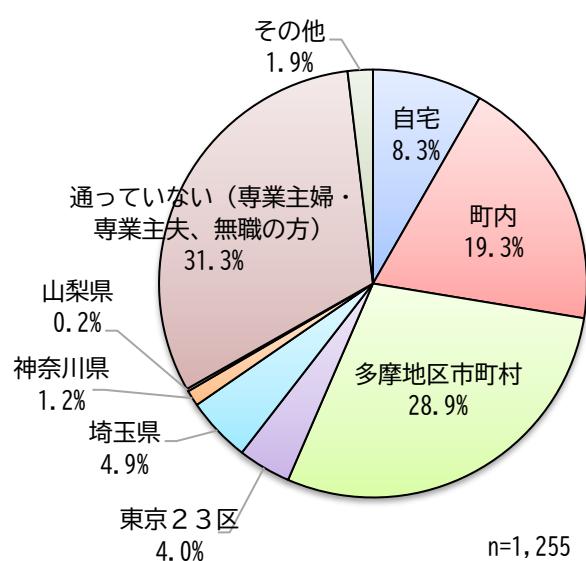


③職場又は通学先

「通っていない」が31.3%で最も多く、次いで「多摩地区市町村」が28.9%、「町内」19.3%の順となっている。

■ 職場又は通学先【單一回答】(n=1,255)

自宅	8.3%	104
町内	19.3%	242
多摩地区市町村	28.9%	363
東京23区	4.0%	50
埼玉県	4.9%	62
神奈川県	1.2%	15
山梨県	0.2%	2
通っていない(専業主婦・ 専業主夫、無職の方)	31.3%	393
その他	1.9%	24
合計	100.0%	1,255

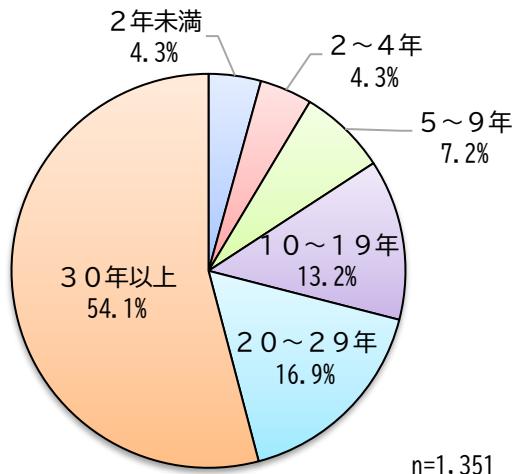


⑤町内の居住年数

「30年以上」が54.1%で最も多く、次いで「20～29年」が16.9%、「10～19年」が13.2%となっており、瑞穂町に10年以上居住する回答者が約8割となっている。

■ 町内の居住年数【単一回答】(n=1,351)

2年未満	4.3%	58
2～4年	4.3%	58
5～9年	7.2%	98
10～19年	13.2%	178
20～29年	16.9%	228
30年以上	54.1%	731
合計	100.0%	1,351

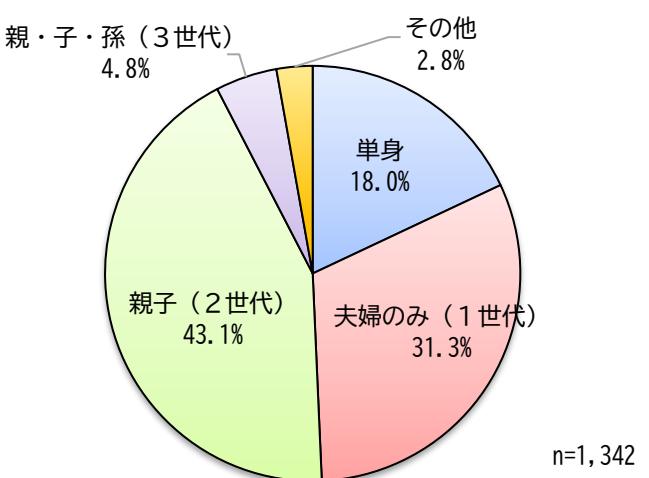


⑥同居しているご家族の構成

「親子2世代」が43.1%で最も多く、次いで「夫婦のみ世代」が31.3%、「単身世帯」が18.0%となっている。

■ 同居しているご家族の構成【単一回答】(n=1,342)

単身	18.0%	241
夫婦のみ（1世代）	31.3%	420
親子（2世代）	43.1%	578
親・子・孫（3世代）	4.8%	65
その他	2.8%	38
合計	100.0%	1,342

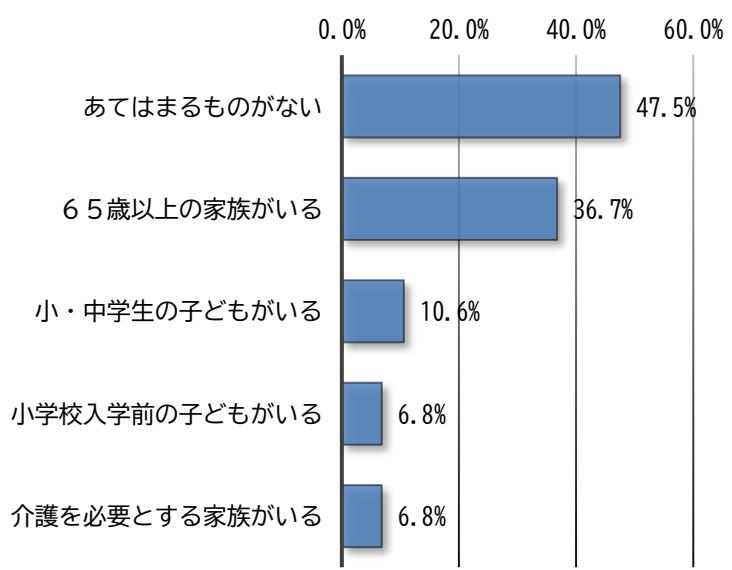


⑦同居しているご家族の状況

「あてはまるものがない」と回答している人の割合が最も高く、47.5%である。次いで「65歳以上の家族がいる」回答者が36.7%、「小・中学生以下の子どもがいる」回答者は10.6%となっている。

■ 同居しているご家族の状況【複数回答】(n=1,244)

あてはまるものがない	47.5%	591
65歳以上の家族がいる	36.7%	457
小・中学生の子どもがいる	10.6%	132
小学校入学前の子どもがいる	6.8%	85
介護を必要とする家族がいる	6.8%	85



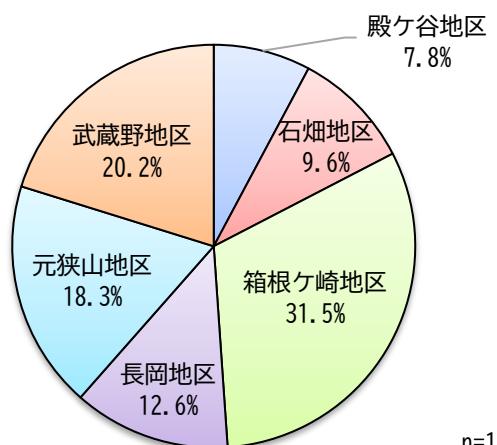
n=1,244

⑧お住まいの地域

「箱根ヶ崎地区」が31.5%で最も多く、次いで「武藏野地区」が20.2%、「元狭山地区」が18.3%となっている。

■ お住まいの地域【単一回答】(n=1,331)

殿ヶ谷地区	7.8%	104
石畠地区	9.6%	128
箱根ヶ崎地区	31.5%	419
長岡地区	12.6%	168
元狭山地区	18.3%	243
武藏野地区	20.2%	269
合計	100.0%	1,331



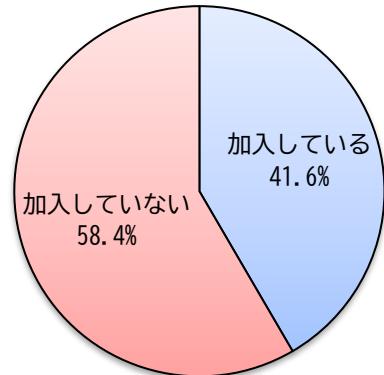
n=1,331

⑨町内会（自治会）への加入

「加入していない」が 58.4%、「加入している」が 41.6%で、「加入していない」が「加入している」より 16.8 ポイント多い。

■ 町内会（自治会）への加入【単一回答】(n=1,343)

加入している	41.6%	559
加入していない	58.4%	784
合計	100.0%	1,343



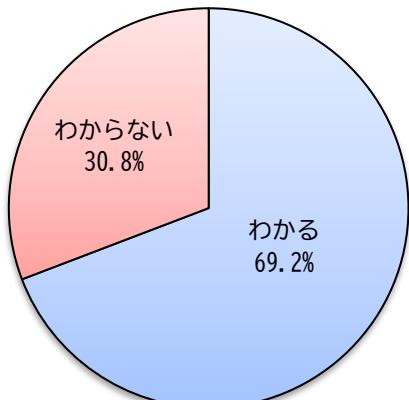
n=1,343

⑩お住いの町内会（自治会）がわかるかどうか

「わかる」が 69.2%、「わからない」が 30.8%で、「わかる」が「わからない」より 38.4 ポイント高い。

■ お住いの町内会（自治会）がわかるかどうか【単一回答】(n=1,143)

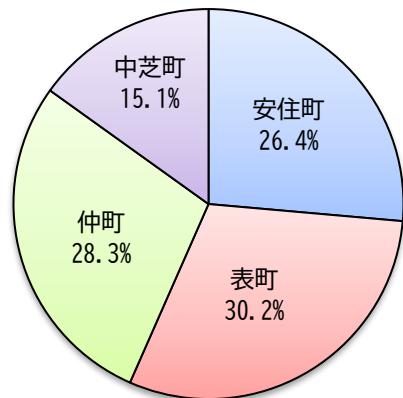
わかる	69.2%	791
わからない	30.8%	352
合計	100.0%	1,143



n=1,143

■ 殿ヶ谷地区【单一回答】(n=53)

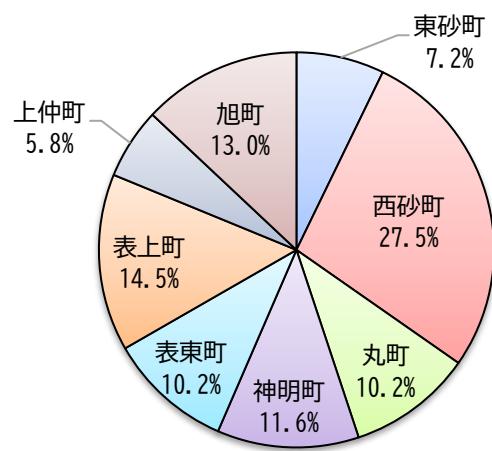
安住町	26.4%	14
表町	30.2%	16
仲町	28.3%	15
中芝町	15.1%	8
合計	100.0%	53



n=53

■ 石畠地区【单一回答】(n=69)

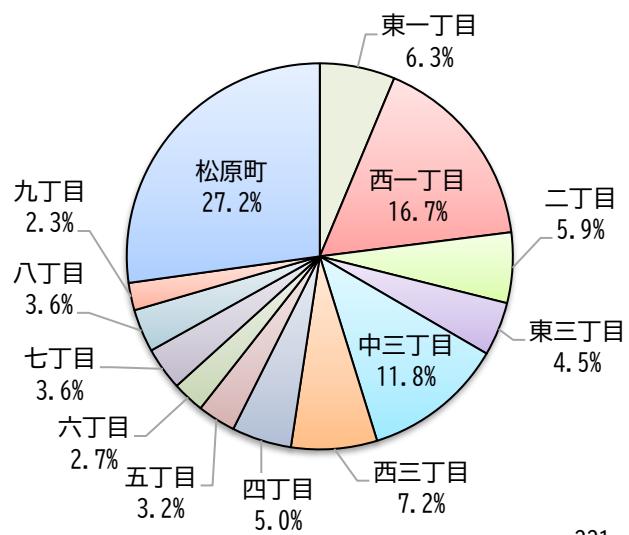
東砂町	7.2%	5
西砂町	27.5%	19
丸町	10.2%	7
神明町	11.6%	8
表東町	10.2%	7
表上町	14.5%	10
上仲町	5.8%	4
旭町	13.0%	9
合計	100.0%	69



n=69

■ 箱根ヶ崎地区【单一回答】(n=221)

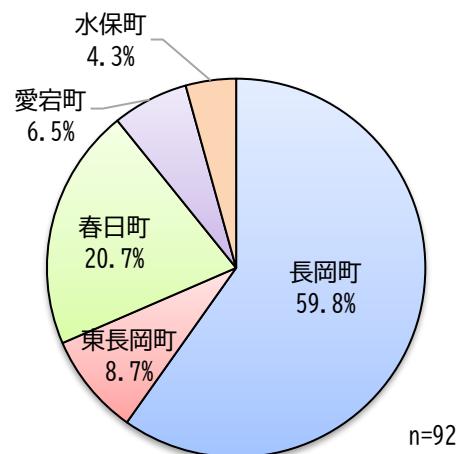
東一丁目	6.3%	14
西一丁目	16.7%	37
二丁目	5.9%	13
東三丁目	4.5%	10
中三丁目	11.8%	26
西三丁目	7.2%	16
四丁目	5.0%	11
五丁目	3.2%	7
六丁目	2.7%	6
七丁目	3.6%	8
八丁目	3.6%	8
九丁目	2.3%	5
松原町	27.2%	60
合計	100.0%	221



n=221

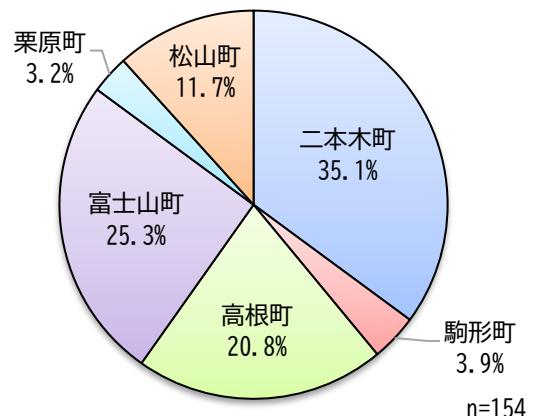
■ 長岡地区【单一回答】(n=92)

長岡町	59.8%	55
東長岡町	8.7%	8
春日町	20.7%	19
愛宕町	6.5%	6
水保町	4.3%	4
合計	100.0%	92



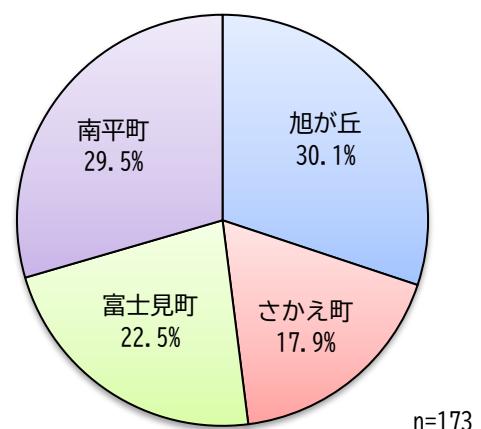
■ 元狭山地区【单一回答】(n=154)

二本木町	35.1%	54
駒形町	3.9%	6
高根町	20.8%	32
富士山町	25.3%	39
栗原町	3.2%	5
松山町	11.7%	18
合計	100.0%	154



■ 武蔵野地区【单一回答】(n=173)

旭が丘	30.1%	52
さかえ町	17.9%	31
富士見町	22.5%	39
南平町	29.5%	51
合計	100.0%	173



※「お住いの町内会がわかるかどうか」という質問で「わかる」と回答した人は791であったが、その後、具体的な町内会名を選択しなかった人がいるため、町内会名を回答した人の合計（762）とは一致しない。

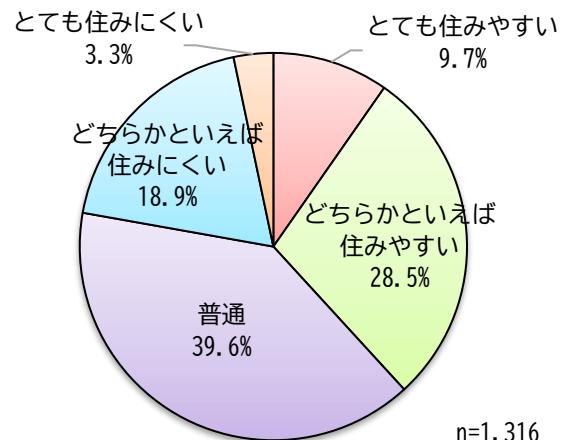
2) 瑞穂町での生活について

問1 あなたは、瑞穂町を住みやすいところと感じていますか。

「普通」が39.6%で最も高く、次いで「どちらかといえば住みやすい」が28.5%、「どちらかといえば住みにくい」が18.9%となっている。

■問1 住みやすいかどうか【単一回答】(n=1,316)

とても住みやすい	9.7%	128
どちらかといえば住みやすい	28.5%	375
普通	39.6%	521
どちらかといえば住みにくい	18.9%	248
とても住みにくい	3.3%	44
合計	100.0%	1,316

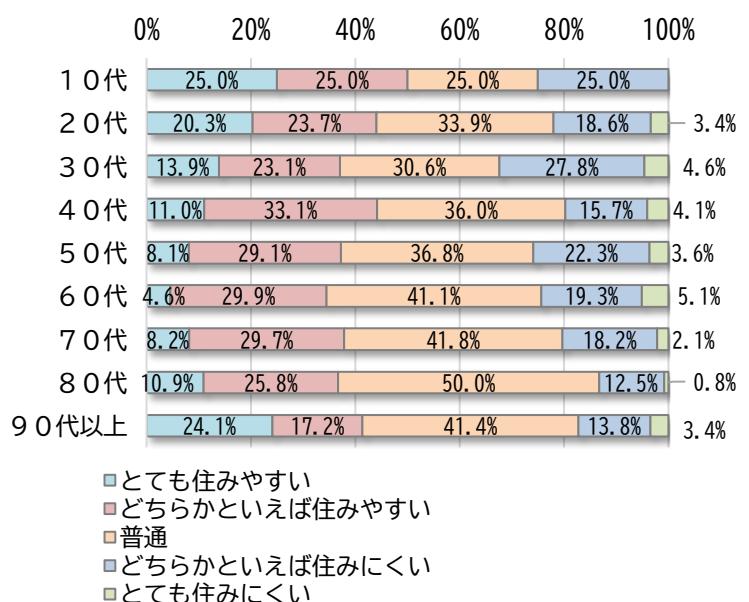


年代別にみると、「とても住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」の合計は「10代」が50.0%で最も高く、次いで「40代」が44.1%となっている。

「どちらかといえば住みにくい」、「とても住みにくい」の合計は、「30代」が32.4%で最も高く、次いで「50代」が25.9%となっている。

■問1 年代別 瑞穂町の住みやすさ【単一回答】

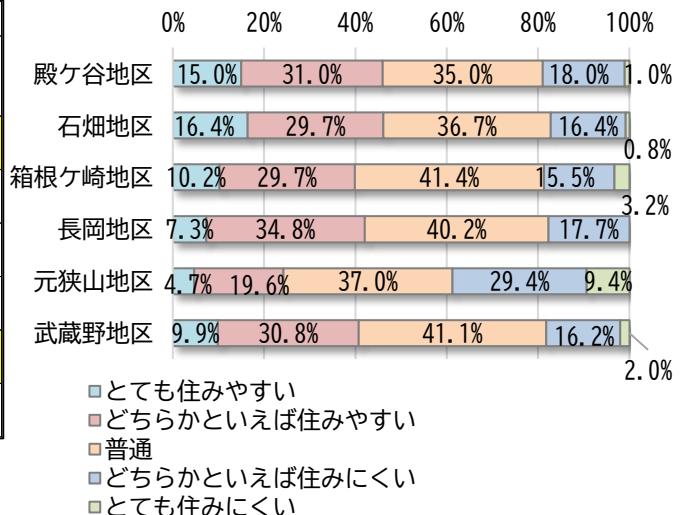
	問1 あなたは、瑞穂町を住みやすいところと感じていますか。				
	とても住みやすい	どちらかといえば住みやすい	普通	どちらかといえば住みにくい	とても住みにくい
10代	25.0%	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%
20代	20.3%	23.7%	33.9%	18.6%	3.4%
30代	13.9%	23.1%	30.6%	27.8%	4.6%
40代	11.0%	33.1%	36.0%	15.7%	4.1%
50代	8.1%	29.1%	36.8%	22.3%	3.6%
60代	4.6%	29.9%	41.1%	19.3%	5.1%
70代	8.2%	29.7%	41.8%	18.2%	2.1%
80代	10.9%	25.8%	50.0%	12.5%	0.8%
90代以上	24.1%	17.2%	41.4%	13.8%	3.4%



居住地区別にみると、「どちらかといえば住みにくい」、「とても住みにくい」の合計は「元狭山地区」が38.8%で最も高く、次いで「殿ヶ谷地区」が19.0%となっている。

■問1 居住地区別 瑞穂町の住みやすさ【単一回答】

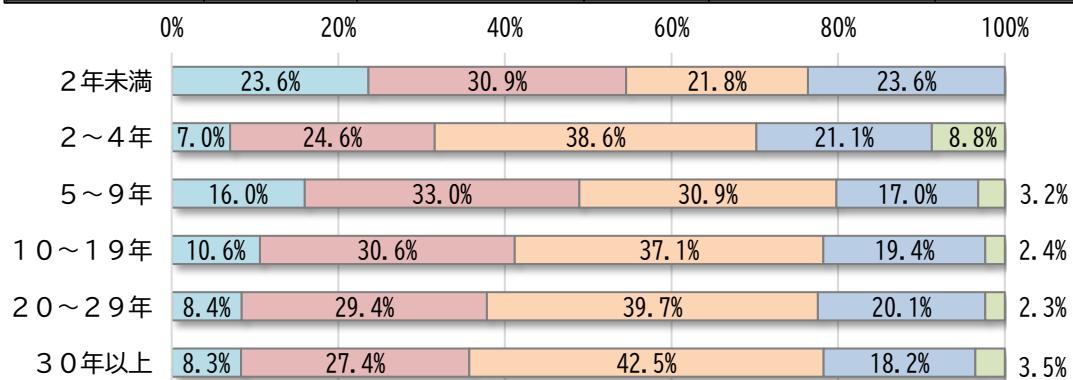
	問1 あなたは、瑞穂町を住みやすいところと感じていますか。				
	とても住みやすい	どちらかといえば住みやすい	普通	どちらかといえば住みにくい	とても住みにくい
殿ヶ谷地区	15.0%	31.0%	35.0%	18.0%	1.0%
石畠地区	16.4%	29.7%	36.7%	16.4%	0.8%
箱根ヶ崎地区	10.2%	29.7%	41.4%	15.5%	3.2%
長岡地区	7.3%	34.8%	40.2%	17.7%	0.0%
元狭山地区	4.7%	19.6%	37.0%	29.4%	9.4%
武蔵野地区	9.9%	30.8%	41.1%	16.2%	2.0%



居住年数別にみると、「どちらかといえば住みにくい」、「とても住みにくい」の合計は「2～4年」が29.9%で最も高く、次いで「2年未満」が23.6%となっている。

■問1 居住年数別 瑞穂町の住みやすさ【単一回答】

	問1 あなたは、瑞穂町を住みやすいところと感じていますか。				
	とても住みやすい	どちらかといえば住みやすい	普通	どちらかといえば住みにくい	とても住みにくい
2年未満	23.6%	30.9%	21.8%	23.6%	0.0%
2～4年	7.0%	24.6%	38.6%	21.1%	8.8%
5～9年	16.0%	33.0%	30.9%	17.0%	3.2%
10～19年	10.6%	30.6%	37.1%	19.4%	2.4%
20～29年	8.4%	29.4%	39.7%	20.1%	2.3%
30年以上	8.3%	27.4%	42.5%	18.2%	3.5%



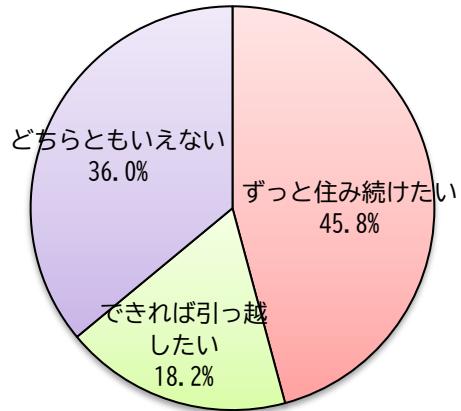
- とても住みやすい
- どちらかといえば住みやすい
- 普通
- どちらかといえば住みにくい
- とても住みにくい

問2 あなたは、これからもずっと瑞穂町に住み続けたいと思いますか。

「ずっと住み続けたい」が45.8%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が36.0%、「できれば引っ越したい」が18.2%となっている。

■問2 定住意向【単一回答】(n=1,256)

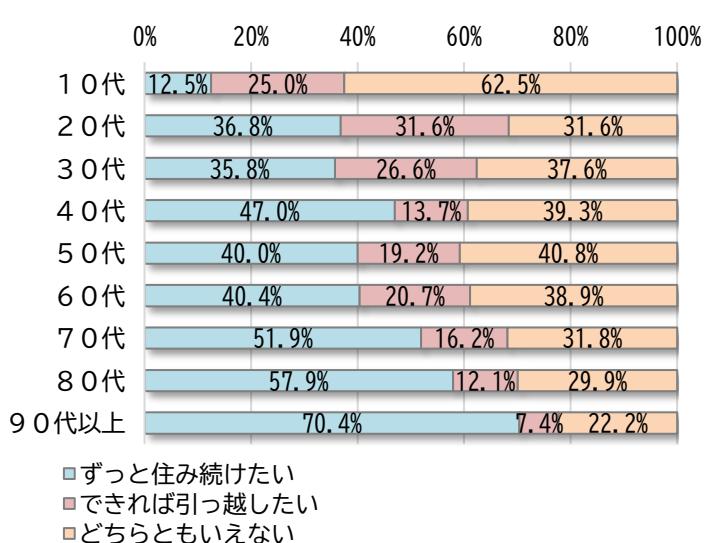
ずっと住み続けたい	45.8%	575
できれば引っ越したい	18.2%	229
どちらともいえない	36.0%	452
合計	100.0%	1,256



年代別にみると、「できれば引っ越したい」は「20代」が31.6%で最も高く、次いで「30代」が26.6%となっている。年齢が上がるにつれ「ずっと住み続けたい」の割合が高くなる傾向にある。

■問2 年代別 定住意向【単一回答】

	問2あなたは、これからもずっと瑞穂町に住み続けたいと思いますか。		
	ずっと住み 続けたい	できれば 引っ越したい	どちらとも いえない
10代	12.5%	25.0%	62.5%
20代	36.8%	31.6%	31.6%
30代	35.8%	26.6%	37.6%
40代	47.0%	13.7%	39.3%
50代	40.0%	19.2%	40.8%
60代	40.4%	20.7%	38.9%
70代	51.9%	16.2%	31.8%
80代	57.9%	12.1%	29.9%
90代以上	70.4%	7.4%	22.2%

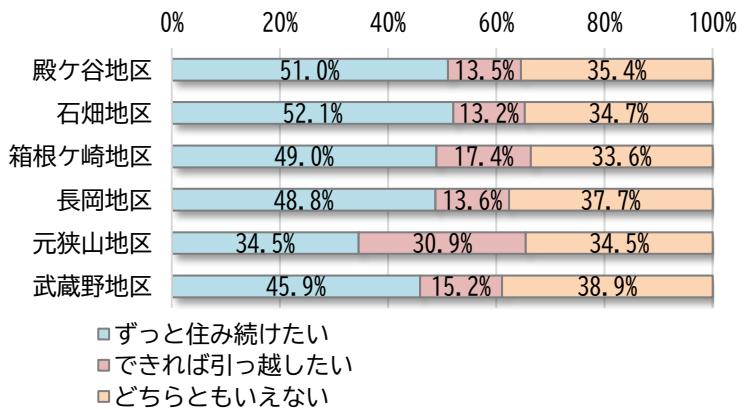


居住地区別にみると、「できれば引っ越したい」は「元狭山地区」が30.9%で最も高く、次いで「箱根ヶ崎地区」が17.4%となっている。

「ずっと住み続けたい」は「石畠地区」が52.1%で最も高く、次いで「殿ヶ谷地区」が51.0%となっている。

■問2 居住地区別 定住意向【单一回答】

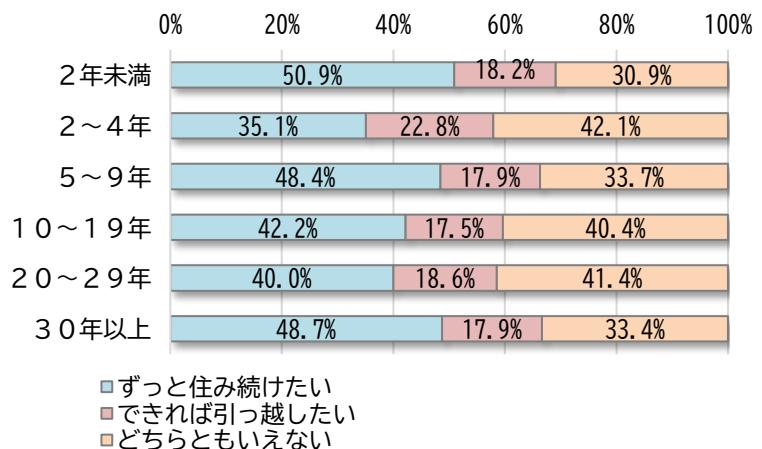
	問2あなたは、これからもずっと瑞穂町に住み続けたいと思いますか。		
	ずっと住み 続けたい	できれば 引っ越したい	どちらとも いえない
殿ヶ谷地区	51.0%	13.5%	35.4%
石畠地区	52.1%	13.2%	34.7%
箱根ヶ崎地区	49.0%	17.4%	33.6%
長岡地区	48.8%	13.6%	37.7%
元狭山地区	34.5%	30.9%	34.5%
武蔵野地区	45.9%	15.2%	38.9%



居住年数別にみると、「できれば引っ越したい」は「2～4年」が22.8%で最も高くなっている。

■問2 居住年数別 定住意向【单一回答】

	問2あなたは、これからもずっと瑞穂町に住み続けたいと思いますか。		
	ずっと住み 続けたい	できれば 引っ越したい	どちらとも いえない
2年未満	50.9%	18.2%	30.9%
2～4年	35.1%	22.8%	42.1%
5～9年	48.4%	17.9%	33.7%
10～19年	42.2%	17.5%	40.4%
20～29年	40.0%	18.6%	41.4%
30年以上	48.7%	17.9%	33.4%



問2-1 問2で「1 ずっと住み続けたい」を選んだ方に、その主な理由は何ですか。

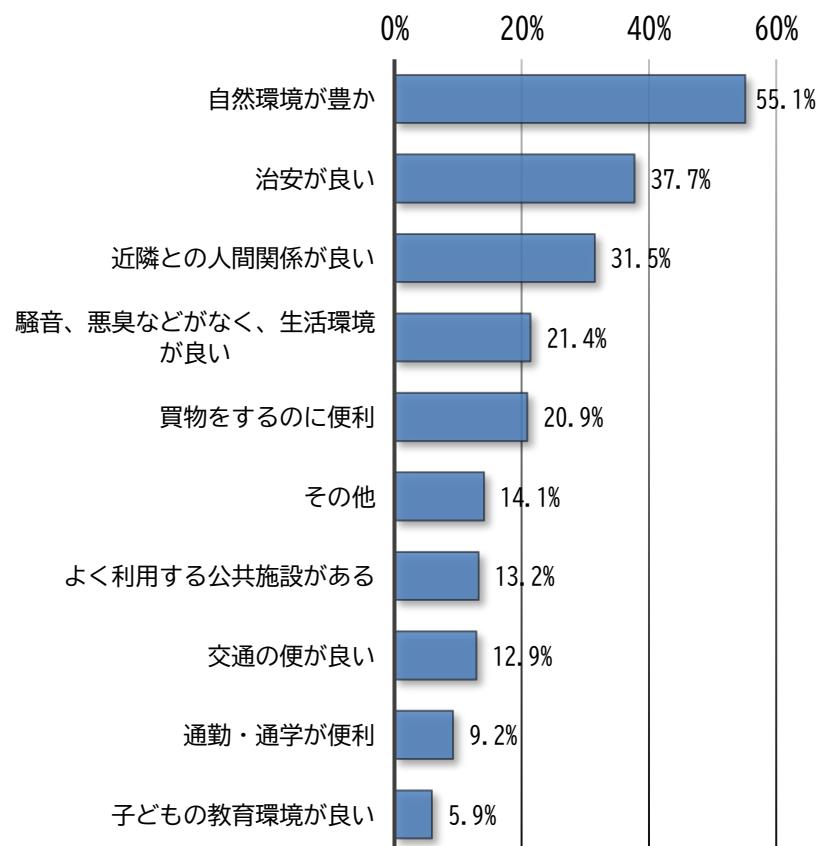
「自然環境が豊か」が55.1%で最も高く、次いで「治安が良い」が37.7%、「近隣との人間関係が良い」が31.5%となっている。

年代別にみると、「30代以上」のほとんどの年代で「自然環境が豊か」が最も高く、次いで「治安が良い」となっている。「近隣との人間関係が良い」を選択した割合は、年齢が高くなるほど選択する割合が高い。

居住地区別にみると、ほとんどの地区で「自然環境が豊か」が最も高く、次いで「治安が良い」が選択されている地区が多いが、「殿ヶ谷地区」では「買物をするのに便利」が53.8%と「自然環境が豊か」に次いで高くなっている。「自然環境が豊か」を選択した割合は、「殿ヶ谷地区」及び「石畠地区」が高い。

■問2-1 住み続けたい理由【複数回答】(n=575)

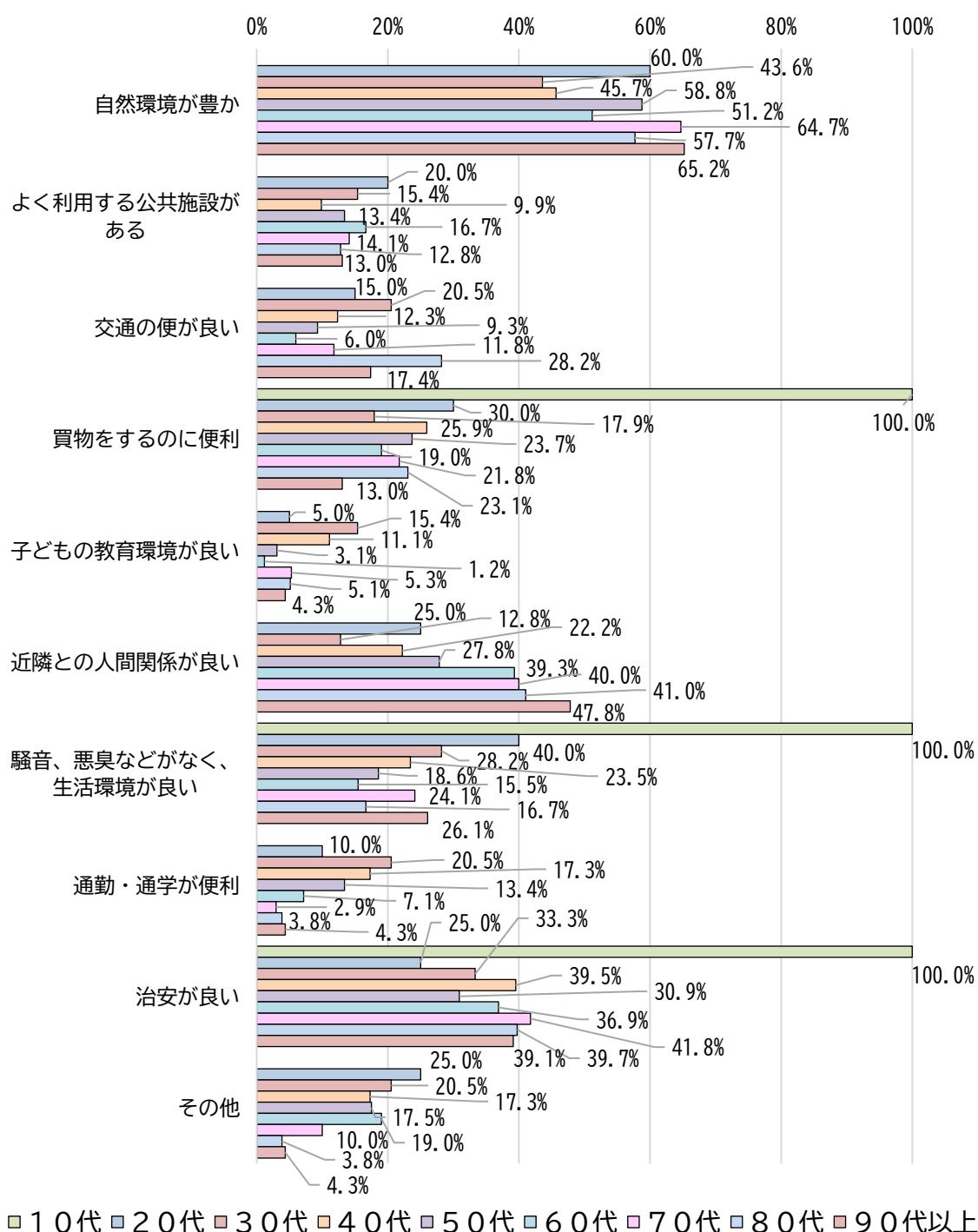
自然環境が豊か	55.1%	317
治安が良い	37.7%	217
近隣との人間関係が良い	31.5%	181
騒音、悪臭などがなく、生活環境が良い	21.4%	123
買物をするのに便利	20.9%	120
その他	14.1%	81
よく利用する公共施設がある	13.2%	76
交通の便が良い	12.9%	74
通勤・通学が便利	9.2%	53
子どもの教育環境が良い	5.9%	34



n=575
※Q2で「ずっと住み続けたい」と回答した人

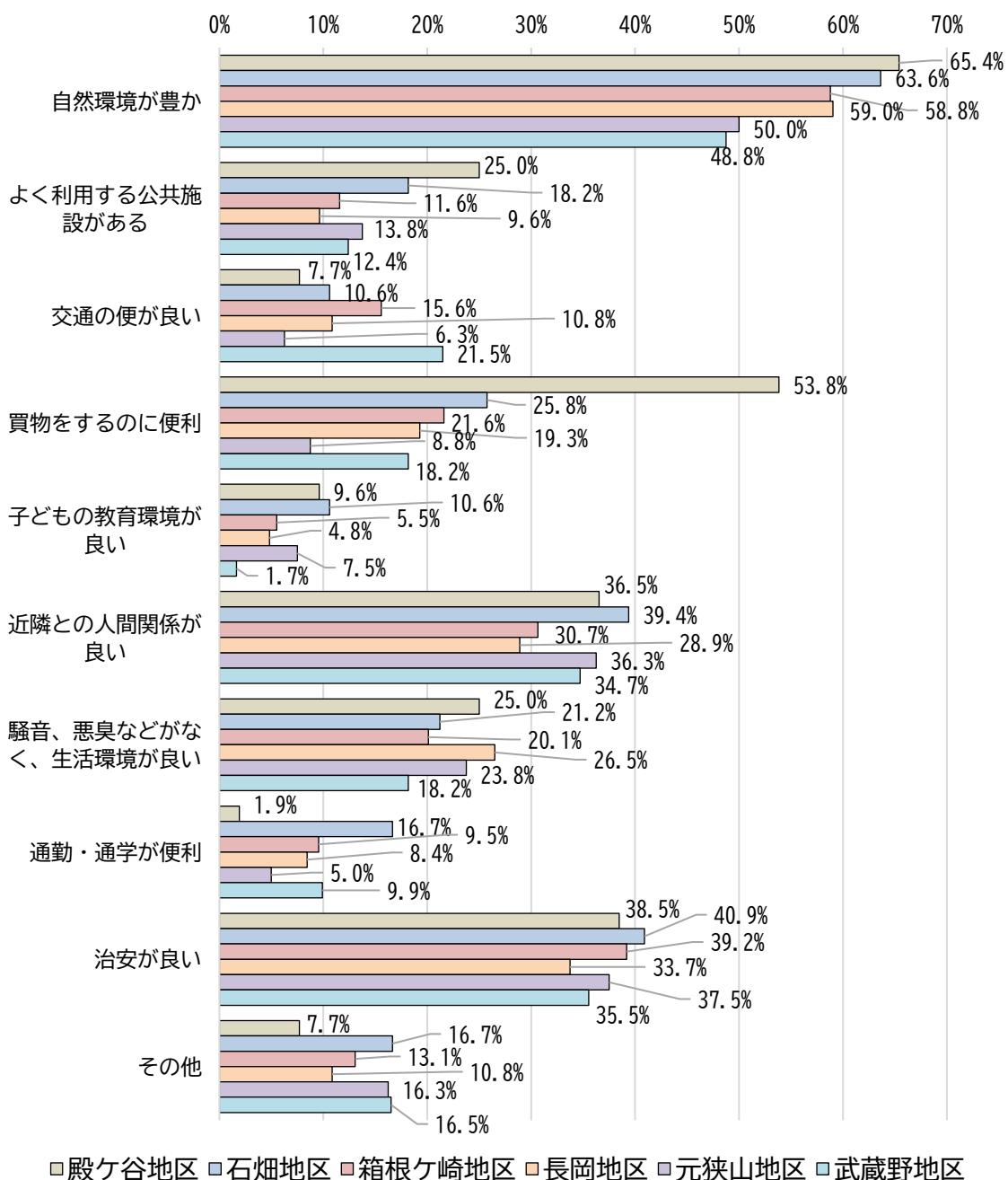
■問2-1 年代別 住み続けたい理由【複数回答】

	問2-1 その主な理由は何ですか。									
	自然環境が豊か	よく利用する公共施設がある	交通の便が良い	買物をするのに便利	子どもの教育環境が良い	近隣との人間関係が良い	騒音、悪臭などがない、生活環境が良い	通勤・通学が便利	治安が良い	その他
10代	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
20代	60.0%	20.0%	15.0%	30.0%	5.0%	25.0%	40.0%	10.0%	25.0%	25.0%
30代	43.6%	15.4%	20.5%	17.9%	15.4%	12.8%	28.2%	20.5%	33.3%	20.5%
40代	45.7%	9.9%	12.3%	25.9%	11.1%	22.2%	23.5%	17.3%	39.5%	17.3%
50代	58.8%	13.4%	9.3%	23.7%	3.1%	27.8%	18.6%	13.4%	30.9%	17.5%
60代	51.2%	16.7%	6.0%	19.0%	1.2%	39.3%	15.5%	7.1%	36.9%	19.0%
70代	64.7%	14.1%	11.8%	21.8%	5.3%	40.0%	24.1%	2.9%	41.8%	10.0%
80代	57.7%	12.8%	28.2%	23.1%	5.1%	41.0%	16.7%	3.8%	39.7%	3.8%
90代以上	65.2%	13.0%	17.4%	13.0%	4.3%	47.8%	26.1%	4.3%	39.1%	4.3%



■問2-1 居住地区別 住み続けたい理由【複数回答】

	問2-1 その主な理由は何か。									
	自然環境が豊か	よく利用する公共施設がある	交通の便が良い	買物をするのに便利	子どもの教育環境が良い	近隣との人間関係が良い	騒音、悪臭などがない、生活環境が良い	通勤・通学が便利	治安が良い	その他
殿ヶ谷地区	65.4%	25.0%	7.7%	53.8%	9.6%	36.5%	25.0%	1.9%	38.5%	7.7%
石畠地区	63.6%	18.2%	10.6%	25.8%	10.6%	39.4%	21.2%	16.7%	40.9%	16.7%
箱根ヶ崎地区	58.8%	11.6%	15.6%	21.6%	5.5%	30.7%	20.1%	9.5%	39.2%	13.1%
長岡地区	59.0%	9.6%	10.8%	19.3%	4.8%	28.9%	26.5%	8.4%	33.7%	10.8%
元狭山地区	50.0%	13.8%	6.3%	8.8%	7.5%	36.3%	23.8%	5.0%	37.5%	16.3%
武藏野地区	48.8%	12.4%	21.5%	18.2%	1.7%	34.7%	18.2%	9.9%	35.5%	16.5%



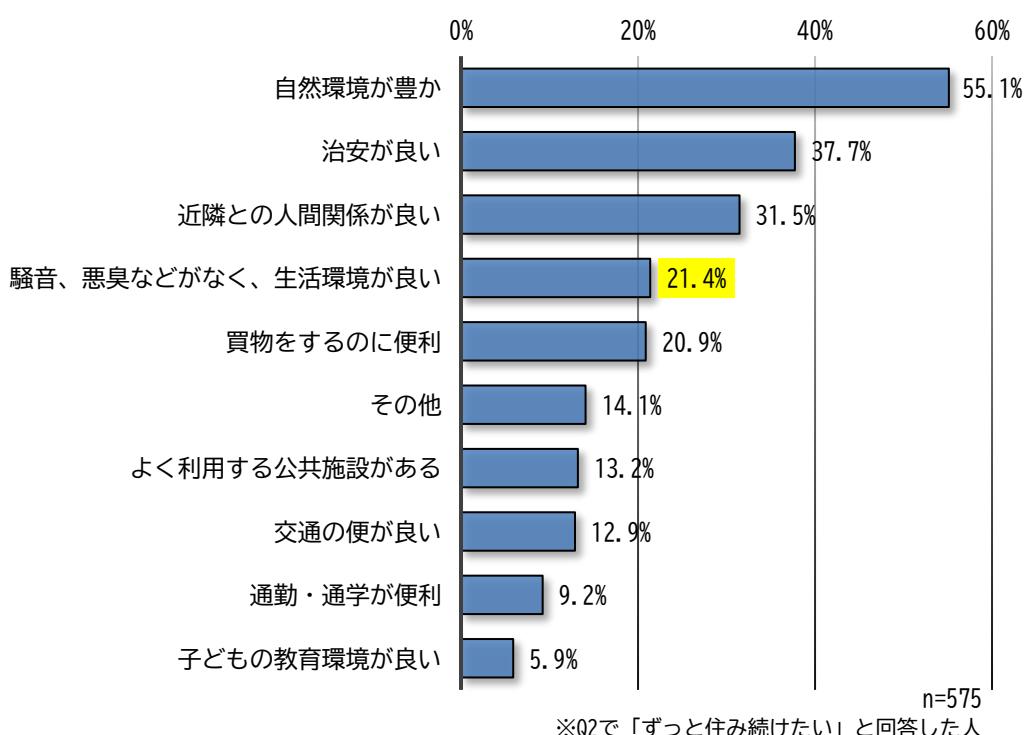
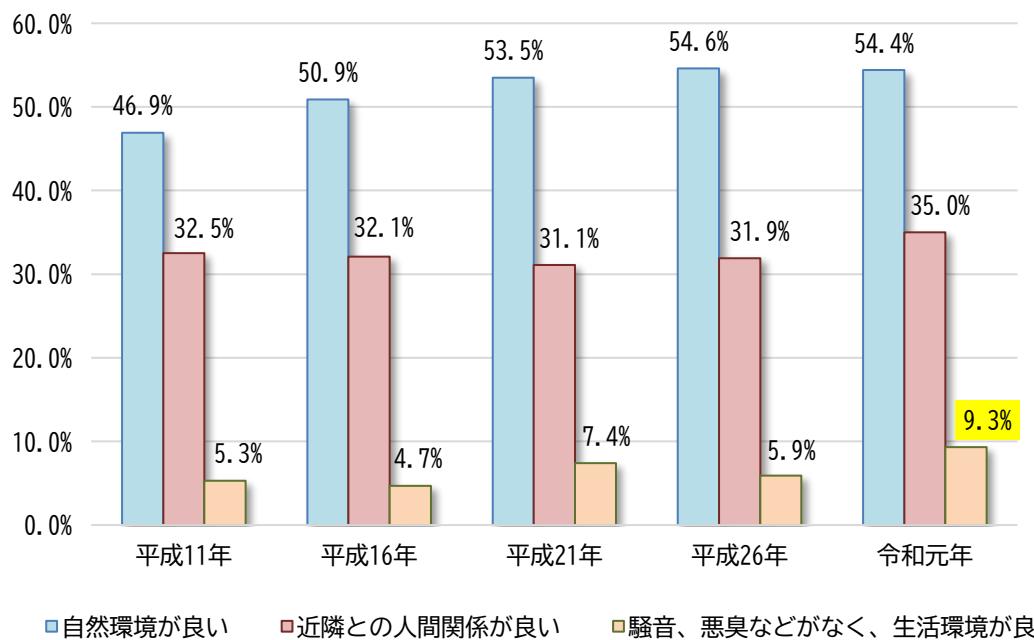
□殿ヶ谷地区 □石畠地区 □箱根ヶ崎地区 □長岡地区 □元狭山地区 □武藏野地区

選択肢を変更しているため、単純な比較はできないが、平成11年から令和元年までの調査において回答割合が高い、「自然環境が豊か」「近隣との人間関係が良い」については、今回の調査においても高い回答割合となった。

なお、「騒音、悪臭などがない、生活環境が良い」については、令和元年の調査から回答割合が2倍以上にている。

※「治安が良い」については、今回の調査から追加した選択肢である。

■問2-1 平成11年から令和元年までの結果



問2-2 問2で「2 できれば引っ越ししたい」を選んだ方に、その主な理由は何ですか。

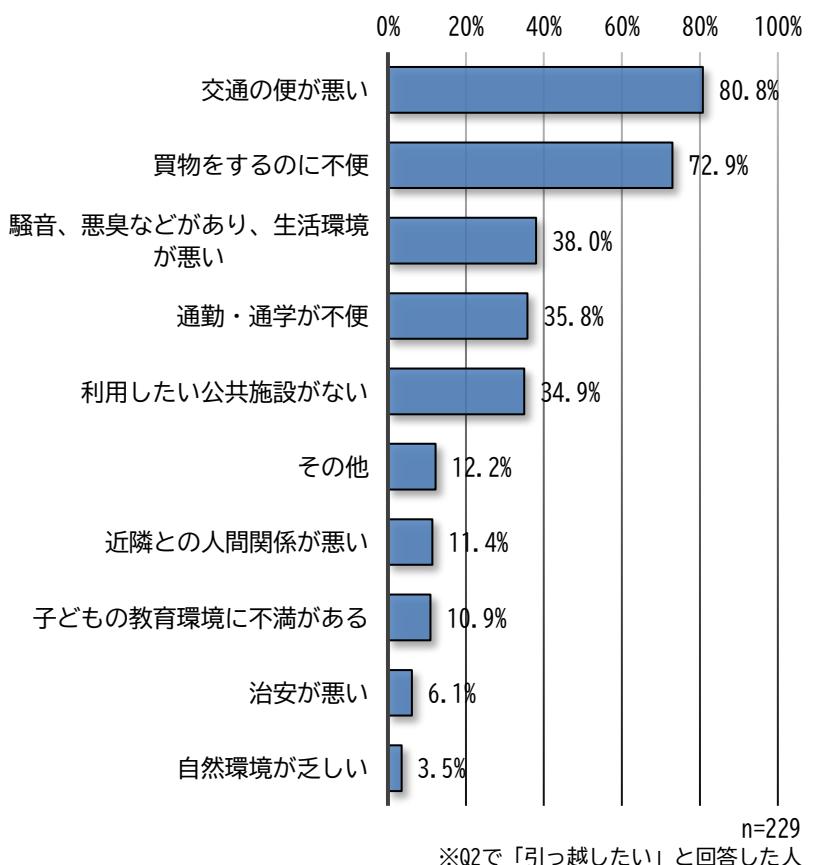
「交通の便が悪い」が80.8%で最も多く、次いで「買物をするのに不便」が72.9%、「騒音・悪臭などがあり、生活環境が悪い」が38.0%の順となっている。

年代別にみると、「50代」、「60代」、「80代」、「90代以上」で「交通の便が悪い」が最も高い。

居住地区別にみると、全ての地区で「交通の便が悪い」「買物するのに不便」の割合が高い。「元狭山地区」では91.1%の回答者が「買物をするのに不便」と答えている。

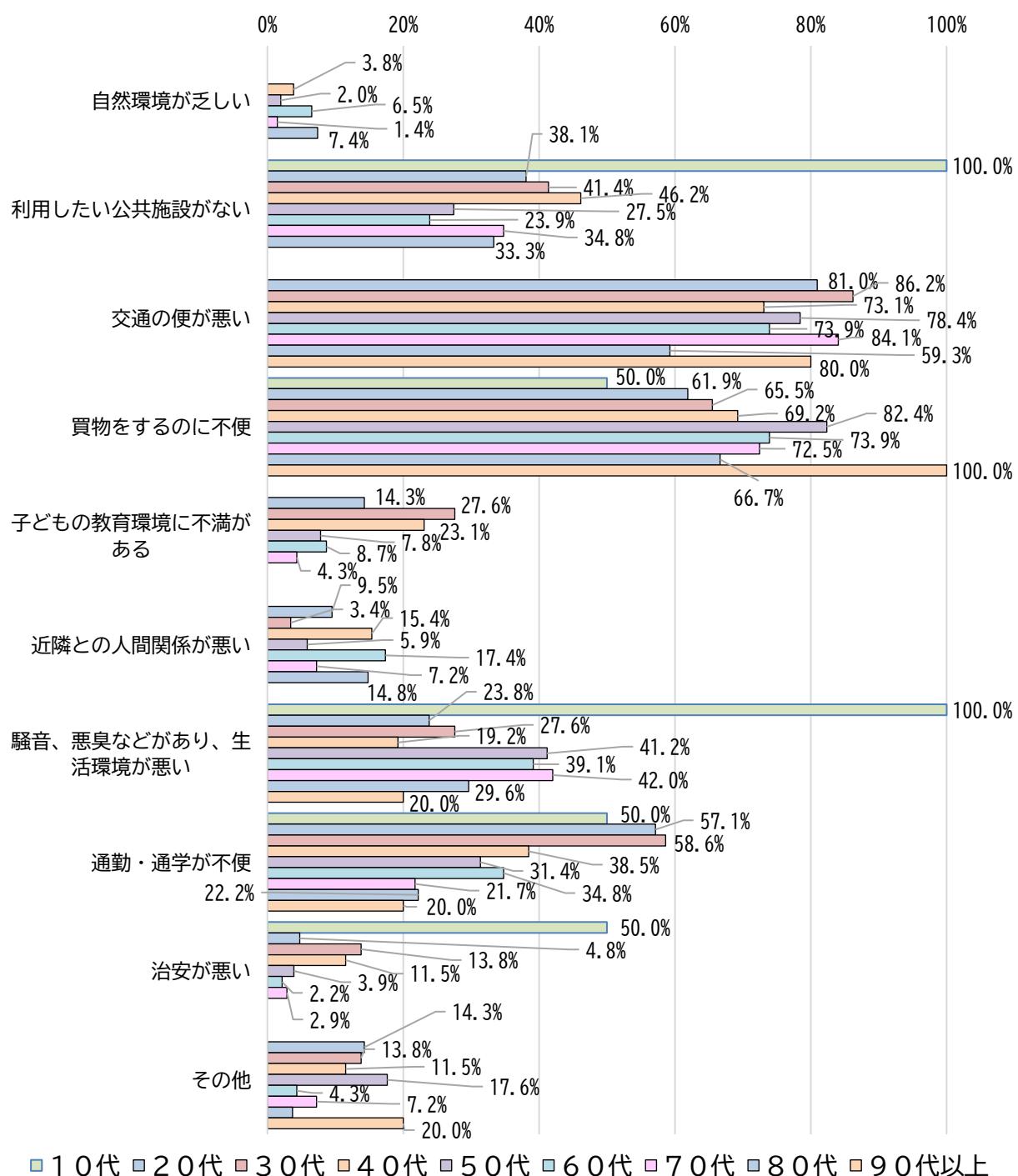
■問2-2 引越ししたい理由【複数回答】(n=229)

交通の便が悪い	80.8%	185
買物をするのに不便	72.9%	167
騒音・悪臭などがあり、生活環境が悪い	38.0%	87
通勤・通学が不便	35.8%	82
利用したい公共施設がない	34.9%	80
その他	12.2%	28
近隣との人間関係が悪い	11.4%	26
子どもの教育環境に不満がある	10.9%	25
治安が悪い	6.1%	14
自然環境が乏しい	3.5%	8



■問2-2 年代別 引越ししたい理由【複数回答】

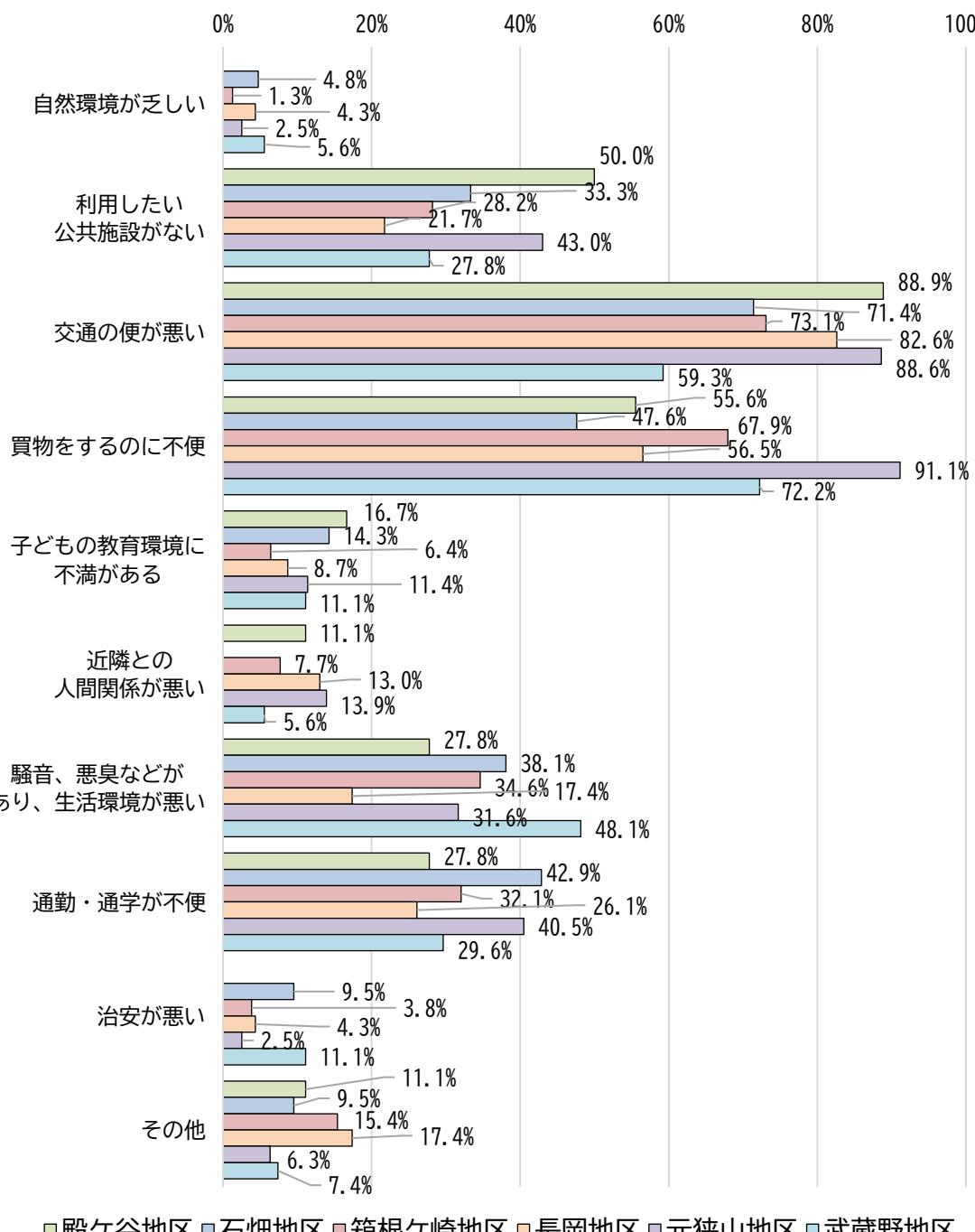
	問2-2 その主な理由は何ですか。									
	自然環境が乏しい	利用したい公共施設がない	交通の便が悪い	買物をするのに不便	子どもの教育環境に不満がある	近隣との人間関係が悪い	騒音、悪臭などがあり、生活環境が悪い	通勤・通学が不便	治安が悪い	その他
10代	0.0%	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%
20代	0.0%	38.1%	81.0%	61.9%	14.3%	9.5%	23.8%	57.1%	4.8%	14.3%
30代	0.0%	41.4%	86.2%	65.5%	27.6%	3.4%	27.6%	58.6%	13.8%	13.8%
40代	3.8%	46.2%	73.1%	69.2%	23.1%	15.4%	19.2%	38.5%	11.5%	11.5%
50代	2.0%	27.5%	78.4%	82.4%	7.8%	5.9%	41.2%	31.4%	3.9%	17.6%
60代	6.5%	23.9%	73.9%	73.9%	8.7%	17.4%	39.1%	34.8%	2.2%	4.3%
70代	1.4%	34.8%	84.1%	72.5%	4.3%	7.2%	42.0%	21.7%	2.9%	7.2%
80代	7.4%	33.3%	59.3%	66.7%	0.0%	14.8%	29.6%	22.2%	0.0%	3.7%
90代以上	0.0%	0.0%	80.0%	100.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%



■ 10代 □ 20代 ▨ 30代 □ 40代 □ 50代 □ 60代 ▨ 70代 □ 80代 □ 90代以上

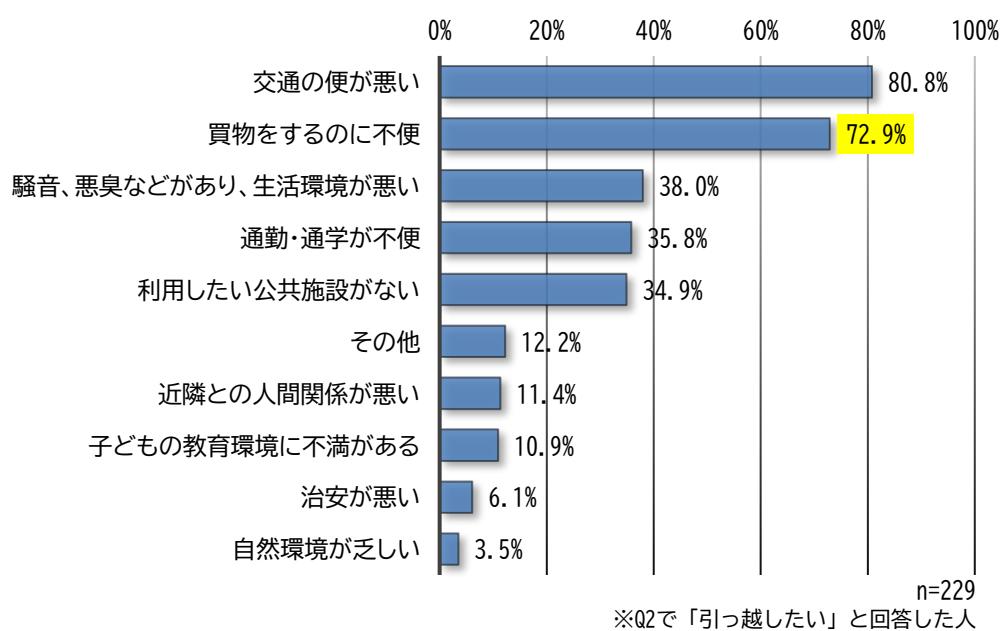
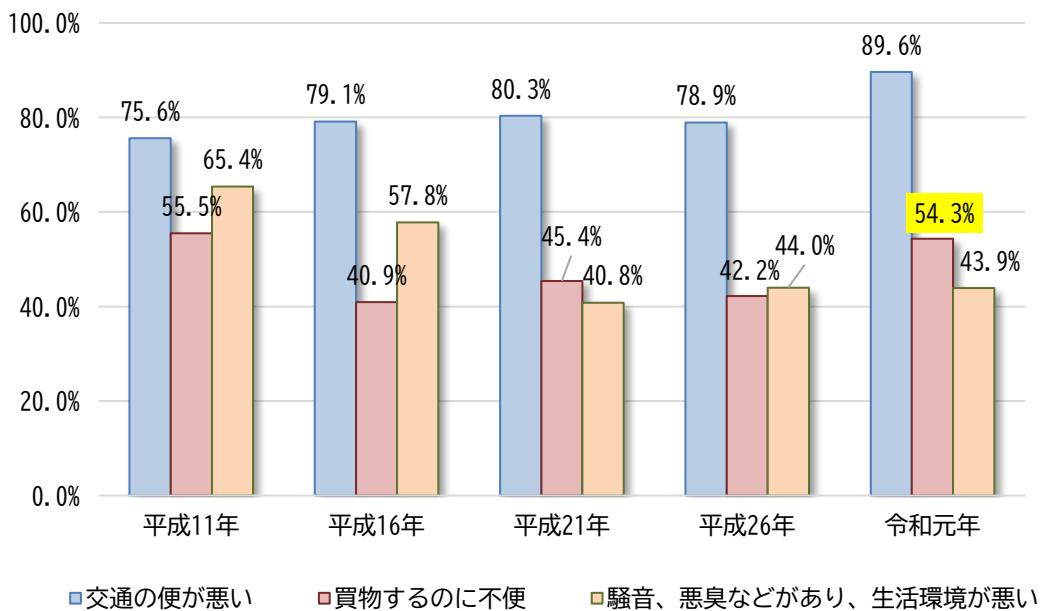
■問2-2 居住地区別 引越ししたい理由【複数回答】

	問2-2 その主な理由は何ですか。									
	自然環境が乏しい	利用したい公共施設がない	交通の便が悪い	買物をするのに不便	子どもの教育環境に不満がある	近隣との人間関係が悪い	騒音、悪臭などがあり、生活環境が悪い	通勤・通学が不便	治安が悪い	その他
殿ヶ谷地区	0.0%	50.0%	88.9%	55.6%	16.7%	11.1%	27.8%	27.8%	0.0%	11.1%
石畠地区	4.8%	33.3%	71.4%	47.6%	14.3%	0.0%	38.1%	42.9%	9.5%	9.5%
箱根ヶ崎地区	1.3%	28.2%	73.1%	67.9%	6.4%	7.7%	34.6%	32.1%	3.8%	15.4%
長岡地区	4.3%	21.7%	82.6%	56.5%	8.7%	13.0%	17.4%	26.1%	4.3%	17.4%
元狭山地区	2.5%	43.0%	88.6%	91.1%	11.4%	13.9%	31.6%	40.5%	2.5%	6.3%
武蔵野地区	5.6%	27.8%	59.3%	72.2%	11.1%	5.6%	48.1%	29.6%	11.1%	7.4%



選択肢を変更しているため、単純な比較はできないが、平成11年から令和元年までの調査において回答割合が高い、「交通の便が悪い」については、令和元年の調査から約9ポイントの減少、「騒音、悪臭などがあり、生活環境が悪い」についても約6ポイント今回の調査で減少し、「買い物するのに不便」については、約20ポイント前回の調査から回答割合が増加する結果となった。

■問2-2 平成11年から令和元年までの結果



問3 以下のような行動をとる場合、あなたはどこの地域へ最も行きますか。

問3-1 日常生活品の購入

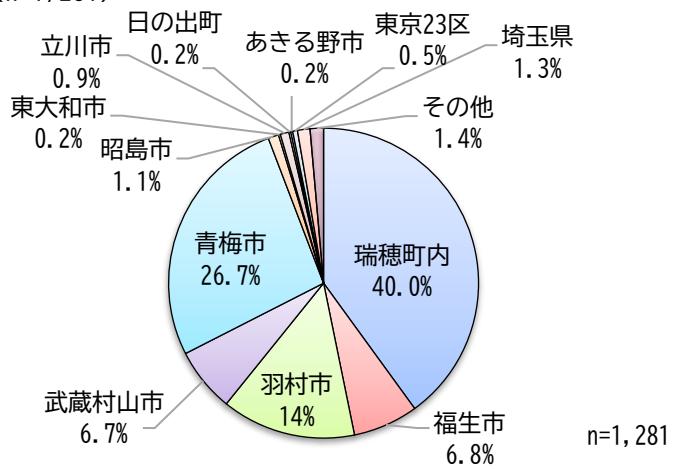
日常生活品の購入は「瑞穂町内」が40.0%で最も高く「青梅市」が26.7%で続く。

年代別にみると、全ての年齢で「瑞穂町内」と回答している割合が最も高い。

居住地区別にみると、「長岡地区」、「元狭山地区」は「青梅市」と回答している割合が高い。

■問3-1 日常生活品の購入【単一回答】(n=1,281)

瑞穂町内	40.0%	512
福生市	6.8%	87
羽村市	14.0%	180
武藏村山市	6.7%	86
青梅市	26.7%	342
昭島市	1.1%	14
東大和市	0.2%	3
立川市	0.9%	11
日の出町	0.2%	3
あきる野市	0.2%	2
東京23区	0.5%	6
埼玉県	1.3%	17
その他	1.4%	18
合計	100.0%	1,281



■問3-1 年代別 日常生活品の購入【単一回答】

	問3-1 日常生活品の購入（食料品・家庭用品など）												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武藏村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
10代	3	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	2
	33.3%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	22.2%
20代	22	4	4	4	19	1	0	2	0	0	1	0	1
	37.9%	6.9%	6.9%	6.9%	32.8%	1.7%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	1.7%
30代	41	4	8	15	28	0	0	3	1	0	2	2	0
	39.4%	3.8%	7.7%	14.4%	26.9%	0.0%	0.0%	2.9%	1.0%	0.0%	1.9%	1.9%	0.0%
40代	76	4	22	8	51	2	0	3	0	0	0	4	1
	44.4%	2.3%	12.9%	4.7%	29.8%	1.2%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%	0.6%
50代	87	14	37	22	73	1	0	1	2	1	0	5	3
	35.4%	5.7%	15.0%	8.9%	29.7%	0.4%	0.0%	0.4%	0.8%	0.4%	0.0%	2.0%	1.2%
60代	78	13	26	13	54	2	1	0	0	0	1	1	3
	40.6%	6.8%	13.5%	6.8%	28.1%	1.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	1.6%
70代	120	30	56	15	78	4	1	0	0	0	1	3	5
	38.3%	9.6%	17.9%	4.8%	24.9%	1.3%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	1.0%	1.6%
80代	57	15	19	4	21	3	1	0	0	1	0	1	1
	46.3%	12.2%	15.4%	3.3%	17.1%	2.4%	0.8%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.8%	0.8%
90代以上	15	3	2	1	5	1	0	1	0	0	0	0	1
	51.7%	10.3%	6.9%	3.4%	17.2%	3.4%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.4%

■問3-1 居住地区別 日常生活品の購入【単一回答】

	問3-1 日常生活品の購入（食料品・家庭用品など）												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武藏村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
殿ヶ谷地区	58	0	2	23	10	1	2	2	0	0	0	1	0
	58.6%	0.0%	2.0%	23.2%	10.1%	1.0%	2.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%
石畠地区	73	5	6	13	14	2	0	0	1	0	2	2	2
	60.8%	4.2%	5.0%	10.8%	11.7%	1.7%	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	1.7%	1.7%	1.7%
箱根ヶ崎地区	184	14	56	21	87	7	0	5	0	1	1	3	7
	47.7%	3.6%	14.5%	5.4%	22.5%	1.8%	0.0%	1.3%	0.0%	0.3%	0.3%	0.8%	1.8%
長岡地区	46	4	20	4	82	0	0	2	0	1	0	0	1
	28.8%	2.5%	12.5%	2.5%	51.3%	0.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.6%
元狭山地区	58	5	12	19	117	1	0	0	0	0	1	10	4
	25.6%	2.2%	5.3%	8.4%	51.5%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	4.4%	1.8%
武藏野地区	82	57	79	5	18	3	1	2	2	0	2	0	4
	32.2%	22.4%	31.0%	2.0%	7.1%	1.2%	0.4%	0.8%	0.8%	0.0%	0.8%	0.0%	1.6%

問3-2 休日のショッピング

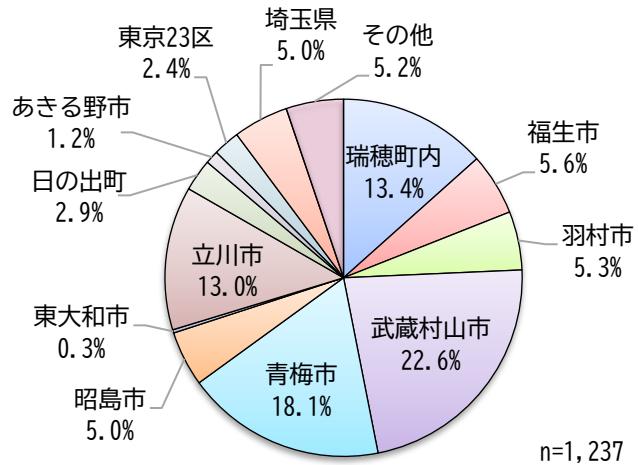
休日のショッピングは「武蔵村山市」が最も高く 22.6%であった。「青梅市」18.1%、「瑞穂町内」が13.4%と続く。

年代別にみると、「30代」「40代」は「武蔵村山市」と答えている割合が高い。

居住地区別にみると、「長岡地区」は「瑞穂町内」が7.6%と最も低い。

■問3-2 休日のショッピング【単一回答】(n=1,237)

瑞穂町内	13.4%	166
福生市	5.6%	69
羽村市	5.3%	66
武蔵村山市	22.6%	280
青梅市	18.1%	224
昭島市	5.0%	62
東大和市	0.3%	3
立川市	13.0%	161
日の出町	2.9%	36
あきる野市	1.2%	15
東京23区	2.4%	29
埼玉県	5.0%	62
その他	5.2%	64
合計	100.0%	1,237



■問3-2 年代別 休日のショッピング【単一回答】

	問3-2 休日のショッピング												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武蔵村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
10代	1	1	0	1	0	0	0	3	0	0	2	0	11.1%
	11.1%	11.1%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	22.2%	0.0%	11.1%
20代	6	0	3	13	5	3	0	16	0	0	7	0	10.3%
	10.3%	0.0%	5.2%	22.4%	8.6%	5.2%	0.0%	27.6%	0.0%	0.0%	12.1%	0.0%	8.6%
30代	6	2	3	36	12	4	0	18	4	0	6	9	5.7%
	5.7%	1.9%	2.9%	34.3%	11.4%	3.8%	0.0%	17.1%	3.8%	0.0%	5.7%	8.6%	4.8%
40代	14	1	5	61	22	6	0	21	9	1	3	15	8.2%
	8.2%	0.6%	2.9%	35.9%	12.9%	3.5%	0.0%	12.4%	5.3%	0.6%	1.8%	8.8%	7.1%
50代	26	12	10	65	48	8	0	31	4	3	3	21	10.7%
	10.7%	4.9%	4.1%	26.7%	19.8%	3.3%	0.0%	12.8%	1.6%	1.2%	1.2%	8.6%	4.9%
60代	29	8	10	41	39	8	1	22	6	4	3	7	15.3%
	15.3%	4.2%	5.3%	21.7%	20.6%	4.2%	0.5%	11.6%	3.2%	2.1%	1.6%	3.7%	5.8%
70代	44	30	22	44	68	23	1	30	10	5	2	9	14.7%
	14.7%	10.0%	7.3%	14.7%	22.7%	7.7%	0.3%	10.0%	3.3%	1.7%	0.7%	3.0%	4.0%
80代	26	13	7	12	16	8	1	12	3	1	2	0	25.0%
	25.0%	12.5%	6.7%	11.5%	15.4%	7.7%	1.0%	11.5%	2.9%	1.0%	1.9%	0.0%	2.9%
90代以上	8	1	4	2	3	1	0	2	0	1	1	0	30.8%
	3.8%	15.4%	7.7%	11.5%	3.8%	0.0%	7.7%	0.0%	3.8%	3.8%	0.0%	11.5%	

■問3-2 居住地区別 休日のショッピング【単一回答】

	問3-2 休日のショッピング												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武蔵村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
殿ヶ谷地区	22	0	4	41	8	10	0	8	1	1	0	2	1
	22.4%	0.0%	4.1%	41.8%	8.2%	10.2%	0.0%	8.2%	1.0%	1.0%	0.0%	2.0%	1.0%
石畠地区	17	6	4	40	11	4	0	13	0	1	2	9	11
	14.4%	5.1%	3.4%	33.9%	9.3%	3.4%	0.0%	11.0%	0.0%	0.8%	1.7%	7.6%	9.3%
箱根ヶ崎地区	56	12	18	79	74	18	0	61	8	2	14	7	24
	15.0%	3.2%	4.8%	21.2%	19.8%	4.8%	0.0%	16.4%	2.1%	0.5%	3.8%	1.9%	6.4%
長岡地区	12	4	9	32	47	6	0	23	3	3	0	9	9
	7.6%	2.5%	5.7%	20.4%	29.9%	3.8%	0.0%	14.6%	1.9%	1.9%	0.0%	5.7%	5.7%
元狭山地区	26	6	7	42	56	12	2	20	9	2	3	27	8
	11.8%	2.7%	3.2%	19.1%	25.5%	5.5%	0.9%	9.1%	4.1%	0.9%	1.4%	12.3%	3.6%
武蔵野地区	28	38	21	41	18	12	1	33	14	6	10	7	10
	11.7%	15.9%	8.8%	17.2%	7.5%	5.0%	0.4%	13.8%	5.9%	2.5%	4.2%	2.9%	4.2%

問3-3 診療（通院）

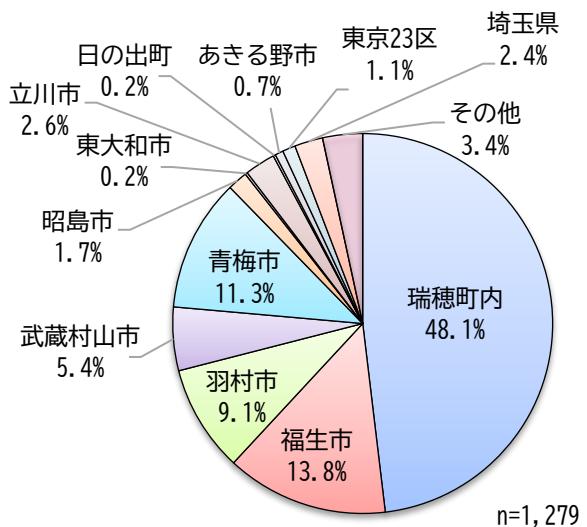
診療（通院）は「瑞穂町内」が48.1%で最も高く、「福生市」が13.8%で続いている。

年代別にみると、「80代」以上では「瑞穂町内」が60%を超え、最も高い。

居住地区別にみると、「福生市」と答えている割合が最も高いのは、「武蔵野地区」である。

■問3-3 診療（通院）【单一回答】(n=1,279)

瑞穂町内	48.1%	616
福生市	13.8%	176
羽村市	9.1%	116
武蔵村山市	5.4%	69
青梅市	11.3%	145
昭島市	1.7%	22
東大和市	0.2%	2
立川市	2.6%	33
日の出町	0.2%	2
あきる野市	0.7%	9
東京23区	1.1%	14
埼玉県	2.4%	31
その他	3.4%	44
合計	100.0%	1,279



■問3-3 年代別 診療（通院）【单一回答】

■問3-3 居住地区別 診療（通院）【单一回答】

	問3-3 診療(通院)												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武藏村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あさる野市	東京23区	埼玉県	その他
殿ヶ谷地区	46	8	2	23	4	2	1	4	0	0	2	2	4
	46.9%	8.2%	2.0%	23.5%	4.1%	2.0%	1.0%	4.1%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	4.1%
石畠地区	61	14	13	10	7	1	0	4	0	3	0	2	5
	50.8%	11.7%	10.8%	8.3%	5.8%	0.8%	0.0%	3.3%	0.0%	2.5%	0.0%	1.7%	4.2%
箱根ヶ崎地区	199	59	28	17	47	6	0	7	1	2	2	5	13
	51.6%	15.3%	7.3%	4.4%	12.2%	1.6%	0.0%	1.8%	0.3%	0.5%	0.5%	1.3%	3.4%
長岡地区	93	8	16	3	32	2	0	2	0	1	1	0	1
	58.5%	5.0%	10.1%	1.9%	20.1%	1.3%	0.0%	1.3%	0.0%	0.6%	0.6%	0.0%	0.6%
元狹山地区	107	15	14	11	33	4	1	7	0	1	4	17	12
	47.3%	6.6%	6.2%	4.9%	14.6%	1.8%	0.4%	3.1%	0.0%	0.4%	1.8%	7.5%	5.3%
武藏野地区	91	69	41	3	17	7	0	9	1	2	4	3	9
	35.5%	27.0%	16.0%	1.2%	6.6%	2.7%	0.0%	3.5%	0.4%	0.8%	1.6%	1.2%	3.5%

問3-4 入院や手術

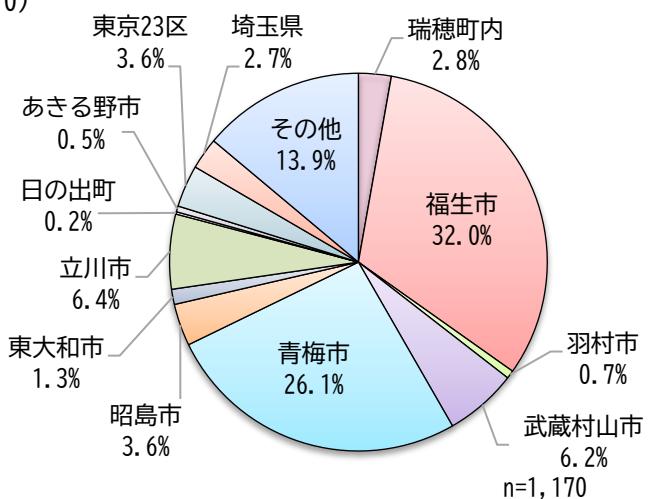
入院や手術は「福生市」の割合が最も高く32.0%、「青梅市」が26.1%で続く。

年代別にみると、「80代」以上では50%以上が「福生市」と回答している。

居住地区別にみると、「長岡地区」では「青梅市」、「武蔵野地区」では「福生市」と回答している割合が高い。

■問3-4 入院や手術【単一回答】(n=1,170)

瑞穂町内	2.8%	33
福生市	32.0%	375
羽村市	0.7%	8
武蔵村山市	6.2%	72
青梅市	26.1%	305
昭島市	3.6%	42
東大和市	1.3%	15
立川市	6.4%	75
日の出町	0.2%	2
あきる野市	0.5%	6
東京23区	3.6%	42
埼玉県	2.7%	32
その他	13.9%	163
合計	100.0%	1,170



■問3-4 年代別 入院や手術【単一回答】

	問3-4 入院や手術												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武蔵村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
10代	1	1	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%	37.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%
20代	3	11	1	4	13	4	0	2	0	1	4	1	10
	5.6%	20.4%	1.9%	7.4%	24.1%	7.4%	0.0%	3.7%	0.0%	1.9%	7.4%	1.9%	18.5%
30代	4	19	4	8	22	4	1	10	0	1	6	6	14
	4.0%	19.2%	4.0%	8.1%	22.2%	4.0%	1.0%	10.1%	0.0%	1.0%	6.1%	6.1%	14.1%
40代	4	52	0	18	40	5	2	11	0	0	6	7	24
	2.4%	30.8%	0.0%	10.7%	23.7%	3.0%	1.2%	6.5%	0.0%	0.0%	3.6%	4.1%	14.2%
50代	3	60	0	18	62	10	4	19	0	1	6	6	44
	1.3%	25.8%	0.0%	7.7%	26.6%	4.3%	1.7%	8.2%	0.0%	0.4%	2.6%	2.6%	18.9%
60代	2	62	1	4	49	4	3	15	2	1	8	3	24
	1.1%	34.8%	0.6%	2.2%	27.5%	2.2%	1.7%	8.4%	1.1%	0.6%	4.5%	1.7%	13.5%
70代	10	100	1	14	79	10	4	12	0	2	7	4	32
	3.6%	36.4%	0.4%	5.1%	28.7%	3.6%	1.5%	4.4%	0.0%	0.7%	2.5%	1.5%	11.6%
80代	3	47	0	2	19	4	1	4	0	0	3	4	7
	3.2%	50.0%	0.0%	2.1%	20.2%	4.3%	1.1%	4.3%	0.0%	0.0%	3.2%	4.3%	7.4%
90代以上	2	14	1	1	7	0	0	1	0	0	0	0	1
	7.4%	51.9%	3.7%	3.7%	25.9%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%

■問3-4 居住地区別 入院や手術【単一回答】

	問3-4 入院や手術												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武蔵村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
殿ヶ谷地区	1	16	0	21	13	6	1	15	0	0	1	2	13
	1.1%	18.0%	0.0%	23.6%	14.6%	6.7%	1.1%	16.9%	0.0%	0.0%	1.1%	2.2%	14.6%
石畠地区	4	35	2	8	26	4	3	11	0	1	2	2	17
	3.5%	30.4%	1.7%	7.0%	22.6%	3.5%	2.6%	9.6%	0.0%	0.9%	1.7%	1.7%	14.8%
箱根ヶ崎地区	9	116	1	19	96	14	5	19	1	2	15	10	47
	2.5%	32.8%	0.3%	5.4%	27.1%	4.0%	1.4%	5.4%	0.3%	0.6%	4.2%	2.8%	13.3%
長岡地区	3	36	2	6	63	5	0	8	0	1	6	1	14
	2.1%	24.8%	1.4%	4.1%	43.4%	3.4%	0.0%	5.5%	0.0%	0.7%	4.1%	0.7%	9.7%
元狭山地区	6	53	3	10	63	5	3	10	1	1	6	12	32
	2.9%	25.9%	1.5%	4.9%	30.7%	2.4%	1.5%	4.9%	0.5%	0.5%	2.9%	5.9%	15.6%
武蔵野地区	6	109	0	6	38	8	2	12	0	0	10	3	36
	2.6%	47.4%	0.0%	2.6%	16.5%	3.5%	0.9%	5.2%	0.0%	0.0%	4.3%	1.3%	15.7%

問3-5 文化施設の利用

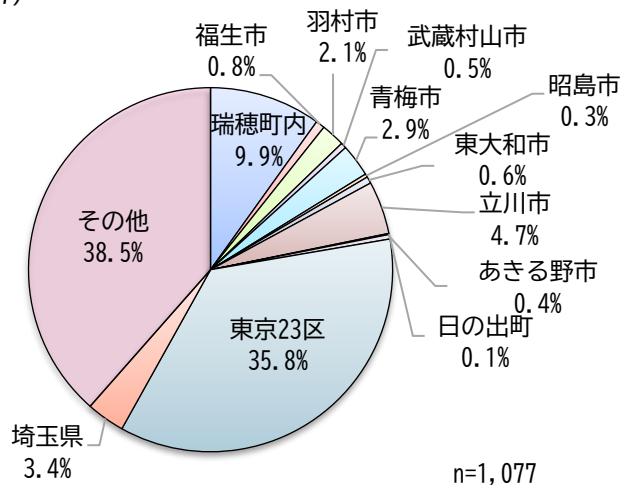
文化施設の利用は「その他」が38.5%と最も高く、次いで「東京23区」が35.8%である。

年代別にみると、「瑞穂町内」と答えている割合が最も高いのは「80代」である。

居住地区別では、文化施設の利用に関しては大きな差は見られない。

■問3-5 文化施設の利用【単一回答】(n=1,077)

瑞穂町内	9.9%	107
福生市	0.8%	9
羽村市	2.1%	22
武蔵村山市	0.5%	5
青梅市	2.9%	31
昭島市	0.3%	3
東大和市	0.6%	6
立川市	4.7%	51
日の出町	0.1%	1
あきる野市	0.4%	4
東京23区	35.8%	386
埼玉県	3.4%	37
その他	38.5%	415
合計	100.0%	1,077



■問3-5 年代別 文化施設の利用【単一回答】

	問3-5 美術館や博物館等の文化施設の利用												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武蔵村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
10代	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	37.5%
	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%
20代	2	0	2	1	0	0	1	3	0	1	23	2	18
	3.8%	0.0%	3.8%	1.9%	0.0%	0.0%	1.9%	5.7%	0.0%	1.9%	43.4%	3.8%	34.0%
30代	8	0	0	0	3	1	1	3	0	0	33	6	41
	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	1.0%	1.0%	3.1%	0.0%	0.0%	34.4%	6.3%	42.7%
40代	5	2	1	1	1	1	0	11	0	1	62	5	74
	3.0%	1.2%	0.6%	0.6%	0.6%	0.6%	0.0%	6.7%	0.0%	0.6%	37.8%	3.0%	45.1%
50代	15	0	2	0	7	0	1	9	1	0	87	11	96
	6.6%	0.0%	0.9%	0.0%	3.1%	0.0%	0.4%	3.9%	0.4%	0.0%	38.0%	4.8%	41.9%
60代	14	2	2	1	3	0	3	5	0	1	70	5	64
	8.2%	1.2%	1.2%	0.6%	1.8%	0.0%	1.8%	2.9%	0.0%	0.6%	41.2%	2.9%	37.6%
70代	36	4	11	1	11	1	0	11	0	0	83	6	72
	15.3%	1.7%	4.7%	0.4%	4.7%	0.4%	0.0%	4.7%	0.0%	0.0%	35.2%	2.5%	30.5%
80代	19	1	2	0	4	0	0	6	0	1	19	2	21
	25.3%	1.3%	2.7%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	8.0%	0.0%	1.3%	25.3%	2.7%	28.0%
90代以上	3	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	11
	17.6%	0.0%	5.9%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	5.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	64.7%

■問3-5 居住地区別 文化施設の利用【単一回答】

	問3-5 美術館や博物館等の文化施設の利用												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武蔵村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
殿ヶ谷地区	11	0	1	1	2	1	1	2	0	0	28	2	37
	12.8%	0.0%	1.2%	1.2%	2.3%	1.2%	1.2%	2.3%	0.0%	0.0%	32.6%	2.3%	43.0%
石畠地区	11	1	2	0	5	0	1	7	0	1	34	2	34
	11.2%	1.0%	2.0%	0.0%	5.1%	0.0%	1.0%	7.1%	0.0%	1.0%	34.7%	2.0%	34.7%
箱根ヶ崎地区	30	4	7	2	9	0	1	14	0	1	136	7	125
	8.9%	1.2%	2.1%	0.6%	2.7%	0.0%	0.3%	4.2%	0.0%	0.3%	40.5%	2.1%	37.2%
長岡地区	10	0	4	0	6	0	2	6	0	2	49	5	50
	7.5%	0.0%	3.0%	0.0%	4.5%	0.0%	1.5%	4.5%	0.0%	1.5%	36.6%	3.7%	37.3%
元狭山地区	25	0	1	2	3	0	0	7	0	0	61	16	80
	12.8%	0.0%	0.5%	1.0%	1.5%	0.0%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	31.3%	8.2%	41.0%
武蔵野地区	15	3	7	0	4	1	1	14	1	0	72	4	80
	7.4%	1.5%	3.5%	0.0%	2.0%	0.5%	0.5%	6.9%	0.5%	0.0%	35.6%	2.0%	39.6%

問3-6 外食

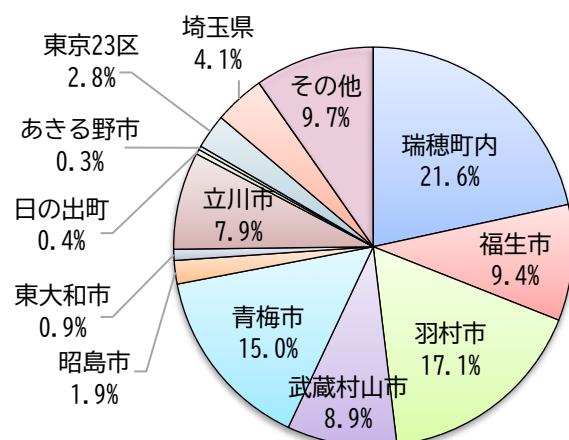
外食は「瑞穂町内」が21.6%で最も高く、「羽村市」が17.1%で続く。

年代別にみると、「20代」は「立川市」の割合が他の年代と比較して高い。

居住地区別にみると、「殿ヶ谷地区」では「武蔵村山市」と回答している割合が高く、「長岡地区」では「青梅市」、「武蔵野地区」では「福生市」や「羽村市」と回答している割合が高い。

■問3-6 外食【単一回答】(n=1,230)

瑞穂町内	21.6%	266
福生市	9.4%	116
羽村市	17.1%	210
武蔵村山市	8.9%	109
青梅市	15.0%	185
昭島市	1.9%	23
東大和市	0.9%	11
立川市	7.9%	97
日の出町	0.4%	5
あきる野市	0.3%	4
東京23区	2.8%	35
埼玉県	4.1%	50
その他	9.7%	119
合計	100.0%	1,230



n=1,230

■問3-6 年代別 外食【単一回答】

	問3-6 外食												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武蔵村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
10代	1	0	0	1	1	0	1	1	0	0	1	1	2
	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	11.1%	22.2%
20代	13	4	3	5	6	3	1	10	0	0	5	0	7
	22.8%	7.0%	5.3%	8.8%	10.5%	5.3%	1.8%	17.5%	0.0%	0.0%	8.8%	0.0%	12.3%
30代	15	6	23	13	14	3	1	8	1	0	7	5	9
	14.3%	5.7%	21.9%	12.4%	13.3%	2.9%	1.0%	7.6%	1.0%	0.0%	6.7%	4.8%	8.6%
40代	30	13	25	21	38	4	0	14	0	0	6	6	14
	17.5%	7.6%	14.6%	12.3%	22.2%	2.3%	0.0%	8.2%	0.0%	0.0%	3.5%	3.5%	8.2%
50代	54	24	34	24	39	3	2	16	1	1	6	13	27
	22.1%	9.8%	13.9%	9.8%	16.0%	1.2%	0.8%	6.6%	0.4%	0.4%	2.5%	5.3%	11.1%
60代	41	20	29	12	30	1	3	14	1	2	6	10	20
	21.7%	10.6%	15.3%	6.3%	15.9%	0.5%	1.6%	7.4%	0.5%	1.1%	3.2%	5.3%	10.6%
70代	61	33	66	22	39	6	2	23	1	1	3	11	23
	21.0%	11.3%	22.7%	7.6%	13.4%	2.1%	0.7%	7.9%	0.3%	0.3%	1.0%	3.8%	7.9%
80代	39	11	22	4	13	3	1	5	1	0	0	1	11
	35.1%	9.9%	19.8%	3.6%	11.7%	2.7%	0.9%	4.5%	0.9%	0.0%	0.0%	0.9%	9.9%
90代以上	5	3	3	2	3	0	0	1	0	0	1	0	2
	25.0%	15.0%	15.0%	10.0%	15.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	10.0%

■問3-6 居住地区別 外食【単一回答】

	問3-6 外食												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武蔵村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
殿ヶ谷地区	21	2	8	28	6	3	4	9	0	0	1	2	10
	22.3%	2.1%	8.5%	29.8%	6.4%	3.2%	4.3%	9.6%	0.0%	0.0%	1.1%	2.1%	10.6%
石畑地区	31	8	13	15	11	3	1	10	1	0	5	4	13
	27.0%	7.0%	11.3%	13.0%	9.6%	2.6%	0.9%	8.7%	0.9%	0.0%	4.3%	3.5%	11.3%
箱根ヶ崎地区	90	32	59	29	65	8	1	32	0	0	11	14	29
	24.3%	8.6%	15.9%	7.8%	17.6%	2.2%	0.3%	8.6%	0.0%	0.0%	3.0%	3.8%	7.8%
長岡地区	35	6	33	5	41	2	0	9	0	1	4	1	19
	22.4%	3.8%	21.2%	3.2%	26.3%	1.3%	0.0%	5.8%	0.0%	0.6%	2.6%	0.6%	12.2%
元狭山地区	49	5	26	17	43	3	2	13	1	0	6	26	26
	22.6%	2.3%	12.0%	7.8%	19.8%	1.4%	0.9%	6.0%	0.5%	0.0%	2.8%	12.0%	12.0%
武蔵野地区	31	60	65	14	15	4	3	20	3	2	8	2	20
	12.6%	24.3%	26.3%	5.7%	6.1%	1.6%	1.2%	8.1%	1.2%	0.8%	3.2%	0.8%	8.1%

問3-7 スポーツ活動

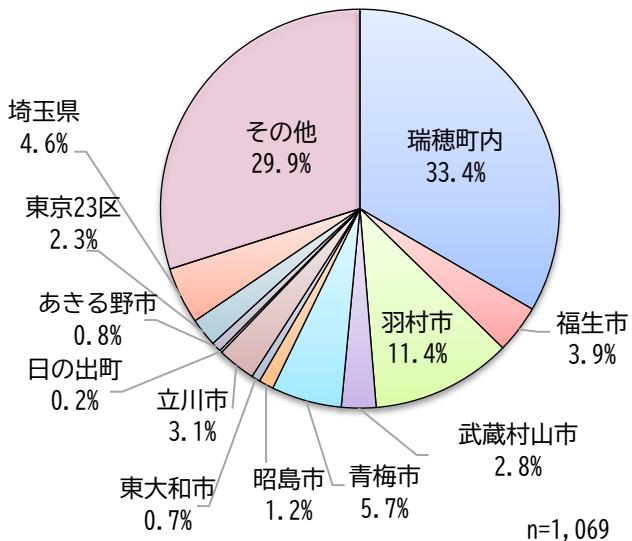
スポーツ活動は「瑞穂町内」が33.4%で最も高く、次いで「その他」が29.9%、「羽村市」が11.4%となっている。

年代別にみると、「瑞穂町内」と回答している割合は「20代」が最も低い。

居住地区別にみると、「羽村市」と回答している割合は「長岡地区」が最も高い。

■問3-7 スポーツ活動【単一回答】(n=1,069)

瑞穂町内	33.4%	357
福生市	3.9%	42
羽村市	11.4%	122
武藏村山市	2.8%	30
青梅市	5.7%	61
昭島市	1.2%	13
東大和市	0.7%	7
立川市	3.1%	33
日の出町	0.2%	2
あきる野市	0.8%	8
東京23区	2.3%	25
埼玉県	4.6%	49
その他	29.9%	320
合計	100.0%	1,069



■問3-7 年代別 スポーツ活動【単一回答】

	問3-7 スポーツ活動												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武藏村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
10代	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
	37.5%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.5%	25.0%
20代	11	2	5	2	2	2	0	3	0	1	3	1	23
	20.0%	3.6%	9.1%	3.6%	3.6%	3.6%	0.0%	5.5%	0.0%	1.8%	5.5%	1.8%	41.8%
30代	29	4	11	4	4	0	0	2	1	1	6	5	29
	30.2%	4.2%	11.5%	4.2%	4.2%	0.0%	0.0%	2.1%	1.0%	1.0%	6.3%	5.2%	30.2%
40代	38	3	14	9	15	5	1	7	0	3	4	9	54
	23.5%	1.9%	8.6%	5.6%	9.3%	3.1%	0.6%	4.3%	0.0%	1.9%	2.5%	5.6%	33.3%
50代	64	12	23	9	12	3	1	5	0	1	5	17	80
	27.6%	5.2%	9.9%	3.9%	5.2%	1.3%	0.4%	2.2%	0.0%	0.4%	2.2%	7.3%	34.5%
60代	54	7	17	2	14	1	3	6	0	2	5	1	58
	31.8%	4.1%	10.0%	1.2%	8.2%	0.6%	1.8%	3.5%	0.0%	1.2%	2.9%	0.6%	34.1%
70代	90	11	39	3	8	1	2	5	1	0	1	12	52
	40.0%	4.9%	17.3%	1.3%	3.6%	0.4%	0.9%	2.2%	0.4%	0.0%	0.4%	5.3%	23.1%
80代	50	1	7	0	3	0	0	2	0	0	1	1	9
	67.6%	1.4%	9.5%	0.0%	4.1%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%	12.2%
90代以上	8	1	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	7
	40.0%	5.0%	10.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	35.0%

■問3-7 居住地区別 スポーツ活動【単一回答】

	問3-7 スポーツ活動												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武藏村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
殿ヶ谷地区	26	0	4	8	3	1	0	4	0	0	0	5	32
	31.3%	0.0%	4.8%	9.6%	3.6%	1.2%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	6.0%	38.6%
石畠地区	38	7	6	7	4	0	1	3	0	0	2	8	28
	36.5%	6.7%	5.8%	6.7%	3.8%	0.0%	1.0%	2.9%	0.0%	0.0%	1.9%	7.7%	26.9%
箱根ヶ崎地区	112	8	44	7	22	6	3	8	0	1	8	15	91
	34.5%	2.5%	13.5%	2.2%	6.8%	1.8%	0.9%	2.5%	0.0%	0.3%	2.5%	4.6%	28.0%
長岡地区	48	3	30	1	10	2	0	1	1	2	4	3	35
	34.3%	2.1%	21.4%	0.7%	7.1%	1.4%	0.0%	0.7%	0.7%	1.4%	2.9%	2.1%	25.0%
元狭山地区	62	3	8	5	12	0	1	6	1	1	7	11	71
	33.0%	1.6%	4.3%	2.7%	6.4%	0.0%	0.5%	3.2%	0.5%	0.5%	3.7%	5.9%	37.8%
武藏野地区	61	20	28	1	8	4	2	11	0	4	4	5	57
	29.8%	9.8%	13.7%	0.5%	3.9%	2.0%	1.0%	5.4%	0.0%	2.0%	2.0%	2.4%	27.8%

問3-8 公園や遊び場の利用

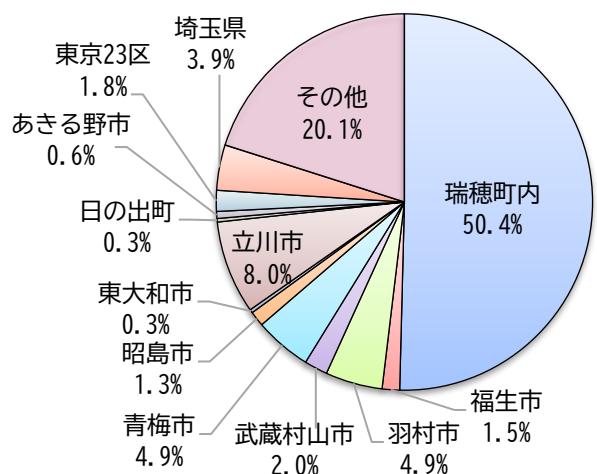
公園や遊び場の利用は「瑞穂町内」が50.4%で最も高く、「その他」が20.1%で続く。

年代別にみると、「その他」と答えている割合が最も高いのは「10代」である。

居住地区別にみると、「殿ヶ谷地区」が「立川市」と答えている割合が最も高い。

■問3-8 公園や遊び場の利用【単一回答】(n=1,140)

瑞穂町内	50.4%	574
福生市	1.5%	17
羽村市	4.9%	56
武藏村山市	2.0%	23
青梅市	4.9%	56
昭島市	1.3%	15
東大和市	0.3%	3
立川市	8.0%	91
日の出町	0.3%	3
あきる野市	0.6%	7
東京23区	1.8%	21
埼玉県	3.9%	45
その他	20.1%	229
合計	100.0%	1,140



n=1,140

■問3-8 年代別 公園や遊び場の利用【単一回答】

	問3-8 公園や遊び場の利用												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武藏村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
10代	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	6
	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%
20代	22	0	2	5	3	0	0	5	0	1	4	1	13
	39.3%	0.0%	3.6%	8.9%	5.4%	0.0%	0.0%	8.9%	0.0%	1.8%	7.1%	1.8%	23.2%
30代	59	1	6	2	6	3	0	6	0	0	2	6	14
	56.2%	1.0%	5.7%	1.9%	5.7%	2.9%	0.0%	5.7%	0.0%	0.0%	1.9%	5.7%	13.3%
40代	70	2	8	4	12	2	2	21	0	0	3	9	32
	42.4%	1.2%	4.8%	2.4%	7.3%	1.2%	1.2%	12.7%	0.0%	0.0%	1.8%	5.5%	19.4%
50代	90	8	10	5	15	2	0	23	1	1	2	15	64
	38.1%	3.4%	4.2%	2.1%	6.4%	0.8%	0.0%	9.7%	0.4%	0.4%	0.8%	6.4%	27.1%
60代	86	3	8	3	5	3	1	14	0	3	3	7	42
	48.3%	1.7%	4.5%	1.7%	2.8%	1.7%	0.6%	7.9%	0.0%	1.7%	1.7%	3.9%	23.6%
70代	154	2	16	3	9	5	0	13	2	0	5	6	40
	60.4%	0.8%	6.3%	1.2%	3.5%	2.0%	0.0%	5.1%	0.8%	0.0%	2.0%	2.4%	15.7%
80代	62	1	3	0	3	0	0	4	0	2	1	0	7
	74.7%	1.2%	3.6%	0.0%	3.6%	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	2.4%	1.2%	0.0%	8.4%
90代以上	15	0	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	5
	62.5%	0.0%	8.3%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.8%

■問3-8 居住地区別 公園や遊び場の利用【単一回答】

	問3-8 公園や遊び場の利用												
	瑞穂町内	福生市	羽村市	武藏村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
殿ヶ谷地区	34	1	2	5	6	1	0	13	0	0	1	2	20
	40.0%	1.2%	2.4%	5.9%	7.1%	1.2%	0.0%	15.3%	0.0%	0.0%	1.2%	2.4%	23.5%
石畠地区	56	5	3	2	4	1	1	9	0	0	1	6	21
	51.4%	4.6%	2.8%	1.8%	3.7%	0.9%	0.9%	8.3%	0.0%	0.0%	0.9%	5.5%	19.3%
箱根ヶ崎地区	185	3	15	7	15	5	1	20	0	3	12	12	66
	53.8%	0.9%	4.4%	2.0%	4.4%	1.5%	0.3%	5.8%	0.0%	0.9%	3.5%	3.5%	19.2%
長岡地区	89	0	16	1	9	0	1	10	0	0	2	2	18
	60.1%	0.0%	10.8%	0.7%	6.1%	0.0%	0.7%	6.8%	0.0%	0.0%	1.4%	1.4%	12.2%
元狭山地区	89	1	6	3	15	1	0	15	1	0	2	19	50
	44.1%	0.5%	3.0%	1.5%	7.4%	0.5%	0.0%	7.4%	0.5%	0.0%	1.0%	9.4%	24.8%
武蔵野地区	109	7	14	2	6	6	0	23	2	2	3	4	48
	48.2%	3.1%	6.2%	0.9%	2.7%	2.7%	0.0%	10.2%	0.9%	0.9%	1.3%	1.8%	21.2%

3) 瑞穂町の将来像や現状の評価について

問4-1 以下に挙げる主な瑞穂町の施策への満足度をお答えください。

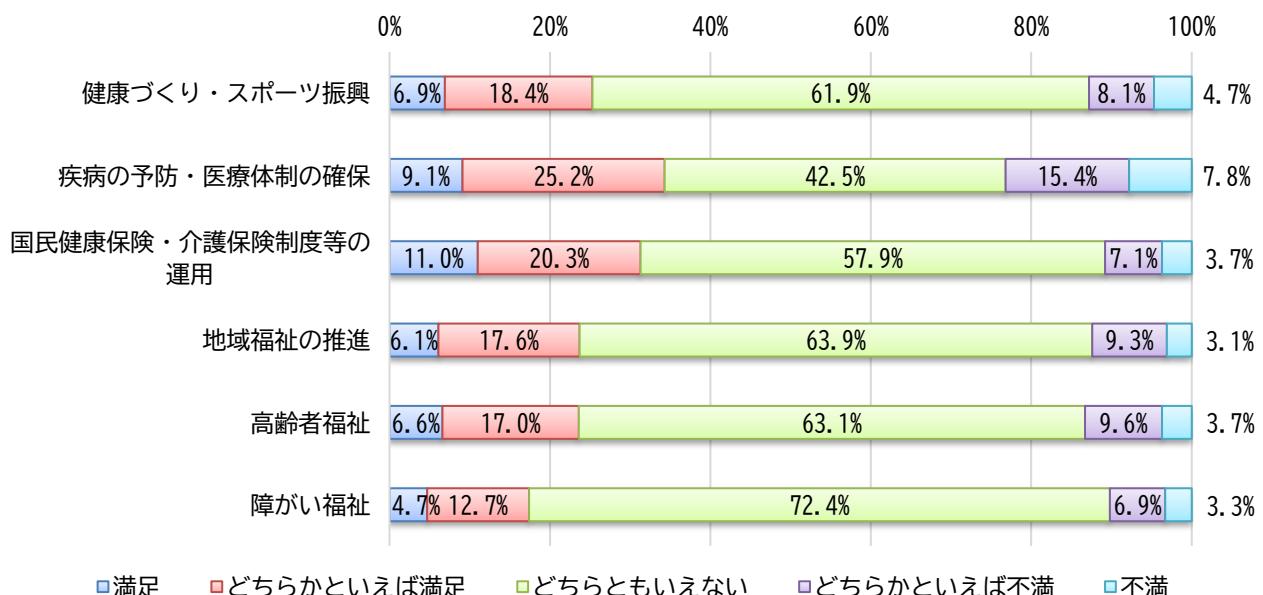
問4-1-1 健康・福祉

「疾病の予防・医療体制の確保」の「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が34.3%で最も高く、次いで「国民健康保険・介護保険制度等の運用」の「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が31.3%となっている。

「疾病の予防・医療体制の確保」の満足度について年代別にみると、「70代」以上は「満足」を選択する割合が、他の年代と比較して高い。

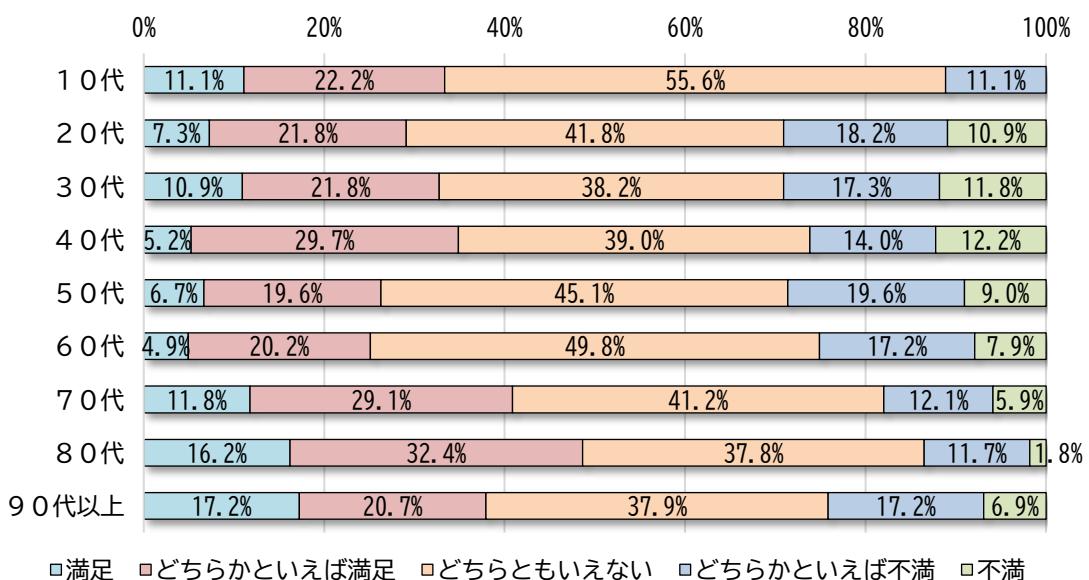
■問4-1-1 健康・福祉【単一回答】

健康・福祉	満足	どちらかとい えれば満足	どちらともい えない	どちらかとい えれば不満	不満	合計
健康づくり・スポーツ振興	6.9%	18.4%	61.9%	8.1%	4.7%	1,266
疾病の予防・医療体制の確保	9.1%	25.2%	42.5%	15.4%	7.8%	1,303
国民健康保険・介護保険制度等の運用	11.0%	20.3%	57.9%	7.1%	3.7%	1,312
地域福祉の推進	6.1%	17.6%	63.9%	9.3%	3.1%	1,289
高齢者福祉	6.6%	17.0%	63.1%	9.6%	3.7%	1,297
障がい福祉	4.7%	12.7%	72.4%	6.9%	3.3%	1,256



■問4-1-1 年代別 疾病の予防・医療体制の確保【単一回答】

	健康・福祉 疾病の予防・医療体制の確保				
	満足	どちらかといえれば満足	どちらともいえない	どちらかといえれば不満	不満
10代	11.1%	22.2%	55.6%	11.1%	0.0%
20代	7.3%	21.8%	41.8%	18.2%	10.9%
30代	10.9%	21.8%	38.2%	17.3%	11.8%
40代	5.2%	29.7%	39.0%	14.0%	12.2%
50代	6.7%	19.6%	45.1%	19.6%	9.0%
60代	4.9%	20.2%	49.8%	17.2%	7.9%
70代	11.8%	29.1%	41.2%	12.1%	5.9%
80代	16.2%	32.4%	37.8%	11.7%	1.8%
90代以上	17.2%	20.7%	37.9%	17.2%	6.9%



問4-1-2 子ども・教育

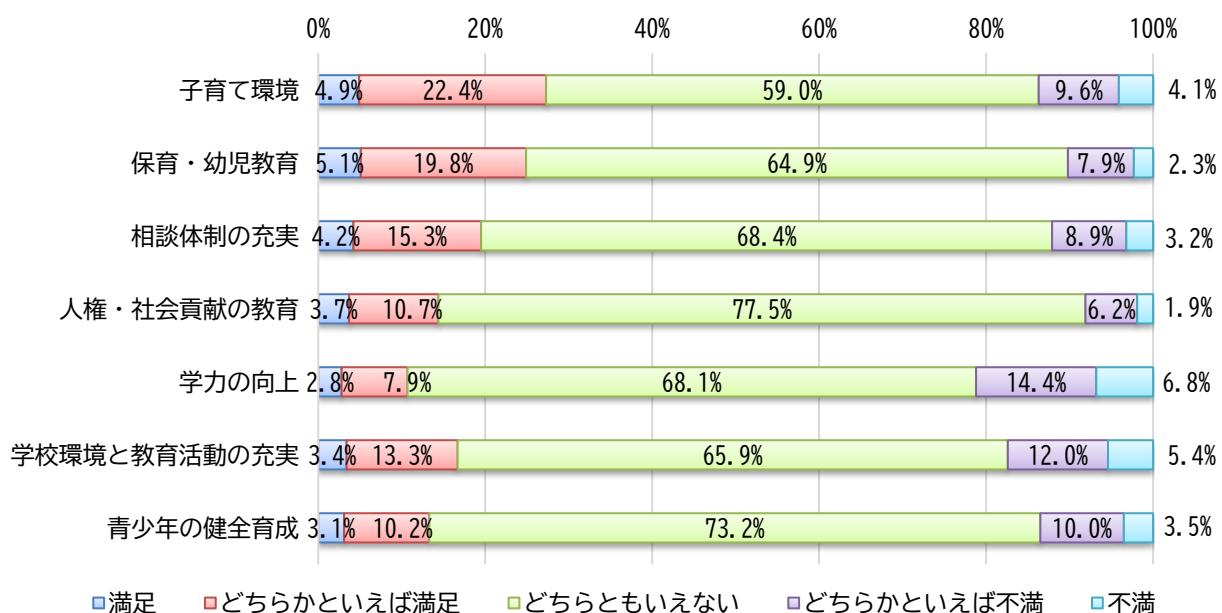
「子育て環境」の「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が27.3%で最も高く、次いで「保育・幼児教育」の「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が24.9%となっている。

「子育て環境」の満足度について同居家族別にみると、「小学校入学前の子どもがいる」及び「小・中学生の子どもがいる」人は、「満足」もしくは「どちらかといえば満足」を選択する割合が高いが、「不満」及び「どちらかといえば不満」を選択した割合も高い。

「学力の向上」の満足度について同居家族別にみると、「小学校入学前の子どもがいる」及び「小・中学生の子どもがいる」人は、「不満」及び「どちらかといえば不満」を選択した割合が高い。

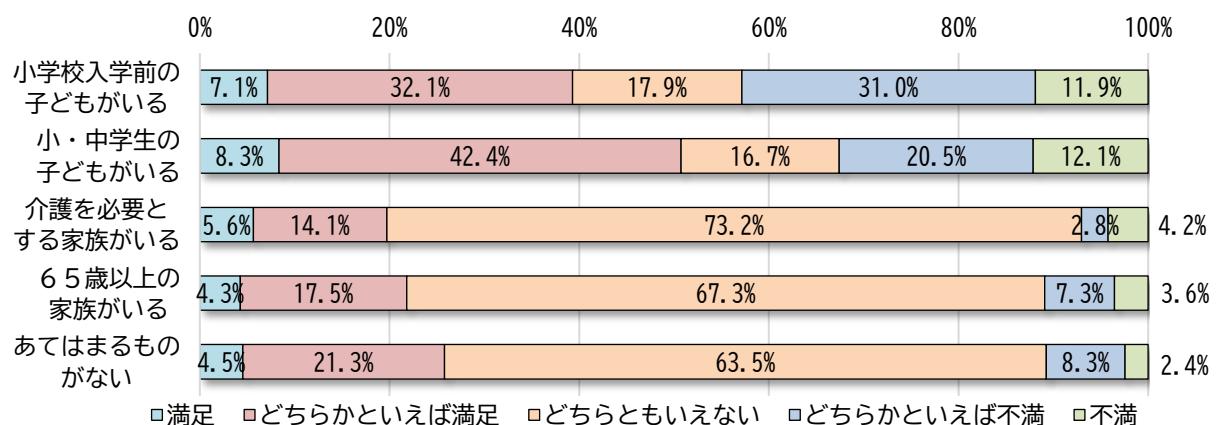
■問4-1-2 子ども・教育【単一回答】

子ども・教育	満足	どちらかといえれば満足	どちらともいえない	どちらかといえれば不満	不満	合計
子育て環境	4.9%	22.4%	59.0%	9.6%	4.1%	1,216
保育・幼児教育	5.1%	19.8%	64.9%	7.9%	2.3%	1,205
相談体制の充実	4.2%	15.3%	68.4%	8.9%	3.2%	1,209
人権・社会貢献の教育	3.7%	10.7%	77.5%	6.2%	1.9%	1,203
学力の向上	2.8%	7.9%	68.1%	14.4%	6.8%	1,209
学校環境と教育活動の充実	3.4%	13.3%	65.9%	12.0%	5.4%	1,207
青少年の健全育成	3.1%	10.2%	73.2%	10.0%	3.5%	1,210



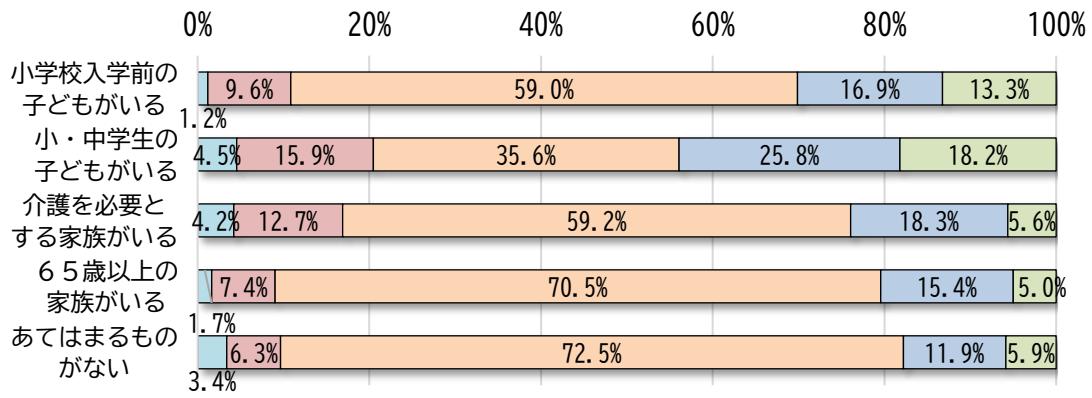
■問4-1-2 同居家族別 子育て環境【単一回答】

	子ども・教育 子育て環境				
	満足	どちらかといえれば満足	どちらともいえない	どちらかといえれば不満	不満
小学校入学前の子どもがいる	7.1%	32.1%	17.9%	31.0%	11.9%
小・中学生の子どもがいる	8.3%	42.4%	16.7%	20.5%	12.1%
介護を必要とする家族がいる	5.6%	14.1%	73.2%	2.8%	4.2%
65歳以上の家族がいる	4.3%	17.5%	67.3%	7.3%	3.6%
あてはまるものがない	4.5%	21.3%	63.5%	8.3%	2.4%



■問4-1-2 同居家族別 学力の向上【単一回答】

	子ども・教育 学力の向上				
	満足	どちらかといえれば満足	どちらともいえない	どちらかといえれば不満	不満
小学校入学前の子どもがいる	1.2%	9.6%	59.0%	16.9%	13.3%
小・中学生の子どもがいる	4.5%	15.9%	35.6%	25.8%	18.2%
介護を必要とする家族がいる	4.2%	12.7%	59.2%	18.3%	5.6%
65歳以上の家族がいる	1.7%	7.4%	70.5%	15.4%	5.0%
あてはまるものがない	3.4%	6.3%	72.5%	11.9%	5.9%



□満足 □どちらかといえれば満足 □どちらともいえない □どちらかといえれば不満 □不満

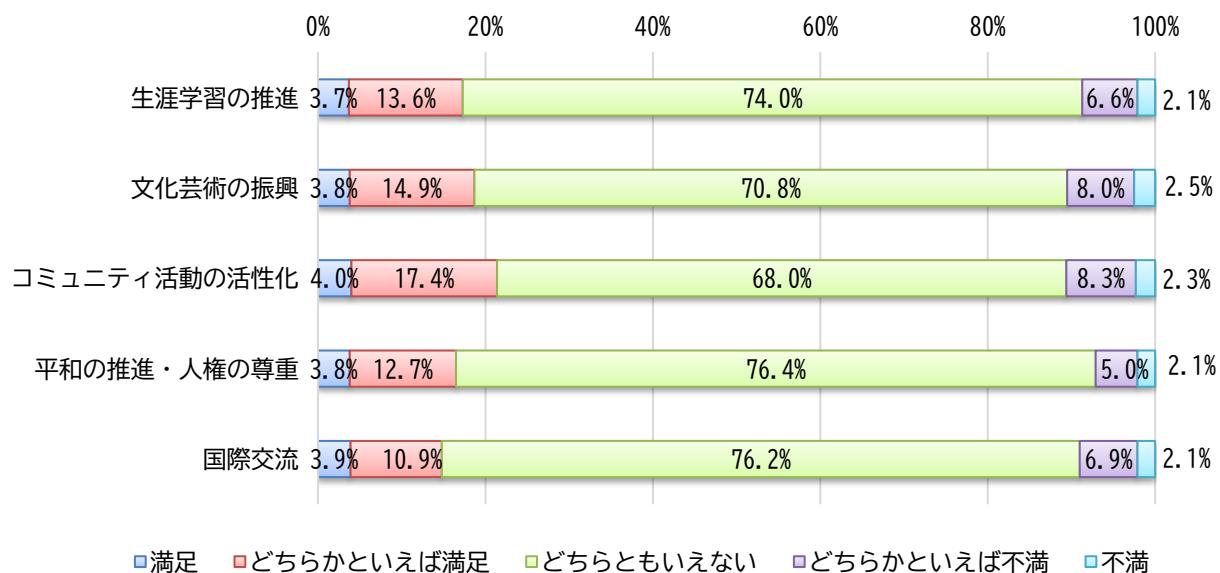
問4-1-3 平和・文化

「コミュニティ活動の活性化」の「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が21.4%で最も高く、次いで「文化芸術の振興」の「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が18.7%となっている。

「文化・芸術の振興」について年代別にみると、「満足」と「どちらかといえば満足」を合わせた合計は、「30代」以下と「70代」以上で高くなっている。

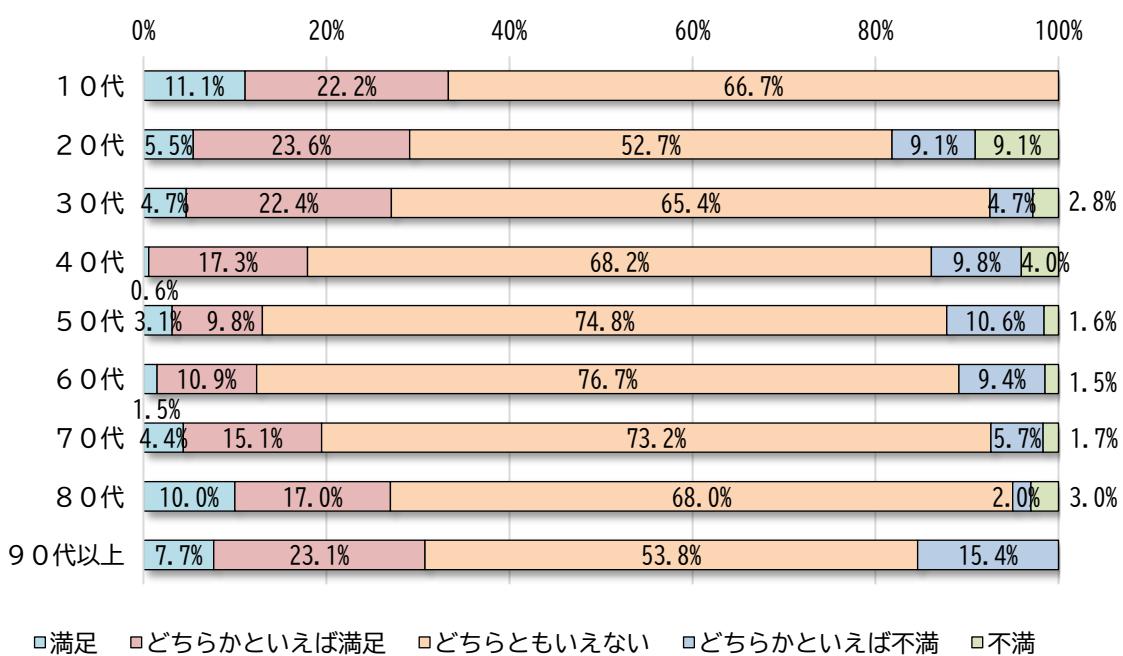
■問4-1-3 平和・文化【單一回答】

平和・文化	満足	どちらかとい えれば満足	どちらともい えない	どちらかとい えれば不満	不満	合計
生涯学習の推進	3.7%	13.6%	74.0%	6.6%	2.1%	1,252
文化芸術の振興	3.8%	14.9%	70.8%	8.0%	2.5%	1,258
コミュニティ活動の活性化	4.0%	17.4%	68.0%	8.3%	2.3%	1,270
平和の推進・人権の尊重	3.8%	12.7%	76.4%	5.0%	2.1%	1,245
国際交流	3.9%	10.9%	76.2%	6.9%	2.1%	1,242



■問4-1-3 年代別 文化芸術の振興【単一回答】

	平和・文化 文化芸術の振興				
	満足	どちらかといえれば満足	どちらともいえない	どちらかといえれば不満	不満
10代	11.1%	22.2%	66.7%	0.0%	0.0%
20代	5.5%	23.6%	52.7%	9.1%	9.1%
30代	4.7%	22.4%	65.4%	4.7%	2.8%
40代	0.6%	17.3%	68.2%	9.8%	4.0%
50代	3.1%	9.8%	74.8%	10.6%	1.6%
60代	1.5%	10.9%	76.7%	9.4%	1.5%
70代	4.4%	15.1%	73.2%	5.7%	1.7%
80代	10.0%	17.0%	68.0%	2.0%	3.0%
90代以上	7.7%	23.1%	53.8%	15.4%	0.0%



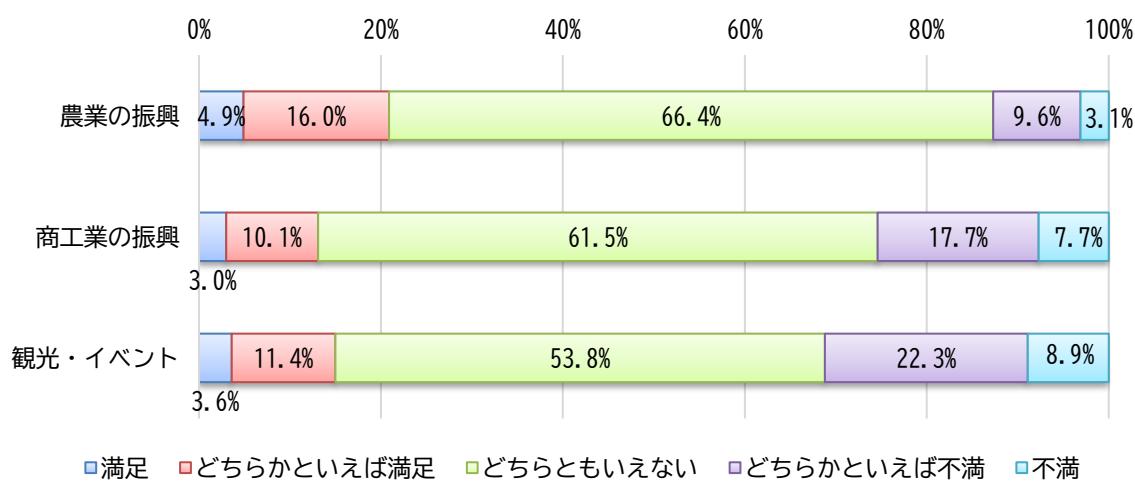
問4-1-4 産業・観光

「農業の振興」の「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が20.9%で最も高く、次いで「観光・イベント」の「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が15.0%となっている。

「観光・イベント」の満足度について、年代別にみると「満足」及び「どちらかといえば満足」を選択した割合が高いのは、「10代」から「30代」までとなっている。

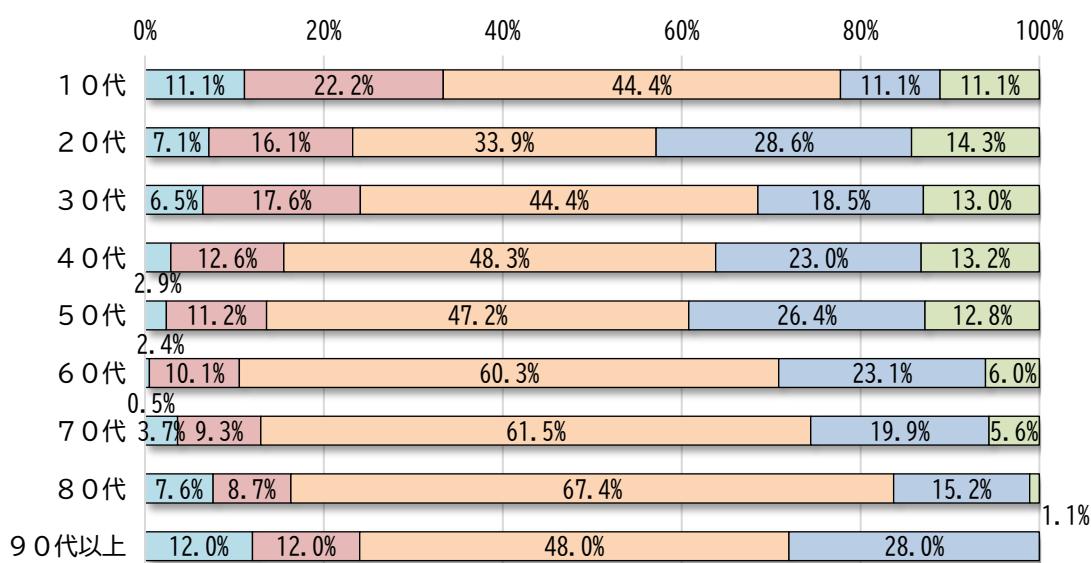
■問4-1-4 産業・観光【単一回答】

産業・観光	満足	どちらかとい えれば満足	どちらともい えない	どちらかとい えれば不満	不満	合計
農業の振興	4.9%	16.0%	66.4%	9.6%	3.1%	1,243
商工業の振興	3.0%	10.1%	61.5%	17.7%	7.7%	1,251
観光・イベント	3.6%	11.4%	53.8%	22.3%	8.9%	1,248



■問4-1-4 年代別 観光・イベント【単一回答】

	産業・観光 観光・イベント				
	満足	どちらかといえども満足	どちらともいえない	どちらかといえども不満	不満
10代	11.1%	22.2%	44.4%	11.1%	11.1%
20代	7.1%	16.1%	33.9%	28.6%	14.3%
30代	6.5%	17.6%	44.4%	18.5%	13.0%
40代	2.9%	12.6%	48.3%	23.0%	13.2%
50代	2.4%	11.2%	47.2%	26.4%	12.8%
60代	0.5%	10.1%	60.3%	23.1%	6.0%
70代	3.7%	9.3%	61.5%	19.9%	5.6%
80代	7.6%	8.7%	67.4%	15.2%	1.1%
90代以上	12.0%	12.0%	48.0%	28.0%	0.0%



□満足 □どちらかといえども満足 □どちらともいえない □どちらかといえども不満 □不満

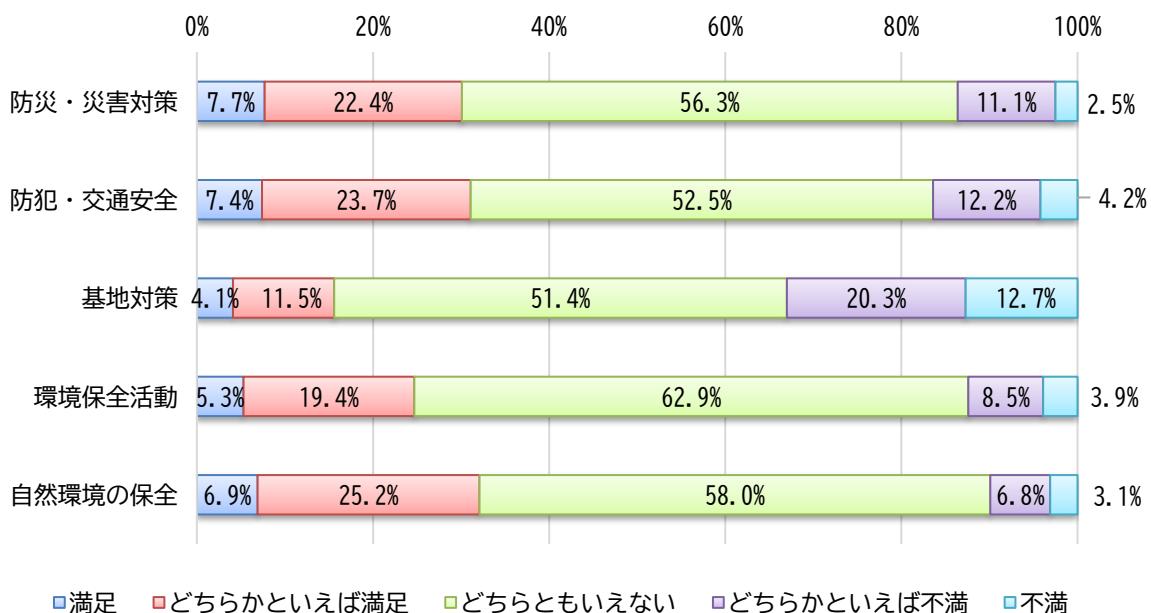
問4-1-5 環境・安全

「自然環境の保全」の「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が32.1%で最も高く、次いで「防犯・交通安全」の「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が31.1%となっている。

「基地対策」の満足度について、居住地区別にみると「武蔵野地区」は「不満」を選択した割合が高く、「元狭山地区」は、「どちらかといえば不満」及び「不満」を選択した割合が低い。また「自然環境の保全」については、「殿ヶ谷地区」及び「箱根ヶ崎地区」は「どちらかといえば満足」を選択した割合が高く、「元狭山地区」は「どちらかといえば満足」を選択した割合が低い。

■問4-1-5 環境・安全【單一回答】

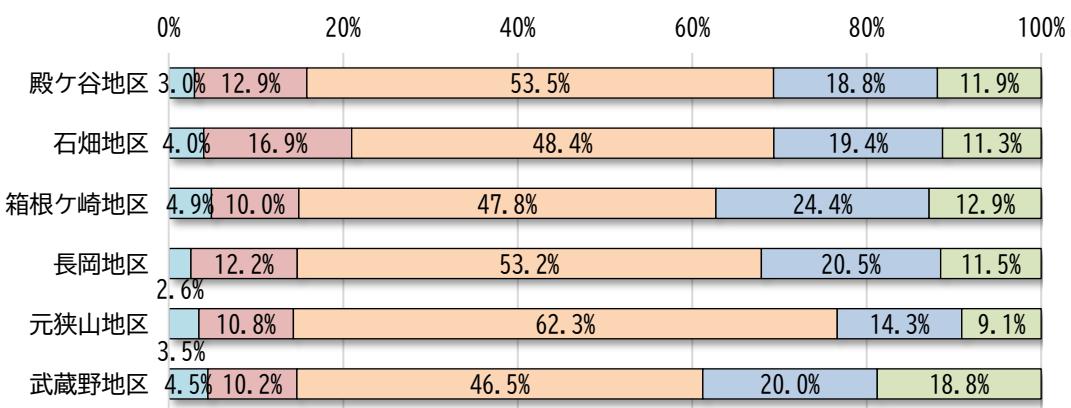
環境・安全	満足	どちらかとい えれば満足	どちらともい えない	どちらかとい えれば不満	不満	合計
防災・災害対策	7.7%	22.4%	56.3%	11.1%	2.5%	1,274
防犯・交通安全	7.4%	23.7%	52.5%	12.2%	4.2%	1,276
基地対策	4.1%	11.5%	51.4%	20.3%	12.7%	1,278
環境保全活動	5.3%	19.4%	62.9%	8.5%	3.9%	1,268
自然環境の保全	6.9%	25.2%	58.0%	6.8%	3.1%	1,270



■問4-1-5 環境・安全【複数回答】

■問4-1-5 居住地区別 基地対策【単一回答】

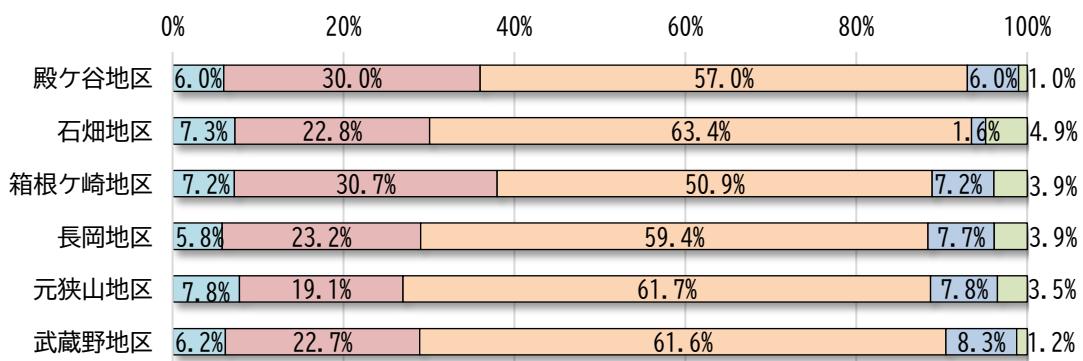
	環境・安全 基地対策				
	満足	どちらかといえれば満足	どちらともいえない	どちらかといえれば不満	不満
殿ヶ谷地区	3.0%	12.9%	53.5%	18.8%	11.9%
石畠地区	4.0%	16.9%	48.4%	19.4%	11.3%
箱根ヶ崎地区	4.9%	10.0%	47.8%	24.4%	12.9%
長岡地区	2.6%	12.2%	53.2%	20.5%	11.5%
元狭山地区	3.5%	10.8%	62.3%	14.3%	9.1%
武蔵野地区	4.5%	10.2%	46.5%	20.0%	18.8%



□満足 □どちらかといえれば満足 □どちらともいえない □どちらかといえれば不満 □不満

■問4-1-5 居住地区別 自然環境の保全【単一回答】

	環境・安全 自然環境の保全				
	満足	どちらかといえれば満足	どちらともいえない	どちらかといえれば不満	不満
殿ヶ谷地区	6.0%	30.0%	57.0%	6.0%	1.0%
石畠地区	7.3%	22.8%	63.4%	1.6%	4.9%
箱根ヶ崎地区	7.2%	30.7%	50.9%	7.2%	3.9%
長岡地区	5.8%	23.2%	59.4%	7.7%	3.9%
元狭山地区	7.8%	19.1%	61.7%	7.8%	3.5%
武蔵野地区	6.2%	22.7%	61.6%	8.3%	1.2%



□満足 □どちらかといえれば満足 □どちらともいえない □どちらかといえれば不満 □不満

問4-1-6 まちづくり

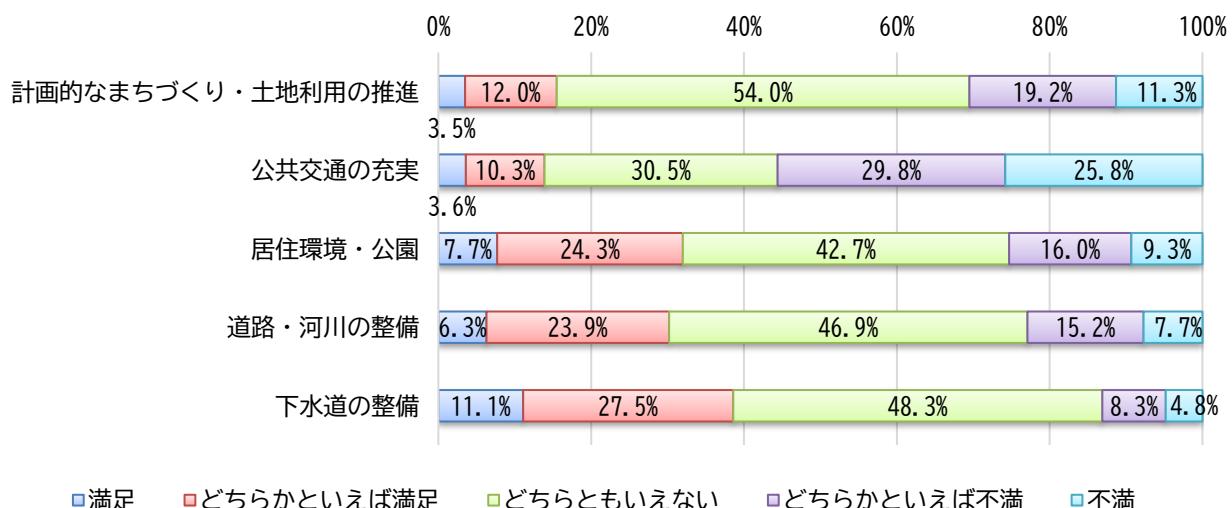
「下水道の整備」の「満足」、「どちらかといえど満足」の合計が38.6%で最も高く、次いで「居住環境・公園」の「満足」、「どちらかといえど満足」の合計が32.0%となっている。

「公共交通の充実」の満足度について、年代別にみると「20代」及び「30代」は「不満」を選択した割合が高い。

また、居住地区別にみると、「元狭山地区」で「不満」と選択している割合が高い。

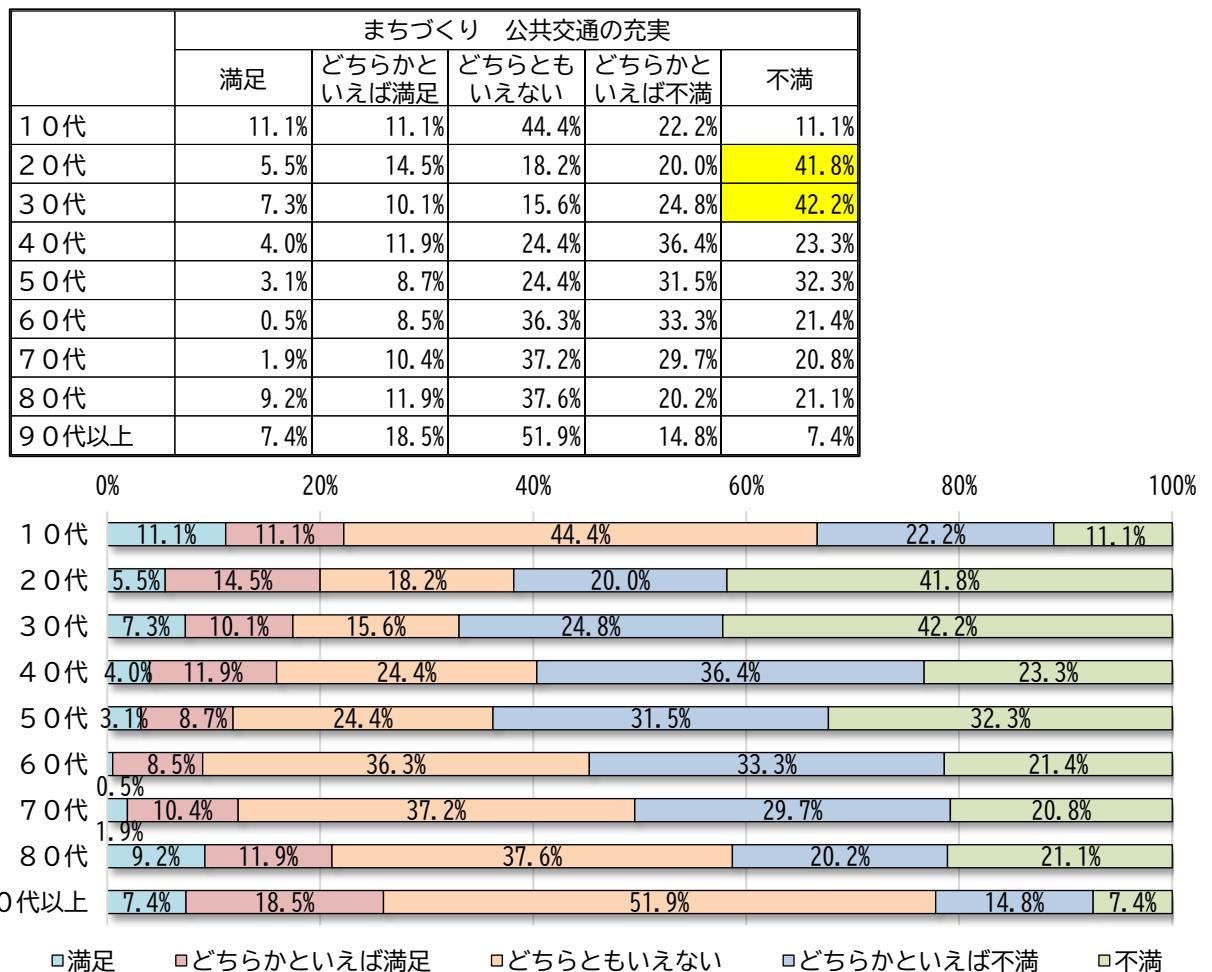
■問4-1-6 まちづくり【単一回答】

まちづくり	満足	どちらかといえど満足	どちらともいえない	どちらかといえど不満	不満	合計
計画的なまちづくり・土地利用の推進	3.5%	12.0%	54.0%	19.2%	11.3%	1,264
公共交通の充実	3.6%	10.3%	30.5%	29.8%	25.8%	1,291
居住環境・公園	7.7%	24.3%	42.7%	16.0%	9.3%	1,284
道路・河川の整備	6.3%	23.9%	46.9%	15.2%	7.7%	1,276
下水道の整備	11.1%	27.5%	48.3%	8.3%	4.8%	1,281

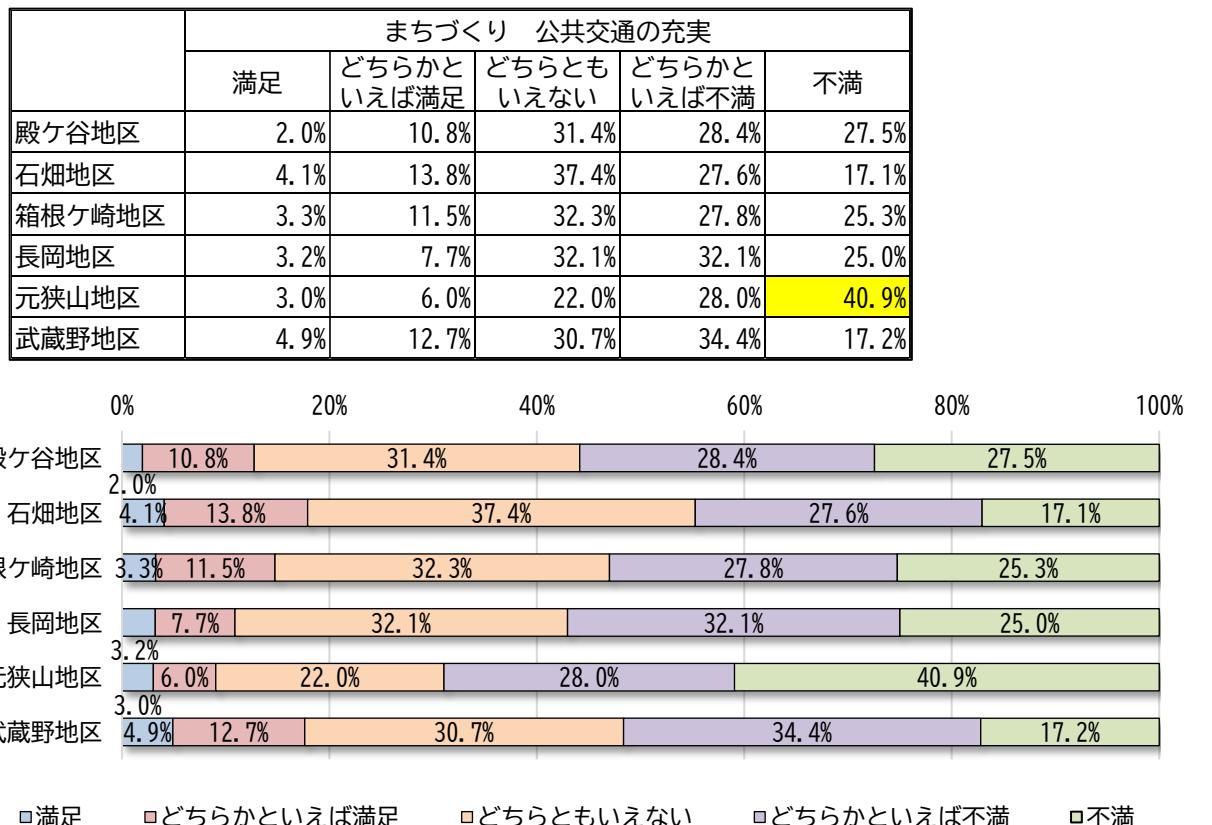


■満足 ■どちらかといえど満足 ■どちらともいえない ■どちらかといえど不満 ■不満

■問4-1-6 年代別 公共交通の充実【単一回答】



■問4-1-6 居住地区別 公共交通の充実【単一回答】



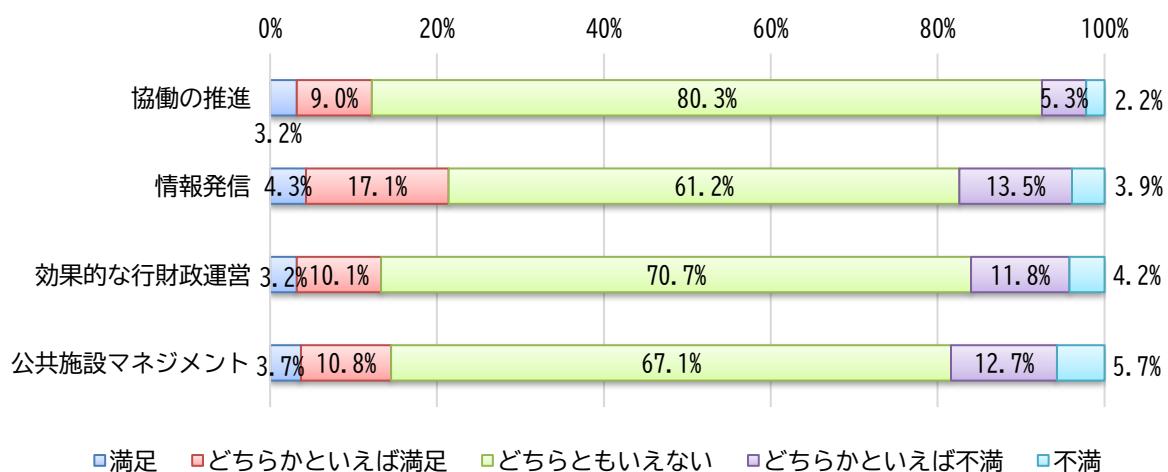
問4-1-7 行政運営

「情報発信」の「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が21.4%で最も高く、次いで「公共施設マネジメント」の「満足」、「どちらかといえば満足」の合計が14.5%となっている。

「情報発信」の満足度について、年代別にみると「20代」、「30代」及び「80代」は「満足」及び「どちらかといえば満足」を選択した割合が高いが、「20代」及び「30代」については「どちらかといえば不満」及び「不満」を選択した割合も高い。

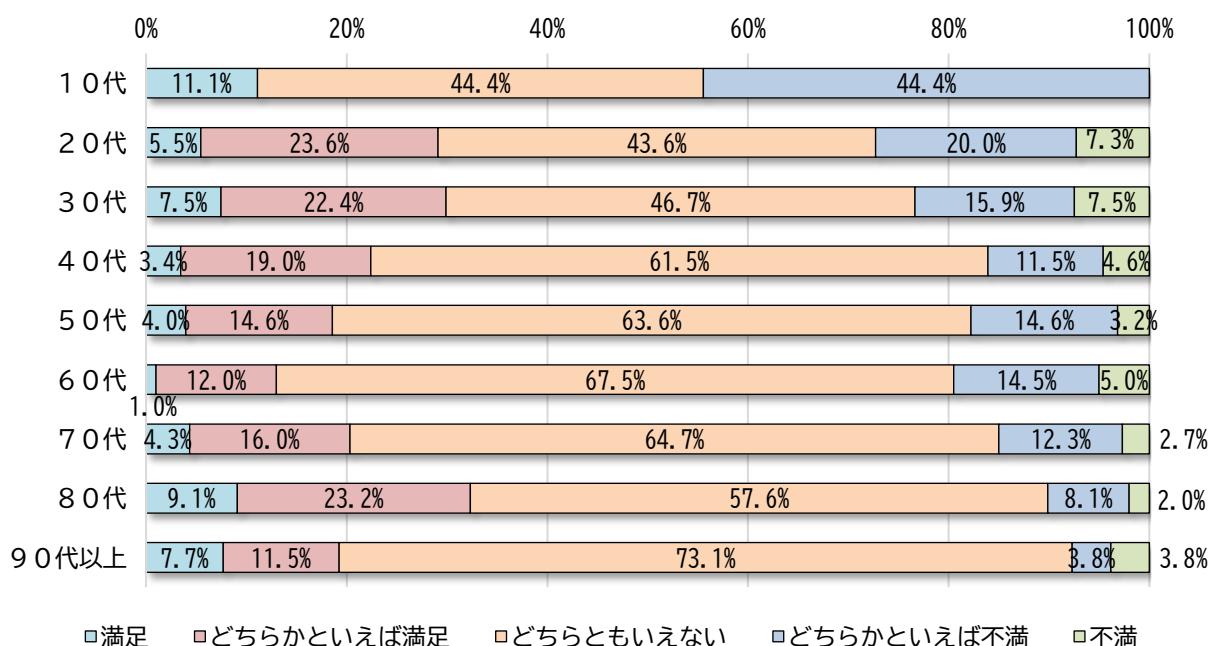
■問4-1-7 行政運営【単一回答】

行政運営	満足	どちらかとい えれば満足	どちらともい えない	どちらかとい えれば不満	不満	合計
協働の推進	3.2%	9.0%	80.3%	5.3%	2.2%	1,244
情報発信	4.3%	17.1%	61.2%	13.5%	3.9%	1,256
効果的な行財政運営	3.2%	10.1%	70.7%	11.8%	4.2%	1,251
公共施設マネジメント	3.7%	10.8%	67.1%	12.7%	5.7%	1,246



■問4-1-7 年代別 情報発信【単一回答】

	行政運営 情報発信				
	満足	どちらかといえれば満足	どちらともいえない	どちらかといえれば不満	不満
10代	11.1%	0.0%	44.4%	44.4%	0.0%
20代	5.5%	23.6%	43.6%	20.0%	7.3%
30代	7.5%	22.4%	46.7%	15.9%	7.5%
40代	3.4%	19.0%	61.5%	11.5%	4.6%
50代	4.0%	14.6%	63.6%	14.6%	3.2%
60代	1.0%	12.0%	67.5%	14.5%	5.0%
70代	4.3%	16.0%	64.7%	12.3%	2.7%
80代	9.1%	23.2%	57.6%	8.1%	2.0%
90代以上	7.7%	11.5%	73.1%	3.8%	3.8%



②問4-2 以下に挙げる主な瑞穂町の施策への重要度をお答えください。

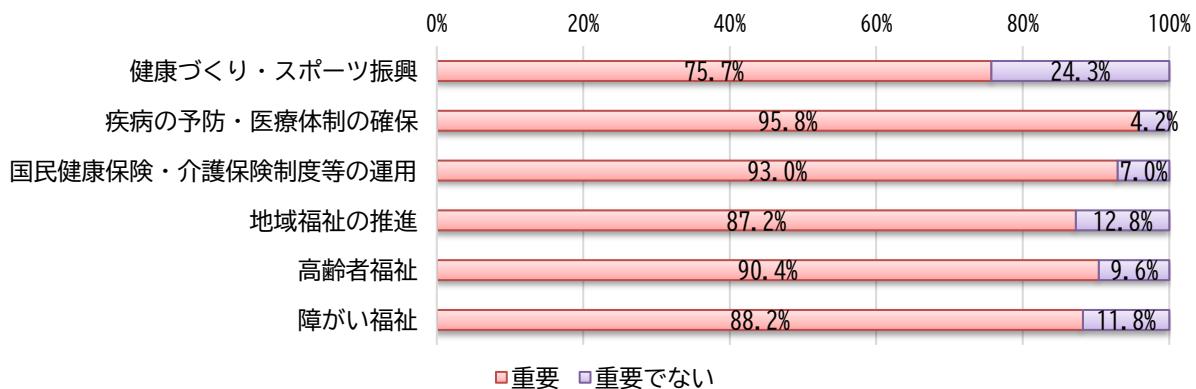
問4-2-1 健康・福祉

「疾病の予防・医療体制の確保」の重要度が95.8%で最も高く、次いで「国民健康保険・介護保険制度等の運用」の重要度が93.0%、「高齢者福祉」の重要度が90.4%となっている。

「健康づくり・スポーツ振興」の重要度について年代別にみると、年齢が高くなるほど「重要」を選択した割合が高くなる傾向となっている。

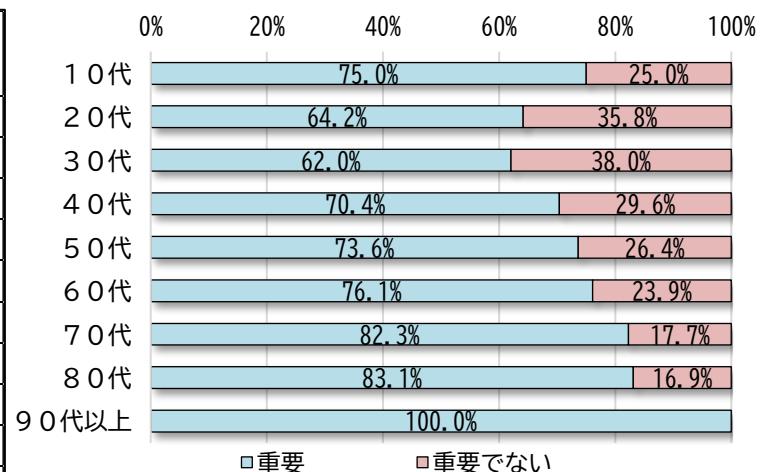
■問4-2-1 健康・福祉【単一回答】

健康・福祉	重要	重要でない	合計
健康づくり・スポーツ振興	75.7%	24.3%	1,149
疾病の予防・医療体制の確保	95.8%	4.2%	1,179
国民健康保険・介護保険制度等の運用	93.0%	7.0%	1,179
地域福祉の推進	87.2%	12.8%	1,145
高齢者福祉	90.4%	9.6%	1,165
障がい福祉	88.2%	11.8%	1,137



■問4-2-1 年代別 健康づくり・スポーツ振興【単一回答】

	健康・福祉	
	重要	重要でない
10代	75.0%	25.0%
20代	64.2%	35.8%
30代	62.0%	38.0%
40代	70.4%	29.6%
50代	73.6%	26.4%
60代	76.1%	23.9%
70代	82.3%	17.7%
80代	83.1%	16.9%
90代以上	100.0%	0.0%



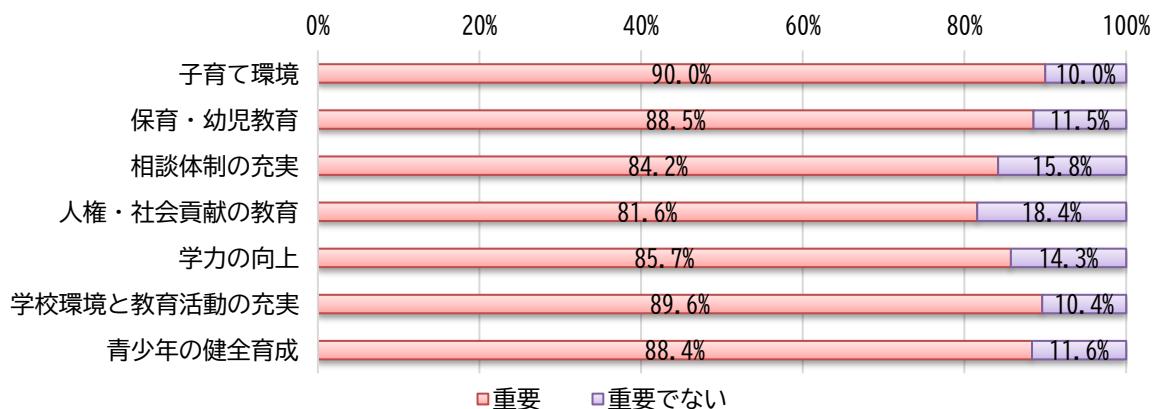
問4-2-2 子ども・教育

「子育て環境」の重要度が90.0%で最も高く、次いで「学校環境と教育活動の充実」の重要度が89.6%、「保育・幼児教育」の重要度が88.5%となっている。

「相談体制の充実」の重要度について年代別にみると、「20代」は他の年代と比較して「重要」を選択した割合が低く、「重要でない」を選択した割合が高い。

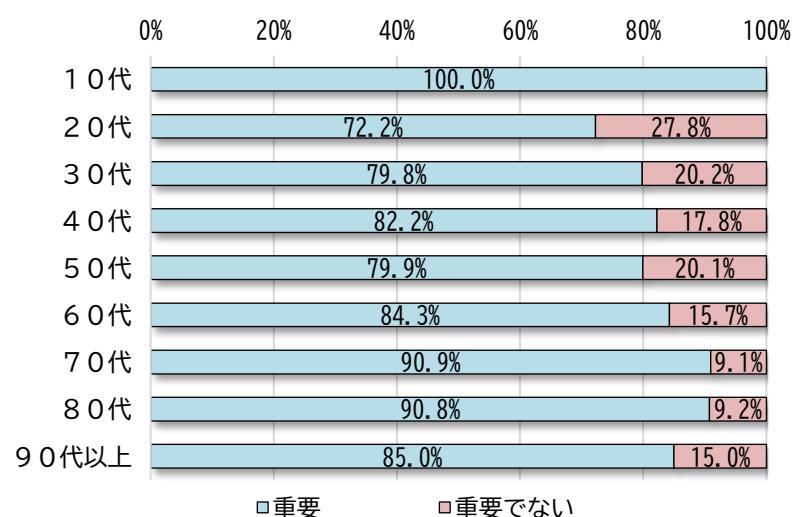
■問4-2-2 子ども・教育【単一回答】

子ども・教育	重要	重要でない	合計
子育て環境	90.0%	10.0%	1,119
保育・幼児教育	88.5%	11.5%	1,108
相談体制の充実	84.2%	15.8%	1,111
人権・社会貢献の教育	81.6%	18.4%	1,118
学力の向上	85.7%	14.3%	1,115
学校環境と教育活動の充実	89.6%	10.4%	1,117
青少年の健全育成	88.4%	11.6%	1,116



■問4-2-2 年代別 相談体制の充実【単一回答】

	子ども・教育 相談体制の充実	
	重要	重要でない
10代	100.0%	0.0%
20代	72.2%	27.8%
30代	79.8%	20.2%
40代	82.2%	17.8%
50代	79.9%	20.1%
60代	84.3%	15.7%
70代	90.9%	9.1%
80代	90.8%	9.2%
90代以上	85.0%	15.0%



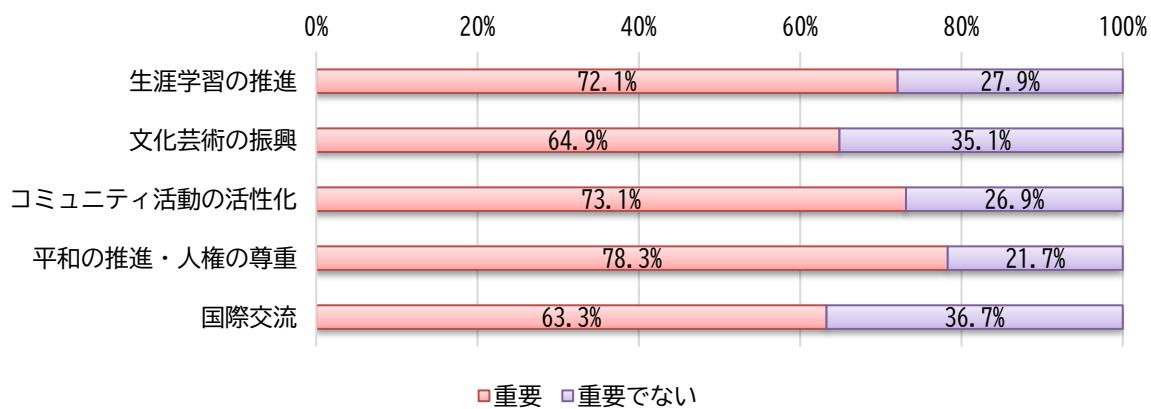
問4-2-3 平和・文化

「平和の推進・人権の尊重」の重要度が78.3%で最も高く、「コミュニティ活動の活性化」の重要度が73.1%と続いている。

「コミュニティ活動の活性化」の重要度について年代別にみると、「10代」は「重要」を選択した割合が100.0%となったが、その他の年代では、「50代」を除き年代が高くなるほど「重要」を選択した割合が高くなる傾向となった。

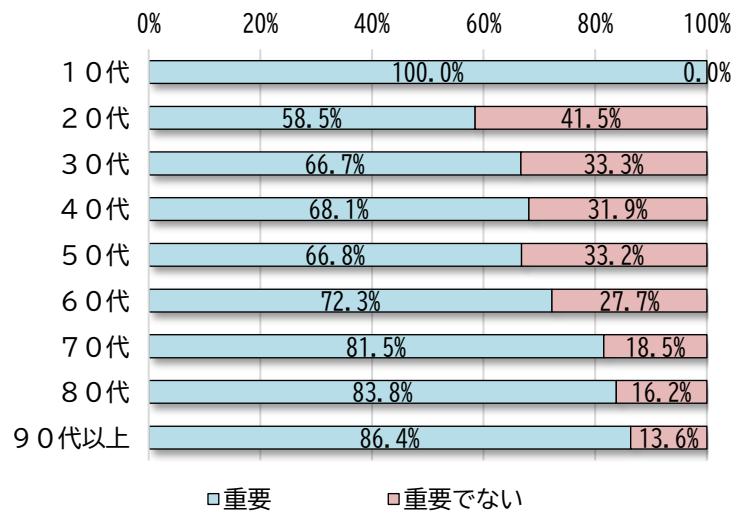
■問4-2-3 平和・文化【單一回答】

平和・文化	重要	重要でない	合計
生涯学習の推進	72.1%	27.9%	1,118
文化芸術の振興	64.9%	35.1%	1,119
コミュニティ活動の活性化	73.1%	26.9%	1,120
平和の推進・人権の尊重	78.3%	21.7%	1,120
国際交流	63.3%	36.7%	1,111



■問4-2-3 年代別 コミュニティ活動の活性化【單一回答】

	平和・文化 コミュニティ活動の活性化	
	重要	重要でない
10代	100.0%	0.0%
20代	58.5%	41.5%
30代	66.7%	33.3%
40代	68.1%	31.9%
50代	66.8%	33.2%
60代	72.3%	27.7%
70代	81.5%	18.5%
80代	83.8%	16.2%
90代以上	86.4%	13.6%



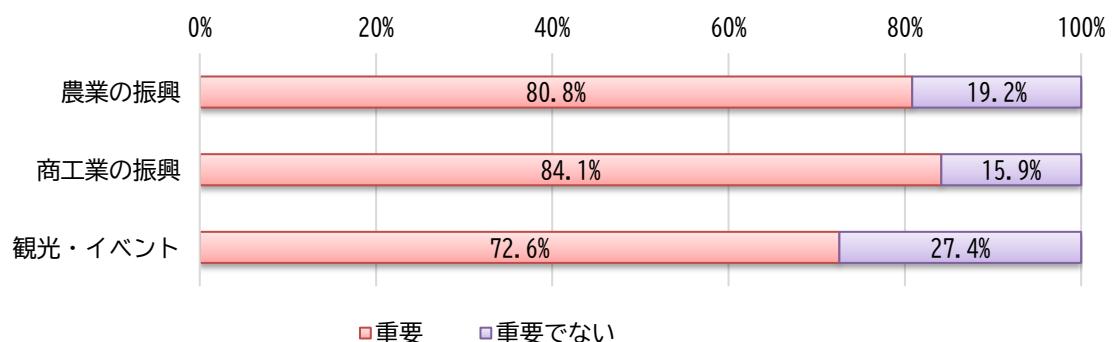
問4-2-4 産業・観光

「商工業の振興」の重要度が 84.1%で最も高く、次いで「農業の振興」の重要度が 80.8%、「観光・イベント」の重要度が 72.6%となっている。

「観光・イベント」の重要度について年代別にみると、全ての年代で「重要」を選択した割合が「重要でない」を選択した割合を上回っている。各年代のうち、「重要」を選択した割合が最も低いのは「60代」である。

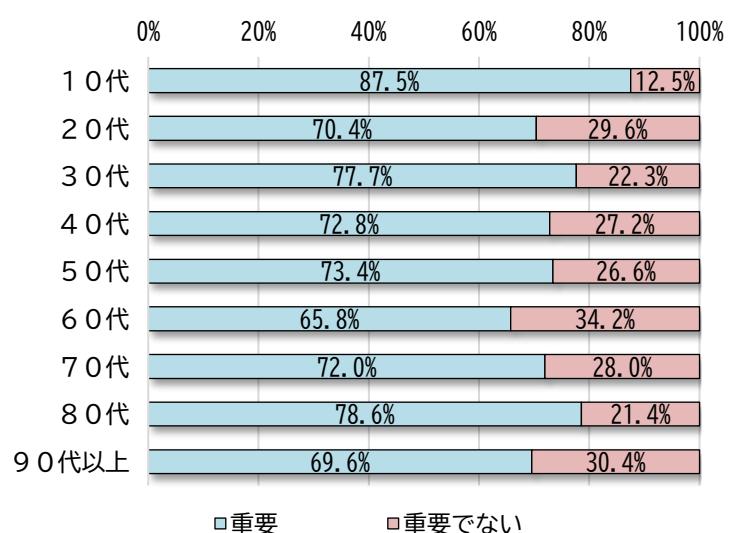
■問4-2-4 産業・観光【単一回答】

産業・観光	重要	重要でない	合計
農業の振興	80.8%	19.2%	1,127
商工業の振興	84.1%	15.9%	1,122
観光・イベント	72.6%	27.4%	1,123



■問4-2-4 年代別 観光・イベント【単一回答】

	産業・観光 観光・イベント	
	重要	重要でない
10代	87.5%	12.5%
20代	70.4%	29.6%
30代	77.7%	22.3%
40代	72.8%	27.2%
50代	73.4%	26.6%
60代	65.8%	34.2%
70代	72.0%	28.0%
80代	78.6%	21.4%
90代以上	69.6%	30.4%



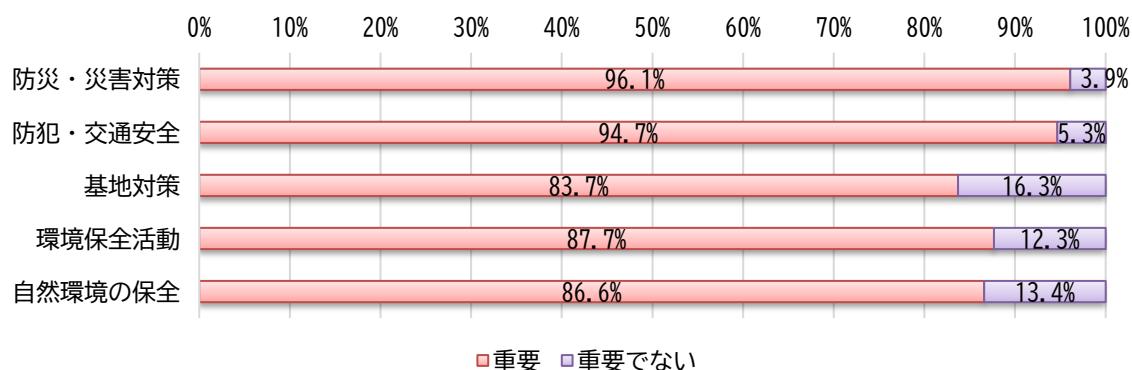
問4-2-5 環境・安全

「防災・災害対策」の重要度が96.1%で最も高く、次いで「防犯・交通安全」の重要度が94.7%、「環境保全活動」の重要度が87.7%となっている。

「基地対策」の重要度について居住地区別にみると、「重要」を選択した割合が最も高いのは「武蔵野地区」である。

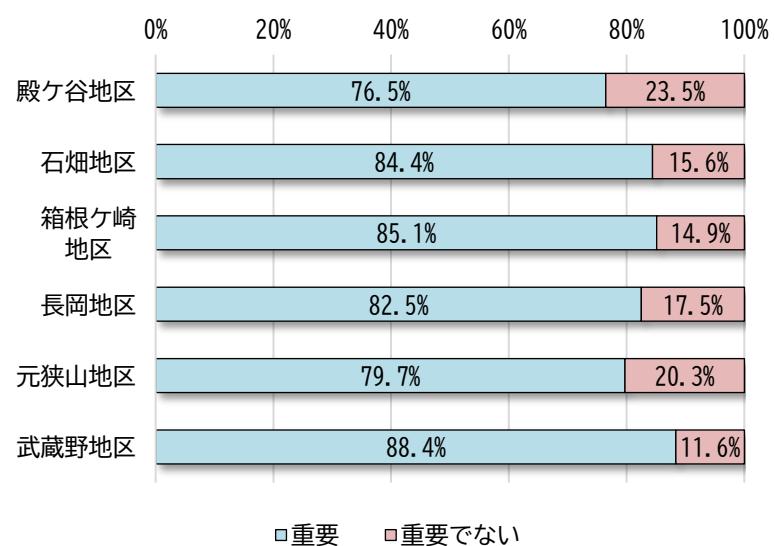
■問4-2-5 環境・安全【單一回答】

環境・安全	重要	重要でない	合計
防災・災害対策	96.1%	3.9%	1,152
防犯・交通安全	94.7%	5.3%	1,144
基地対策	83.7%	16.3%	1,142
環境保全活動	87.7%	12.3%	1,128
自然環境の保全	86.6%	13.4%	1,134



■問4-2-5 居住地区別 基地対策【單一回答】

	環境・安全 基地対策	
	重要	重要でない
殿ヶ谷地区	76.5%	23.5%
石畠地区	84.4%	15.6%
箱根ヶ崎 地区	85.1%	14.9%
長岡地区	82.5%	17.5%
元狭山地区	79.7%	20.3%
武蔵野地区	88.4%	11.6%



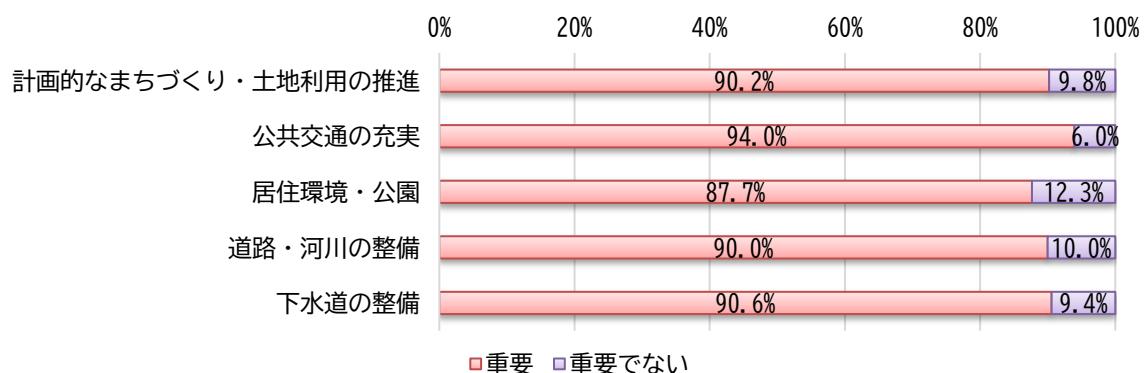
問4-2-6 まちづくり

「公共交通の充実」の重要度が94.0%で最も高く、次いで「下水道の整備」の重要度が90.6%、「計画的なまちづくり・土地利用の推進」の重要度が90.2%となっている。

「公共交通の充実」での重要度に居住地区別では大きな差はなく、全ての居住地区で「重要」が高い割合となった。

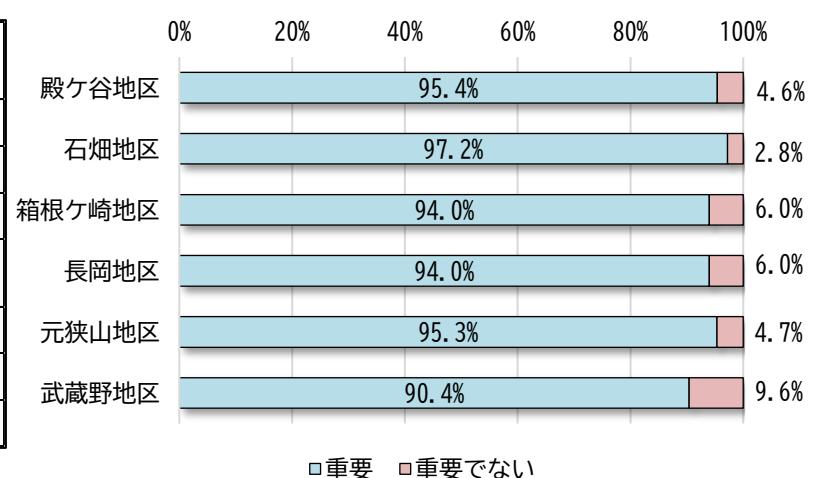
■問4-2-6 まちづくり【単一回答】

まちづくり	重要	重要でない	合計
計画的なまちづくり・土地利用の推進	90.2%	9.8%	1,124
公共交通の充実	94.0%	6.0%	1,159
居住環境・公園	87.7%	12.3%	1,136
道路・河川の整備	90.0%	10.0%	1,130
下水道の整備	90.6%	9.4%	1,136



■問4-2-6 居住地区別 公共交通の充実【単一回答】

	まちづくり 公共交通の充実	
	重要	重要でない
殿ヶ谷地区	95.4%	4.6%
石畠地区	97.2%	2.8%
箱根ヶ崎 地区	94.0%	6.0%
長岡地区	94.0%	6.0%
元狭山地区	95.3%	4.7%
武藏野地区	90.4%	9.6%



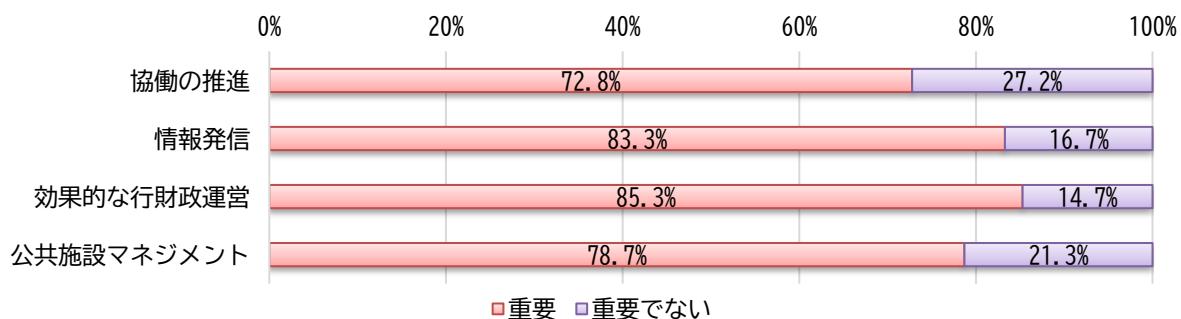
問4-2-7 行政運営

「効果的な行財政運営」の重要度が85.3%で最も高く、次いで「情報発信」の重要度が83.3%、「公共施設マネジメント」の重要度が78.7%となっている。

「協働の推進」について年代別にみると、全ての年代で「重要」を選択した割合が「重要でない」を選択した割合を上回っているが、「30代」及び「40代」は、その他の年代と比較して「重要でない」を選択した割合が高い。

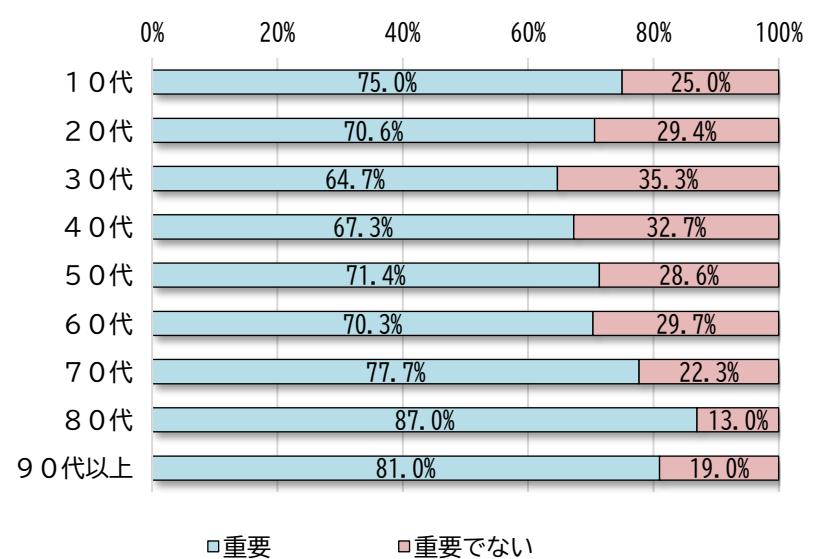
■問4-2-7 行政運営【単一回答】

行政運営	重要	重要でない	合計
協働の推進	72.8%	27.2%	1,095
情報発信	83.3%	16.7%	1,119
効果的な行財政運営	85.3%	14.7%	1,115
公共施設マネジメント	78.7%	21.3%	1,113



■問4-2-7 年代別 協働の推進【単一回答】

	行政運営 協働の推進	
	重要	重要でない
10代	75.0%	25.0%
20代	70.6%	29.4%
30代	64.7%	35.3%
40代	67.3%	32.7%
50代	71.4%	28.6%
60代	70.3%	29.7%
70代	77.7%	22.3%
80代	87.0%	13.0%
90代以上	81.0%	19.0%



問5 あなたは、現在の瑞穂町の町政及び行政サービスにどの程度満足していますか。

「どちらでもない」が39.1%で最も高く、次いで、「どちらかといえば満足している」が28.0%、「どちらかといえば不満である」が12.3%の順となっている。

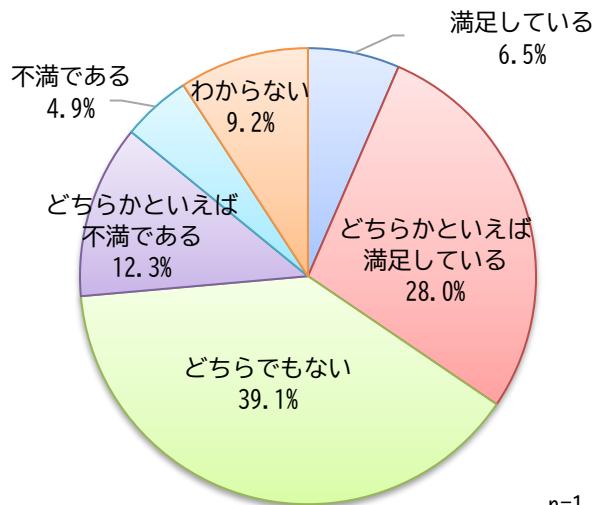
年代別にみると、「満足している」「どちらかといえば満足している」を合わせた割合は「50代」、「60代」が他の年代と比べて低い一方、「80代」以上ではその割合が高くなっている。

居住地区別にみると、「元狭山地区」は他の地区と比べて「不満である」「どちらかといえば不満である」を合わせた割合が高い。

居住年数別にみると、居住年数が「2年未満」の「満足している」「どちらかといえば満足している」を合わせた割合がその他の居住年数と比べて高い。

■問5 行政サービスの満足度【単一回答】(n=1,352)

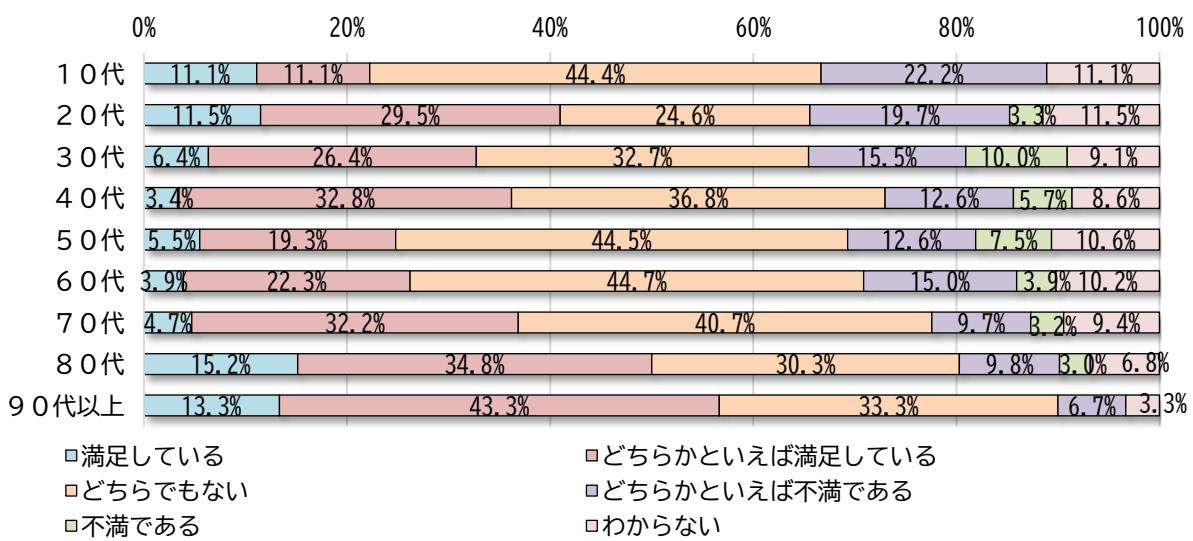
満足している	6.5%	88
どちらかといえば満足している	28.0%	378
どちらでもない	39.1%	529
どちらかといえば不満である	12.3%	167
不満である	4.9%	66
わからない	9.2%	124
合計	100.0%	1,352



n=1,352

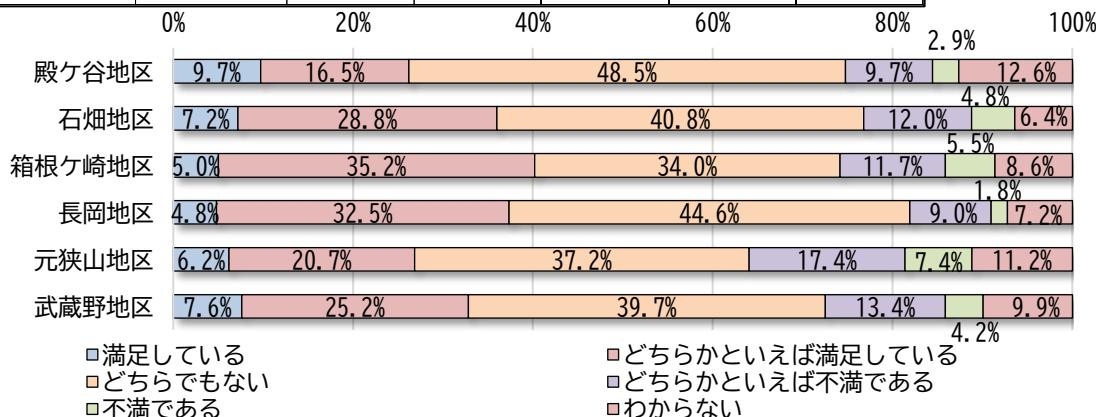
■問5 年代別 行政サービスの満足度【単一回答】

	問5 町政及び行政サービスにどの程度満足していますか。					
	満足している	どちらかといえれば満足している	どちらでもない	どちらかといえれば不満である	不満である	わからない
10代	11.1%	11.1%	44.4%	22.2%	0.0%	11.1%
20代	11.5%	29.5%	24.6%	19.7%	3.3%	11.5%
30代	6.4%	26.4%	32.7%	15.5%	10.0%	9.1%
40代	3.4%	32.8%	36.8%	12.6%	5.7%	8.6%
50代	5.5%	19.3%	44.5%	12.6%	7.5%	10.6%
60代	3.9%	22.3%	44.7%	15.0%	3.9%	10.2%
70代	4.7%	32.2%	40.7%	9.7%	3.2%	9.4%
80代	15.2%	34.8%	30.3%	9.8%	3.0%	6.8%
90代以上	13.3%	43.3%	33.3%	6.7%	0.0%	3.3%

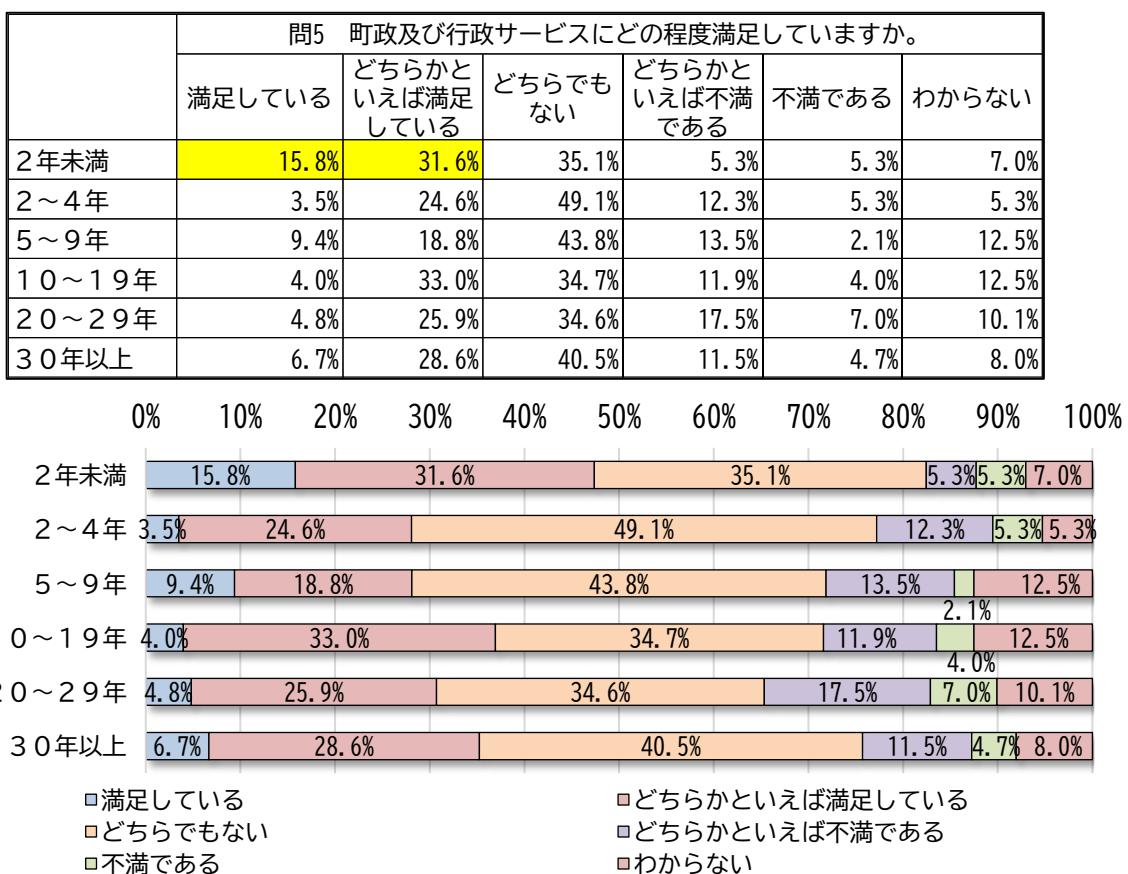


■問5 居住地区別 行政サービスの満足度【単一回答】

	問5 町政及び行政サービスにどの程度満足していますか。					
	満足している	どちらかといえれば満足している	どちらでもない	どちらかといえれば不満である	不満である	わからない
殿ヶ谷地区	9.7%	16.5%	48.5%	9.7%	2.9%	12.6%
石畠地区	7.2%	28.8%	40.8%	12.0%	4.8%	6.4%
箱根ヶ崎地区	5.0%	35.2%	34.0%	11.7%	5.5%	8.6%
長岡地区	4.8%	32.5%	44.6%	9.0%	1.8%	7.2%
元狭山地区	6.2%	20.7%	37.2%	17.4%	7.4%	11.2%
武蔵野地区	7.6%	25.2%	39.7%	13.4%	4.2%	9.9%



■問5 居住年数別 行政サービスの満足度【単一回答】



問6 あなたは、これから瑞穂町の行政サービスに何を求めるますか。

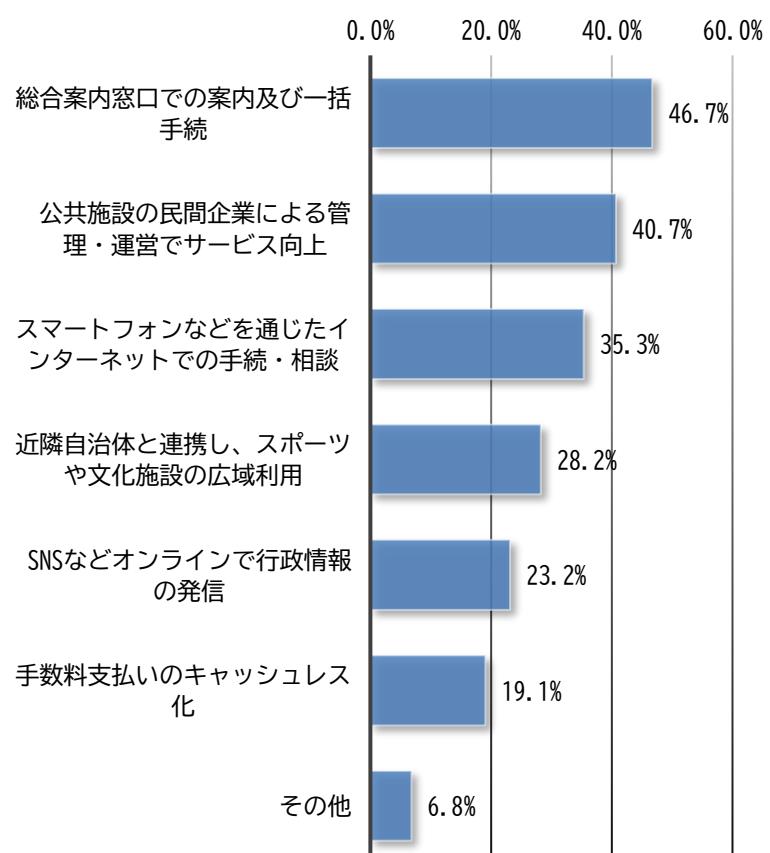
「総合案内窓口での案内及び一括手続」が46.7%で最も多く、次いで、「公共施設の民間企業による管理・運営でサービス向上」が40.7%、「スマートフォンなどを通じたインターネットでの手続・相談」が35.3%の順となっている。

年代別にみると、「総合窓口案内での案内及び一括手続」は年齢が高くなるほど、選択する割合が高くなる傾向がある。「SNSなどオンラインで行政情報の発信」、「スマートフォンなどを通じたインターネットでの手紙・相談」及び「手数料支払いのキャッシュレス化」は、年齢が低くなるほど、選択する割合が高くなる傾向がある。

居住地区別にみると、「石畠地区」では「公共施設の民間企業による管理・運営でサービス向上」と回答した割合が他の地区と比較して高い。

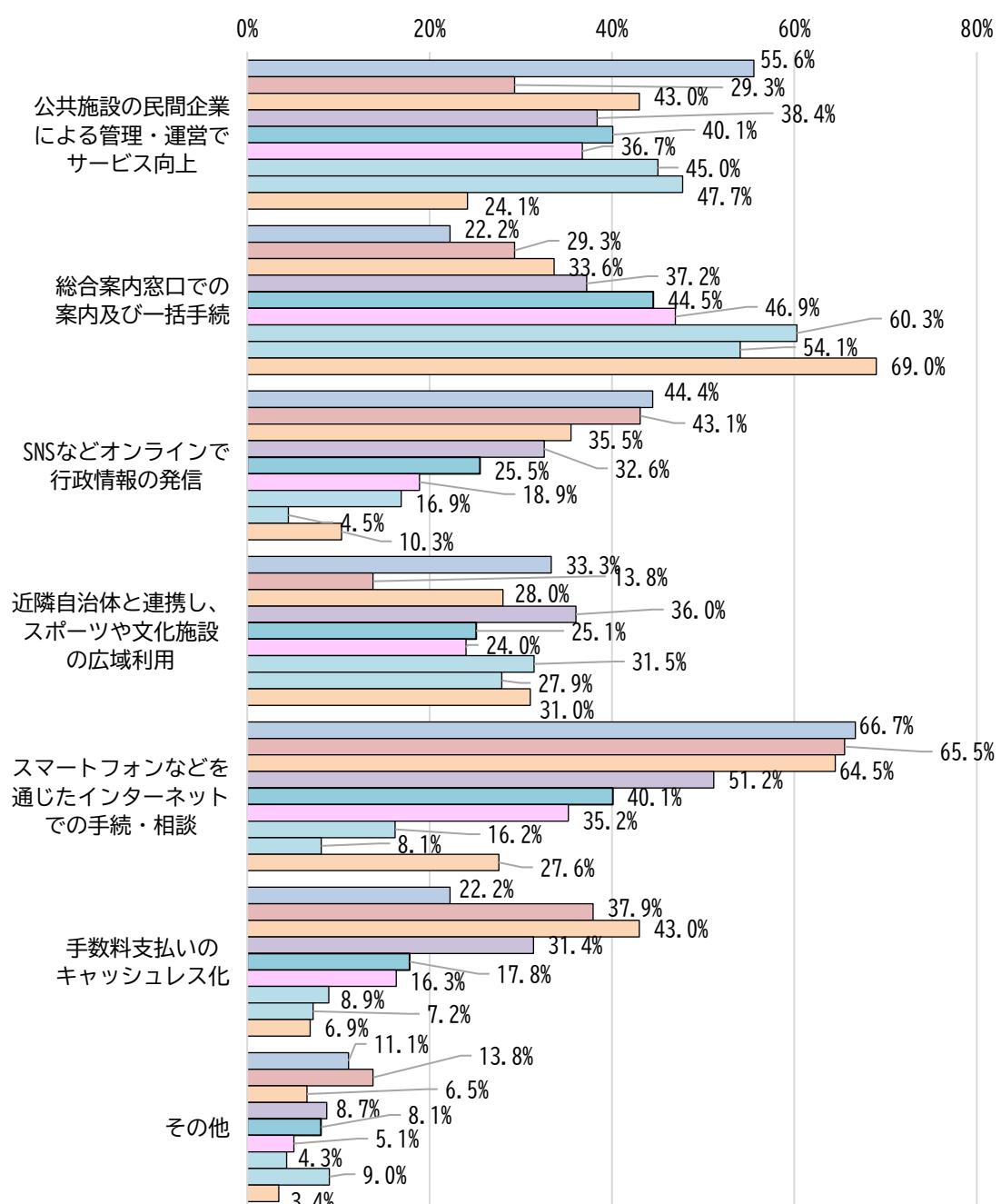
■問6 行政サービスに求めるもの【複数回答】

総合案内窓口での案内及び一括手続	46.7%	591
公共施設の民間企業による管理・運営でサービス向上	40.7%	515
スマートフォンなどを通じたインターネットでの手続・相談	35.3%	447
近隣自治体と連携し、スポーツや文化施設の広域利用	28.2%	357
SNSなどオンラインで行政情報の発信	23.2%	293
手数料支払いのキャッシュレス化	19.1%	241
その他	6.8%	86



■問6 年代別 行政サービスに求めるもの【複数回答】

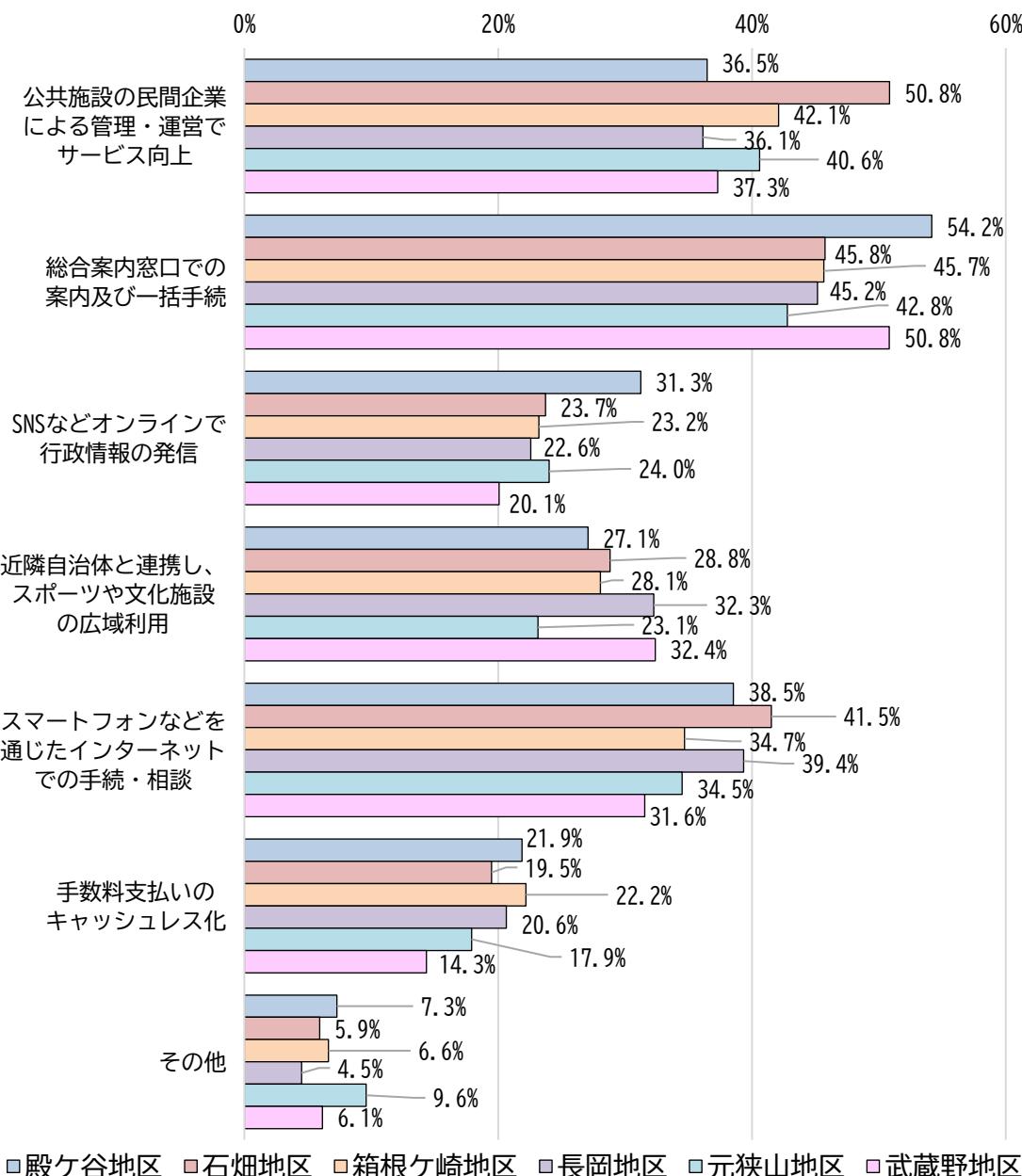
	問6 行政サービスに何を求めますか。						
	公共施設の民間企業による管理・運営でサービス向上	総合案内窓口での案内及び一括手続	SNSなどオンラインで行政情報の発信	近隣自治体と連携し、スポーツや文化施設の広域利用	スマートフォンなどを通じたインターネットでの手続・相談	手数料支払いのキャッシュレス化	その他
10代	55.6%	22.2%	44.4%	33.3%	66.7%	22.2%	11.1%
20代	29.3%	29.3%	43.1%	13.8%	65.5%	37.9%	13.8%
30代	43.0%	33.6%	35.5%	28.0%	64.5%	43.0%	6.5%
40代	38.4%	37.2%	32.6%	36.0%	51.2%	31.4%	8.7%
50代	40.1%	44.5%	25.5%	25.1%	40.1%	17.8%	8.1%
60代	36.7%	46.9%	18.9%	24.0%	35.2%	16.3%	5.1%
70代	45.0%	60.3%	16.9%	31.5%	16.2%	8.9%	4.3%
80代	47.7%	54.1%	4.5%	27.9%	8.1%	7.2%	9.0%
90代以上	24.1%	69.0%	10.3%	31.0%	27.6%	6.9%	3.4%



□ 10代 □ 20代 □ 30代 □ 40代 □ 50代 □ 60代 □ 70代 □ 80代 □ 90代以上

■問6 居住地区別 行政サービスに求めるもの【複数回答】

	問6 行政サービスに何を求めますか。						
	公共施設の民間企業による管理・運営でサービス向上	総合案内窓口での案内及び一括手続	SNSなどオンラインで行政情報の発信	近隣自治体と連携し、スポーツや文化施設の広域利用	スマートフォンなどを通じたインターネットでの手続・相談	手数料支払いのキャッシュレス化	その他
殿ヶ谷地区	36.5%	54.2%	31.3%	27.1%	38.5%	21.9%	7.3%
石畠地区	50.8%	45.8%	23.7%	28.8%	41.5%	19.5%	5.9%
箱根ヶ崎地区	42.1%	45.7%	23.2%	28.1%	34.7%	22.2%	6.6%
長岡地区	36.1%	45.2%	22.6%	32.3%	39.4%	20.6%	4.5%
元狭山地区	40.6%	42.8%	24.0%	23.1%	34.5%	17.9%	9.6%
武蔵野地区	37.3%	50.8%	20.1%	32.4%	31.6%	14.3%	6.1%



4) 瑞穂町において今後取り組むべきことについて

問7 これから人口減少が進んだ場合、どのようなことが不安に感じますか。

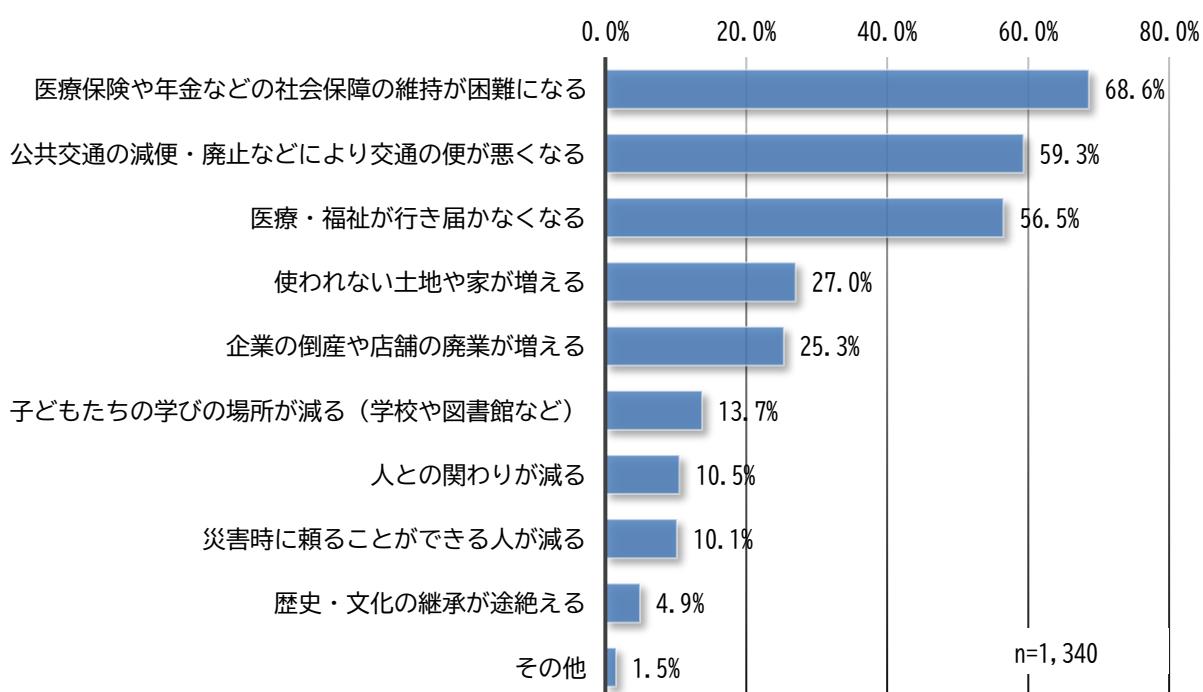
「医療保険や年金などの社会保障の維持が困難になる」が 68.6%で最も高く、次いで、「公共交通の減便・廃止などにより交通の便が悪くなる」が 59.3%、「医療・福祉が行き届かなくなる」が 56.5%の順となっている。

年代別にみると、「40代」以下は「子どもたちの学びの場所が減る」と回答している割合が2割を超えており、特に「30代」では 45.0%と半数近くが回答しており、他の年代と比べ突出して高い。

居住地区別にみると、「公共交通の減便・廃止などにより交通の便が悪くなる」が「元狭山地区」では 70%以上であるのに対し、「殿ヶ谷地区」では 40%未満となっている。

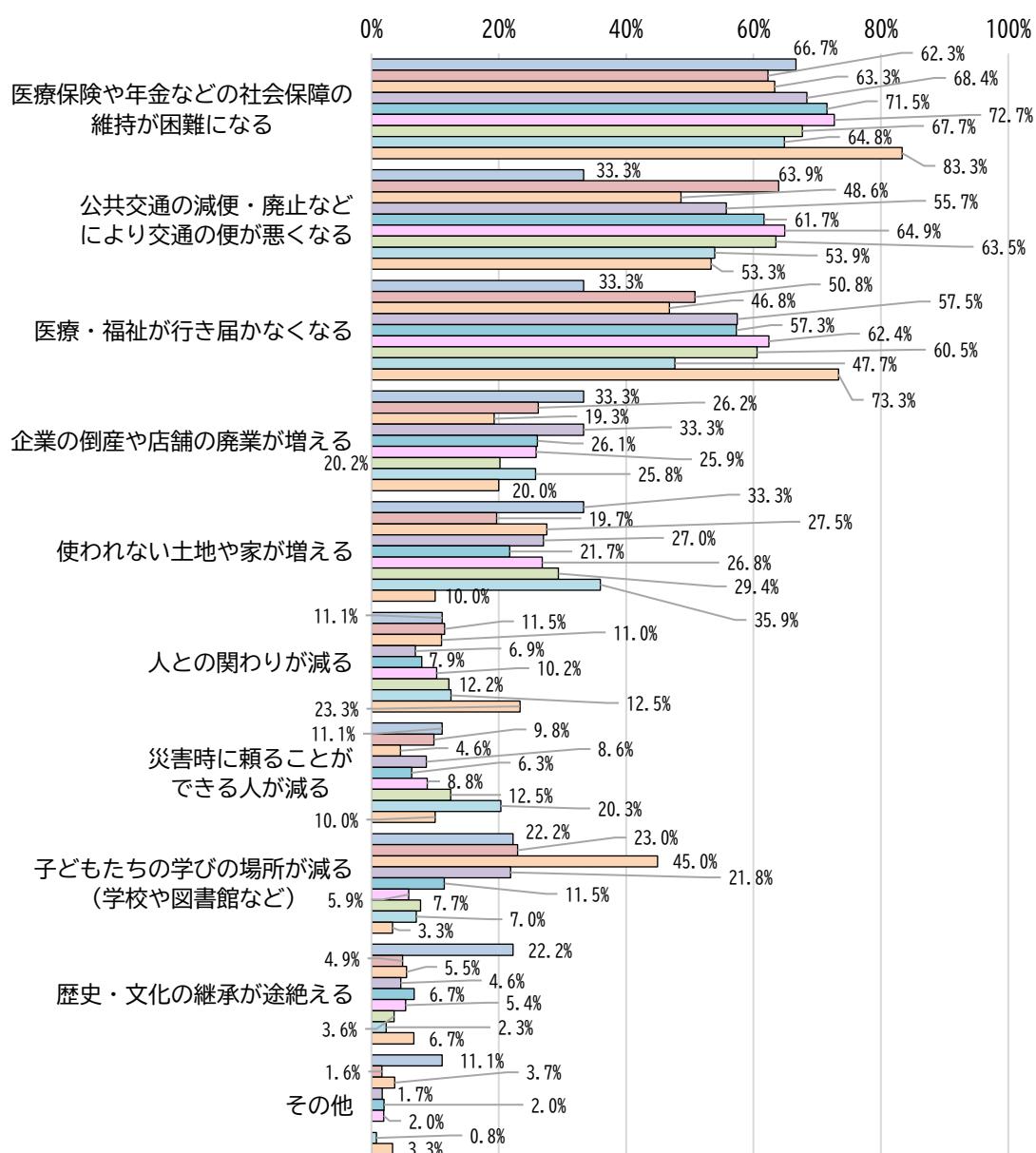
■問7 人口減少の不安【複数回答】(n=1,340)

医療保険や年金などの社会保障の維持が困難になる	68.6%	919
公共交通の減便・廃止などにより交通の便が悪くなる	59.3%	795
医療・福祉が行き届かなくなる	56.5%	757
使われない土地や家が増える	27.0%	362
企業の倒産や店舗の廃業が増える	25.3%	339
子どもたちの学びの場所が減る (学校や図書館など)	13.7%	184
人の関わりが減る	10.5%	141
災害時に頼ることができる人が減る	10.1%	136
歴史・文化の継承が途絶える	4.9%	66
その他	1.5%	20



■問7 年代別 人口減少の不安【複数回答】

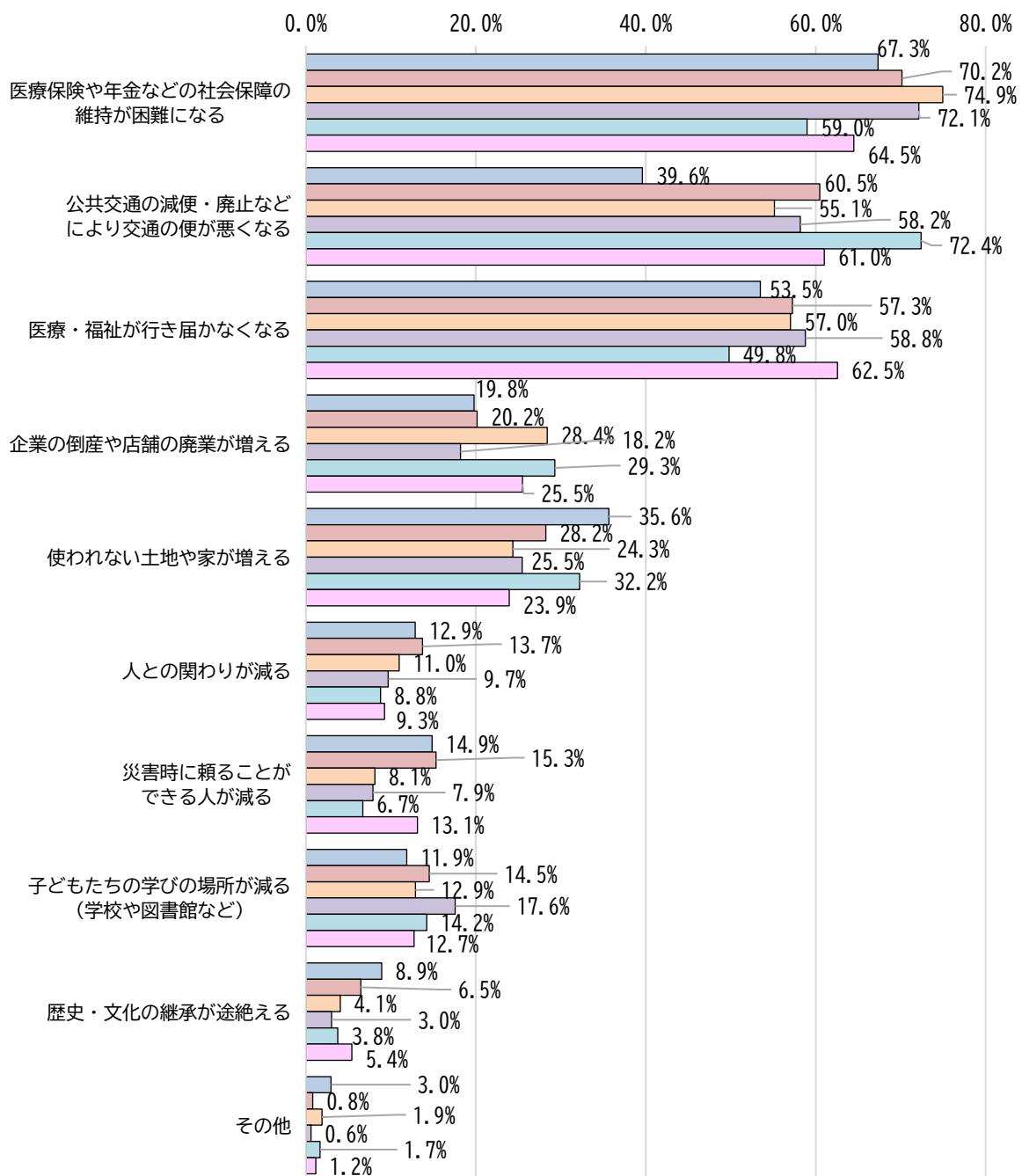
	問7 これから人口減少が進んだ場合、どのようなことが不安に感じますか。									
	医療保険や年金などの社会保障の維持が困難になる	公共交通の減便・廃止などにより交通の便が悪くなる	医療・福祉が行き届かなくなる	企業の倒産や店舗の廃業が増える	使われない土地や家が増える	人との関わりが減る	災害時に頼ることができる人が減る	子どもたちの学びの場所が減る(学校や図書館など)	歴史・文化の継承が途絶える	その他
10代	66.7%	33.3%	33.3%	33.3%	33.3%	11.1%	11.1%	22.2%	22.2%	11.1%
20代	62.3%	63.9%	50.8%	26.2%	19.7%	11.5%	9.8%	23.0%	4.9%	1.6%
30代	63.3%	48.6%	46.8%	19.3%	27.5%	11.0%	4.6%	45.0%	5.5%	3.7%
40代	68.4%	55.7%	57.5%	33.3%	27.0%	6.9%	8.6%	21.8%	4.6%	1.7%
50代	71.5%	61.7%	57.3%	26.1%	21.7%	7.9%	6.3%	11.5%	6.7%	2.0%
60代	72.7%	64.9%	62.4%	25.9%	26.8%	10.2%	8.8%	5.9%	5.4%	2.0%
70代	67.7%	63.5%	60.5%	20.2%	29.4%	12.2%	12.5%	7.7%	3.6%	0.0%
80代	64.8%	53.9%	47.7%	25.8%	35.9%	12.5%	20.3%	7.0%	2.3%	0.8%
90代以上	83.3%	53.3%	73.3%	20.0%	10.0%	23.3%	10.0%	3.3%	6.7%	3.3%



□10代 □20代 □30代 □40代 □50代 □60代 □70代 □80代 □90代以上

■問7 居住地区別 人口減少の不安【複数回答】

	問7 これから人口減少が進んだ場合、どのようなことが不安に感じますか。									
	医療保険や年金などの社会保障の維持が困難になる	公共交通の減便・廃止などにより交通の便が悪くなる	医療・福祉が行き届かなくなる	企業の倒産や店舗の廃業が増える	使われない土地や家が増える	人との関わりが減る	災害時に頼ることができる人が減る	子どもたちの学びの場所が減る（学校や図書館など）	歴史・文化の継承が途絶える	その他
殿ヶ谷地区	67.3%	39.6%	53.5%	19.8%	35.6%	12.9%	14.9%	11.9%	8.9%	3.0%
石畠地区	70.2%	60.5%	57.3%	20.2%	28.2%	13.7%	15.3%	14.5%	6.5%	0.8%
箱根ヶ崎地区	74.9%	55.1%	57.0%	28.4%	24.3%	11.0%	8.1%	12.9%	4.1%	1.9%
長岡地区	72.1%	58.2%	58.8%	18.2%	25.5%	9.7%	7.9%	17.6%	3.0%	0.6%
元狭山地区	59.0%	72.4%	49.8%	29.3%	32.2%	8.8%	6.7%	14.2%	3.8%	1.7%
武蔵野地区	64.5%	61.0%	62.5%	25.5%	23.9%	9.3%	13.1%	12.7%	5.4%	1.2%



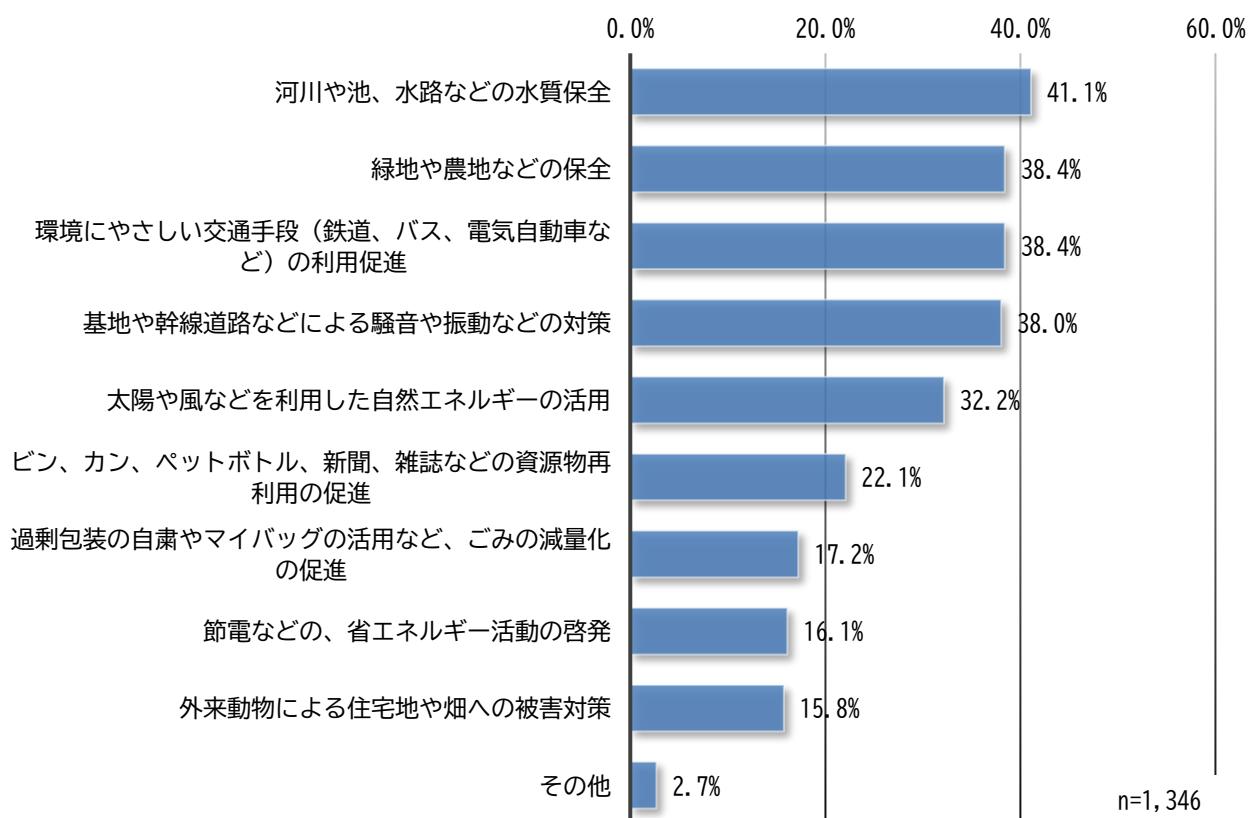
■ 殿ヶ谷地区 ■ 石畠地区 ■ 箱根ヶ崎地区 ■ 長岡地区 ■ 元狭山地区 ■ 武蔵野地区

問8 環境問題への取組の中で、特に重要と思うものを選んでください。

「河川や池、水路などの水質保全」が41.1%で最も高く、次いで「緑地や農地などの保全」、「環境にやさしい交通手段（鉄道、バス、電気自動車など）の利用促進」が38.4%となっている。

■問8 環境問題への取組【複数回答】(n=1,346)

河川や池、水路などの水質保全	41.1%	553
緑地や農地などの保全	38.4%	517
環境にやさしい交通手段（鉄道、バス、電気自動車など）の利用促進	38.4%	517
基地や幹線道路などによる騒音や振動などの対策	38.0%	512
太陽や風などを利用した自然エネルギーの活用	32.2%	433
ビン、カン、ペットボトル、新聞、雑誌などの資源物再利用の促進	22.1%	297
過剰包装の自粛やマイバッグの活用など、ごみの減量化の促進	17.2%	232
節電などの、省エネルギー活動の啓発	16.1%	217
外来動物による住宅地や畠への被害対策	15.8%	212
その他	2.7%	36

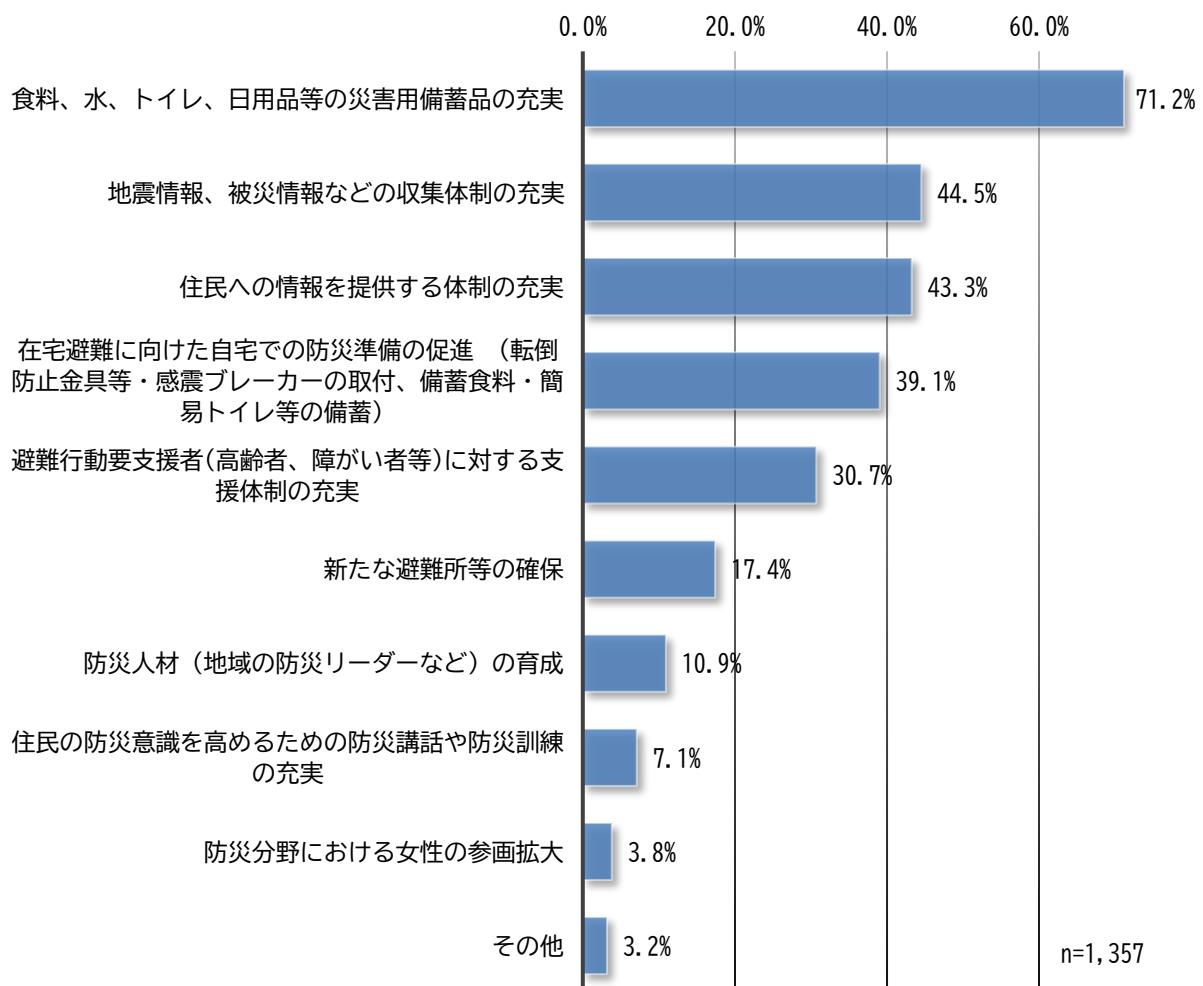


問9 今後の災害対策として、特に重要と思うものを選んでください。

「食料、水、トイレ、日用品等の災害用備蓄品の充実」が71.2%で最も高く、次いで「地震情報、被災情報などの収集体制の充実」が44.5%、「住民への情報を提供する体制の充実」43.3%の順となっている。

■問9 災害対策【複数回答】(n=1,357)

食料、水、トイレ、日用品等の災害用備蓄品の充実	71.2%	966
地震情報、被災情報などの収集体制の充実	44.5%	604
住民への情報を提供する体制の充実	43.3%	587
在宅避難に向けた自宅での防災準備の促進 (転倒防止金具等・感震ブレーカーの取付、備蓄食料・簡易トイレ等の備蓄)	39.1%	530
避難行動要支援者(高齢者、障がい者等)に対する支援体制の充実	30.7%	417
新たな避難所等の確保	17.4%	236
防災人材(地域の防災リーダーなど)の育成	10.9%	148
住民の防災意識を高めるための防災講話や防災訓練の充実	7.1%	96
防災分野における女性の参画拡大	3.8%	52
その他	3.2%	43

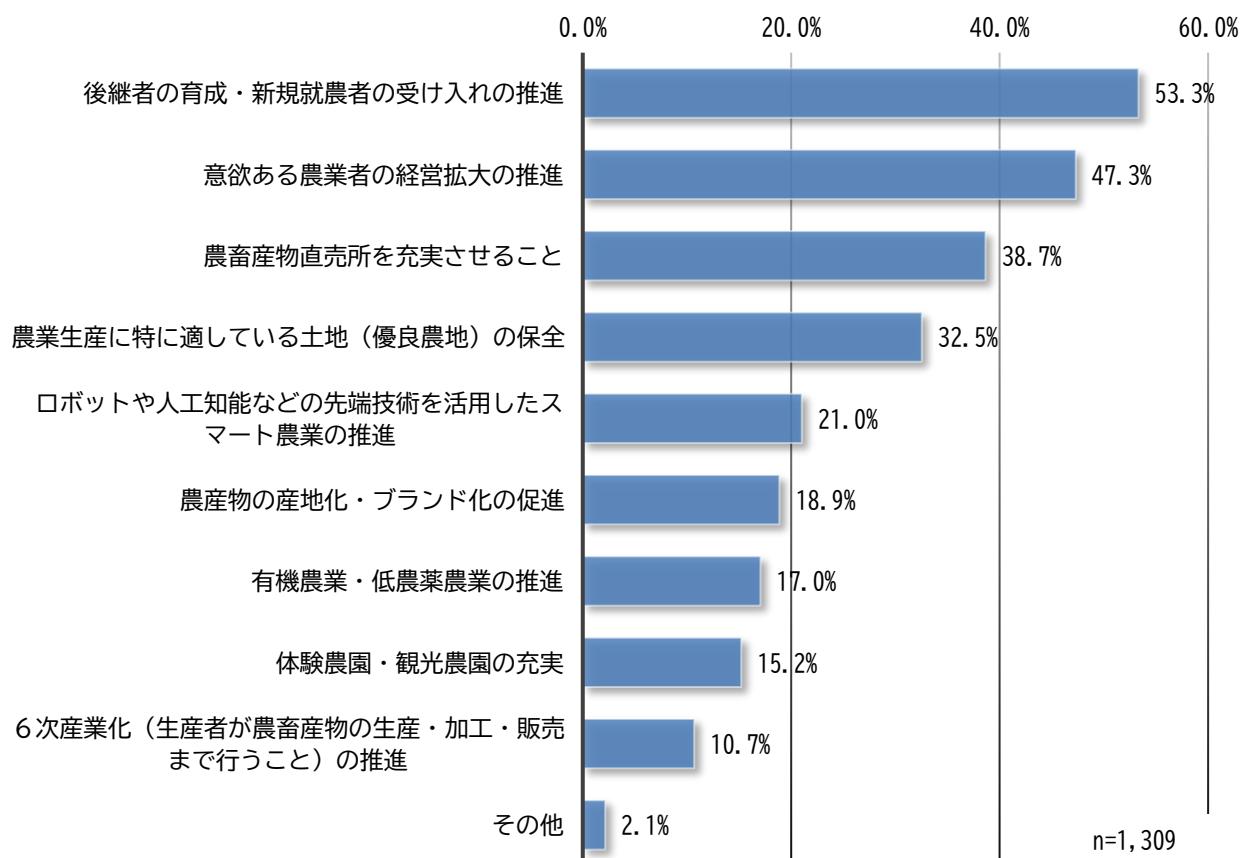


問10 農業振興として、特に重要なものを選んでください。

「後継者の育成・新規就農者の受け入れの推進」が53.3%で最も高く、次いで「意欲ある農業者の経営拡大の推進」が47.3%、「農畜産物直売所を充実させること」が38.7%の順となっている。

■問10 農業振興【複数回答】(n=1,309)

後継者の育成・新規就農者の受け入れの推進	53.3%	698
意欲ある農業者の経営拡大の推進	47.3%	619
農畜産物直売所を充実させること	38.7%	506
農業生産に特に適している土地（優良農地）の保全	32.5%	426
ロボットや人工知能などの先端技術を活用したスマート農業の推進	21.0%	275
農産物の产地化・ブランド化の促進	18.9%	247
有機農業・低農薬農業の推進	17.0%	223
体験農園・観光農園の充実	15.2%	199
6次産業化（生産者が農畜産物の生産・加工・販売まで行うこと）の推進	10.7%	140
その他	2.1%	28

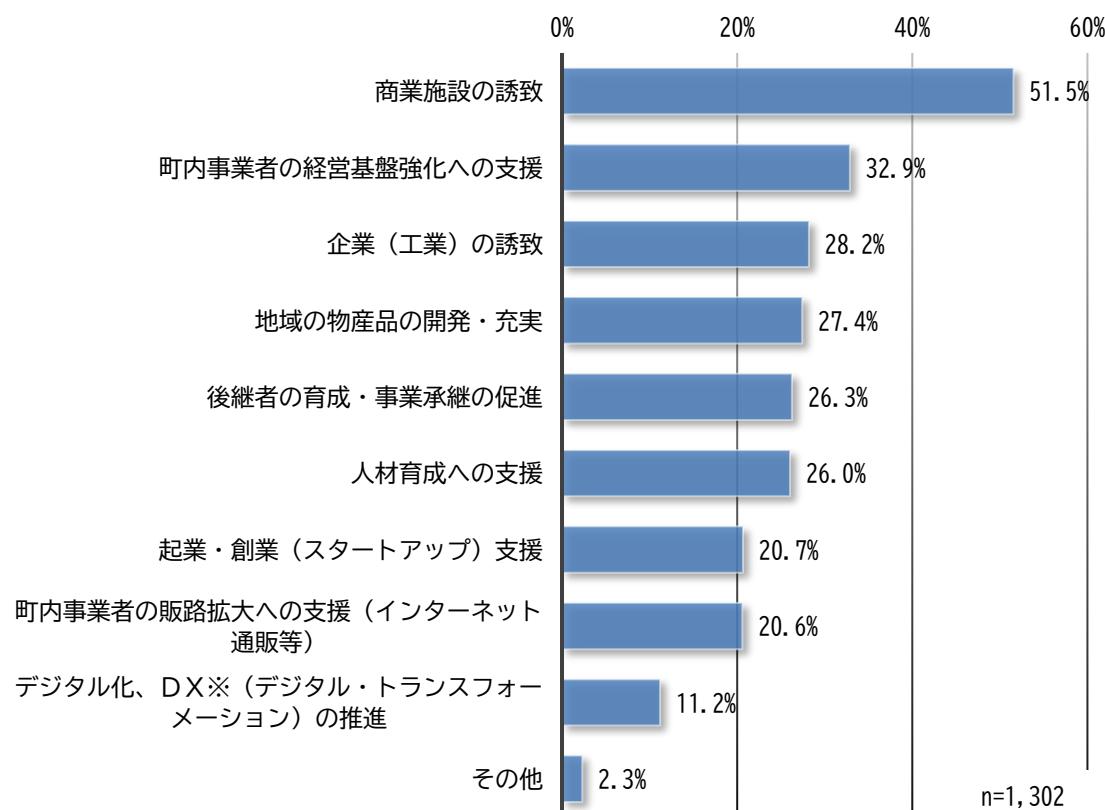


問11 商業や工業の振興として、特に重要なものを選んでください。

「商業施設の誘致」が51.5%で最も高く、次いで「町内事業者の経営基盤強化への支援」が32.9%、「企業（工業）の誘致」が28.2%の順となっている。

■問11 商業工業振興【複数回答】(n=1,302)

商業施設の誘致	51.5%	671
町内事業者の経営基盤強化への支援	32.9%	428
企業（工業）の誘致	28.2%	367
地域の物産品の開発・充実	27.4%	357
後継者の育成・事業承継の促進	26.3%	342
人材育成への支援	26.0%	339
起業・創業（スタートアップ）支援	20.7%	269
町内事業者の販路拡大への支援（インターネット通販等）	20.6%	268
デジタル化、DX※（デジタル・トランスフォーメーション）の推進	11.2%	146
その他	2.3%	30

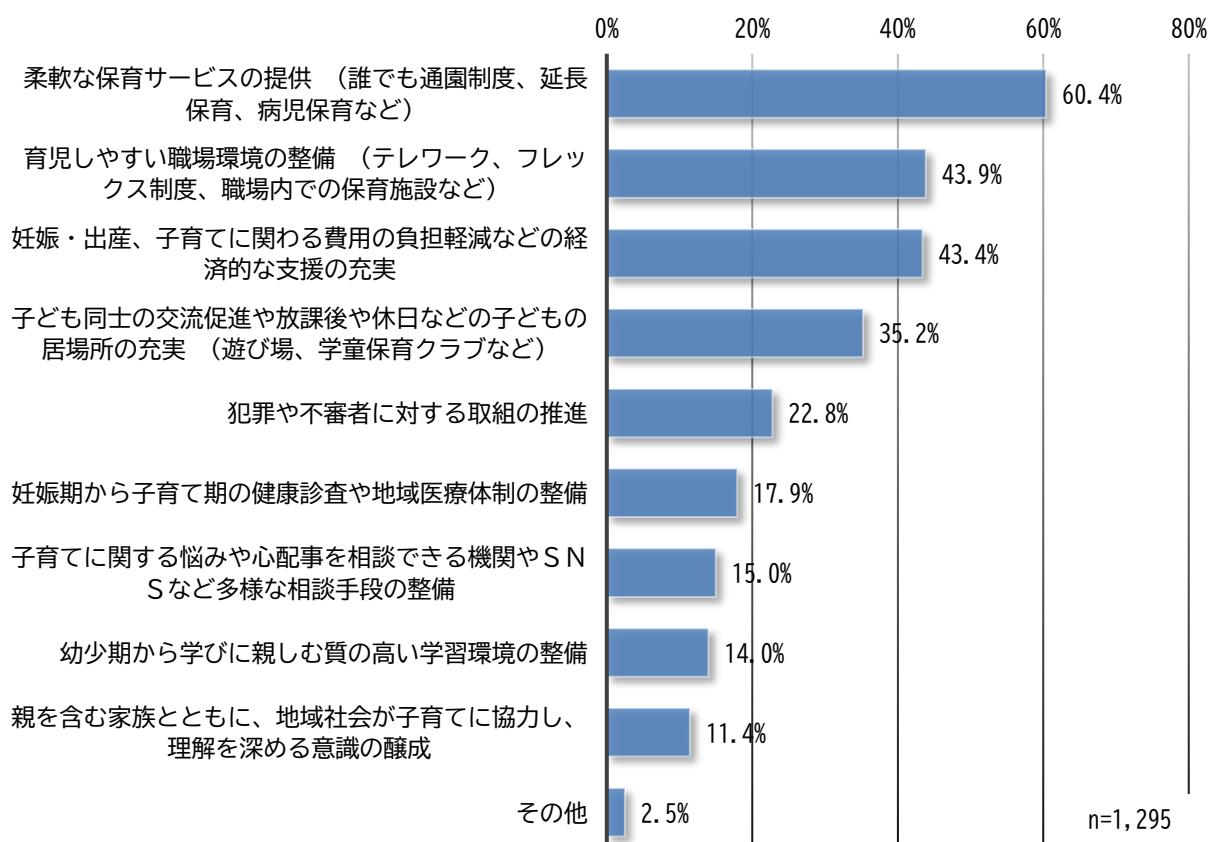


問 12 安心して子どもを産み、育てることができる地域をつくるため、特に重要なものを選んでください。

「柔軟な保育サービスの提供（誰でも通園制度、延長保育、病児保育など）」が60.4%で最も高く、次いで「育児しやすい職場環境の整備（テレワーク、フレックス制度、職場内の保育施設など）」が43.9%の順となっている。

■問12 出産・子育てサポート【複数回答】(n=1,295)

柔軟な保育サービスの提供（誰でも通園制度、延長保育、病児保育など）	60.4%	782
育児しやすい職場環境の整備（テレワーク、フレックス制度、職場内の保育施設など）	43.9%	568
妊娠・出産、子育てに関する費用の負担軽減などの経済的な支援の充実	43.4%	562
子ども同士の交流促進や放課後や休日などの子どもの居場所の充実（遊び場、学童保育クラブなど）	35.2%	456
犯罪や不審者に対する取組の推進	22.8%	295
妊娠期から子育て期の健康診査や地域医療体制の整備	17.9%	232
子育てに関する悩みや心配事を相談できる機関やSNSなど多様な相談手段の整備	15.0%	194
幼少期から学びに親しむ質の高い学習環境の整備	14.0%	181
親を含む家族とともに、地域社会が子育てに協力し、理解を深める意識の醸成	11.4%	148
その他	2.5%	32

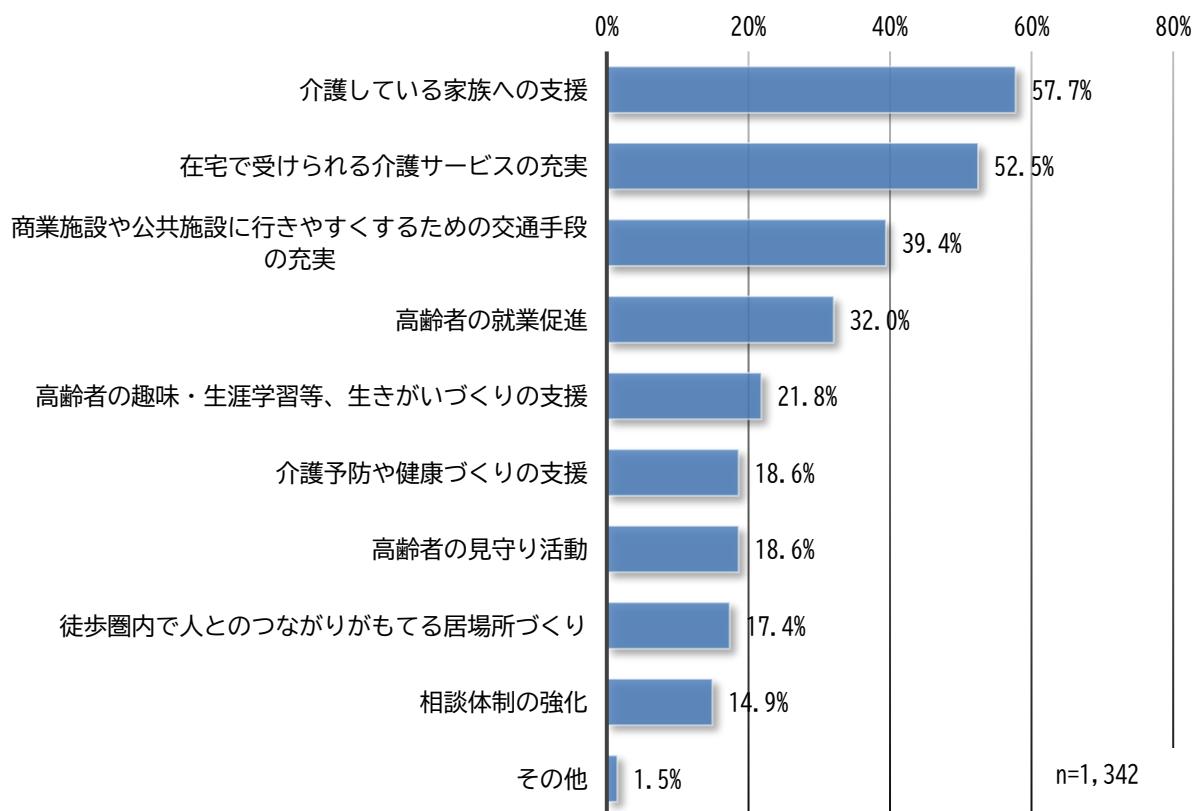


問13 高齢者施策の総合的な取組として、特に重要と思うものを選んでください。

「介護している家族への支援」が57.7%で最も高く、次いで「在宅で受けられる介護サービスの充実」が52.5%、「商業施設や公共施設に行きやすくするための交通手段の充実」が39.4%の順となっている。

■問13 高齢者施策【複数回答】(n=1,342)

介護している家族への支援	57.7%	775
在宅で受けられる介護サービスの充実	52.5%	704
商業施設や公共施設に行きやすくするための交通手段の充実	39.4%	529
高齢者の就業促進	32.0%	430
高齢者の趣味・生涯学習等、生きがいづくりの支援	21.8%	293
介護予防や健康づくりの支援	18.6%	250
高齢者の見守り活動	18.6%	250
徒歩圏内で人とのつながりがもてる居場所づくり	17.4%	233
相談体制の強化	14.9%	200
その他	1.5%	20

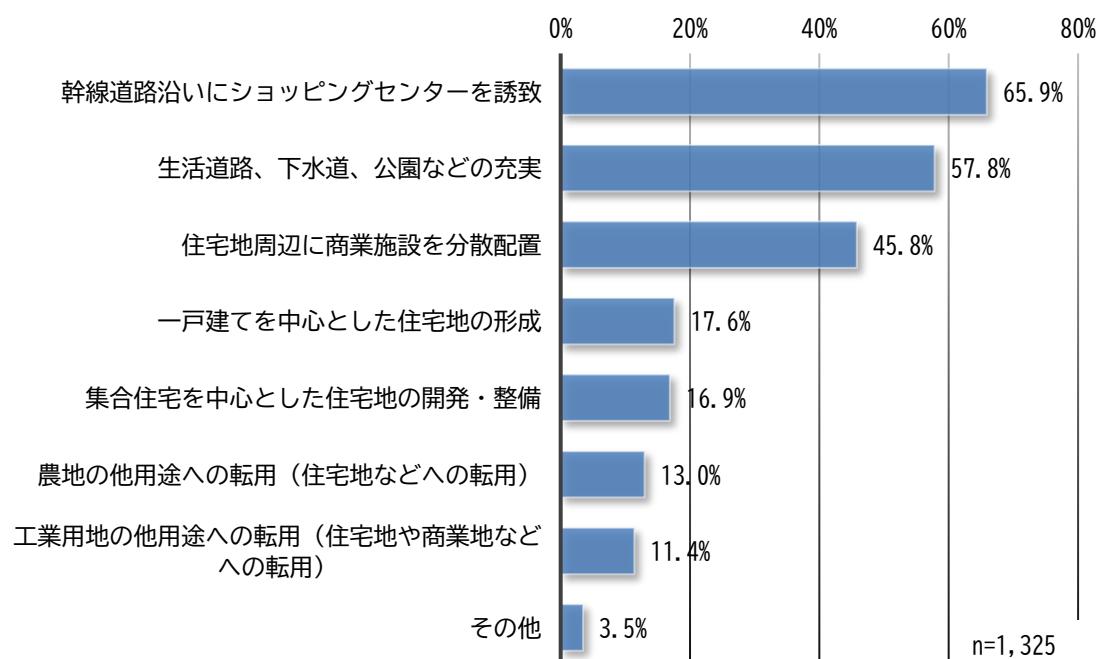


問 14 住宅地の形成や道路などの整備について、特に重要なものを選んでください。

「幹線道路沿いにショッピングセンターを誘致」が 65.9%で最も高く、次いで「生活道路、下水道、公園などの充実」が 57.8%、「住宅地周辺に商業施設を分散配置」が 45.8%の順となっている。

■問 14 住宅地の造成や道路の整備【複数回答】(n=1,325)

幹線道路沿いにショッピングセンターを誘致	65.9%	873
生活道路、下水道、公園などの充実	57.8%	766
住宅地周辺に商業施設を分散配置	45.8%	607
一戸建てを中心とした住宅地の形成	17.6%	233
集合住宅を中心とした住宅地の開発・整備	16.9%	224
農地の他用途への転用（住宅地などへの転用）	13.0%	172
工業用地の他用途への転用 (住宅地や商業地などへの転用)	11.4%	151
その他	3.5%	46

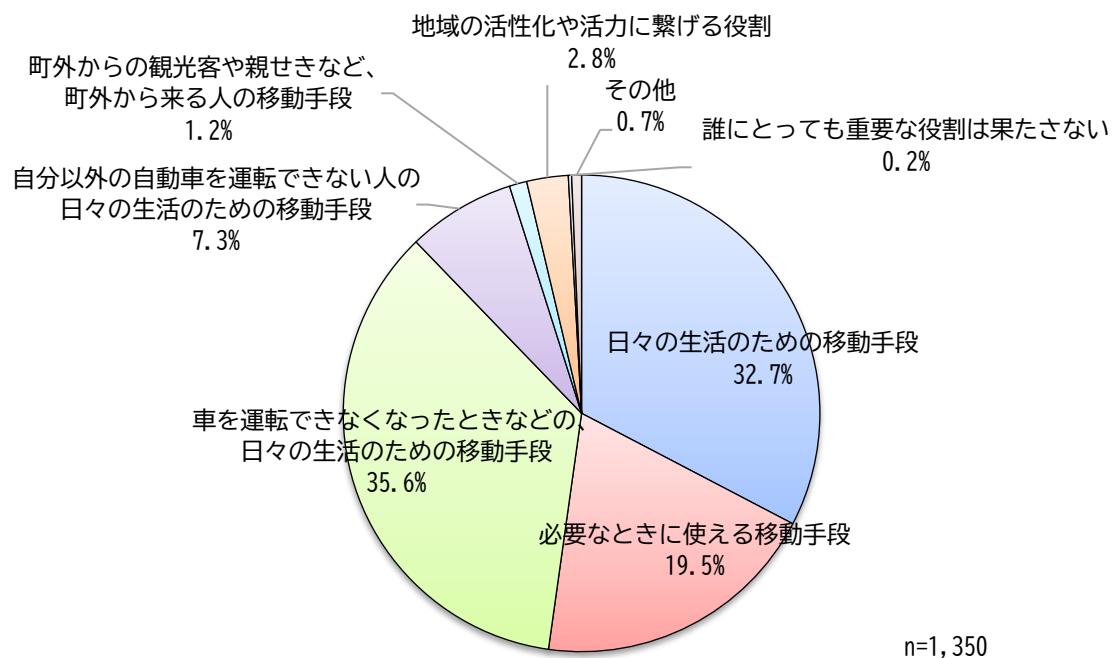


問15 公共交通機関(バス・鉄道)にどのような役割を期待しますか。

「車を運転できなくなったときなどの、日々の生活のための移動手段」が35.6%で最も高く、次いで「日々の生活のための移動手段」が32.7%、「必要なときに使える移動手段」が19.5%の順となっている。

■問15 公共交通機関に期待する役割【単一回答】(n=1,350)

車を運転できくなったときなどの、日々の生活のための移動手段	35.6%	480
日々の生活のための移動手段	32.7%	441
必要なときに使える移動手段	19.5%	264
自分以外の自動車を運転できない人の日々の生活のための移動手段	7.3%	99
地域の活性化や活力に繋げる役割	2.8%	38
町外からの観光客や親せきなど、町外から来る人の移動手段	1.2%	16
その他	0.7%	9
誰にとっても重要な役割は果たさない	0.2%	3
合計	100.0%	1,350

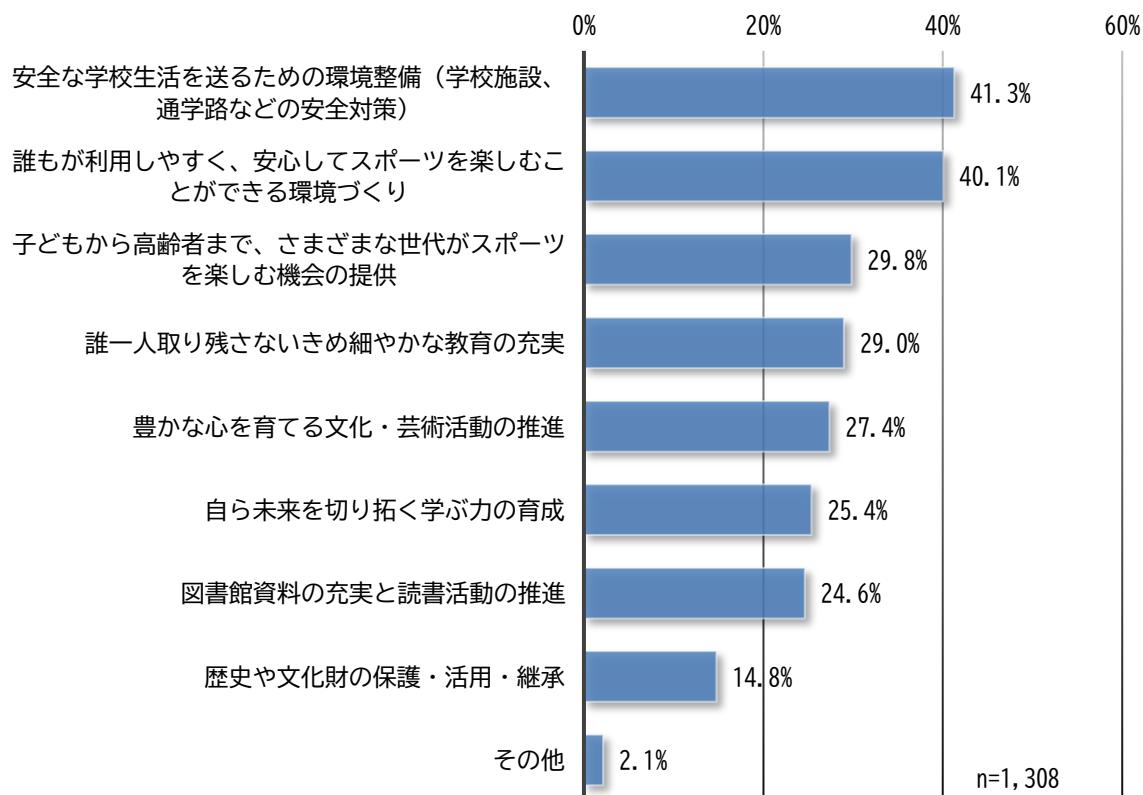


問16 教育・スポーツ・文化などに関する取組として、特に重要と思うものを選んでください。

「安全な学校生活を送るための環境整備（学校施設、通学路などの安全対策）」が41.3%で最も高く、次いで「誰もが利用しやすく、安心してスポーツを楽しむことができる環境づくり」が40.1%の順となっている。

■問16 教育・スポーツ・文化の取組【複数回答】(n=1,308)

安全な学校生活を送るための環境整備 (学校施設、通学路などの安全対策)	41.3%	540
誰もが利用しやすく、安心してスポーツを楽しむことができる環境づくり	40.1%	524
子どもから高齢者まで、さまざまな世代がスポーツを楽しむ機会の提供	29.8%	390
誰一人取り残さないきめ細やかな教育の充実	29.0%	379
豊かな心を育てる文化・芸術活動の推進	27.4%	358
自ら未来を切り拓く学ぶ力の育成	25.4%	332
図書館資料の充実と読書活動の推進	24.6%	322
歴史や文化財の保護・活用・継承	14.8%	193
その他	2.1%	28



5) 行政と住民の関わりについて

問17 あなたはどのような地域づくりの活動に参加したいと考えていますか。

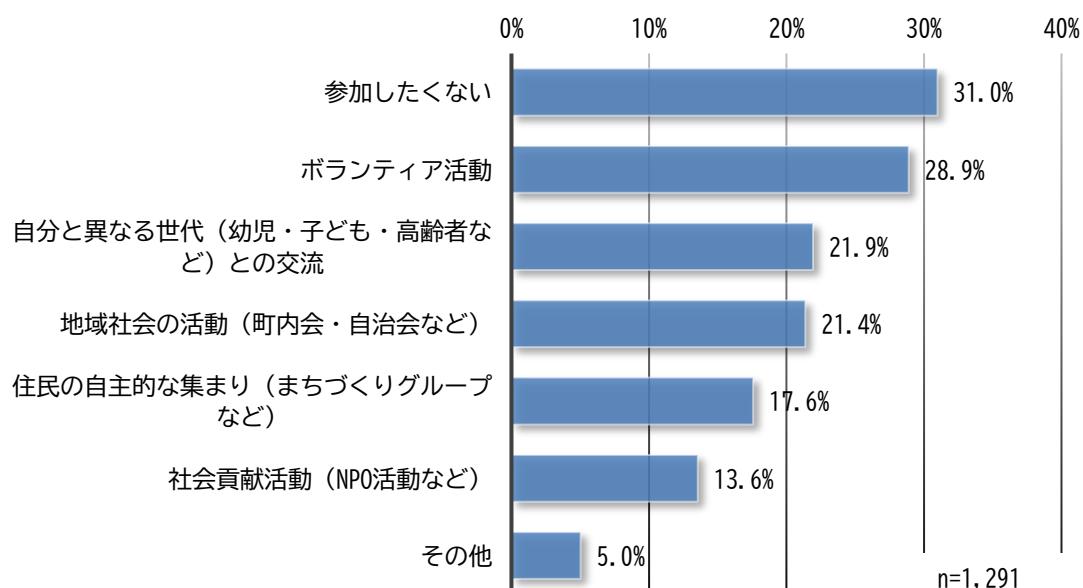
「参加したくない」が31.0%で最も多く、次いで「ボランティア活動」が28.9%、「自分と異なる世代（幼児・子ども・高齢者など）との交流」が21.9%の順となっている。

年代別にみると、「10代」、「30代」、「40代」で「参加したくない」が40%以上で、他の年代と比べてその割合が高くなっているが、「ボランティア活動」を選択した割合が最も高いのは「20代」となった。

居住地区別にみると、「武蔵野地区」では「地域社会の活動（町内会・自治会など）」と回答している割合が他地区と比較して高く、「石畠地区」では「自分と異なる世代（幼児・子ども・高齢者など）との交流」と回答している割合が他地区に比べて高い。

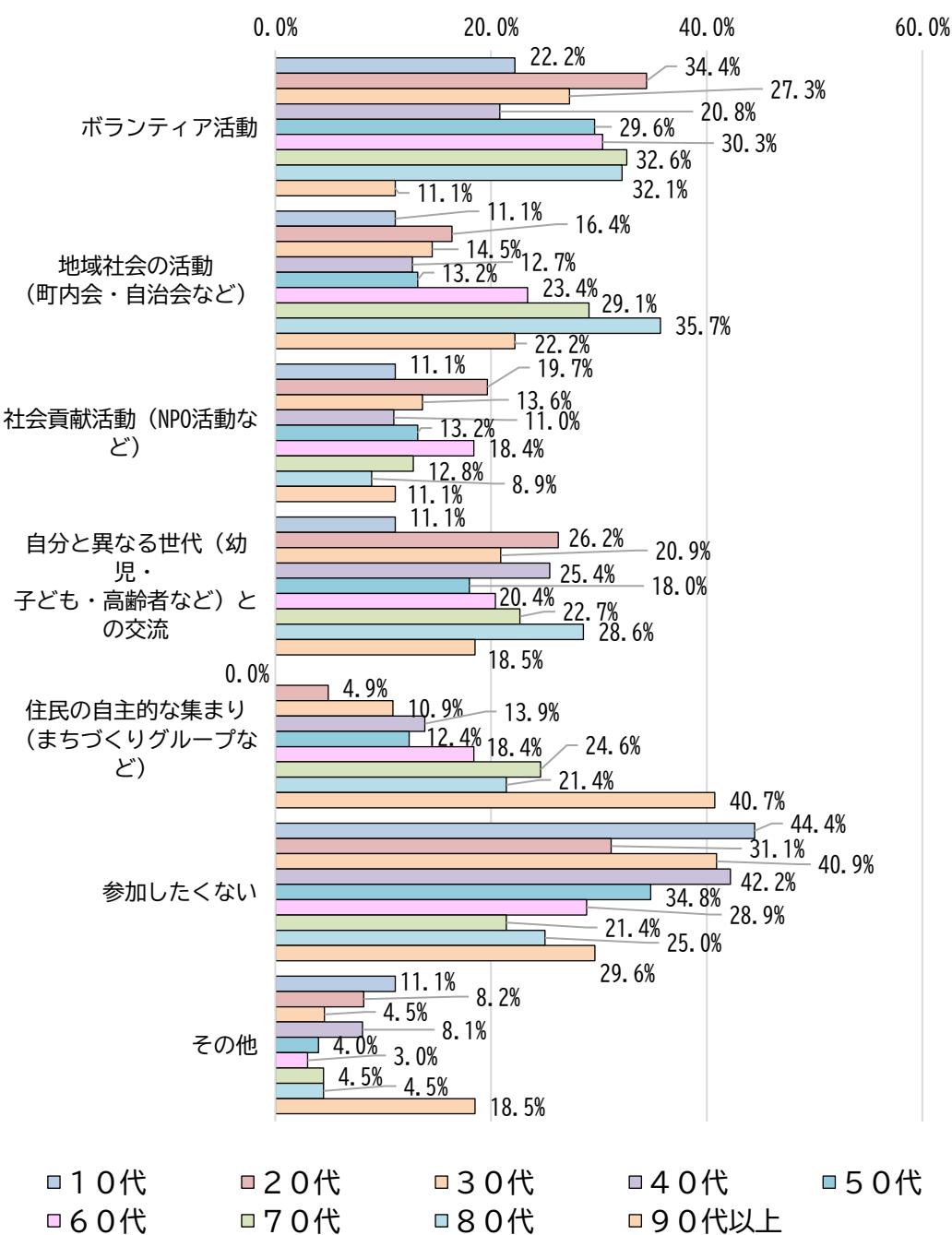
■問17 参加したい地域づくり活動【複数回答】(n=1,291)

参加したくない	31.0%	400
ボランティア活動	28.9%	373
自分と異なる世代（幼児・子ども・高齢者など）との交流	21.9%	283
地域社会の活動（町内会・自治会など）	21.4%	276
住民の自主的な集まり（まちづくりグループなど）	17.6%	227
社会貢献活動（NPO活動など）	13.6%	175
その他	5.0%	65



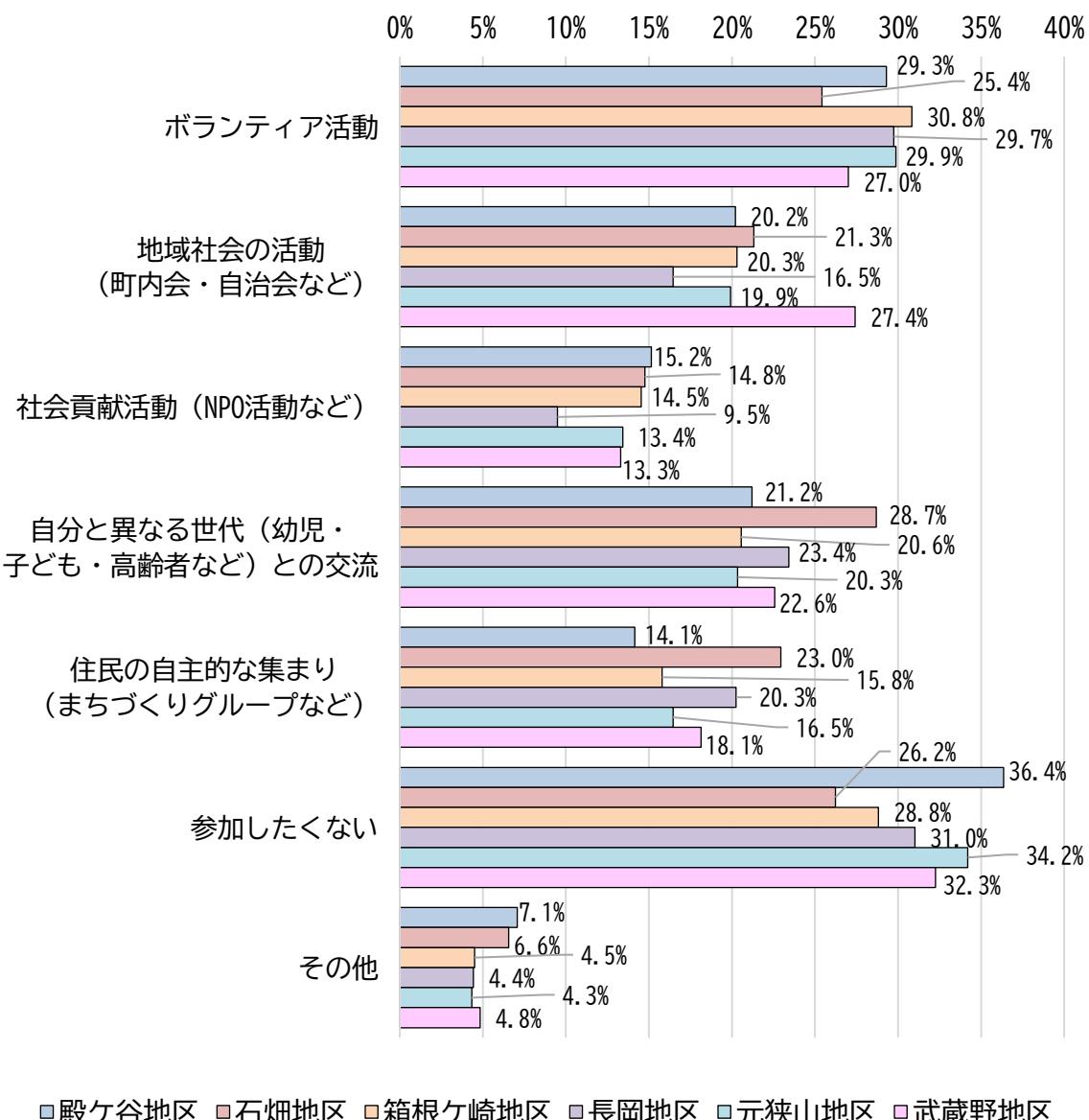
■問17 年代別 参加したい地域づくり活動【複数回答】

	問17 あなたはどのような地域づくりの活動に参加したいと考えていますか。						
	ボランティア活動	地域社会の活動(町内会・自治会など)	社会貢献活動(NPO活動など)	自分と異なる世代(幼児・子ども・高齢者など)との交流	住民の自主的な集まり(まちづくりグループなど)	参加したくない	その他
10代	22.2%	11.1%	11.1%	11.1%	0.0%	44.4%	11.1%
20代	34.4%	16.4%	19.7%	26.2%	4.9%	31.1%	8.2%
30代	27.3%	14.5%	13.6%	20.9%	10.9%	40.9%	4.5%
40代	20.8%	12.7%	11.0%	25.4%	13.9%	42.2%	8.1%
50代	29.6%	13.2%	13.2%	18.0%	12.4%	34.8%	4.0%
60代	30.3%	23.4%	18.4%	20.4%	18.4%	28.9%	3.0%
70代	32.6%	29.1%	12.8%	22.7%	24.6%	21.4%	4.5%
80代	32.1%	35.7%	8.9%	28.6%	21.4%	25.0%	4.5%
90代以上	11.1%	22.2%	11.1%	18.5%	40.7%	29.6%	18.5%



■問17 居住地区別 参加したい地域づくり活動【複数回答】

	問17 あなたはどのような地域づくりの活動に参加したいと考えていますか。						
	ボランティア活動	地域社会の活動 (町内会・自治会など)	社会貢献活動 (NPO活動など)	自分と異なる世代 (幼児・子ども・ 高齢者など) との交流	住民の自主的な 集まり (まちづくり グループなど)	参加したくない	その他
殿ヶ谷地区	29.3%	20.2%	15.2%	21.2%	14.1%	36.4%	7.1%
石畠地区	25.4%	21.3%	14.8%	28.7%	23.0%	26.2%	6.6%
箱根ヶ崎地区	30.8%	20.3%	14.5%	20.6%	15.8%	28.8%	4.5%
長岡地区	29.7%	16.5%	9.5%	23.4%	20.3%	31.0%	4.4%
元狭山地区	29.9%	19.9%	13.4%	20.3%	16.5%	34.2%	4.3%
武藏野地区	27.0%	27.4%	13.3%	22.6%	18.1%	32.3%	4.8%



■ 殿ヶ谷地区 石畠地区 箱根ヶ崎地区 長岡地区 元狭山地区 武藏野地区

問 18 あなたが瑞穂町の取組に参加(参画)する場合、どの方法で参加したいと思いますか。

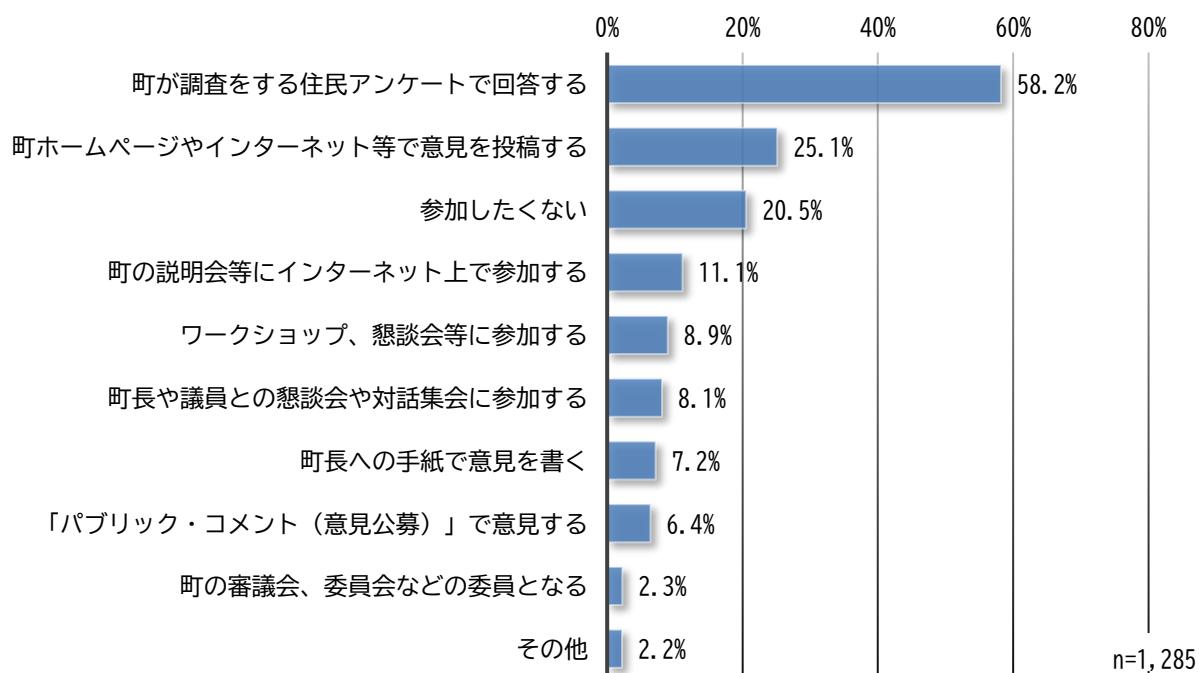
「町が調査をする住民アンケートで回答する」が 58.2%で最も高く、次いで「町ホームページやインターネット等で意見を投稿する」が 25.1%、「参加したくない」が 20.5%の順となっている。

年代別にみると、「町ホームページやインターネット等で意見を投稿する」と答えた割合が「50代」以下では全て 30%を超えており、

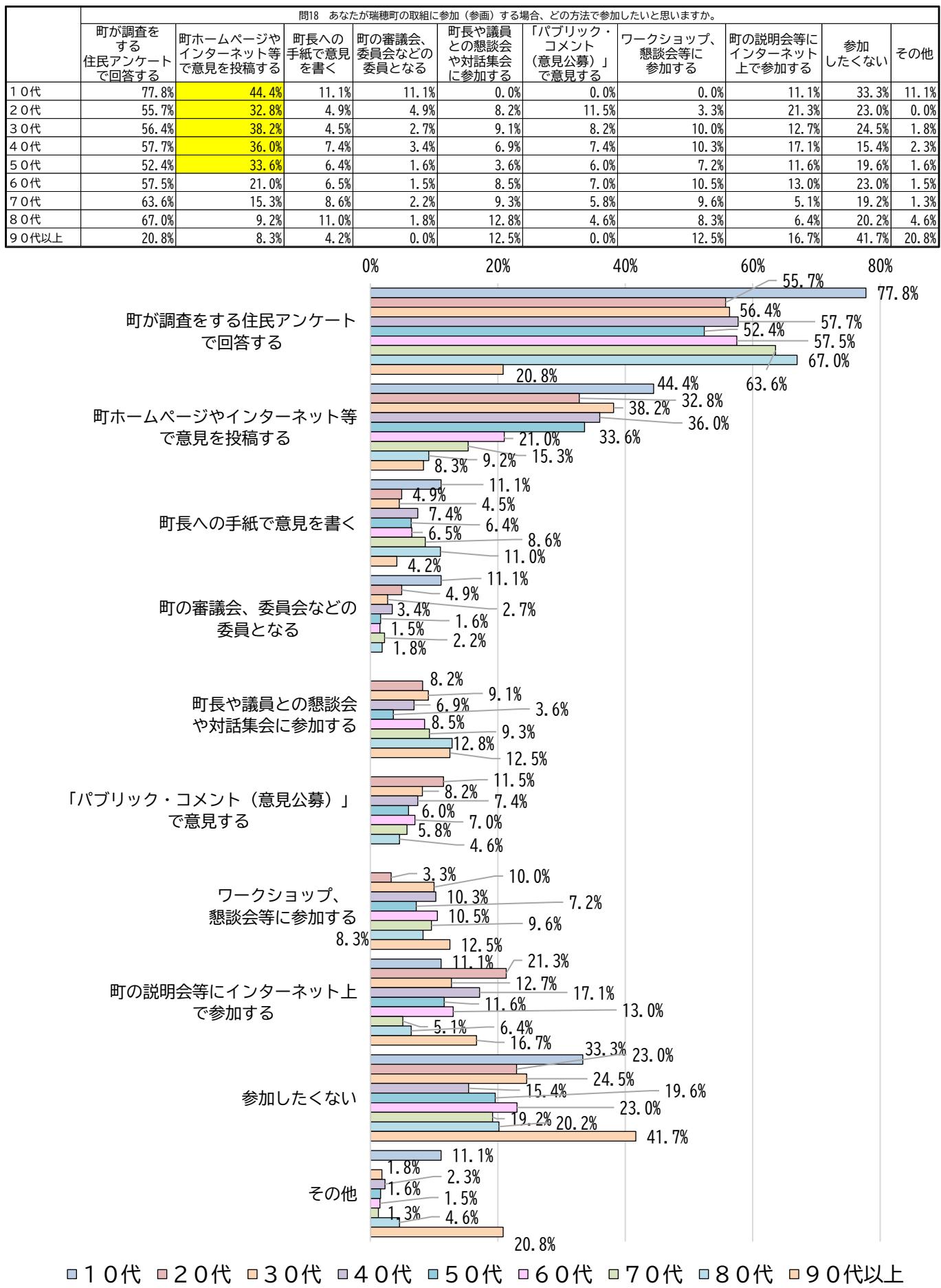
居住地区別にみると、「パブリック・コメント（意見公募）で意見する」と答えている人の割合が「元狭山地区」は他の地区と比較して高い。

■問18 参加する方法【複数回答】(n=1,285)

町が調査をする住民アンケートで回答する	58.2%	748
町ホームページやインターネット等で意見を投稿する	25.1%	323
参加したくない	20.5%	264
町の説明会等にインターネット上で参加する	11.1%	143
ワークショップ、懇談会等に参加する	8.9%	115
町長や議員との懇談会や対話集会に参加する	8.1%	104
町長への手紙で意見を書く	7.2%	92
「パブリック・コメント（意見公募）」で意見する	6.4%	82
町の審議会、委員会などの委員となる	2.3%	29
その他	2.2%	28

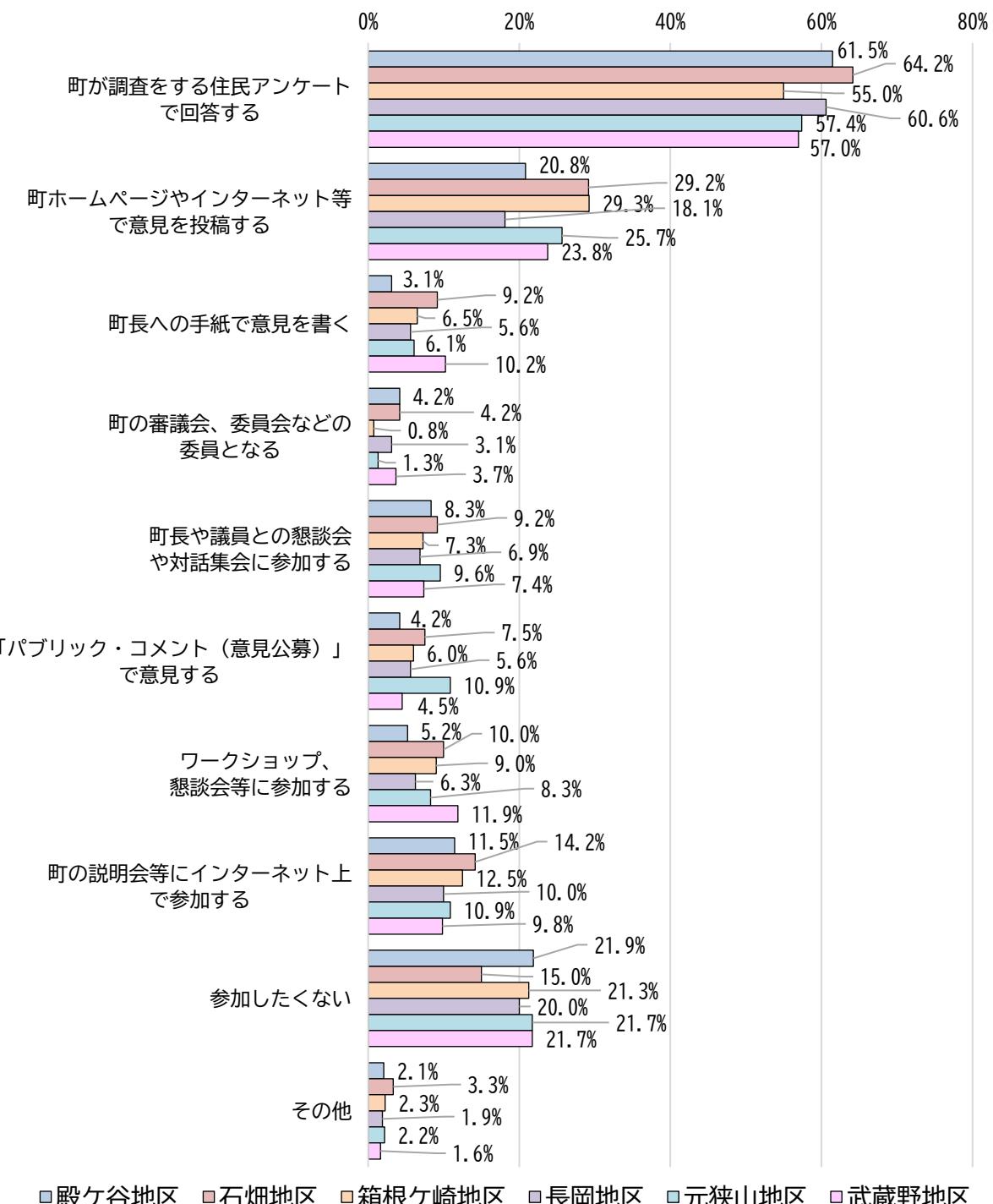


■問18 年代別 参加する方法【複数回答】



■問18 居住地区別 参加する方法【複数回答】

	問18 あなたが瑞穂町の取組に参加（参画）する場合、どの方法で参加したいと思いますか。									
	町が調査をする 住民アンケート で回答する	町ホームページや インターネット等 で意見を投稿する	町長への 手紙で意見 を書く	町の審議会、 委員会などの 委員となる	町長や議員 との懇談会 や対話集会に に参加する	「パブリック・ コメント（意見公募）」 で意見する	ワークショップ、 懇談会等に 参加する	町の説明会等に インターネット上 で参加する	参加 したくない	その他
殿ヶ谷地区	61.5%	20.8%	3.1%	4.2%	8.3%	4.2%	5.2%	11.5%	21.9%	2.1%
石畠地区	64.2%	29.2%	9.2%	4.2%	9.2%	7.5%	10.0%	14.2%	15.0%	3.3%
箱根ヶ崎地区	55.0%	29.3%	6.5%	0.8%	7.3%	6.0%	9.0%	12.5%	21.3%	2.3%
長岡地区	60.6%	18.1%	5.6%	3.1%	6.9%	5.6%	6.3%	10.0%	20.0%	1.9%
元狭山地区	57.4%	25.7%	6.1%	1.3%	9.6%	10.9%	8.3%	10.9%	21.7%	2.2%
武蔵野地区	57.0%	23.8%	10.2%	3.7%	7.4%	4.5%	11.9%	9.8%	21.7%	1.6%



問19 あなたは、行政に関する情報をどのように得ていますか。

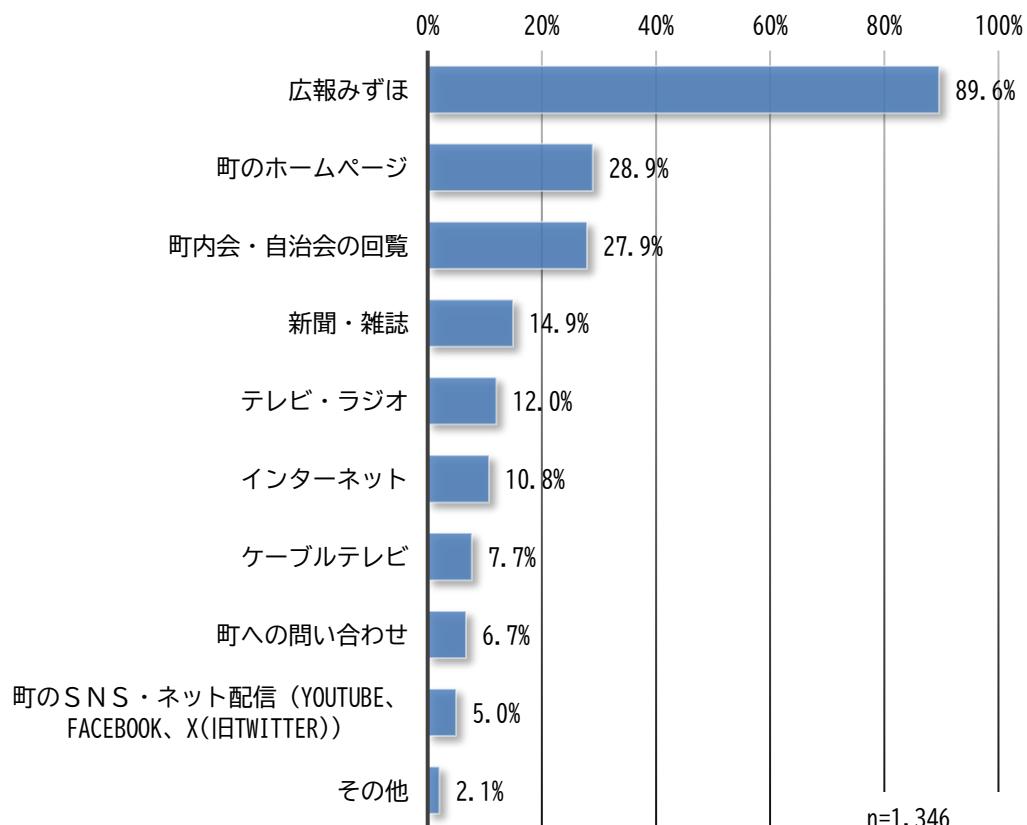
「広報みずほ」が89.6%で最も高く、次いで「町のホームページ」が28.9%、「町内会・自治会の回覧」が27.9%の順となっている。

年代別にみると、「50代」以上では「広報みずほ」が90%を超えており、対し、「10代」で33.3%、「20代」では56.7%となっている。「町内会・自治会の回覧」は、「60代」以下で30%を下回っている。

居住地区別では、「元狭山地区」が他の地区と比べて「町内会・自治会の回覧」の割合が低い。

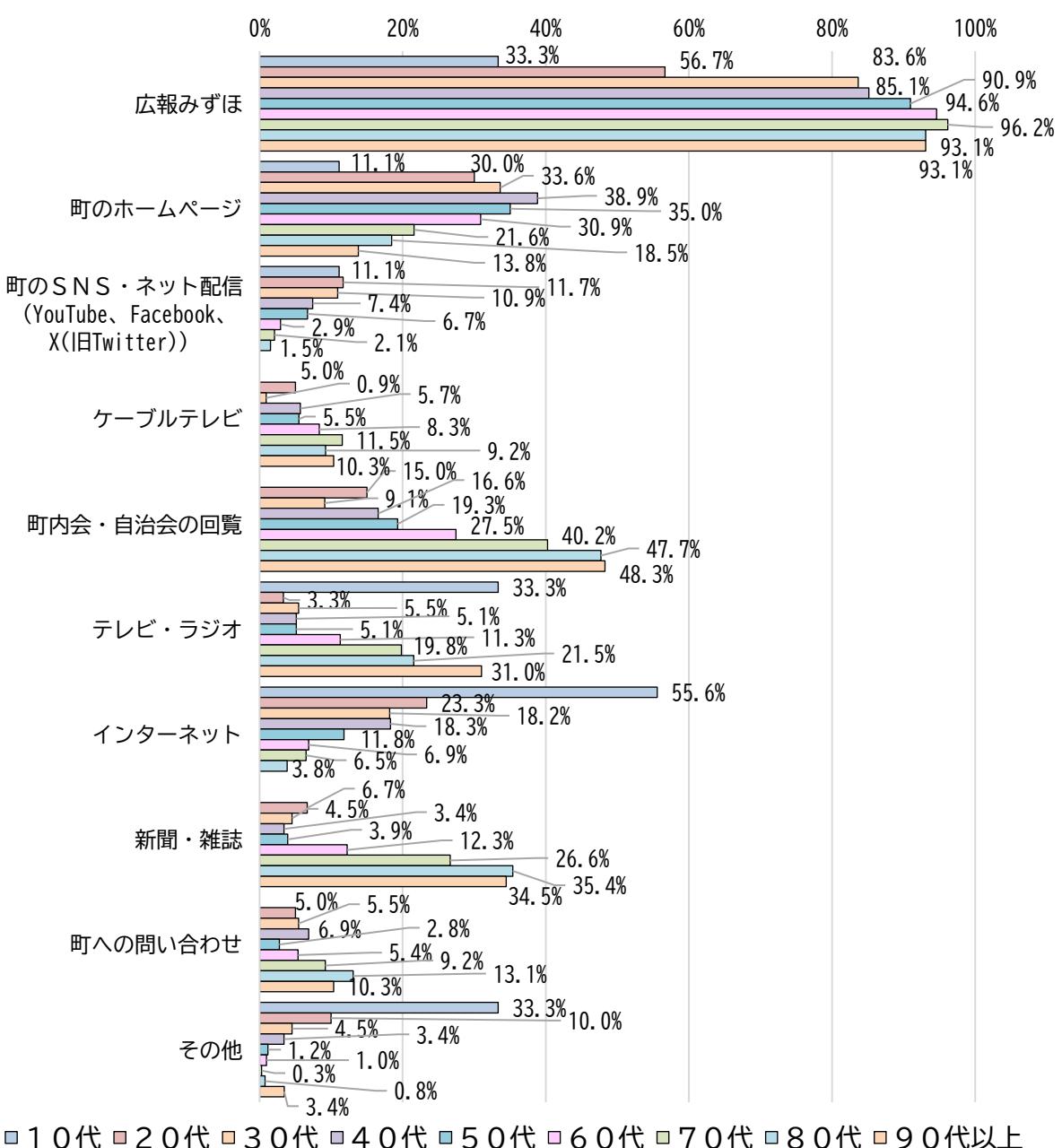
■問19 行政情報を得る手段【複数回答】(n=1,346)

広報みずほ	89.6%	1206
町のホームページ	28.9%	389
町内会・自治会の回覧	27.9%	376
新聞・雑誌	14.9%	201
テレビ・ラジオ	12.0%	162
インターネット	10.8%	145
ケーブルテレビ	7.7%	104
町への問い合わせ	6.7%	90
町のSNS・ネット配信 (YouTube、Facebook、X(旧Twitter))	5.0%	67
その他	2.1%	28



■問19 年代別 行政情報を得る手段【複数回答】

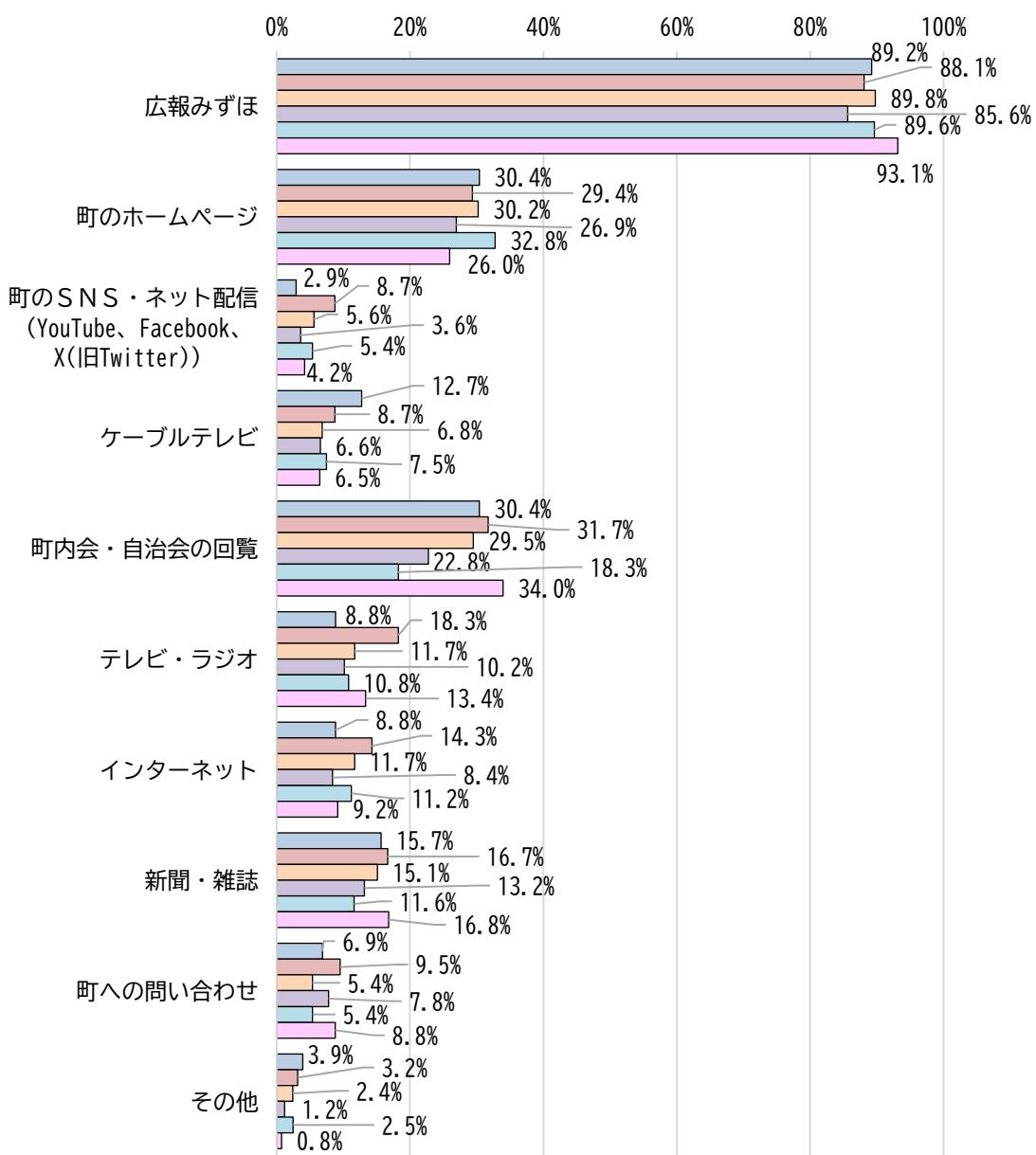
	問19 あなたは、行政に関する情報をどのように得ていますか。									
	広報みずほ	町のホームページ	町のSNS・ネット配信 (YouTube、Facebook、 X(旧Twitter))	ケーブル テレビ	町内会・ 自治会の 回覧	テレビ・ ラジオ	インター ネット	新聞・ 雑誌	町への 問い合わせ	その他
10代	33.3%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	33.3%	55.6%	0.0%	0.0%	33.3%
20代	56.7%	30.0%	11.7%	5.0%	15.0%	3.3%	23.3%	6.7%	5.0%	10.0%
30代	83.6%	33.6%	10.9%	0.9%	9.1%	5.5%	18.2%	4.5%	5.5%	4.5%
40代	85.1%	38.9%	7.4%	5.7%	16.6%	5.1%	18.3%	3.4%	6.9%	3.4%
50代	90.9%	35.0%	6.7%	5.5%	19.3%	5.1%	11.8%	3.9%	2.8%	1.2%
60代	94.6%	30.9%	2.9%	8.3%	27.5%	11.3%	6.9%	12.3%	5.4%	1.0%
70代	96.2%	21.6%	2.1%	11.5%	40.2%	19.8%	6.5%	26.6%	9.2%	0.3%
80代	93.1%	18.5%	1.5%	9.2%	47.7%	21.5%	3.8%	35.4%	13.1%	0.8%
90代以上	93.1%	13.8%	0.0%	10.3%	48.3%	31.0%	0.0%	34.5%	10.3%	3.4%



■10代 ■20代 ■30代 ■40代 ■50代 ■60代 ■70代 ■80代 ■90代以上

■問19 居住地区別 行政情報を得る手段【複数回答】

	問19 あなたは、行政に関する情報をどのように得ていますか。									
	広報みずほ	町のホームページ	町のSNS・ ネット配信 (YouTube、Facebook、 X(旧Twitter))	ケーブル テレビ	町内会・ 自治会の 回覧	テレビ・ ラジオ	インター ネット	新聞・ 雑誌	町への 問い合わせ	その他
殿ヶ谷地区	89.2%	30.4%	2.9%	12.7%	30.4%	8.8%	8.8%	15.7%	6.9%	3.9%
石畠地区	88.1%	29.4%	8.7%	8.7%	31.7%	18.3%	14.3%	16.7%	9.5%	3.2%
箱根ヶ崎地区	89.8%	30.2%	5.6%	6.8%	29.5%	11.7%	11.7%	15.1%	5.4%	2.4%
長岡地区	85.6%	26.9%	3.6%	6.6%	22.8%	10.2%	8.4%	13.2%	7.8%	1.2%
元狭山地区	89.6%	32.8%	5.4%	7.5%	18.3%	10.8%	11.2%	11.6%	5.4%	2.5%
武蔵野地区	93.1%	26.0%	4.2%	6.5%	34.0%	13.4%	9.2%	16.8%	8.8%	0.8%



□殿ヶ谷地区 □石畠地区 □箱根ヶ崎地区 □長岡地区 □元狭山地区 □武蔵野地区

問 20 今後の公共施設に関する取組のなかで、あなたが重要と思うものを選んでください。

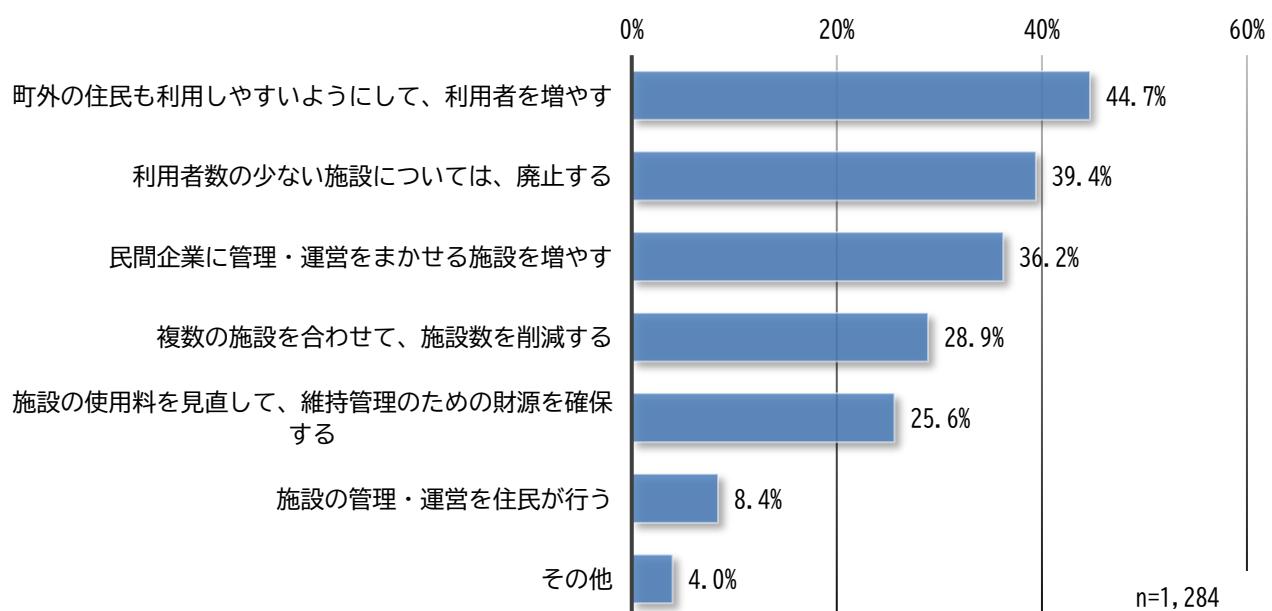
「町外の住民も利用しやすいようにして、利用者を増やす」が 44.7% で最も高く、次いで「利用者数の少ない施設については、廃止する」が 39.4%、「民間企業に管理・運営をまかせる施設を増やす」が 36.2% の順となっている。

年代別にみると、「20代」及び「30代」は「民間企業に管理・運営をまかせる施設を増やす」を選択した割合が 40% を超えている。「70代」及び「80代」は「利用者数の少ない施設については、廃止する」を選択した割合が 50% を超えている。「60代」は「町外の住民も利用しやすいようにして、利用者を増やす」を選択した割合が 50% を超えている。

居住地区別にみると、「利用者数の少ない施設については、廃止する」を選択した割合が最も高いのは「長岡地区」となった。

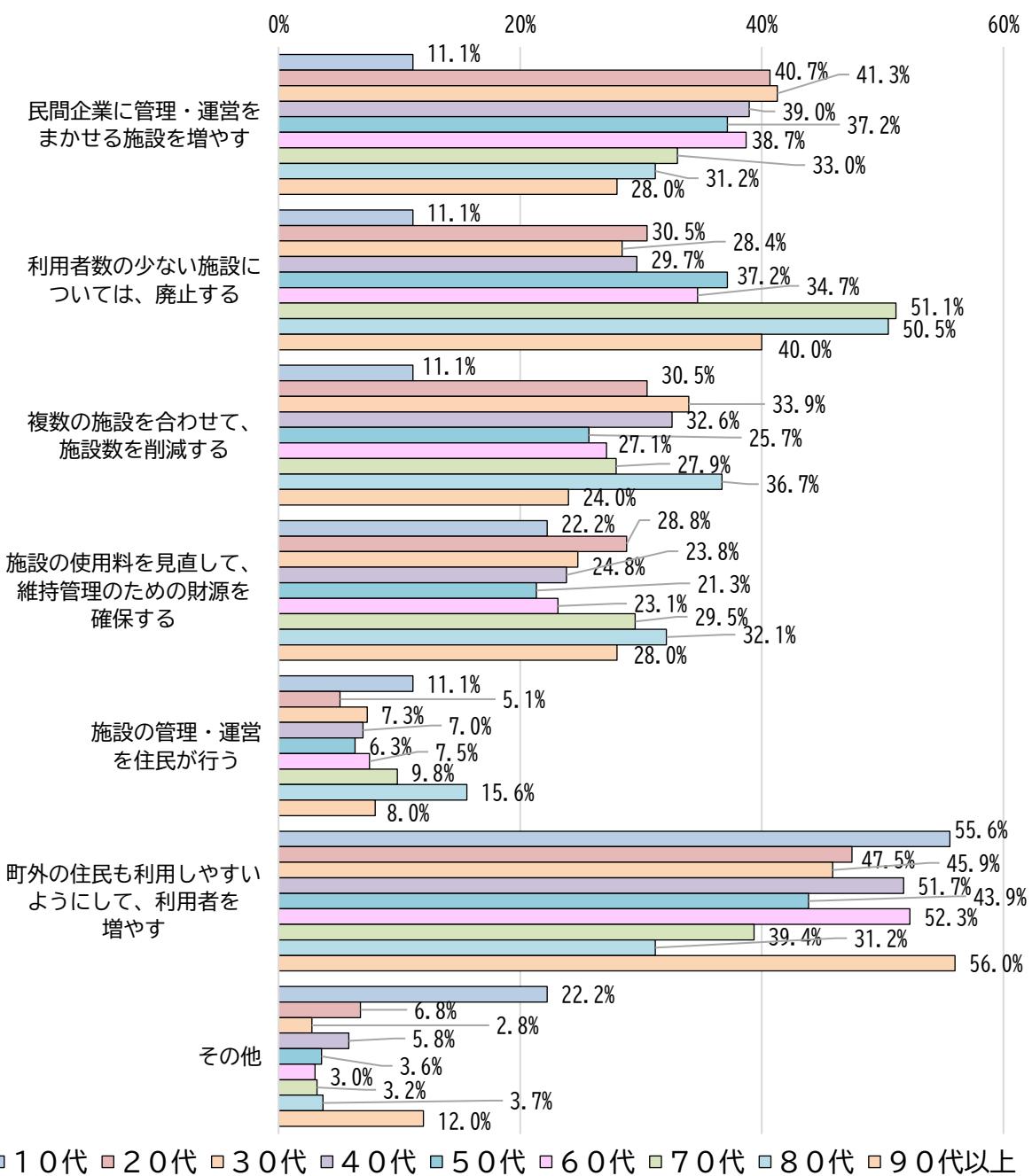
■問 20 公共施設の取組【複数回答】(n=1,284)

町外の住民も利用しやすいようにして、利用者を増やす	44.7%	574
利用者数の少ない施設については、廃止する	39.4%	506
民間企業に管理・運営をまかせる施設を増やす	36.2%	465
複数の施設を合わせて、施設数を削減する	28.9%	371
施設の使用料を見直して、維持管理のための財源を確保する	25.6%	329
施設の管理・運営を住民が行う	8.4%	108
その他	4.0%	51



■問20 年代別 公共施設の取組【複数回答】

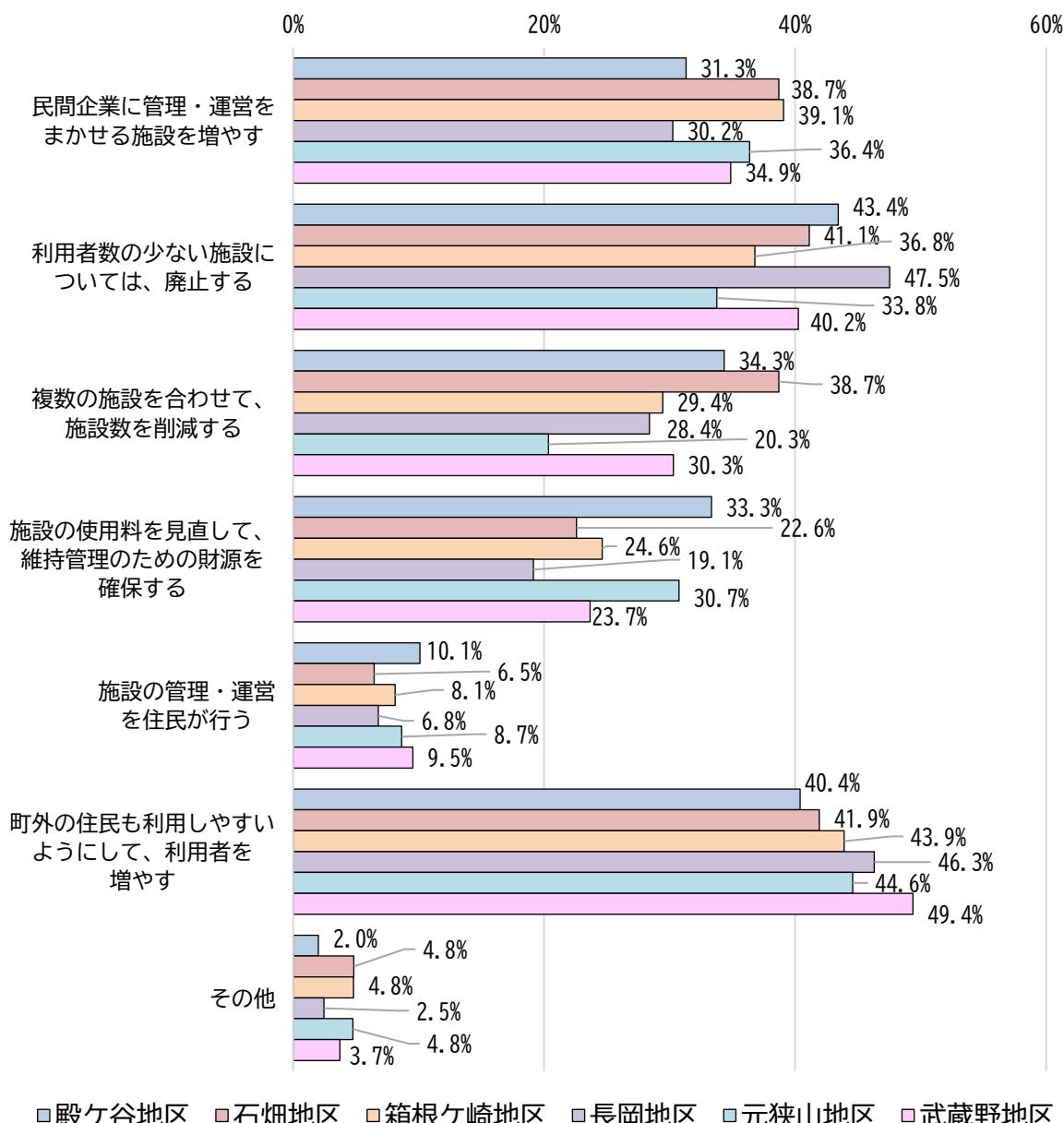
	問20 今後の公共施設に関する取組のなかで、あなたが重要と思うものを選んでください。						
	民間企業に管理・運営をまかせる施設を増やす	利用者数の少ない施設については、廃止する	複数の施設を合わせて、施設数を削減する	施設の使用料を見直して、維持管理のための財源を確保する	施設の管理・運営を住民が行う	町外の住民も利用しやすいようにして、利用者を増やす	その他
10代	11.1%	11.1%	11.1%	22.2%	11.1%	55.6%	22.2%
20代	40.7%	30.5%	30.5%	28.8%	5.1%	47.5%	6.8%
30代	41.3%	28.4%	33.9%	24.8%	7.3%	45.9%	2.8%
40代	39.0%	29.7%	32.6%	23.8%	7.0%	51.7%	5.8%
50代	37.2%	37.2%	25.7%	21.3%	6.3%	43.9%	3.6%
60代	38.7%	34.7%	27.1%	23.1%	7.5%	52.3%	3.0%
70代	33.0%	51.1%	27.9%	29.5%	9.8%	39.4%	3.2%
80代	31.2%	50.5%	36.7%	32.1%	15.6%	31.2%	3.7%
90代以上	28.0%	40.0%	24.0%	28.0%	8.0%	56.0%	12.0%



■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 80代 ■ 90代以上

■問20 居住地区別 公共施設の取組【複数回答】

	問20 今後の公共施設に関する取組のなかで、あなたが重要と思うものを選んでください。						
	民間企業に管理・運営をまかせる施設を増やす	利用者数の少ない施設については、廃止する	複数の施設を合わせて、施設数を削減する	施設の使用料を見直して、維持管理のための財源を確保する	施設の管理・運営を住民が行う	町外の住民も利用しやすいようにして、利用者を増やす	その他
殿ヶ谷地区	31.3%	43.4%	34.3%	33.3%	10.1%	40.4%	2.0%
石畠地区	38.7%	41.1%	38.7%	22.6%	6.5%	41.9%	4.8%
箱根ヶ崎地区	39.1%	36.8%	29.4%	24.6%	8.1%	43.9%	4.8%
長岡地区	30.2%	47.5%	28.4%	19.1%	6.8%	46.3%	2.5%
元狭山地区	36.4%	33.8%	20.3%	30.7%	8.7%	44.6%	4.8%
武蔵野地区	34.9%	40.2%	30.3%	23.7%	9.5%	49.4%	3.7%



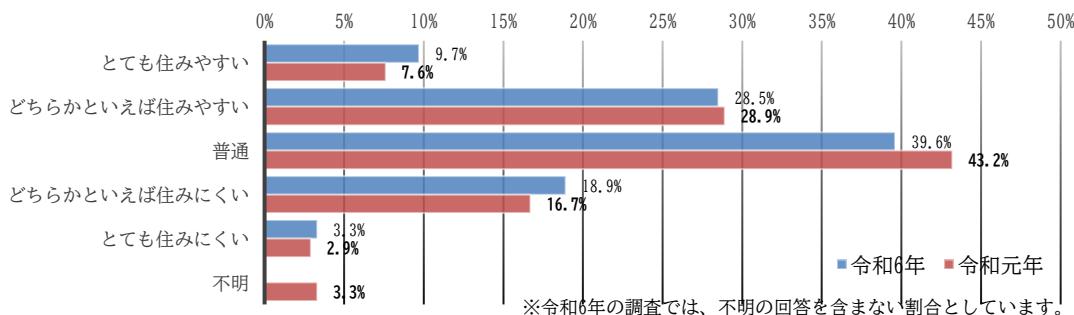
□殿ヶ谷地区 □石畠地区 □箱根ヶ崎地区 □長岡地区 □元狭山地区 □武蔵野地区

3. 調査結果のまとめ

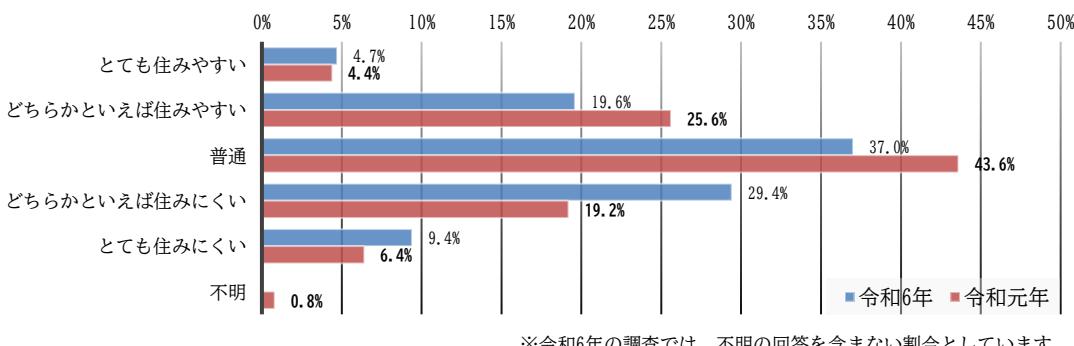
1) 瑞穂町での生活について

全ての年代において「とても住みやすい」および「どちらかといえば住みやすい」の合計が、「とても住みにくい」および「どちらかといえば住みにくい」の合計を上回った。なお、前回（令和元年）の調査と比較しても「とても住みやすい」および「どちらかといえば住みやすい」の合計が1.7ポイント増加している。ただし、居住地区別では「元狭山地区」のみが前回調査から逆転する結果となった。

■前回調査との比較「あなたは、瑞穂町をすみやすいところと感じていますか。」【単一回答】

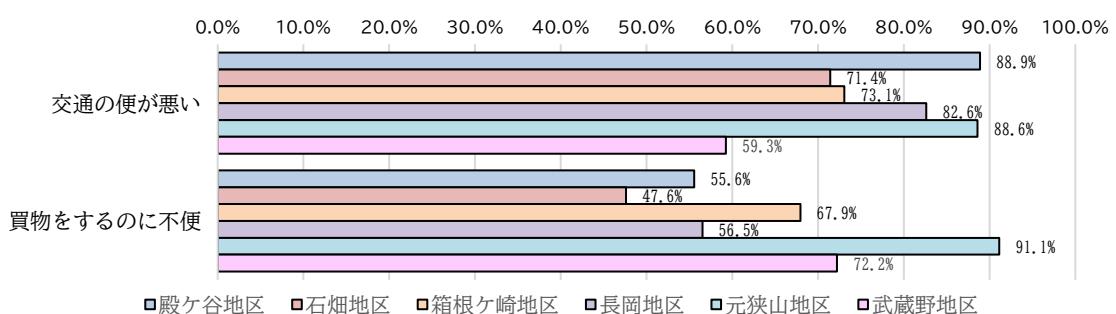


■前回調査との比較「あなたは、瑞穂町をすみやすいところと感じていますか。」（元狭山地区）



「住み続けたい理由」については、調査の選択肢が変更されたため単純な比較は難しいものの、「自然環境の豊かさ」や「近隣との良好な人間関係」が、引き続き高い回答割合を示した。一方で、「引っ越ししたい理由」では、「交通の便が悪い」の回答割合が減少したが、「買い物をするのに不便」の回答割合は増加する結果となった。居住地区別に見ても、「交通の便が悪い」との回答は、「武蔵野地区」を除く全ての地区で70%以上に達し、「買い物をするのに不便」との回答は「石畠地区」を除く全ての地区で50%以上となっている。

■問2-2 居住地区別 引越ししたい理由「交通の便が悪い」「買い物をするのに不便」



問3での生活における行動範囲の調査では、8つの行動のうち、「瑞穂町内」が最も高い割合であったのは、5つ（「日常生活品の購入」、「診療（通院）」、「外食」、「スポーツ活動」、「公園や遊びの場の利用」）となり、全体としての結果は前回調査と比較して大きな変化はなかった。居住地区別に見る「日常生活品の購入」については、全体的に「青梅市」が増加しているなか、「元狭山地区」は前回調査の19.6%から51.5%と特に大きく増加した。一方、外食は「武蔵野地区」を除く全ての居住地区において「瑞穂町内」が最も高く、前回調査からの変化はなかった。

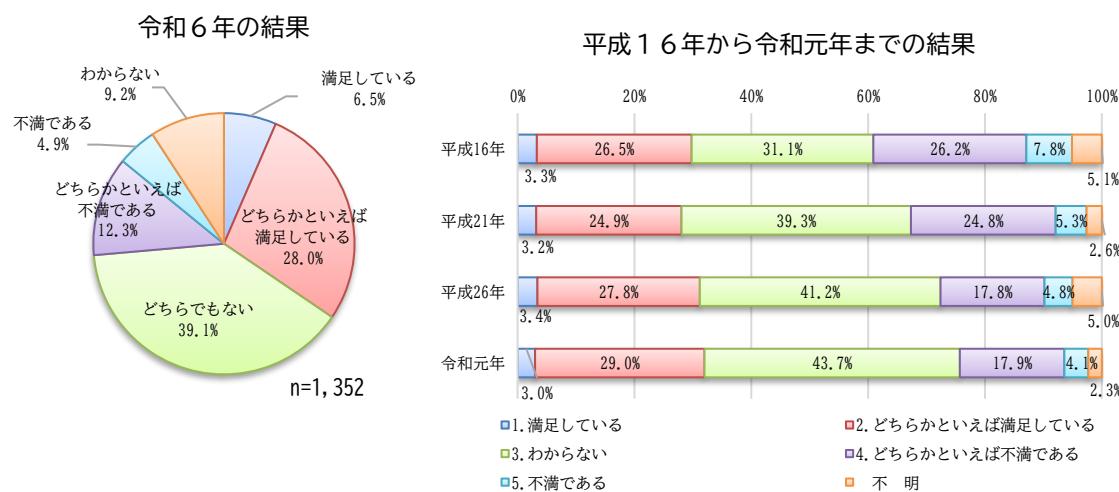
2) 瑞穂町の将来像や現状の評価について

町の施策に関する満足度は、35の施策のうち25の施策で「満足」、「どちらかといえば満足」の割合が、「不満」、「どちらかといえば不満」を上回った。最も住民が満足に感じている施策は「下水道の整備」であり、「満足」、「どちらかといえば満足」を選択した割合は、38.6%となった。一方、最も住民が不満に感じている施策は「公共交通の充実」であり、「不満」、「どちらかといえば不満」を選択した割合は、55.6%となった。

町の施策に関する重要度は、全ての施策で「重要」が「重要でない」を上回る結果となり、「重要」を選択した割合の平均は、84.3%となった。最も「重要」を選択した割合が高い施策は「防災・災害対策」であり、96.1%であった。

町の行政サービスに対する満足度については、「満足している」、「どちらかといえば満足している」を選択した割合が34.5%で、前回の結果から2.5ポイント増加し、これまでの調査結果でも同程度となっている。一方、「不満である」、「どちらかといえば不満である」を選択する割合は、減少傾向となっている。

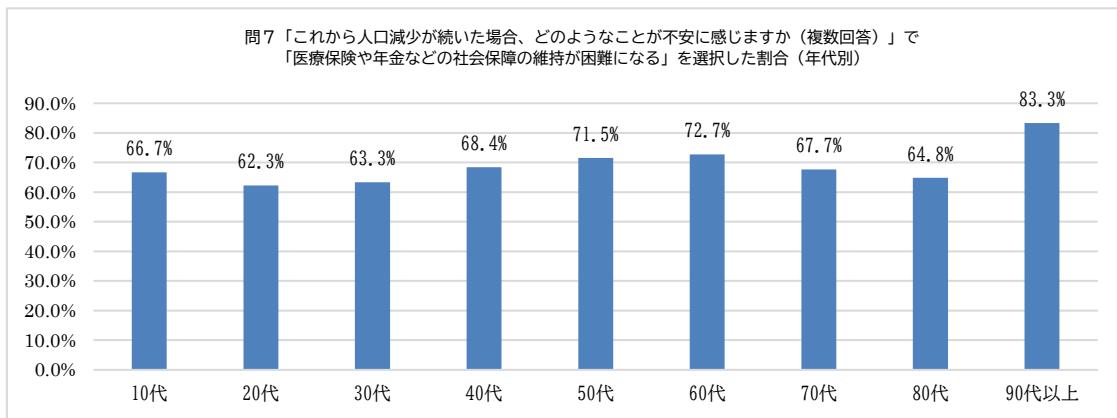
■問5 行政サービスの満足度【単一回答】



3) 瑞穂町において今後取り組むべきことについて

「人口減少に関する不安」について、「医療保険や年金などの社会保障の維持が困難になる」を選択した割合が最も高く68.6%となった。年代別に見ても各年代で最も選択し

た割合が高く、全ての年代で 60% を超える結果となった。



「環境問題への取組で重要と思うもの」については、「河川や池、水路などの水質保全」が 41.1% と最も高い結果となったが、「緑地や農地などの保全」についても 38.4% で次点となった。「農業振興の取組で重要と思うもの」については、「後継者の育成・新規就農者の受け入れの推進」が 53.3% で最も高く、農業従事者だけでなく、農地について高い関心が伺える。

「商業振興の取組で重要と思うもの」については、「商業施設の誘致」が 51.5% で最も高い結果となった。また、「住宅地の形成や道路などの整備について重要と思うもの」についても「幹線道路沿いにショッピングセンターを誘致」が 65.9% で最も高く、商業施設への関心が高いことがわかる。

「子育てへの支援について重要と思うもの」について同居家族別にみると、「小学校入学前の子ども」を持つ家庭が「経済的支援の充実」を選択した割合が 62.4% と高く、「小・中学生の子どもを持つ家庭」は「子ども同士の交流促進や居場所の充実」を選択した割合が 52.3% と高い結果となっている。

「高齢者施策について重要と思うもの」については、「介護している家族への支援」および「在宅で受けられる介護サービスの充実」が 50% を超える結果となったが、「商業施設や公共施設に行きやすくするための交通手段の充実」についても 39.4% と高い結果となった。「公共交通へ期待するもの」についても、「40代」から「80代」では、「車を運転できなくなったときなどの、日々の生活のための移動手段」を選択する割合が 30% を超える結果となっている。

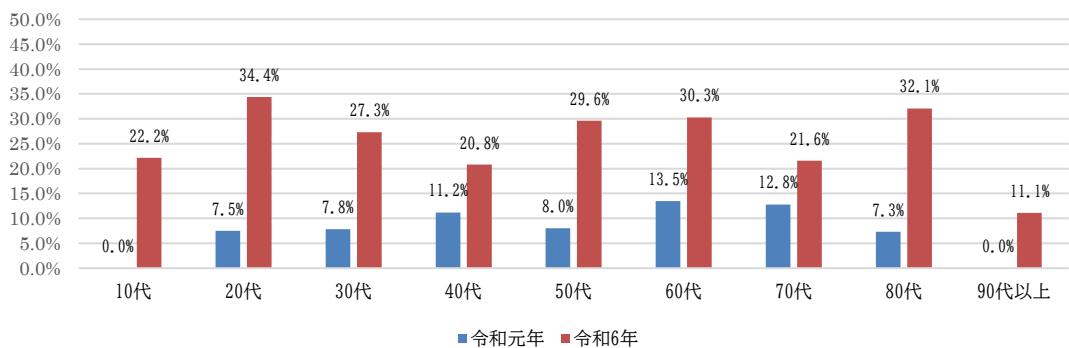
「教育・スポーツ・文化の取組で重要と思うもの」については、年代や居住地区別での回答に大きな差はみられなかったが、同居家族別にみると「小学校入学前の子どもがいる」家庭、「小・中学生の子どもがいる」家庭とともに、「安全な学校生活の環境整備」を選択した割合が 60% 程度で高い結果となった。

4) 行政と住民の関わりについて

「地域づくり活動への参加」について、選択肢を変更したため単純な比較はできないが、全ての年代で「ボランティア活動」を選択した割合が大きく増加した。特に「20代」については、前回調査の 7.5% から 34.4% と大きく増加している。また、「地域社会の活動（町内会・自治会など）」を選択した割合については、前回調査の 18.4% から

21.4%と増加した。居住地区別での大きな差はみられなかったが、年代別では年代が高くなるほど回答割合が高くなる傾向がみられた。

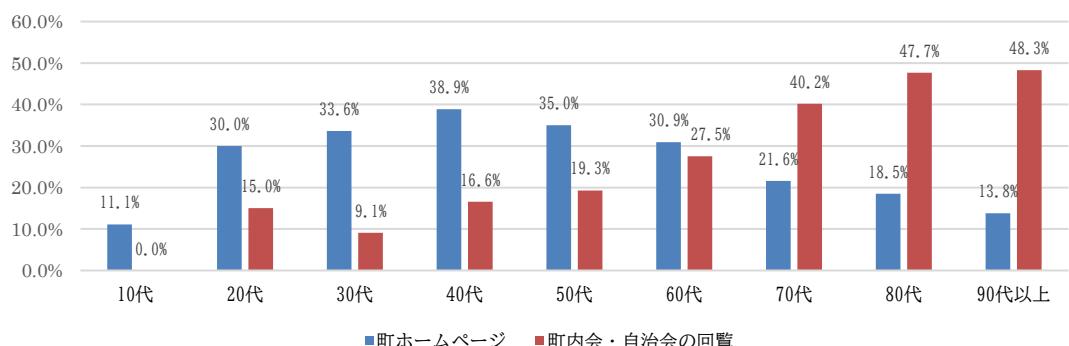
問17「あなたはどのような地域づくりの活動に参加したいと考えていますか。（複数回答）」で「ボランティア活動」を選択した割合（年代別）



※各年代で設問に回答した人数を母数として、割合を算出しています。

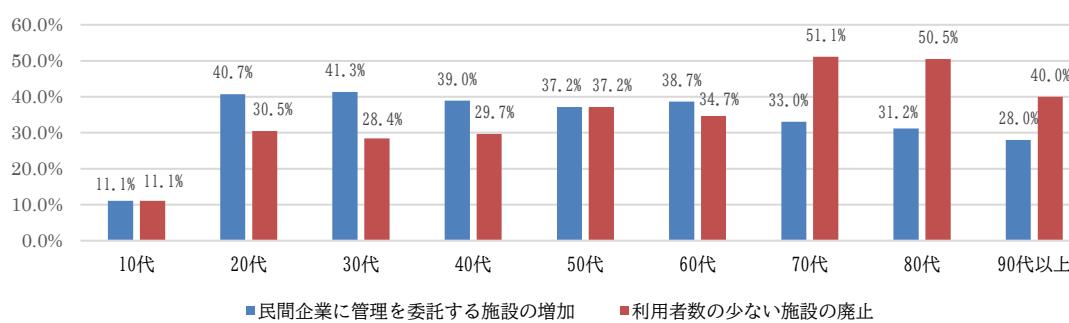
「行政情報の取得方法」について、年代別にみると「20代」から「60代」で「町ホームページ」を選択する割合が30%となった。また、「広報みずほ」は「30代」以上で80%を超える結果となり、「町内会・自治会の回覧」は、「60代」以下で30%を下回る結果となった。

問18「あなたは、行政に関する情報をどのように得ていますか。（複数回答）」で「町ホームページ」「町内会・自治会の回覧」を選択した割合（年代別）



「今後の公共施設に関する取組」については、「20代」および「30代」が「民間企業に管理を委託する施設の増加」を選択する割合が40%を超える結果となり、「70代」および「80代」は「利用者数の少ない施設の廃止」を選択する割合が50%を超える結果となった。

問20「今後の公共施設に関する取組のなかで、あなたが重要と思うものを選んでください。」で「民間企業に管理を委託する施設の増加」「利用者数の少ない施設の廃止」を選択した割合（年代別）



4. 自由回答結果

1) 各設問の選択肢「その他」における回答

問2-1 「ずっと住み続けたい」その主な理由はなんですか。	居住地区名	年代
地元なので…	箱根ヶ崎地区	50代
瑞穂で自営をしているから	箱根ヶ崎地区	40代
引越をして来てモールがあり、とても良かったです。残念デス。	元狭山地区	80代
何もなく、ただ住んでいたい	石畠地区	30代
買物・交通の便が良い所と悪い所が両極端だと思います	武蔵野地区	70代
とりあえず生活して行きたい	元狭山地区	50代
横田基地の飛行機のエンジン音にたまに悩まされる	武蔵野地区	70代
不便は感じるが住み慣れている	武蔵野地区	70代
家を購入しているので	殿ヶ谷地区	30代
土地が瑞穂町にあるから	箱根ヶ崎地区	70代
深夜に仕事から帰ってくるのですが、車の速度違反や一時不停止、コンビニの敷地にたむろする人が気になります。	石畠地区	30代
自宅がある	武蔵野地区	70代
持ち家があるから	箱根ヶ崎地区	60代
高齢のため、家もあるため住み続けたい	箱根ヶ崎地区	80代
米軍ハウス(むさし野)などの街並みが良い	武蔵野地区	30代
特に引っ越し理由がない為	武蔵野地区	60代
引っ越しが面倒	箱根ヶ崎地区	50代
まだ、車の運転出来る！「モールみずほ」が無くなってしまっても、多少交通の便が悪くても車が有る。周囲の人間関係が良ければ、多少の不便は我慢できる(住めば都ですヨ)	元狭山地区	70代

問2-2 「できれば引っ越ししたい」その主な理由はなんですか。	居住地区名	年代
歩道が悪い、足腰が悪い人には外出が難しい	武蔵野地区	90代以上
とにかく電車、バスが少ない。全員が車に乗れる訳ではない	元狭山地区	50代
海がない	箱根ヶ崎地区	40代
持家なので仕方なく	箱根ヶ崎地区	50代
道に出てる草や道が狭い	箱根ヶ崎地区	30代
騒音がひどい飛行機	武蔵野地区	70代
大雨の時などの家の浸水	武蔵野地区	70代
とにかく不便	武蔵野地区	60代
友達の自転車が他人に盗まれました。	箱根ヶ崎地区	20代
虫が多すぎる	石畠地区	30代
米軍の飛行機が低空で頭上を飛行していくし軍基地の中に住んでいるようで戦時をほうふつさせるパイロットの顔が見える程低く飛行する	殿ヶ谷地区	70代
16号から入間側が生活環境、交通買物の便が悪いと思います。瑞穂モールがあった時は良かったです。	元狭山地区	50代
付近にスーパー・ショッピングモールなどがない、買物など、何かを購入したい際にコンビニしかない、車や自転車がないと不便。	箱根ヶ崎地区	20代
自動車がないと不便。年を取り自動車が運転できなくなつた時、不安	長岡地区	60代
見通しの悪い場所にカーブミラーの設置を町役場へお願いしたが、設置してもらえなかつた。事故が起きてからでは遅いと思います。	元狭山地区	50代
観光施設もない。町の魅力もない。子育て支援が悪い	長岡地区	50代
とにかく空気が悪い	箱根ヶ崎地区	30代
駅周辺も含め瑞穂町全体にひと息出来るようなカフェがない、パン屋もない	箱根ヶ崎地区	50代
普段はいいのですが、大雨が降ると冠水が心配でハラハラします	武蔵野地区	70代
他に良い物件があれば	殿ヶ谷地区	20代
畑が多すぎて、砂ぼこりがすごい。鳥(鳩)が多すぎてフンがすごい。	箱根ヶ崎地区	50代
横田基地がある為	箱根ヶ崎地区	80代
自転車通学には適さない道路が多くて心配	元狭山地区	50代
アパートの乱立、外国人の居住	箱根ヶ崎地区	70代
新しく来た方と考えが違います。地域の祭り事なども協力してやっていけたら良いと思うけど	元狭山地区	70代
オスプレイ騒音のため	石畠地区	50代

問2-2 「できれば引っ越ししたい」その主な理由はなんですか。	居住地区名	年代
悪臭(ニンニク料理とかの)が私の家の中に入る。45年間困っている。部屋にしみ込みなかなか消えない。引っ越しは考えていませんが、問2が合っていた。	長岡地区	70代
横断歩道を安心して渡れない(信号無視の車にひかれた)	元狭山地区	30代
大型ショッピングセンターなど出来れば、ありがとうございます。	箱根ヶ崎地区	不明
都心の方が仕事がしやすい	箱根ヶ崎地区	40代
基地の騒音	長岡地区	60代
田舎暮らしをする	箱根ヶ崎地区	50代
災害時の補助がない	武蔵野地区	50代
大病院がない	石畠地区	50代
産婦人科が少ない	殿ヶ谷地区	30代

問6 あなたは、これから瑞穂町の行政サービスに何を求めますか。	居住地区名	年代
町内のバス改善強く要望	元狭山地区	80代
外出の支援	殿ヶ谷地区	80代
コミュニティで役場の出先機関を止めましたが本当は近いのであったほうが良かった。セブンイレブンで書類を取るのは心配だから	武蔵野地区	70代
公平、公正なサービス行政を望む	箱根ヶ崎地区	80代
老人の福祉	箱根ヶ崎地区	60代
図書館で本が探しにくい。予約型乗合バスにすればガソリン代など浮くかと。あと、雑草が放置されているので走りにくい。	箱根ヶ崎地区	30代
コミュニティーなどに近隣との親睦	箱根ヶ崎地区	60代
町長は行政に真面目で信頼しています。	石畠地区	80代
わからない	元狭山地区	50代
1~6求めていない	殿ヶ谷地区	60代
町営プールの実施がネットでみれるようにしてほしい	箱根ヶ崎地区	40代
商業施設の発展	元狭山地区	60代
ベトナム語での対応	長岡地区	20代
高齢者の雇用	箱根ヶ崎地区	50代
高齢者にもっとわかりやすい説明が欲しいです。	長岡地区	80代
イオンモールなどの大型ショッピングセンターの誘致。ザ・モールみずほ16が閉店したことが不便です。	元狭山地区	40代
WiFiが使用できるように各コミュニティセンターにもあるといいです。	武蔵野地区	70代
米軍基地廃止の努力(補助金にたよらない運営)	殿ヶ谷地区	70代
まじめ	石畠地区	60代
近隣自治体の施設利用の際の補助	武蔵野地区	70代
ショッピングモール	箱根ヶ崎地区	20代
仕事など平日役場に行けない人の為に土曜日も役場を開けて欲しいです。	武蔵野地区	30代
買物弱者(高齢者)支援	元狭山地区	90代以上
補助金制度の確立	箱根ヶ崎地区	60代
学業向上及びスポーツ振興	箱根ヶ崎地区	70代
毎週でなくても土日に行政手続き可能な窓口を設ける事	箱根ヶ崎地区	40代
防犯対策、公道(通学路等)への防犯カメラの設置	武蔵野地区	40代
駅前再開発	箱根ヶ崎地区	50代
PTA、子供会は外部委託運営してもらう。有料でもよい。	石畠地区	40代
治安維持	武蔵野地区	50代
町役場の業務時間の延長(週2回に)	箱根ヶ崎地区	50代
瑞穂町内で民間企業を作り(瑞穂町住民+他地域住民の雇用)公共施設の管理・運営を行う。(他地域の公共施設運営なども視野に入れて)	元狭山地区	50代
行政サービスへの問い合わせは、双方のやり取りが録音され、フリーダイヤル	元狭山地区	30代
運転免許証、返納後の高齢者が利用しやすい交通手段を充実させてほしい	箱根ヶ崎地区	70代
SNSより人の手を使った行政を願う。インターネットができない老人もいる！！	長岡地区	80代
一人一人に心ある対応をお願いします	箱根ヶ崎地区	70代
箱根ヶ崎駅行き、羽村駅行きのバス運行がほしい。本数もたくさんほしい	元狭山地区	70代
木曜夕方だけでなく、月1, 2回で良いので土日も開けるべき、マイナの手続きやりにくい	箱根ヶ崎地区	50代

問6 あなたは、これから瑞穂町の行政サービスに何を求めますか。	居住地区名	年代
時間外の行政サービス、手続きなど夜間もやってほしい。せめて月1回でいいからやってほしい。仕事を休んでいかなければいけないのが大変	元狭山地区	50代
在住6年目、高齢な為ITを使っての手続きが出来ない為、町に馴染みたくてもうまく出来ない。	殿ヶ谷地区	70代
バス、電車の充実(特にバスの最終が早い)	武蔵野地区	60代
町のHPの改善	長岡地区	50代
公共施設の保全維持、作って終わりでない。	長岡地区	80代
日々の買い物のしやすさと公共交通の充実。駅にいてもタクシーが来ない状況の改善	元狭山地区	60代
水道水見直し 環境見直し	箱根ヶ崎地区	30代
困っている人を助けてくれる	元狭山地区	80代
時代に即して高齢者に免許返納を推奨してその後の移動手段として乗りやすい福祉バスとか、ある程度のタクシー券のサービスがあれば良いと思う	殿ヶ谷地区	70代
美術館があつたら良いと思う	箱根ヶ崎地区	40代
窓口は基本的にこまないので他の市に比べて、不満はないが、もう少し、オンラインでの手続きを進めてほしい。	武蔵野地区	30代
②など、町のHPを見やすく、どの施設が何を行っているか?見られるようにすべき!スカイホールがもっと活用されると良いと思う。	武蔵野地区	70代
大きな病院がない。医療、介護、子育てなどの社会保障サービスの充実	武蔵野地区	60代
モノレールの早期開通、急な一方通行実施	石畠地区	70代
SNSオンラインだけでなくマニュアルでの対応は残して欲しい	石畠地区	50代
瑞穂町の所有地を商業施設へ	元狭山地区	40代
全支払いをクレカで出来るようにしてほしい	元狭山地区	10代
町内放送があつてもちゃんと聞こえないので、毎回文字でのお知らせとかがあつた方がどの町民にもわかると思う。(各家庭に防災ラジオ設置とか)実家の市には配布(無料)があつた。都から補助や予算があるならの場合だろうけど。	元狭山地区	40代
夜間サービス、週2回	長岡地区	60代
魅力ある町づくりに御尽力頂きたく存じます	元狭山地区	60代
当人の立場に立った事を想定した行政	箱根ヶ崎地区	20代
独り暮らしの高齢者がなるべく分かりやすい手続き方法が選べるようにしてほしい。	箱根ヶ崎地区	40代
町内会活動の重要性(特に新規加入者をどのように増やしていくのか?)	石畠地区	50代
雑草の手入れ(会社にお願いしたらと思ひます)二本木では藤の木が道路に50cm以上出ているところがあります	元狭山地区	80代
民間にゆだねないで町主導が良い	箱根ヶ崎地区	60代
交通の便が悪すぎて困っている。モールがなくなり大型スーパーがない為不便で困っている。	元狭山地区	40代
公共施設の所在地、番地等が不明。	武蔵野地区	80代
「使用頻度が少なく維持費やランニングコストが多くかかる施設(けやき館)」「公共トイレをトラックドライバーの為に設置していると誤解を招くような現状」等の見直し	元狭山地区	50代
手数料はコンビニエンスストアで少し高めでもできれば良いのでは?	武蔵野地区	60代
安いな外部委託による個人情報の流出等の防止、内部強化の徹底	箱根ヶ崎地区	70代
無理せずに進めて行ってほしいです	不明	50代
病院(総合的な)の設置	武蔵野地区	60代
何もかもデジタル化するのが、はたして良いのでしょうか?私達は高齢の者ついていけないことも多々ある	殿ヶ谷地区	70代
駅前にお店を出店して欲しい	箱根ヶ崎地区	40代
元狭山地区の箱根ヶ崎へのアクセスの良さの改善	元狭山地区	40代
道路・下水整備	元狭山地区	40代
学力の向上	長岡地区	20代
障害者に対しての助成金などが他の市区町村に比べて劣るよう思います。	石畠地区	30代
瑞穂町に来てみたくなるような独創的なイベントを民間、地域住民、企業等の連携により創出できると良いと思います。	箱根ヶ崎地区	不明
お祭りなど開催して街を活性化させてほしい	不明	20代
行政サービス 役場以外 どこでどんなことができるのか良くわかりません	箱根ヶ崎地区	80代
現状で変えなければいけない事は、わかっているはず	箱根ヶ崎地区	50代
夜間、土、休日の手続き業務の拡大	箱根ヶ崎地区	20代

問6 あなたは、これから瑞穂町の行政サービスに何を求めますか。	居住地区名	年代
Apple Payでお支払いができる・iPadで手続き等ができる	箱根ヶ崎地区	20代
青少年の国際交流の活性化	長岡地区	50代
モノレール	箱根ヶ崎地区	30代
屋根のある公共施設(公園)や興行施設など子供達が雨天でも遊ぶことのできる施設を建設して欲しい。	箱根ヶ崎地区	20代
災害時の補助	武蔵野地区	50代
現在の行政サービスで満足しています。今後も維持してください。	石畠地区	50代
瑞穂の都営住宅(22号棟の駐輪場付近やセブンイレブン)などに深夜若者が毎日のようにたむろして治安悪化。バイクうるさいし堂々と駐輪場にナンバーの外したバイクを置いて乗り回してます。警察も瑞穂町も対処しないのでどんどん治安悪化していきますよ。壁に落書きやそいつらが散らかしたゴミが散乱してます。それを真似て子供達もゴミを捨ててます。	武蔵野地区	40代
保育学童、憩いの場、スポーツ施設等の偏りと拡充	武蔵野地区	70代
六道山の不法投棄をさせない為の町民の方々の協力を得るボランティア(一例として、犬ペットの散歩を兼ねてゴミ違法放置腕章をつけてもらい美化意識の強い町のアピールの上、安心安全な町づくりを推進)	箱根ヶ崎地区	50代
コミュニティバスの高根方面の本数	石畠地区	40代
騒音異臭公害対策の徹底した課の新設。病院、駐車場や商業施設の生活に欠かせない事の招致や整備課の新設。(現状ある課では対応できていないから)	石畠地区	50代
バスのアプリ管理(最低通過バス停をリアルタイムに分かる)過ごしやすい環境作り	元狭山地区	40代
人を呼べるような大型の商業施設等、何か町の目玉的なものを作つて人を呼ぶ。駅から徒歩圏内が理想。	殿ヶ谷地区	30代

問7 これから人口減少が進んだ場合、どのようなことが不安に感じますか。	居住地区名	年代
全部	箱根ヶ崎地区	50代
外国人が増え、治安悪化、土地の所有、購入などきびしくするべき	箱根ヶ崎地区	30代
シルバーパスは廃止で良いと思う。高齢者が医者に行くタクシー券をお願いします。シルバーパスは不要でもったいないです。	石畠地区	80代
空き地、空き家が増え防犯対策、害獣対策が必要になり、町が荒廃に進んでいく(進行中)	石畠地区	50代
移民(ないし外国人技能実習制度利用者等)による国外労働者コミュニティの懸念	箱根ヶ崎地区	30代
ルールを守らない外国人が増えること、高齢者ばかりで対応はむずかしい	武蔵野地区	50代
住民税などの金額が上がる事があったら少し困る。	殿ヶ谷地区	50代
まず、産院がないのがおかしい	箱根ヶ崎地区	30代
治安の悪化	元狭山地区	40代
情報の陳腐化	元狭山地区	60代
若者減少による町の衰退	元狭山地区	10代
結婚するといい事があると思える社会	元狭山地区	80代
車を運転できなくなった場合の交通手段がなく不安を感じる	武蔵野地区	70代
リーダーがいなくなる	箱根ヶ崎地区	60代
学校や保育所は統合して、駅近くや便利な所に設ける。通りやすい環境に(送迎バスも)	武蔵野地区	60代
今も少ないので、これ以上人口減少となつても変化なし	箱根ヶ崎地区	50代
高齢化	箱根ヶ崎地区	40代
外人が増える	箱根ヶ崎地区	60代
瑞穂で働くよりその近辺の町へ労働力の流出。より町の財政が苦しくなると思います。残ってくれてる人達にそのしわ寄せがいってしまう悪循環。それを見越して早めに対策を練つて実行出来る人材が必要だと思います。結局は財政悪化も町の将来もトップ次第なので。	武蔵野地区	40代
移民の増加による治安悪化	石畠地区	50代
住民税が上がる	殿ヶ谷地区	30代

問8 環境問題への取組の中で、特に重要なものを選んでください。	居住地区名	年代
特に浸水に関する安全性の確保推進	箱根ヶ崎地区	80代
今後高齢者が増えると思うがその対策、空家が増える、それらの対策が必要か？	不明	不明
全部	箱根ヶ崎地区	50代
保護猫活動	長岡地区	70代
歩道が整備されていない。	箱根ヶ崎地区	50代
ポイ捨て、歩きタバコの取り締まりが大切と感じます	箱根ヶ崎地区	30代
特になし	長岡地区	20代
基地からの水質汚染対策	武蔵野地区	40代
生ごみ処理機購入助成金が出るようにしてほしい(ごみ減量化のため)	長岡地区	60代
不法投棄(ゴミ)	武蔵野地区	50代
美味しいそして安全な水を作つてほしいです。	元狭山地区	50代
不用になった太陽光パネルの処分について	箱根ヶ崎地区	40代
個々の意識	箱根ヶ崎地区	70代
治水対策、かん水地域が隣接している市町村より多い	箱根ヶ崎地区	50代
オスプレイから出る重低音で苦しんでいるので、上空飛ばすは無いように対策してほしい。	長岡地区	40代
夜の騒音はやめてもらいたい(横田基地)	武蔵野地区	70代
すべてのことが必要であると思う。	殿ヶ谷地区	70代
事業所から出るホコリ何とかしてほしい建物全部かこつてほしいです	箱根ヶ崎地区	70代
とにかく工業地帯で空気が悪いから対策を考えてほしい。	箱根ヶ崎地区	30代
私は現在76才足腰が不自由です。どこに行くのも人の手助けなくして行動する事ができません。	元狭山地区	70代
太陽光発電等の拡大の為のテコ入れ	元狭山地区	60代
自転車で走っていると、白線を超えて車道に出ないとぶつかってしまう程のつたや雑草、硬い草が生えている※場所がある。邪魔、危ない。※残堀川があつて、すぐ近くに交番、コンビニまで(確か)200mという看板のある周辺。	元狭山地区	10代
PFASの調査	箱根ヶ崎地区	40代
ゴミ問題	武蔵野地区	60代
電力発電の非炭化、または効率化。CO2をあまり出さない。今の太陽光発電(中国産)や風力発電はダメ。逆にゴミになる。公害になる。(廃棄時に)	武蔵野地区	60代
水道水の調査を徹底してほしい。基地があるので、今国が調査を始めた水道水の中に有機フッ素化合物が混入していないか、町でも調査報告してほしい。	長岡地区	40代
工場のにおいがすごい	元狭山地区	70代
ゴミの違法投棄	箱根ヶ崎地区	40代
ポイ捨て等も含む公共の場所を汚さない意識、町を綺麗に保つ意識を小さい頃から植え付ける取り組みを充実させてほしい。	箱根ヶ崎地区	不明
空気汚染の対策	元狭山地区	20代
電化製品をApple製品へ移行すること	箱根ヶ崎地区	20代
自然災害時の補助	武蔵野地区	50代
無謀な土地の造成や産廃の不法投棄は防止頂ければと思います。瑞穂町は東京・埼玉を流れる川の源流域になるので、土地を大切にしたいです。子孫にかけがえのない土地を受け継いでいく義務が我々にはあると思います。	石畠地区	50代
都営住宅の話しになるのですが、平気でゴミを平気で捨てる若者や子供達が多い。自治会などの活動とは関係なく我が家では定期的に周辺のゴミ拾い(大谷翔平さんにならって)してますが、やる度に燃えるゴミ大袋いっぱいになるくらいゴミが落ちてます。平気で捨てられる人達の気がしれませんが、子供や青年だけでなくタバコやビールの空き缶などもみかけるので、幼少期から徹底してポイ捨てなどしない人格形成に力を入れて欲しい。	武蔵野地区	40代
騒音異臭公害問題になる工場が点在しているので将来的に騒音で居住区域には不可能な横田基地側と16号線などに工場や公害の大型トラックを利用するうるさい倉庫や資材置場など集めて欲しい	石畠地区	50代

問9 今後の災害対策として、特に重要と思うものを選んでください。	居住地区名	年代
避難所(体育館等)の冷暖の完備	箱根ヶ崎地区	70代
通信、町内放送設備の維持、特に予備電源設備の適正管理、有資格者(高齢者含む)の指導等	箱根ヶ崎地区	80代
ペットの災害対策、避難場所等を確保して欲しい(重要！！)	武蔵野地区	60代
全部	箱根ヶ崎地区	50代
町からのアナウンスが聞こえにくい又は聞こえない	箱根ヶ崎地区	90代以上
防災などの放送の声が小さく聞こえづらいです。	殿ヶ谷地区	50代
動物も一緒に避難できる場所の確保	長岡地区	70代
避難場所をくわしくしてほしい。	箱根ヶ崎地区	50代
ペットと一緒に避難できるようお願いします	武蔵野地区	50代
外国人に対応してくれるか不安(ベトナム語にて)	長岡地区	20代
自主防災組織の確立	武蔵野地区	70代
ペットのいる家庭の避難所の提供	元狭山地区	30代
ペットを飼っている人もOKの避難所が欲しい	長岡地区	20代
町内放送の音量、かつぜつ悪くて何言っているか分かりません。必要な情報が伝わらないと思う。	殿ヶ谷地区	30代
水害は無い土地だと思いますが、地震による家の倒壊と火災にあると思うので、強化(家)と密集地(家)の改善にあると思う。	箱根ヶ崎地区	70代
減災の取り組み	武蔵野地区	40代
下水の処理をもっとよくして欲しい。大雨が降ると内部氾濫がおこりうる	不明	40代
放送について聞き取りしてほしいのか、聞き流してほしいのかよくわからない。町名や番地等が聞き取りにくい(わからない)一度町内を歩いて自分の耳で確認が必要では	不明	不明
ペット可の避難所	元狭山地区	30代
ハザードマップ+いざという時にどのような動線でどこに行けば良いかを明確にしたり各地域ごとの合同避難訓練を年1回行う	元狭山地区	50代
道路を走る自動車(特に)バイク・トラック騒音で防災のアナウンス内容自体が聞き取れないことが多い。チャイムの音しか聞こえない。	元狭山地区	30代
高齢者の多い町なので情報がしっかりと伝わるシステム	武蔵野地区	50代
高齢者、障がい者等が避難場所へ何泊もしなければいけない場合、車イスの人や床に座れない、寝られない人の為の体制を考えてほしい。代理のベッド(段ボール)や段差など)	元狭山地区	50代
防災の時の放送の音が小さくて聞こえない	武蔵野地区	70代
防災放送が聞こえない。大雨時、窓を閉まっていると内容は全く聞き取れない	箱根ヶ崎地区	40代
情報伝達が行き届いていないため把握できない。しかし、こちら側からもアクションすることも大切だと思っています。	箱根ヶ崎地区	20代
ペット対策	元狭山地区	40代
防災無線の改良し高齢者にはっきり聞こえるようにする。現在も最後途中で聞きづらい事がある	長岡地区	80代
衛生組合センターの利用、他モノレールの高架下の利用等	武蔵野地区	70代
天皇陛下様に来ていただく準備	元狭山地区	10代
短波放送がとても聞きづらい	長岡地区	80代
行政、医療等が一体となった避難所開設	箱根ヶ崎地区	70代
都内では、5000円相当の備蓄をカタログ形式で各家庭に配布してあるところもあるそうです。検討してもらいたい。	元狭山地区	50代
大雨の時等、町内で防災放送あるが、全く聞き取れないで、周知方法を改善すること	元狭山地区	50代
給水場が六道山の入り口にありますが、現実的ではないと思います。	石畠地区	20代
ペットの安全も視野に入れてほしい(家畜も含めて)	長岡地区	40代
ペットと避難できる避難所	石畠地区	50代
ペットの避難	元狭山地区	20代
ハザードマップ毎に必要備品の準備・活用	元狭山地区	40代
町内会の加入率が下がる中、防災を中心に考えたコミュニティー組織として、再構築をしても良い時期に来ていると感じます。	箱根ヶ崎地区	不明
災害の度に女性のプライバシーが侵害されたり、生理用品が軽視されたりなどの問題が起きているので、その対策や、災害が起こる前にその問題を提起し、日常から考え方を改めてもらうように推進する	元狭山地区	20代

問9 今後の災害対策として、特に重要と思うものを選んでください。	居住地区名	年代
モバイルバッテリーの配布	箱根ヶ崎地区	20代
災害時の補助	武蔵野地区	50代
町内のスピーカーの音質が悪すぎてマイク聞き取りにくいです。子供の時から今に至るまで(40代)昔からそれは気になってました。いざと言う時に内容が聞き取れなかつたら意味が無いです。	武蔵野地区	40代
動物専用避難所	石畠地区	40代
災害時はペットも一緒に受け入れ可能な施設を作つて欲しい	石畠地区	50代

問10 農業振興として、特に重要と思うものを選んでください。	居住地区名	年代
補助金等	箱根ヶ崎地区	40代
団地の周りか、コミュニティセンターで農産物が買えたら	武蔵野地区	70代
道の駅を作り	元狭山地区	50代
全部	箱根ヶ崎地区	50代
勉強して良いブランド品を作つて下さい。	石畠地区	80代
とくに4を希望	武蔵野地区	40代
家庭菜園をやりたいのでなんとかしてほしい。(ふやしてほしいしゅるい)	箱根ヶ崎地区	50代
直売店がもっとあった方が良い	武蔵野地区	70代
大型の道の駅を作る事。(16号)(駅の中に新潟の魚専門店を入れる)近隣に専門店なし。	箱根ヶ崎地区	70代
農地を減らさないという方向性を示す	箱根ヶ崎地区	30代
安心、安全な農業(野菜作り)を行つてることが謳えると強みになるとおもう。選ばれた野菜作り、全国から買いたいと思ってもらえるブランド作り(7番と同じです)都内23区の小学生を対象に植付けと収穫の体験(育てるのは瑞穂町担当)希望者ではなく学校単位で授業での取り組み、費用については東京都から助成金をもらう	元狭山地区	50代
休耕地の削減	箱根ヶ崎地区	70代
直売所の外見から目立たなく、スタレている感じがします。もっときれいにした方が、入る気持ちになります。どこにあるのか知らない人も沢山います。	箱根ヶ崎地区	60代
農業に関しては農業をしていないのでわかりません	箱根ヶ崎地区	80代
駅前に、その日収穫した野菜を19:00頃まで購入できる野菜販売所を作る等、地産地消の仕組みづくりを強化してほしいです。ちなみにイベントファーマーズマーケットは、買わなければならぬプレッシャーで、近寄りづらいです。無人販売所や、レジの人だけいる販売所だと、自由に遊べるのですごく重宝すると思います。	箱根ヶ崎地区	30代
畜産業の経済的支援の充実	不明	40代
有機農業、無農薬(質のいい農業)(体を想う農業)がんばってくれる人への支援！！	箱根ヶ崎地区	30代
八王子市の道の駅のように、近隣の農作物も販売する。旧モール前の土地を利用した直売所兼商業センターを作る	武蔵野地区	70代
耕作地でない空き地が多い	石畠地区	70代
瑞穂町特有の特産物を指定生産	武蔵野地区	70代
農業の事、良くわかりません	武蔵野地区	80代
農協との決別	元狭山地区	40代
AIの活用	箱根ヶ崎地区	20代
町民へ安価での市民農園による農地町民安価農園による農地利用促進	長岡地区	50代
R16には有効な道の駅が無いので、産業振興には大きな効果がある。柏、春日部辺りに動きがある。道路環境の適地である事を鑑み行政との調整を急ぐべきです。	武蔵野地区	70代
タバコのポイ捨て一つをとっても残堀川沿いの一般家庭への被害もあるので、ゴミの不法投棄をさせない取り組みが農産物の安心安全な生産販売に繋がるし、外来生物への意識や地域猫の取り組みも、ミズホマルを活用してアピール希望	箱根ヶ崎地区	50代
瑞穂町の食材を使用した飲食店もある道の駅を作る	石畠地区	50代

問11 商業や工業の振興として、特に重要なものを選んでください。	居住地区名	年代
補助金等	箱根ヶ崎地区	40代
デジタル化についていけません。これをコミュニティで気軽に教えてもらえた ら。ケイタイ会社はお金がかかりすぎますので	武蔵野地区	70代
道の駅などのような農産物以外にも町工場の生産した物をピーアール出来る場 をもっと作る	箱根ヶ崎地区	70代
全部	箱根ヶ崎地区	50代
年末調整や確定申告などの簡略化	箱根ヶ崎地区	30代
特にお茶の販売する方法	石畠地区	80代
スーパー・マーケット等食料品を貰える施設の誘致(大型)	元狭山地区	50代
IR、公営運営の施設誘致	箱根ヶ崎地区	30代
16号沿線を利用する事、宝の持ち腐れ	箱根ヶ崎地区	70代
しがらみをなくすこと	石畠地区	40代
工業以外の企業の誘致。大手企業のグループ会社など(事務方も含めて)企業 とそこで働く方たちの移住もあれば瑞穂町の人口の増加につながる。倉庫や工 業系だけでは働く人数が限られるように思う。例えば、東京都庁の一部を瑞穂 町に移転など。	元狭山地区	50代
商品やサービスの宣伝、消費者への理解、促進の機会の創出	元狭山地区	30代
瑞穂モールの閉店により、かなりのダメージ、不便や働く場所の減少など、それ こそ人口の減少にもつながる。	元狭山地区	50代
商工業の振興には各項目が各々大切な事だと思いますが、どれかはわかりません	殿ヶ谷地区	70代
道の駅の誘致	長岡地区	70代
工業(工場)増やしすぎ	箱根ヶ崎地区	30代
従業員が多い事(小規模事業は保護策は要)	武蔵野地区	70代
子育系の店舗の誘致	元狭山地区	30代
パチンコ店の撤廃	元狭山地区	40代
外国人が日本人と同じように働ける	元狭山地区	20代
Apple Payが利用できる	箱根ヶ崎地区	20代
製造業向けに工業試験場や検査場の整備、モノづくりサポート(学習の場)を設 けてはいかがでしょうか。製品の品質向上を追求したい。高品質を瑞穂ブランドにしたい。	石畠地区	50代
前記道の駅開設とも関連するが、進取の気性に乏しい小さな町ならではの、転 機を図るべき。	武蔵野地区	70代
5小児童さんの町産業の参加取り組みが素晴らしい、町役場でそんな瑞穂町農 芸高も含めて、紙面だけではなく町役場でアピールしてはいかがでしょうか	箱根ヶ崎地区	50代
瑞穂町に工業はもう要らない。もっと商業施設と病院が必要です。高齢者は洋 服を買うお店が無い。そして大病院へ行くのに交通が不便らしいです	石畠地区	50代
モールみたいなのが駄目なら小店舗を集めて欲しい。パン屋など特化した店が 瑞穂に無い	元狭山地区	40代

問12 安心して子どもを産み、育てることができる地域をつくるため、特に重 要と思うものを選んでください。	居住地区名	年代
公園が少なすぎる。子供の放課後過す場所が少ない(五小のエリア)	殿ヶ谷地区	30代
子ども食堂があれば③と⑤セットに出来る	元狭山地区	50代
他の地域より女性が働きやすい環境	元狭山地区	60代
他の地域より①給与高い ②仕事紹介	箱根ヶ崎地区	50代
全部	箱根ヶ崎地区	50代
出会いがないのでSwitchやアプリを利用した大会などのイベントするのはどう でしようか?あとはインスタとかSNS講習会とか?	箱根ヶ崎地区	30代
不妊治療支援	箱根ヶ崎地区	40代
成人になるまでの各種資金の手当	石畠地区	50代
女性(母)だけでなく、男性(父)への費用負担。男性の為の子育て支援教室など を定期的に活動してほしい	箱根ヶ崎地区	20代
公園のかず	石畠地区	40代
知り合いのお子さんがかわいそう。小学校が遠すぎる。	箱根ヶ崎地区	30代
先ずは、コミュニティの充実が必要と考えます。いずれも大切な事と思いま す。	殿ヶ谷地区	70代

問12 安心して子どもを産み、育てることができる地域をつくるため、特に重要なものを選んでください。	居住地区名	年代
近年の夏の暑さで、子どもが遊べる場所がない。学校や町のプールも中止になつて、夏休みの過ごし方がわからない。プールに屋根をつけてはどうか。	箱根ヶ崎地区	40代
資金	石畠地区	30代
学校給食の見直し絶体！！	箱根ヶ崎地区	30代
親の教育	武蔵野地区	50代
13～19歳の子供がいる家庭への支援が足らなすぎる。	元狭山地区	60代
学校教育を今すぐに優秀な自治体からヒントを得て改善して頂きたい。性教育を充実させて欲しい。	箱根ヶ崎地区	40代
学童クラブは時間が決まつてるが、働く親にとっては利用できず困つて。保育園を卒園し、小学校1年生に留守番するのは難しいと思う。	箱根ヶ崎地区	40代
英語教育に特化してほしい	元狭山地区	50代
乳児期に遊べる場、親同士の交流ができる場の充実	箱根ヶ崎地区	40代
小さな子供だけではなく、中高生以上の子どもがいる家庭への支援	武蔵野地区	40代
いじめや体罰の対策。特に学校の先生も生徒に真摯に向き合う姿勢を示してほしい	元狭山地区	20代
Apple製品の使い方講座・端末配布	箱根ヶ崎地区	20代
未就園の子どもと親の遊び場、交流の場の充実	長岡地区	40代
月に一度、瑞穂町体育館で、ダンス大会をするなどの催しの中で子育て相談、支援に繋がるきっかけの窓口作り(児童館や保育ボランティアだけではないセーフティネットワークで、子育ても介護も、相談者も相談を受ける側も誰も1人だけにしない姿勢作りの一例としてダンス大会をあげました。ダンスの方がダンスがとても上手なのを町のイベントでたまたま見て、誰もが交流できると良いと思ったので)	箱根ヶ崎地区	50代
住宅地交通整備	石畠地区	40代
信頼や環境の整つた病院が無い、立川迄行つてます。競合が無さすぎて、意欲を別の市の病院と比べると無さすぎてびっくりする事が引っ越してから多すぎます。悲しいです。	元狭山地区	40代
子どもだけでも行きやすい児童館や図書館、また体を思い切り動かせる体育館などの公共施設を各学区単位でつくつてほしい。また公共施設の駐車場が狭すぎるので、幅も広く沢山駐車できる駐車場をつくつてほしい。ICT教育をもっと積極的に活用してほしい。タブレットを貸与されているが接続確認するためにだけ持ち帰り、全く活用されておらず税金の無駄遣い。もっとタブレットを使いこなせるような取り組みをしてください。学校のサポーターを低学年だけでなく、六年生にまで増やして欲しい。先生が授業に集中できる環境にして、クラス運営を先生とサポーターとで分散しながら内容の濃い学習、学校生活を子どもたちが送れるようにしてほしい。	武蔵野地区	40代

問13 高齢者施策の総合的な取組として、特に重要なものを選んでください。	居住地区名	年代
①近くに高齢者が出かけられるショッピングセンター等の誘致 ②病院	不明	不明
祖母と住んでいますが、歩くのがおっくうになるそうです。なので、予約制バスで家まで来てくれるサービスがいいそうです。	箱根ヶ崎地区	30代
とくに4を希望	武蔵野地区	40代
保険料の定額化	長岡地区	70代
高齢者雇用の促進、健康な後期高齢者人材の活用	箱根ヶ崎地区	30代
海外移住への促進	箱根ヶ崎地区	20代
車イスの人やカートなどを使用している人が多い為、公共施設内など段差をなくして欲しいのと交通手段が増えても一人で乗れない人も多いので安心して乗れる事も考えてほしい。	元狭山地区	50代
介護施設と医療の連携、介護マンション	箱根ヶ崎地区	40代
スキルに見合う賃金体制	元狭山地区	60代
徒歩圏内で日常生活に必要な買い物が出来るよう充実させてほしい	箱根ヶ崎地区	50代
瑞穂から羽村の公共施設にいく交通手段が欲しい。スイミングセンター、ゆとろぎ等	武蔵野地区	70代

問13 高齢者施策の総合的な取組として、特に重要と思うものを選んでください。	居住地区名	年代
高齢者は集合住宅で1階に住むかエレベーター付きのところで。	武蔵野地区	60代
歩道・自転車専用道路の整備	元狭山地区	30代
iPhoneの使い方講座	箱根ヶ崎地区	20代
働きない高齢者の支援	武蔵野地区	50代
免許が無く外出が困難な高齢者が容易に買い物できるよう、移動販売車の誘致を希望します。	石畠地区	50代
コンビニ店内に包括支援センターや介護支援相談があるのを他県で見かけました。生活の中で必須な場所に相談場所があるよう常設が無理なら巡回等で顔馴染みから必要な相談場所へ繋げて行くなど。	箱根ヶ崎地区	50代
介護をすることになったときに、まずケアマネさんが見つからない。事業所が少ない。介護施設が近くない。介護施設のスタッフが少ない。費用がとても高くなってしまう。介護する世代だけでなく子どもから若者、大人、ご老人、町民一体となった介護みまもりのできるまちづくりをしてほしい！	武蔵野地区	40代

問14 住宅地の形成や道路などの整備について、特に重要と思うものを選んでください。	居住地区名	年代
高齢化による空き家の利用法など	箱根ヶ崎地区	80代
箱根ヶ崎駅西口の空き地にショッピングモールのような大型店を誘致する	箱根ヶ崎地区	70代
全部	箱根ヶ崎地区	50代
生活道路を広く歩行者車椅子、電動車椅子を安全で通れる広さの拡大	石畠地区	80代
区画整備	箱根ヶ崎地区	40代
医療機関の充実	長岡地区	70代
子供達の通学路の安全性。道路に歩道が少ない	箱根ヶ崎地区	40代
緑地の推進、歩道など日陰ができるように街路樹の育成	元狭山地区	50代
市町村管轄道路への電灯の設置	箱根ヶ崎地区	30代
クリーンな町づくり	殿ヶ谷地区	40代
歩道の整備(旧青梅街道に人が安心して歩ける歩道を整備が必要)	殿ヶ谷地区	70代
食料品をすぐ買いに行けるスーパーを作る	不明	40代
自然を生かしたグランピング、広い土地を公園にする。ウォーキング用道路(歩道)を広く作る	元狭山地区	50代
交通量が多い地域に位置する住宅地が受ける騒音・振動の対策(必要に応じて取り締まりなど)	元狭山地区	30代
町内に私道が多いようで道路の整備がされない出来ない所の整備はどうするのか？	武蔵野地区	50代
衣料品店書店があればいい	長岡地区	70代
現在車運転出来るので買い物の心配はないのですが運転できなくなった時困ります。	元狭山地区	70代
買い物できるスーパーも日用品や雑貨を買える店も少なすぎる。せめて車利用に便利な道路の整備を(自転車を走れる幅の確保など)	箱根ヶ崎地区	40代
自転車が安全に走行できる道が少なすぎます。道路の拡幅と信号の設置を進めてほしいです。	箱根ヶ崎地区	30代
遊歩道への街灯の設置	長岡地区	50代
まず工業用地を減らして、空気が悪いと人は住みつかない。	箱根ヶ崎地区	30代
町内に幹線道路となるのがない(青梅街道は別として)歩道がほとんどない(役場通りはありますか)旧青梅街道を村山方面から瑞穂に入ると、急に歩道がなくなるので危険です。	殿ヶ谷地区	70代
主要道路の道幅の拡大・無駄な信号機の撤去、信号の切替りの見直し	殿ヶ谷地区	40代
⑦を含めてモノレールがくることに対する、人が集まる大規模設備(近隣市からも集客出来る)(住宅兼も)大会も出来る。スカイホールなども交通の便の改善。スポーツグランドは駐車場専用とし、サッカー場は別場所へ	武蔵野地区	70代
都市ガスや通信キャリアの整備	元狭山地区	60代
冬季の雪の処理が大変になって来ているので、除雪車とかゆうせつ剤とかその対策。雪が大量に降ると住宅前の道路に捨てると凍るし、それでも狭い道なのに車が通っていくので歩行者も危険	元狭山地区	40代
裏道がせまいから、道路を広げて欲しい。街路灯が無い場所が多いので、暗いから設置してほしい。	石畠地区	30代

問14 住宅地の形成や道路などの整備について、特に重要と思うものを選んでください。	居住地区名	年代
空き家や、ゴミ屋敷のような家が少なくなく、台風などの災害がいつ起こり、二次災害につながるのか不安であり、迷惑しているので、そういう所の整備や呼びかけが重要かと思います。	元狭山地区	40代
古くから辻などに「馬頭尊」等と書かれた石碑などを適切に他に設置すべきかと思います。転用の場合	武蔵野地区	80代
あまりにも少なすぎる駐車スペースの整備開発。松原中央公園(せっかく水遊び目的で来園する人が(車が)多いのに駐車できずウロウロして帰る人が多い)狭山池公園(子供から大人まで楽しめる癒しスポットなのに、車停められず、町民でさえこの公園を知らない人が多い)	元狭山地区	50代
みずほモールは気軽に1人でも気晴らしできる場所だったのに、閉鎖がつかりしました。瑞穂町は応援できなかったのか?近くに小店があります(昔からの)。でも私達都外からの移住です。小店の店主や家族にジロジロ上から下まで見られてとても不愉快な思いを何度もしました。子供達もそうでした。地元の店で(瑞穂町)今では買い物しません。(買い物に来ない様子)町内の店全てがそう思う!	長岡地区	70代
歩道の整備	元狭山地区	30代
国道16号から伊奈街道を二本木方面に入していく道路への大型車両の進入禁止(元々、進入禁止の標識があるが恐らく特別許可を出している)	元狭山地区	40代
細い道の整備。特にほぼ歩道がないところにあるバス停や自転車の横を車で運転していると怖い時がある	元狭山地区	20代
住宅増えすぎ	殿ヶ谷地区	40代
災害時の補助	武蔵野地区	50代
スーパー誘致	殿ヶ谷地区	20代
瑞穂の良い点である緑地の保全を最優先し、生活道路の整備をしてほしい。	石畠地区	50代
公共交通機関の充実。新駅、新路線を国、行政と早期に進める。	武蔵野地区	70代
図書館、児童館、学校、保育園、等の交通事故や自転車と接触事故を起こさせない、町独自のミズホマルキャラ使用の交通安全注意看板の積極的な設置。特に旧青梅街道の押しボタン式設置がされていない横断歩道や、5小学校区、1小学校区の安全な歩道確保	箱根ヶ崎地区	50代
駅周辺へのスーパー誘致	箱根ヶ崎地区	50代
子供から高齢者までの複合型施設を創りたい	元狭山地区	50代
便利な場所と、道路が狭い、暗いなどばらつきがあるので、全体的に行き来しやすいまちづくりをしてほしい。そして、自然を増やした街路樹や公園で気持ちの良い風が通り抜ける町並みにしてほしい。	武蔵野地区	40代

問15 公共交通機関(バス・鉄道)にどのような役割を期待しますか。	居住地区名	年代
期待できない	元狭山地区	50代
八高線の終電が早すぎるから、もう少し遅い時間帯を増やしてほしいです。	殿ヶ谷地区	50代
自転車での移動のみの為	長岡地区	20代
1になれば定住者が増加するのではないか	石畠地区	50代
安価な運賃。駅から町役場まで180円に	元狭山地区	60代
電車もバスも本数が少なすぎる	箱根ヶ崎地区	50代
コミュニティーバスの改善	長岡地区	80代
町内循環バスの 高齢者及び18歳以下無償化。それ以外の利用者は百円。福生病院への停留所増加	箱根ヶ崎地区	50代
1~6全部	元狭山地区	40代

問16 教育・スポーツ・文化などに関する取組として、特に重要と思うものを選んでください。	居住地区名	年代
中央体育館を新たに建設し観客席を回りにあるような体育館にかえるべき	元狭山地区	50代
米軍ハウスを残す	武蔵野地区	30代
図書館はキレイになって嬉しいのですが、本を探す時、生きるや発見、ティーンズなどブースがわかりづらく利用しにくいです。料理や生物、美容などわかりやすくしてほしい。あと、山の上なので行きにくい。	箱根ヶ崎地区	30代
サッカーができるところがあるとよい	長岡地区	20代
(8に対して)通学路の安全対策は大至急やってほしい	石畠地区	40代

問16 教育・スポーツ・文化などに関する取組として、特に重要と思うものを選んでください。	居住地区名	年代
探究学習(自らが知りたい事を調べる力)ぜひやって欲しい。今後の大学進学、社会でも役立つので	元狭山地区	50代
健康維持の為の銭湯、プール、小規模ジムマシーン完備の施設が有ると使用しやすいと思います。例:能登七見健康福祉の郷「なごみ」	武蔵野地区	50代
公共施設の立地が悪い。中心地から離れている	箱根ヶ崎地区	50代
中央体育館に冷房を…学校の体育館も。プールに日陰を。図書館がキレイになったのはとてもうれしいです。(でも立地的には利用しにくいです)	箱根ヶ崎地区	40代
予約図書の受取と返却のみ対応できる窓口があると利用しやすくなると思います。電子ロッカー等	箱根ヶ崎地区	30代
今、アンケートを書いているのですが独自で身体を動かして老人介護しています。食事を作ったり掃除仕事をして何処にも行けない90歳です。出来るだけ協力したいと思っておりますが?	石畠地区	90代以上
運動会の時間短縮解消。夏休みのプール、自由研究などなんでもかんでも、短縮、取除きすぎ。	箱根ヶ崎地区	30代
ヤンキーが多い印象があるので、文化芸術教育を取り入れるべきだと思う	箱根ヶ崎地区	40代
映画館洋画は原語で字幕日本語の話題の作品上映	元狭山地区	60代
2と少し似ていますが、プレゼンテーションを教育に組み込めばいいと思う。すでに施策にさせていたらすみません。	元狭山地区	10代
美術館が欲しい。小中学生が授業で気軽に利用できるような。。。あと温水プール	箱根ヶ崎地区	40代
少年野球では、チーム数があるが、人数に偏りがあるため、合同チームとなることがある。	箱根ヶ崎地区	40代
羽村福生で行っている、エクササイズ等瑞穂の施設でやってほしい	武蔵野地区	70代
高齢派に配慮した施設設置	箱根ヶ崎地区	70代
教育にAIを取り入れていく	元狭山地区	30代
誰もがやりたいことになんでもチャレンジできるようにする。チャンスやきっかけを増やす	元狭山地区	20代
町営プールの建て直し	石畠地区	60代
不要	武蔵野地区	50代
ゴミのポイ捨てや薬物の低年齢化、そういう道に進まない為の悪い事に憧れさせない人格形成。大谷翔平さんのような素晴らしい見本が日本にはいるのですから、彼をお手本にして教材にするなど(もうしてるかもですが)日常的に非行や悪い習慣を身につけさせない道徳教育の徹底。それだけで治安悪化やゴミのポイ捨てなどの改善が期待できます。	武蔵野地区	40代
映画の日を決めて、野外で映画鑑賞(スカイホールのグラウンドなど)	箱根ヶ崎地区	50代
AIの利便性と危険性	箱根ヶ崎地区	30代
いまはご近所、世代のつながりなど希薄になっているので、良い意味での人付き合いの機会を増やす取り組みをしてほしい。学区内(通っている学校体育館を使用した)で年齢関係なく参加できるスポーツクラブなどをもっと増やして欲しい。バドミントンやバスケット、バレー、ボールなど小学生から参加できるスポーツクラブを増やし、中学校の部活をもっと活発に、意欲的に取り組めるようにしてほしい。また中学校の部活の種類ももっと子どもが選べるように増やして欲しい。	武蔵野地区	40代

問17 あなたはどのような地域づくりの活動に参加したいと考えていますか。	居住地区名	年代
体調が悪いので参加できない	長岡地区	70代
参加することは体力的にできない	殿ヶ谷地区	80代
団地なので、どうしたら良いかわからない	武蔵野地区	70代
先ほど記入しましたが子ども食堂がたいがいココの内容解決する	元狭山地区	50代
参加できないです	箱根ヶ崎地区	90代以上
24時間介護人が居るので参加できない	長岡地区	70代
いごサロンを建設して欲しい。	箱根ヶ崎地区	50代
過去に町のボランティア活動に参加していました。正直なところ、求められる能力や時間が多大であり、私にはもう不可能です	箱根ヶ崎地区	30代
特に興味なし	長岡地区	20代
参加したくないが自治会・老人会の役員を40年近くやっている。「しかたなく」	武蔵野地区	70代

問17 あなたはどのような地域づくりの活動に参加したいと考えていますか。	居住地区名	年代
腰が悪いので参加できない	箱根ヶ崎地区	80代
活動内容や活動時間を選択できるくらいあれば参加したい。タイミングのような同じ趣味の人達との交流	箱根ヶ崎地区	30代
日々の生活に余裕がないので参加できない	箱根ヶ崎地区	50代
殿ヶ谷地区	40代	
婚活、生涯学習活動(他分野にわたるものがあるといい)終活	元狭山地区	30代
もう年なので参加しても、めいわくがかかるのでは!	石畠地区	70代
年を重ねた今、自分にどのようなことができるかわかりません	箱根ヶ崎地区	70代
95才でられません	元狭山地区	90代以上
今まで参加した事がないのでわかりません	長岡地区	70代
今は病院通いのため忙しく参加が出来ないので	武蔵野地区	70代
参加はできない	武蔵野地区	70代
休みがなくて参加できない	元狭山地区	60代
今は忙しくてムリですが、時間があればやってみたいと思います。	箱根ヶ崎地区	40代
パートですが、働いておりますので、活動に参加しようという余裕は今はないです。	殿ヶ谷地区	50代
以前はボランティア活動など考えた時期もありましたけど体力面などを考えると無理かと…できるだけ迷惑にならないようにと思います。	元狭山地区	70代
90歳ともなると人様になるべく迷惑をかけないように努力して自分自身で動いています。参加したいが我家の環境が出来ない	石畠地区	90代以上
年なのでNG	石畠地区	90代以上
農業	箱根ヶ崎地区	30代
参加したくても仕事が忙しい。休みが少ない	石畠地区	40代
参加できる暇がない	殿ヶ谷地区	40代
参加したくても体がついていかない	長岡地区	70代
子ども会に入りたいのに、範囲が狭すぎて子どもの数が少なくて成立していない。町内会から独立させて範囲を広げるべき	箱根ヶ崎地区	40代
体がうごかない	石畠地区	60代
活動には興味はあるが持病があるため参加できない	武蔵野地区	60代
仕事があるので、参加は難しいです。	箱根ヶ崎地区	70代
ごめんなさい、日本語あまりわかりません	不明	60代
町に古くからいる人との壁などがあったりするので、町主導の町民参加型のイベント等があれば活気づくかも?どのイベントも参加した事がないので参考にならないと思いますが、一意見です。	元狭山地区	40代
特に今は考えていません	箱根ヶ崎地区	50代
会や組には属せず気軽に参加できるものであれば参加したい	箱根ヶ崎地区	40代
高齢になると参加できる活動にも制限があり、足手纏いとなり参加できない。	武蔵野地区	70代
現在進行形では何もできません。過去には全てに参加しました。	武蔵野地区	80代
地域活動は再考しないと(一部には良くても)もはや無理	箱根ヶ崎地区	70代
何かに参加したいのですが、具体的に浮かびません。上記では該当しません。	石畠地区	20代
町内産の農畜産物を町内で貰えると体力に自信のない人やコミュニティが苦手な人でも協働している気になれるかも。	不明	50代
参加したくない、とまでは思いませんが、これといったものはありません。	箱根ヶ崎地区	50代
体調が悪い為参加できない	箱根ヶ崎地区	70代
高齢でできない	武蔵野地区	80代
仕事を退職したら、何でもやってみたい	武蔵野地区	50代
町作りに対する意見交換	箱根ヶ崎地区	40代
土日祝日が勤務なので参加しにくい	元狭山地区	30代
参加する時間がない	石畠地区	40代
一緒に参加出来る友人が入れば参加したいが…	武蔵野地区	60代
休みも不定期	長岡地区	50代
参加する余裕がない	殿ヶ谷地区	40代
外出が多く、活動への参加意識はない	箱根ヶ崎地区	20代
Apple製品が使えない方達のために教える講座	箱根ヶ崎地区	20代
今現在はかんがえていないので	不明	60代
保護犬活動	殿ヶ谷地区	20代
時間がなく参加出来ない	元狭山地区	50代
住民の行政への参加や興味促進	長岡地区	30代

問17 あなたはどのような地域づくりの活動に参加したいと考えていますか。	居住地区名	年代
地域の人は何故か途中転入してきた我が家に対して偉そうな態度を取るので交流しませんししたくないです。ですが、そんな人達はゴミ拾いもろくにしないので自主的にゴミ拾いや除草作業など勝手にやってます。誰かに言われなくても自主的にそういう行動が出来る社会作りをして欲しい。ある程度年齢がいってる人はもうしようがないので、やはり幼少期や学生時代からの一般的な常識の道徳教育が必要です。	武蔵野地区	40代
無関心層の増加は、種々の活動が単発で、絶えざる接触が重層的で無いため触れ合いが薄くなつてゆくため。	武蔵野地区	70代
駅西で盆踊りがあったが、オハコの親近感もあったので親しみが湧いた。昼間は町外にいる方も寄っていたようだった。駅の構内に展示だけではない町の魅力をアピールできるマルシェの再開があったら参加したい	箱根ヶ崎地区	50代
子どもに障害があるので家族会などがあれば参加したいです	武蔵野地区	40代
デジタル社会で生き残れる力のある子供の支援を各専門の大人が行う	石畠地区	40代

問18 あなたが瑞穂町の取組に参加(参画)する場合、どの方法で参加したいと思いますか。	居住地区名	年代
かけで	箱根ヶ崎地区	40代
アンケートに回答することも年齢的に厳しい	殿ヶ谷地区	80代
町内の集会	長岡地区	80代
15年以上前に参加済	元狭山地区	50代
できないです(目がみえにくい)	箱根ヶ崎地区	90代以上
高齢者で外出したくない	元狭山地区	90代以上
足腰が悪いので参加できない	箱根ヶ崎地区	80代
実名での方が望ましいかと	元狭山地区	30代
95才でられません	元狭山地区	90代以上
取組の内容による	長岡地区	80代
役場に電話する。町議員に聞く	箱根ヶ崎地区	70代
参加してみたいが、持病があるので無理。	武蔵野地区	60代
ごめんなさい、日本語あまりわかりません	不明	60代
内容にもよるので、良くわかりません。どの回答を選んでも興味がある人々を引き付ける内容ならどれでも選ばれる気がします。	元狭山地区	40代
1~8で特に参加したいと思えるものではなく、自分が協力できそうと感じた内容であれば参加したいと思う。	箱根ヶ崎地区	50代
町内等に知り合いもなく、自主的に参加は難しい。また高齢になると難しい。	武蔵野地区	70代
どなたかの声掛けで	箱根ヶ崎地区	60代
できない	武蔵野地区	80代
参加したところで意味がない	石畠地区	30代
自治会からの案内 等	殿ヶ谷地区	50代
今回のようなアンケート方式ならネットで出来るので幅広い意見が得られるのではないかと思う反面、どうせ意見を書いても右から左に流されるんだろうなと思ってる自分もいます。都営住宅の駐輪場に深夜にたむろしてる奴ら本当にどうにかしてください(苦笑)ナンバー付いてないバイクを堂々と置いておく奴らなので警察に通報した事もありますが個人だと全然対処してくれません。壁の落書きやゴミの大量放置など治安悪化がやばいです。どうせ対処してくれないと思いつつ、書けば動いてくれるんじゃないかなと瑞穂町に期待してアンケート答えてました。子供達の為にも本当お願ひします。ゴミのポイ捨てやヤンキー達に憧れる子供を増やしたくない。ちなみに駐輪場には割と頻繁にナンバー無しバイクが置いてありますので、定期的に見回りに来てもらえば放置バイクでなく乗り回してるともわかると思います。深夜に騒ぐのも迷惑。	武蔵野地区	40代

問19 あなたは、行政に関する情報をどのように得ていますか。	居住地区名	年代
人から	箱根ヶ崎地区	40代
連合会の集い(町内会)	元狭山地区	70代
都の広報	長岡地区	60代
得てない	殿ヶ谷地区	10代
情報は得てません。	石畠地区	30代
役場に行く	箱根ヶ崎地区	30代
ベトナム語でないので不便です。	長岡地区	20代
得ていない	箱根ヶ崎地区	20代
学校から配られるチラシ	元狭山地区	50代
もっとなんとかしてほしい	箱根ヶ崎地区	30代
コミュニティバス内の広告	元狭山地区	30代
人から聞く	石畠地区	70代
口コミ	元狭山地区	40代
特に得ていない	武蔵野地区	60代
得に見ていはない	箱根ヶ崎地区	30代
得ていない	元狭山地区	10代
ほとんど見ていらない	武蔵野地区	60代
支援者	箱根ヶ崎地区	40代
知人から	箱根ヶ崎地区	40代
得ていない	殿ヶ谷地区	80代
広報みずほを読んだ親族から聞く	元狭山地区	20代
公園の掲示板	長岡地区	40代
和菓子屋さんなど出店されるお店の方からイベント開催を伺うことがあります。	箱根ヶ崎地区	50代
近隣の人から	殿ヶ谷地区	50代
公共施設に置いてあるチラシやポスター	石畠地区	40代

問20 今後の公共施設に関する取組のなかで、あなたが重要と思うものを選んでください。	居住地区名	年代
西口をもっと有効活用した方がいい。瑞穂町に中心がない。	箱根ヶ崎地区	40代
使用する機会がなく分からぬ	殿ヶ谷地区	80代
施設を官民でうまく利用する。施設を空き施設にしない。	武蔵野地区	70代
バスは福生に行かない	武蔵野地区	70代
現在のミニバスの大型車はいらないので10人乗り位いのバスで回数を増加して	元狭山地区	80代
遠くに公共施設があるので参加したくても行けない	箱根ヶ崎地区	60代
公共交通機関の充実が重要 車がないとどこにも行けない。	石畠地区	60代
町外の人達に対して、特に対応が悪いと聞いています。対応、監視が厳しく、キツくて利用したくないと耳にしました。体育館の管理者に問題があるようです！	石畠地区	50代
何とも言えません。	箱根ヶ崎地区	70代
施設の用途を見直し再編成	殿ヶ谷地区	40代
スカイホール等、公共施設は山の上につくらない。	石畠地区	50代
スカイホールは行きにくいし不便！耕心館は良く行くが階段が急で危ない。	武蔵野地区	70代
小学生以下の子供が利用する施設を増やしてほしいのと小学生以下の子供は利用料を無料、年代別に作って欲しい。	武蔵野地区	30代
削減する施設の名称は？場所は？1～7迄、公営で運営する施設の様に見ます。問う事そのものがおかしい。	箱根ヶ崎地区	70代
災害時に利用できる施設は残してほしい	箱根ヶ崎地区	60代
瑞穂町の重要な公共施設とは？10施設？例えば何でしょうか？	箱根ヶ崎地区	30代
利用者数での判断ではなく、どんなことに使用しているか？別の施設での利用が可能なのかヒアリングも必要だと思います。	元狭山地区	50代
住民(核施設の利用者)へのヒアリングを行い、ニーズに合った企画や時期に応じたイベントを定期的、もしくは高頻度で実施することで利用者を増やす(利用者1人あたりの利用機会を増やす)	元狭山地区	30代
現在の施設数でも不便を感じているので、減らさないでほしいです。	箱根ヶ崎地区	30代
子供から大人まで伸び伸び使える公共施設を建てること	箱根ヶ崎地区	20代
興味があまりないです	石畠地区	70代

問20 今後の公共施設に関する取組のなかで、あなたが重要と思うものを選んでください。	居住地区名	年代
※の10施設削減はなぜ？？もっと削減できるべつの所があるはず	箱根ヶ崎地区	30代
利益の出る施設でないから公共の施設にするのではないか？建物を削減するのではなく人を削減し複数で維持する。	武蔵野地区	50代
地元企業に施設運営を委託する	箱根ヶ崎地区	40代
予算がないのか、小規模施設になっているので、近隣から人が来るような施設にすべき。スカイホールが利用しやすいようにする。交通の便を良くする。役場の屋上とスカイホール建屋(屋上)とアクセス出来る橋りょうを作り、さらにモノレール駅(箱根ヶ崎駅)とアクセス橋を作る。グランドは駐車場とし、飲食商店を誘致する。スカイホール展望塔はビアガーデンも良いと思われる。横田基地の飛行機、観光も出来るようにする。	武蔵野地区	70代
施設を増やして活性化する	箱根ヶ崎地区	70代
町営の施設は全てQR等の電子マネー利用可能へ	元狭山地区	60代
30年以上、納税しておりますが、利用した施設はスカイホール、図書館、耕心館くらいです。なぜ、削減を考える前に利用者が増えるような魅力ある施設にしようとお考えにならないのでしょうか。50年以上住んでおりますがまったく変化がありません。5年ほど住んでおりました区では、図書館、美術館、スポーツ施設、公園、全て充実におりました。私達の税金をどこに使っていらっしゃったのかお伺いしたいです。	元狭山地区	60代
わからない	箱根ヶ崎地区	70代
削減、廃止には反対！現在コミュニティセンターは地域ごとに配置されている。近くにないと年配者、幼児は利用しにくい。なくさないでほしい。	箱根ヶ崎地区	40代
1~5全部Xです!!	箱根ヶ崎地区	90代以上
コミュニティーバスの改善	長岡地区	80代
一度は利用者数増加の工夫をした上で削減	箱根ヶ崎地区	70代
町外利用者と町内利用者、使用料を別に設ける	元狭山地区	50代
安易に民間に任せるとのではなく、自治体が責任を持って住民が参加利用しやすい施設を構築する。	箱根ヶ崎地区	70代
公共施設が少なすぎるため、夏の散歩などでつかれた時に休める涼しい空間が少なすぎる	元狭山地区	40代
近隣市町村との図書館連携	元狭山地区	40代
買い物出来るところが少なく車が必須なのでもっと町民が生活に役立つ施設を増築。	武蔵野地区	10代
施設の規模、場所、出来る事等私は存じ上げなかったので先ずは知つてもらう事が必要だと思います。	武蔵野地区	40代
クレジットカード・Apple Payでお支払いができるようにする	箱根ヶ崎地区	20代
文化、スポーツ、学習施設など様々な年代が集い共に活動したり学んだり出来る設備を備えた、複合型大規模施設があると町全体が文武両道に活性化するのではないかとおもいます	長岡地区	50代
上記の内容ですが設問が片寄りすぎでます。行政としてやる気がないってことですか？町の意向として町民が沿わざるをえない内容と思いよくないと思います。住民サービスを充実させないと新規の住民は増えないと思います。引っ越ししたいと思いますか？	元狭山地区	20代
耕心館サロンコンサートの取り組みは他では得られない貴重な機会なので、有料で配信など民間企業と町で協力して欲しい	箱根ヶ崎地区	50代
特定の運営会社による私物化を禁止する	石畠地区	40代
町外の住民の利用者はもっと高額にする。(特に火葬場)	石畠地区	50代
施設の内容を見直し、削減するのではなく新たな内容、目的に見合う施設を作り直す。	武蔵野地区	40代

2) 自由記述欄における回答

設問文：瑞穂町の政策や事業、行政サービス、地域の課題など町政全般に関してご意見・ご提案がございましたらご記入ください。

※回答結果を第5次瑞穂町長期総合計画における7つの施策分野に分類して掲載

1 誰もが健康でこそやかに暮らせるまち

内容	居住地区名	年代
80歳を過ぎ、将来の期待よりも、日々をどう過ごしていくか、無事に過ごせるのか、に重きをおいています。	殿ヶ谷地区	80代
障害福祉の更新をもう少し簡単にしてもらえると助かります。町外での申請や企画書は手間がかかります。町内で出来る事なら役場などで場所をもうけてやってもらえると時間を短縮できています。	殿ヶ谷地区	30代
医療機関の数も乏しいのでもう少し充実してもらいたいです。	殿ヶ谷地区	40代
シルバーの人、障害のある方がもっと働きやすい職場、場所を提供してください。例、シルバーの人のゆっくりレジ、ゆっくり接客	殿ヶ谷地区	50代
川崎の方で、ハーブ園を作りそこに障害のある人達が居てハーブケーキやクッキー、ハーブティーの飲食が出来る所がありました。瑞穂町もお年寄りの方も多いので一緒に働ける様な、観光にもなる様な場所が作れたらと思った。川崎市で運営していました。	殿ヶ谷地区	50代
福祉の充実をお願い致します。	石畠地区	30代
はじめまして、私は瑞穂町に住む10代です。私は母、弟、妹の4人で生活しています。弟妹は2人とも高校、小学校です。5年ほど前に引っ越ししやつとこの瑞穂のことも分かってきました。母は、妹を出産の時に子宮ガンが分かり、手術をし、子宮を取り、一般女性とのホルモンバランス、体力を失い、その他、学費、水道、ガス、食費をバイト等で稼ぐこととなり、体力も日数も入れられないため、私たち3人の子供を見るのはとても苦しいと判断し、生活保護を去年から受けるようになりました。そのおかげで、母も追い詰めることもなく、生活できるようになりました。ありがとうございます。ですが、担当の方が変わり、今年の6月ほどから月1万ほどしか入金がなく、それが先月から続いております。流石に生活ができない、担当の方に尋ねても出先または収入がとばかり言われます。収入は私の高くて13万ほど、母は生活ができないため何度も電話で話しましたが、同じことで、そこからずっと1~2万の入金が続いております。ここで書くことではないと思いますが、どうか一度、瑞穂町のためにも見つめ直してほしいです。	石畠地区	10代
難病の特殊疾病手当が隣の武蔵村山市が6,000円なのを友人に聞きました。瑞穂町も6,000円にして頂けると嬉しいです。	石畠地区	40代
温水プールを作りたいです。	石畠地区	40代
瑞穂町に家を買い住み始めて40年近くになります。今はまわりは自分も含めて高齢者ばかりの世帯になりました。げんきな人はほとんどおらず、皆いろいろな病気をかかえています。この先、どうなるのか不安です。	箱根ヶ崎地区	70代
健康づくりのために、屋内の町営プールやジムがあると嬉しい。	箱根ヶ崎地区	20代
福祉(障害者)の行政について ショートステイ、移動支援が家族のレスパイトと思い利用したいが、人材不足のため、特に移動支援は使えない状況です。利用時間を支給されても、実態を把握し対策は全くやっています。日々困っています。休日の居場所がありません。何とか助けて頂きたいです。	箱根ヶ崎地区	20代
病気で働けない人や低収入の人への支援や相談できるところがあつたらいいです。働きたくても働けない人から税金をいっぱい取らないでほしいです。	箱根ヶ崎地区	40代

内容	居住地区名	年代
町内にある特別養護老人ホームに入所用個室を増設して欲しい。	箱根ヶ崎地区	90代以上
小児科が少ないと思います。予防接種の予約が取りづらくて困っています。	箱根ヶ崎地区	30代
医療については、福生や青梅まで通ってしまうので、町内の病院、医院の特色をわかりやすくできれば、近くで受診しやすい。	箱根ヶ崎地区	20代
心療内科を作つてほしいです。	箱根ヶ崎地区	20代
昨日敬老会があり、行かせていただきました。思っていた以上に華やかで良かったと思いました。	箱根ヶ崎地区	70代
救急体制が整っている病院が瑞穂町にあると助かります。また、土日祝日にあつては、青梅医療センターまで往復3,000円も掛かります。	長岡地区	40代
小児科に対応できる夜間診療ができるところがなく、子供が小さいときは、本当に不便だった。	長岡地区	40代
積極的に能力ある高齢者の採用。	長岡地区	不明
福祉課への相談等については、その対応に感謝しています。	長岡地区	60代
介護のマネージャー様、介護チームの方いつもありがとうございます。ここに来て幸せです。ありがとうございます。	元狭山地区	90代以上
私は今76歳バスで箱根ヶ崎の駅まで行くのに停留所まで歩いて行くことが出来ません。美容院に行くのも家から箱根ヶ崎までタクシーで往復3,000円も掛かります。病院に行くのも青梅医療センターまで往復8,000円かかり家族のものもお仕事をしているので…散歩に道沿いを歩いてもベンチもなく行く事は頑張って行っても帰りが恐いです。	元狭山地区	70代
小児科がなく、隣町まで通いに行つてはいるので、是非瑞穂町にも小児科を誘致して頂きたいです。	元狭山地区	30代
貧困やあと1年で卒業でランドセル、道具箱etcが壊れたら買うのではなく、卒業した方達に使わないものを提供してもらい各学校で保管して必要な子に使ってもらう。	元狭山地区	50代
お年寄りのための代行買い物、弁当届(食べる度合いで塩やトロミ)道の駅を作りとなりが商品にならない野菜を提供してもらい子ども18歳までは無料、他高齢者用に弁当作り届けるのを作る。そしてとなりには、ワークショップで手作りをする。土日には、食堂を日替わりシェフでいつか店を出したい人に食堂使用し次のスラップの土台にする。	元狭山地区	50代
上手にwinwinになれる場所が道の駅にする。高齢から子どもまで見守れるしゆめにむかって人のチャンスにもなれると思います。	元狭山地区	50代
お世話になっております。私のまわりも一人暮らしの方が多くなってきています。身内のいない方もいます。安心して生活できるような街づくりを今後もよろしくお願いします。	元狭山地区	70代
医療体制(外科)がないため不安を感じている。	元狭山地区	80代
高齢者が働く場や仕事内容を増やして欲しい。	元狭山地区	70代
スポーツクラブ(卓球など)等の国から補助金がでているのであれば、その用途をクリアにして欲しいです。そうすれば、もっとやりたい人達が増えると思います。	元狭山地区	70代
高齢者世帯への相談を充実してください。	元狭山地区	60代
福祉バスの再考察	元狭山地区	70代
高齢者の運転があぶないと思っているが、町外の病院に行くことが多く、八高線も本数が少ないうえに高齢者だと電車に乗るのも大変なので、高齢者が一人で移動できるようにタクシー代補助制度など作つてほしい。	元狭山地区	40代
認知症になつても軽作業のできる働く場所をコミュニティ内に作つてほしい	武蔵野地区	80代
高齢者が気軽に立ち寄れて、はなしができるような施設が増えてほしい。 デイサービスなどの施設が増え、気軽に利用できるようにしてほしい。 ケアマネージャーの数を増やして、きめ細かな支援をしてほしい。 訪問サービス(清掃や調整など)の充実を図つてほしい。 寿楽の様な施設を増やしてほしい。	武蔵野地区	90代以上

内容	居住地区名	年代
人口減少を考えると仕方がない部分もあるかとは思うのですが、国が在宅介護にシフトしているのであれば、働きながら在宅で介護可能な状況にしていただきたいです。看護小規模多機能を新設できないのであれば、近隣の市町村の看護小規模多機能を利用できるように働きかけをお願いします。でないとまともに働くことができず、税金を納めることもできません。或いは、他市への転居を検討せざるを得なくなります。我が家だけでなく、同様の問題を抱えているケースを町内で見聞きしました。対策をお願いします。	武蔵野地区	40代
役場は武蔵野地区からは行きにくく、商業施設は少なく、自然災害時に自宅が罹災したときは、何の補助もなかった。病気で麻痺が残っても、障害者認定されず、今後、この町で生き続けることに、大変不安・不満を感じる。	武蔵野地区	50代
自閉症で羽村特別支援学校に通っている息子がいます。瑞穂町の放デイに利用開始直前に、うちでは見られませんと断られ、あゆみと青梅市の放デイを利用しています。重度でデイの利用を断られる子の為に、瑞穂町にはあゆみがあって助かっています。利用者が減っていると聞きましたが、あゆみがなくなると本当に困ります。また就学時前の療育園がないことで、幼稚園の先生達から理解のない言葉を言われたり、障害児を育てる中で嫌な思いをすることがたくさんありました。西多摩地区に療育園があれば、と何度も思いました。	武蔵野地区	40代
今まで、いろいろな話を聞いてきましたが、町内会への支援は多いと思いますが、スポーツに関しての支援は少ないようと思えます。資金についてですがどういうように思っているか分からぬのですが体育協会の方と話すことがあつたが駅伝大会については、資金がたりない。その分は体協で払うこれはどう言うことでしょうか。この駅伝は町の事ではないかと思うのですが、余分な資金は、いらないと思いますが、かかった資金は出して上げたらどうでしょうか、と思います。	武蔵野地区	80代
コロナワクチンは安全ではない、と思っています。町はなぜ推奨しているのですか？	武蔵野地区	50代
大きな(信頼できる)病院も在りません。町外に頼らず自分の住んでいる町の中に大切な施設が有りません。	武蔵野地区	60代
都外診療で(子供の医療費を)支払ったさいに、申請して還付金をもらえますが、用紙をかいて窓口に出しにいくのも手間です。もう少し簡単な方法はないでしょうか。他の自治体は専用ポストに入れるだけの所もあります。電子申請などもしてほしいです。	武蔵野地区	30代

2 子どもたちがのびのびと育つまち

内容	居住地区名	年代
高齢者が多いのも十分理解はしていますが、若い世代、10代、20代、小学生、中学生等の事も大切にして頂きたいです。子供の遊ぶ場所が本当に少ない。	殿ヶ谷地区	10代
多くの自治体で小学生の登下校時の熱中症対策として冷凍庫を設置して、保冷剤やひんやりグッズなどを入れておくことができるニュースでやっていました。朝は家で冷却した保冷剤を首に巻き、学校に着いたら冷凍庫で再冷却し、下校時に使うことができれば熱中症対策になるかと思います。小学校が遠く、歩いて帰ってくると汗だくなっているのでとても心配です。また、日傘を奨励している自治体もあると聞きました。学校で推奨してもらえると男の子なども抵抗なく使えるのかなと思いました。学校の登下校の熱中症対策を何かしら講じて頂きたいです。切実です。	殿ヶ谷地区	30代
病児保育施設が必要です。	石畠地区	30代
放課後げんきっずの回数を増やして欲しいです。瑞穂町の学力が下がっているので、子どもの能力にあわせて補習授業があると良いと思います。私が通っていた時になかった学童の早朝預かりが開設されていたのがとても良いと思いました。	石畠地区	40代

内容	居住地区名	年代
子供教育、延長保育 公園、児童館など子供を連れてまたは一人で遊びに行ける所を増やしてほしいです。	石畳地区	40代
給食無償化ありがとうございます。もっと子供たちのためにどんどん色々な子育て支援をお願いします。そしてそれをアピールしてモノレール開通までに実績つくって子育て世帯を呼び込みましょう！！ そうすることで、町の人口も増え、民間企業が入り、駅の利用も増え、八高線の本数も増えるかもしれません。 子育てしやすい環境ですよとアピールしましょう！！ 公園などはわりと充実しているので児童館をもうひとつ作ってほしいです。中学校を2校選択できるように。部活も充実させてほしい。部活やる気なさすぎる瑞中は文系、二中は運動系とか特化させて部活に力を入れるのはどうでしょうか。子供たちの放課後の居場所、好きなことに打ち込む環境、もっと子供たちのためにどうかお願いします！！	箱根ヶ崎地区	30代
現在小中学生の子育て中です。買い物をする施設がないのはかなりつらいです。子供が自分で買い物に行けないのは経験値不足で不安です。プールが大好きですが、屋内のプールがあったら本当にいいなと思います。中学校の教育がなぜこんなに他地域と差があるのか不思議です。子どものやる気をどんどんつぶしていく気がします。調査、改善を必ず今すぐして欲しい。全体のレベルを上げなくては優秀な人材は瑞穂を出て行くと感じています。	箱根ヶ崎地区	40代
学童クラブの時間の見直し。また、学級閉鎖中の利用ができないと、低学年の子どもたちの居場所がなく、働くことができない。	箱根ヶ崎地区	40代
もっと子育てしやすい環境を作ってほしいです。せっかく支援センターがあるのに、職員はPCに向かい仕事に熱中していて、受付に配置している理由も分かりません。もう少し子どもや保護者との関わりや相談しやすい環境の整備、室内遊具の設置、お誕生日会など利用者が増えるような仕組みを考えていただけだと嬉しいです。青梅にあるはぐはぐ支援センターを参考にしていただけないでしょうか。瑞穂町内に、職員や他の保護者や子どもたちとの関わりがもっと取れるような施設があつたら青梅まで行かずに近くで楽しめるので、子育て環境の設備強化をお願いいたします。	箱根ヶ崎地区	20代
学童への連絡はアプリに移行したと思うのですが、学校への連絡、プリント類などもアプリやオンラインでのやり取りに移行してほしい。	箱根ヶ崎地区	30代
子供たちが天候に関係なくあそべる児童館を増やす(羽村市のような)	箱根ヶ崎地区	20代
将来を担う子ども達全員に行政サービスが行き届くような政策を期待しています。 令和6度から開始された給食費の無償化などは、世帯構成に関わらず、対象となる子へダイレクトに税金が使われる所以、大変よい取組みだと思います。ありがとうございました。	箱根ヶ崎地区	40代
子どもの教育についてです。子育て等の教育に関する環境はあまり整っておらず、周囲の子どもたちを見る限り、内面含めて学力の向上があまり無いように見受けられます。将来非行に走る子も出るのではないかと心配する場面もありました。そのため、学校環境と教育環境を更に充実してほしいと感じました。	箱根ヶ崎地区	20代
現在健康ですが、健康の時は町の行政、地域への貢献、PTA活動にも協力してきました。子供達の教育にも力を入れつくしてきました。 自慢できる瑞穂町出身の子供達が立派に育って、次の世代を担って戴くために町全体で(個人でも)教育に力を入れ、素晴らしい人作りに尽力をつくして会社に貢献して頑張りたい！！ 未来、体調崩した時は協力して頂きたい。よろしくお願いします！！	長岡地区	70代
学童を学校内に作る！放課後デイサービスの充実 ファミサポの充実(長岡地区は利用が全然できない、サポート者がいない)会員ではなく、事業サポートにしたほうがいいのでは？通学路を広く！自転車に轢かれる。自転車のマナーが悪い。(外国人労働者が増え、マナーが悪すぎる)住みたい街には程遠い役場の建物に税金使いすぎ 子育て、介護に税金回して欲しい。無償化を増やすべき。個人事業主の体制もととのえるべき(一人親方)売上金額ではなく、もっと中身を見て欲しい。むだな税金ばかり取られ、家庭維持ができない	長岡地区	40代

内容	居住地区名	年代
未来を担う子供たち世代への国際交流の体験が少ない。せっかく良い事業や体験などがあっても私学の小、中、高に通う子供たちが参加しづらい設定のものが多く残念。その為、町内の同年代に交わる機会が少ない。成人式も企画内容が町内の小中に通っていない子供たちにとっては参加してもあまり魅力がない。町内在住の方で大人だけでなく子供たちにも様々な特技や経験値をお持ちの方が沢山隠れていらっしゃるのではないかと思います。そういう方々と町民、行政をつなぎ年代を越えた縦、横の繋がりが出来るような企画が沢山増えたら自然に地域の皆さん気が知り合え、深まり、最終的には地域愛が強まるのではないかと思います。	長岡地区	50代
幼稚園入園前の子供が遊べる施設がもう少し充実するといいなと思います。児童館だと羽村、ショッピングモールの遊び場だと武蔵村山の方に出かけている方が多い印象です。けやき館では、工作やワークショップなど、興味深いイベントがたくさん行われていて、羽村の児童館にチラシが置いてあって目を惹くので、そういうのも増えたらいいなと思います。図書館も、綺麗で、まず入ったところに子どもコーナーがあるので使いやすいです。小学校が荒れいるという話を時々聞くので、穏やかな教育環境が整うといいなと思います。	長岡地区	40代
子供が通う保育園のオムツの持ち帰りを無くしたいです。保育園で持ち帰る洗濯物も毎日多いです。食事エプロンからオムツなど、サブスクを希望します。他の地域ではサブスクがあるそうです。	長岡地区	30代
他市と比べて子育てに対する経済支援が悪い。このままでは瑞穂町で子供を育てていこうと思う若者は減少するだけだと思う。	長岡地区	50代
他の市に比べ、子供が遊べる施設が少ない。規模が小さいのでどうしても町外の施設を利用する事になるので施設の拡充をしてほしい。(プールとか児童館とか) 学童保育でサマー学童はあるが冬休みと春休みの預りはないので夏・冬・春をセットにして預かってもらえるようにしてほしい。放課後の学童以外の居場所がほしい。下記のサイトにあるような校舎の空き教室を利用したサービスがあるといいなと思う。 https://www.nhk.or.jp/shutoken/wr/20230606a.html	長岡地区	30代
14時に流れる教育委員会からの見守りのお願いですが子供達の事をお願いしているので他市と同様に子供の声で今日は1小、来月は2小など職業体験にもなるし、未来のアナウンサーが誕生するきっかけにもなる。子供の声の方が聞きやすいからお年寄りにも良いと思う。	元狭山地区	50代
子供がほしい気持ちはとてもあるが、子育てに関する支援が少ないため経済的に躊躇してしまう。	元狭山地区	30代
病院もお店も少ない。休日瑞穂町内で遊ぶ場所がない…子どもがいると困ることばかりです。通学路に大型トラックが多いことも不安です。ホームページも見にくく、必要な情報が乗っていない。狭い道が多くて危ない。役場に相談しても何も解決してくれない。	元狭山地区	30代
教育現場で、アンガーコントロールが難しい子が増えています。全てが家庭などのせいにするのではなく、どうしたら児童が納得して安心して落ち着いて活動できるのか、支援が必要だと常々感じています。特に支援学級に通っていない子たちがこのままだと周りにも本人も将来辛くなるだろうと考えています。全体に呼びかけると共に、個人的に専門の方が入り、先生にもご指導していただき、家庭や学校、地域と共有する環境を作ってくださるよう願っています。	元狭山地区	40代
少子高齢化がどんどん進んでいく現代に置いて、子供がいる世帯が町内へ転入したいと思うような政策を望む。近くの小学校は1クラスだと聞いた。子供たちがたくさんのお友達と関わって沢山吸収できる環境を整えてあげたい。このままだと小学校合併なんてことが起きるかもしれない。	元狭山地区	30代
通学路の安全対策を充実してください。	元狭山地区	60代
小学校・中学校でのいじめ問題の解決(特に四小)	武蔵野地区	40代

内容	居住地区名	年代
子供達が気温の高い日や雨の日に遊ぶ事が出来る場所を四小地区にも作っていただきたいです。 学童保育ですが、学校や教育委員会とも連携していただけないでしょうか。小学校からの下校でのケガ等、学童は関係ないといい。そんな対応では安心して預けられません。トラブルなどもみんなで共有していけたらいいと思います。	武蔵野地区	30代
町でのイベント時、駐車場が少なく参加をする事に迷う事が多いです。駅前や便利な場所ではなく、役場近辺など車以外で行きづらい場所でのイベントが多いので、駐車場を確保して欲しいです。 コミュニティーセンターやグランドなど、高齢者優先は良いと思いますが、高齢者>子どもが目立ちます。「ここは高齢者の場所、子どもはあっちへ」など、平等に使えるようにして欲しいです。 よく子どもがたむろする！という表現を昔から言いますが、今は高齢者が集まってベンチなどに長居する気がします。やっている事は同じなのに高齢者だけ優遇されている気がします。	武蔵野地区	40代
子供たちが室内で遊ぶところが無い。子供らが体調を崩した時、買い物に行けないので代行サービスを使えたらいい。子育て家庭にはオムツ、おしりふきなどを無料でもらえるようにしてほしい。薬局とかでも乳児医療を使えるようにしてほしい。子供がいる家庭には、子供にかかるお金をすべて無料化(オムツ、おしりふき、衣服、学校、保育料など)	武蔵野地区	30代
子育てについてほんとうに何も考えていない町だなと感じました。役所での対応も人によって教えてもらえる事が違うので信用性に欠けます。 第二子が生まれた際、母が育休を取得していたら上の子は保育園を退園しないといけない制度(8ヶ月までしか認められない…)第二子を働いていたら瑞穂では産めないですよね。町民の事を考えない町役場だと感じました。子育て世代と妊婦に優しくない町です。	武蔵野地区	30代
最近は子育て支援が増えてきましたが、ほとんどが高校生まで学費が多くかかる(大学など)子供がいる世帯に対しての支援がない。本当にお金がかかる子供がいる家庭では、自分たちの老後に対しての不安を抱えながらもその蓄えもできず、学費の工面に手一杯な状況です。奨学金制度もありますが、結局は借金なのであまり利用せず自分たちの生活を工夫し生活している人も多いと思います。成人になった子達がずっと住み続けたいと思うような地域づくりを望みます。	武蔵野地区	40代
瑞穂町で結婚し子育て真っ只中で過ごしています。これまで不自由に感じる事もなく、どちらかというと快適に過ごせていたと思います。でも強いていうなら、今までその他で答えたことを節々に感じています。いまは子ども中心の生活なので、学校、教育のことでもっとこうなればいいのに感じることが多くあります。もうすぐある二中の合唱コンクールが、なぜ体育館なのでしょうか？財政難？人材不足でバスの手配ができないから？スカイホールまで徒歩でも行けますし、一生懸命合唱練習する子どもたちのことを考えたら、すこしでも良い環境で合唱コンクールが行えるようスケジュールや行く手段も手配できたのではないか？記念に残る歌声のDVDは一体どうなるのでしょうか？一保護者としてとても残念に思います。部活動の数もどんどん減ってます。タブレットもほとんど使われていません。持ち帰りもできない、持ち帰りできるのはただWi-Fi接続できるかの確認のみ。一人一人へのタブレット貸与の意味がないです。小学生もせっかく自転車に乗れるようになっても、あすなろ児童館や瑞穂町図書館へは学区外だし、遠いため行けません。学校近くで自転車で行けて、思い切り遊べる施設やスポーツクラブを充実させて欲しいです。	武蔵野地区	40代
放課後に子どもがあそべる(安心して)場所を作ってほしいです。公園はポイ捨てが多く、治安が悪いです。	武蔵野地区	30代
児童館も増やした方がいい	武蔵野地区	50代
息子が高校へ通いだしたときに、学力の差、勉学の姿勢への差にびっくりしました。瑞穂町の学校の先生は、すぐに学校へ来なくなる様な方が多い気がします。子供達の問題もあるのでしょうか、もっと強くて良い先生を希望します。あまりの学力の低さに子どもたちは、自分の子供は、瑞穂町の学校には通わせたくないと言っています。	不明	不明

3 豊かなこころを育むまち

内容	居住地区名	年代
瑞穂町に伝わる昔話や歴史を題材に朗読劇や創作劇を子供参加で作る。広く、地域とも文化的交流をする。地域の文化に触れることで、地元愛が生まれ、人間形成の上で大きな財産になると思う。	殿ヶ谷地区	70代
もう少し開かれた自治会であって欲しいです。自治会に加入しない人が多い理由も考えて参加しやすい自治会にして欲しいです。	殿ヶ谷地区	50代
町内会自治会活動を担ってくれる人材の育成に取り組んでもらいたい。特に自己啓発への幅広い援助をお願いします。	殿ヶ谷地区	70代
耕心館の近くに住んでいますが、夜は人通りもなく誰も来ないので夜9時まで明かりがついて営業しているなんて節電の時もムダが多いのではないかと思った。	殿ヶ谷地区	50代
瑞穂町にはあの立派なスカイホールがあるので、歌手、芸能人やお笑い芸人などを呼んで(有料)も可。楽しみを増やしていただきたい！！と願っております	石畠地区	70代
町内会に加入する推進を行う為の未加入者の資料がほしい！	石畠地区	50代
コミュニティセンター等の施設の祭日での使用を開始してほしいです。瑞穂町のまわりの市では全てにおいて実施しています。	石畠地区	60代
以前、けやき館・耕心館の利用を申し込もうと思い窓口に行ったら、参加者の材料費も徴収してはいけないとと言われ、完全無料ではないと利用できないと言われました。その一方で、運営会社のアクティオはいつも、コンサート2,000円だとか、ワークショップ5,000円だとかで運営しています。これは、私企業による、公共施設の独占であり、私物化している状態です。町民が利用するときは自腹で参加者の分の費用を奢らなければならないという形で、住民の参加を妨害しています。なので、私企業を運営に参加させることは営利目的に相当するので、町で直接運営するべきだと思います。また、各公民館の利用について、営利目的が一律禁止になっているようですが、一律禁止ではなく、非営利の住民サークルの申し込みがない場合は、3倍の料金で使えるなど、地元での商業を活性化すると同時に、公共施設もより整備が充足するように好循環を生み出す工夫を希望しています。	石畠地区	40代
子供が英語と触れられる所があった方が将来グローバルになるのでいいと思います。	箱根ヶ崎地区	20代
図書館の件。建物はすばらしいのが出来上がっていて、びっくりしました。この所、利用しておりませんでしたので、残念です。利用するのには少々遠く、特に夏は無理です。	箱根ヶ崎地区	80代
失礼ですが、中身は不十分では。提案ですが、予算なども限りがあると思いますので、終活として整理したい方々は多いのではないかでしょうか。きっと、ふさわしい本が集まると思います。すぐなくとも予約しておかれたらよいのでは。	箱根ヶ崎地区	30代
箱根ヶ崎駅近くに図書館を作って欲しい。	箱根ヶ崎地区	70代
本が好きで図書館を月に2度位利用しています。主に保健センター近くの駐車場を利用しています。割合不便な場所であり、歩くには大変です。この駐車場をもう少し確保していただけませんか？もう少し整地等をしていただきたいです。本は沢山あり、ジャンルも豊富で、毎回楽しみにしています。	箱根ヶ崎地区	70代
私は図書館をよく利用するのですが、新しくなってから利用しづらくなりました。本の分類がよくわかりません。瑞穂町に紐づけた項目なのですが、わかりにくいです。現在の分類と通常の分類を紐付けた表などがあると助かります。	箱根ヶ崎地区	30代
図書館のリニューアルでとてもきれいになったのが良かったなと思います。欲を言えば駅前に移設してほしかったです	箱根ヶ崎地区	30代

内容	居住地区名	年代
時代に乖離し過ぎている文化・組織は見直し、廃止をしていくべきと感じています。本当に必要な公共事業に人員・財源を確保しなければ、流出者は増えていくばかりと感じます。(流入者は海外の方が多い印象です)1990年から2010年代と比べて海外国籍の方を見かけることが増えた体感があります。隣県のクルド人や不法滞在状態になっている外国籍の人間がトラブルを起こしているところを見ると心配になります。生きていくためにある程度自衛が必要な街と受け入れていますが広報、SNS等で防犯強化のアピールはされた方が良いかと存じます。と令和らしい組織づくりをしている。	箱根ヶ崎地区	30代
各地区に全年齢の方が一緒に利用出来、又、災害時の利用も考えた建物はいかがでしょうか。(常に開いている) 行政の方だけでなく住民の方も参加して運営してゆく事が大切だと思います。相手の立場が理解出来、お互いに勉強になると思います。両者が参加することで、会館も大切につかわれると思います。	箱根ヶ崎地区	80代
異文化交流	長岡地区	50代
青梅市などを見ると芸術・昭和レトロの街としてPRを図っているため、瑞穂町にもそのような一貫したわかりやすいコンセプトがあつてもよいのでは、と時折考えています。例えば群馬県高崎市のようなモデルケースに倣い、「すぐそこに音楽のある町・みずほ」というテーマを掲げ、駅前や公園、公共施設でのフリーライブの実施を推進する、スタジオとして利用できる場を安価で提供するなど、町内外のアマチュアミュージシャンを巻き込んでの町おこしができたら面白そうです。	元狭山地区	30代
平成9,10,11,12年を中心に町内会の役員等10年体験し又、役場にも嘱託(建設課)として5年楽しく過ごしました。昭和58年に瑞穂に立川より移住し長くお世話になっています。困っていることは町内会会員の減少です。役が廻るので年を取り1人となると会合、祭り準備等に出席出来ないからです。連合会で話し合ってもらい80歳以上の単身者は役をお役ごめんにすると良いと思います。	元狭山地区	70代
スカイホールの利用法、活用法の反省	元狭山地区	70代
ボランティア活動等に国から補助金がでているのであれば、その用途をクリアにして欲しいです。そうすれば、もっとやりたい人達が増えると思います。	元狭山地区	70代
前々から思っていたのですが、コミュニティーセンターなどの施設の使用者のマナーが悪く、喫煙者は平気で外で家の近くや入口の階段などでタバコを吸い、吸い殻を家の近くに捨てていったり、ゴミも捨てていくので風が吹くと庭に入ってきたり、煙のにおいが入ってきて洗濯物に匂いがついたり、何回か人の家の中で吸われて注意しても悪気がなく、それでも吸ってた人もいました。施設内に分煙の設置など徹底して欲しいです。休館日でも子供達が中に入り、いたずらをしたり、階段に集まって柵などにのぼって遊んでいたり、自転車で階段の上り下りをしたり、車も通る所なので施設の職員など見回りだけではなく、対策を考えて欲しいです。(階段に何人かで座ってたりすると通りたくても通りづらい)もし、在宅ワークをされている方などにとてはうるさく集中できません。(前にやっていましたが、迷惑でした)学童の送り迎えの車の方も時々庭に入るくらいまでUターンをしてたり、反対側から入ってきたりとマナーがあまり良くない時もあります。施設を造る時などは入り口などの幅など私有地などを考えて欲しいです。	元狭山地区	50代
先日図書館を初めて利用させてもらいました。まだ新しい施設ということもあり館内はキレイで落ち着いて本を読むスペースが充実していました。でも私の住んでいる場所からは遠く、車で利用させてもらいましたが駐車場の狭さ、駐車スペースの少なさにかなりの衝撃を受けました。近くにお住まいの方は徒歩でもこれますが、車を移動手段として使用してると私にとってはとても不便な場所。また利用しようという気にはなれませんでした。駐車場が少ないので、図書館に行くのに小学生が1人で町のバスを利用させてもらいましたが、わからないことをバスの運転手さんに尋ねるとそっけない態度だったと話していました。図書館前にバス停があるのかと思ったのですが、それもなく役場前から歩いて行きました。全ての町民にとってよい環境とは思えない町のシステムがとても残念です。	元狭山地区	40代

内容	居住地区名	年代
今は町内会未加入世帯が多いので、このアンケートにあるような「地区」や瑞穂町の中に〇〇町がある事がとてもわかりづらく、PTA等、子供を持つ保護者にとっては混乱のもと。どうにかして。	元狭山地区	50代
国際交流(モーガンヒル姉妹交流)は素晴らしい取り組みなのでこれからも継続して頂きたいと思います。我が家も活動に参加させて頂いたので、今後の参考になればと提題します。モーガンヒルの子達は出来れば、中学生相当が望ましい(異文化への理解という側面)受け入れ日程の中で、町×ホスト×現地人で出掛けるイベント(プログラム)があった方が良い(ホストファミリー負担軽減と、横の繋がり強化)英語を話せるボランティアなど準備があると、気持ち的に楽になるご家庭もあると思う。	元狭山地区	40代
都営住宅に住んでいますが自治会費が月2,000円と高額です。高い自治会費を払っていても、何も恩恵は受けていませんし、班長もやる人がいないらしく、入居して半年で来年の班長をやってほしいと頼まれました。高齢化社会になっていく上で、このようなムダな制度はなくしてほしいです。回覧板も掲示板に貼ってある内容で、意味ないです。不満を言う場所もないです。	武蔵野地区	30代

4 つながりと活力にあふれるまち

内容	居住地区名	年代
道の駅、キャンプ場ができたらうれしいです。	殿ヶ谷地区	40代
生活していく上で重宝してたみずほモールが2022年2月に無くなり一気に不便な町になってしまいました。生活用品を調達するため現在は他の町まで足を運ぶ形です。個人的には生活に必要な商業施設誘致に力を入れてもらいたいです。	殿ヶ谷地区	40代
町おこしの一環として商店街の復活も考えて欲しいです。	殿ヶ谷地区	50代
狭山丘陵の豊かな自然を活かして、積極的に町外へアピールすべき(観光誘致)。昨今の夏の異常な暑さで屋外活動が思うようにとれないで、健康維持のための、屋内施設が求められる(主に子供たちへ向けたアスレチック施設など)。ふるさと納税返礼品としてモルックを掲げていくのはどうか。	殿ヶ谷地区	40代
使用していない畠の活用	殿ヶ谷地区	50代
「ザ・モールみずほ16」が2022年に閉店してから、とても生活するうえで不便さと生活しづらさが出て困っている。また、その跡地が物流倉庫となつた事が非常に残念である。日常の買い物、生活する上で暮らしにくくなつた。引っ越しすることを検討している。	石畠地区	40代
みずほモールに変わら施設が欲しい。整形外科や皮膚科が町内になく車を運転できなくなつたら心あんなので町内に医療モールなどがあると良いと思われます。	石畠地区	50代
モノレールの計画があるのでそれに合わせて、町の人口が増えるような計画を考えてもらいたい。人口が増えると病院や商業施設などが増えると思うので。	石畠地区	30代
モールがなくなつたことで困っている人がたくさんいます。もっと買い物できる施設を増やしてほしい。瑞穂町に100円ショップがないこと、友達からいつも笑われてしまうので作ってほしいです。瑞穂町から瑞穂市になれるようにがんばってください。(せっかくモノレールがくるので、...)	石畠地区	40代
みずほモールが閉店して、大型スーパーがなくなつたため、イオンモールむさし村山かペイシア青梅店を行っています。西友のような安くて質の良いスーパーがあれば嬉しいです。ジャパンミートは肉野菜などはいいですが冷凍食品が少ないので別スーパーを利用しています。	石畠地区	20代
みずほまるのグッズをもっと販売して欲しい。せっかくこんなにかわいいキャラクターがいるのにこれを利用しないのはもったいないと思います。グッズの収益を町のために活用できるのではないかと日々考えております。グッズを作成するのは大変かと思いますが、是非よろしくお願い致します。	石畠地区	20代

内容	居住地区名	年代
モールがなくなってから日々の買い物が大変になりました。今は車があるからジョイフル本田に行けますが、瑞穂にもショッピング施設をお願いします。(大きめ)	箱根ヶ崎地区	40代
以前あった、モールのようなショッピングモールが欲しい。 買い物できる場所が少ないから人口も増えない。	箱根ヶ崎地区	20代
「道の駅」を誘致してほしい。(町の活性化を)	箱根ヶ崎地区	50代
瑞穂モールがなくなってから買い物がかなり不便になりました。高齢な親が、これからどう生活していけるか不安です。空いている土地などの活用を行いより住みやすい環境にしてほしいです。 モノレールができるのが、とてもたのしみです。アンケートの内容がむずかしそうです。	箱根ヶ崎地区	40代
都市化を促進。ゲームセンターを増やしてほしい。アミューズメント施設を増やしてほしい。	箱根ヶ崎地区	20代
みずほモールがなくなり、かなり不便になりました。商業施設が有るもつともいい。公園もふやしてほしい。	箱根ヶ崎地区	50代
本屋さんない。100円ショップない。	箱根ヶ崎地区	50代
気軽で、品揃えの良いスーパーが無い。食料品の購入は、他の市に行くので、生活に直結して不便、スポーツ施設が無い。	箱根ヶ崎地区	50代
瑞穂町に引っ越しをしてから、1週間でみずほモールがなくなりました。買い物などとても不便です。もっとスーパーなどあってもらいたいです。できればモールなどの商業施設があると便利だと思います。	箱根ヶ崎地区	50代
商業施設(ショッピングモール、スーパー)の誘致をお願いしたい。	箱根ヶ崎地区	50代
ザ・モールみずほがなくなってしまったこと、本当に残念です。豊かな自然を生かしてほしいです。畑が減って悲しいです。農業、私はできませんが応援しています。地元産の野菜を使ったレストラン、カフェ、子供も高齢者もいけるおいしいものがあるところができたらうれしいです。	箱根ヶ崎地区	30代
買い物するのに近くに店が少なく不便を感じる。	箱根ヶ崎地区	50代
駅前に薬局か小さくても良いのでスーパーがあると良い。駐車場ばかりで利用者も少なく結局町外へ出てしまう。	箱根ヶ崎地区	40代
瑞穂モールがなくなった今、買い出しに非常に不便を感じる それに変わる商業施設を作つてほしい	箱根ヶ崎地区	50代
商店街などを中心に個人経営の店が経営者の高齢や地域住民の利用数が減った事などが原因でなくなってしまっているので瑞穂の外からも人を呼べる様なまちづくりをして活気を取り戻しました商店街など個人経営の店が増えていって欲しいと思う。	箱根ヶ崎地区	20代
来たるべき食糧難に備えて、農地は少しでも多く残すべきだと思います。農地の宅地への転用に歯止めをかけてほしいです。	箱根ヶ崎地区	60代
Promoting filipino store nearby in mizuho town	箱根ヶ崎地区	30代
モノレールが瑞穂町まで延びてくるということで、商業施設の誘致など積極的に取り組んでほしいと思います。スーパー・マーケットの数も少なく、ザ・モールみずほ閉店後、瑞穂町内で満足できない状況だと感じます。箱根ヶ崎駅について、駅舎は綺麗ですが、駅ナカ・駅前に商店やショッピングがなくもったいないなど思います。JR八高線は、本数も少ないため少し時間を過ごせるようなカフェなどがあれば嬉しいと思います。全体的に街に活気が感じられず、他所にアピールできるモノ・場所もないのでは…と思っています。	箱根ヶ崎地区	30代
みずほモールがなくなり日常の買い物が大変不便になりました。近隣にスーパー、ショッピングモールが必要です。	箱根ヶ崎地区	40代

内容	居住地区名	年代
箱根ヶ崎駅前にお店があつたら便利かも。八高線は本数が少ないので例えば食品が買えれば埼玉方面の方でも箱根ヶ崎止まりの電車に乗って、次の電車までに買い物できたり、○○珈琲とかファーストフードのような飲食店ならエコパーク帰りの方とか学生さんとか八高線の待ち時間に利用できていいいなと思いました。	箱根ヶ崎地区	40代
東京都2番目の道の駅開設など、他の市町村がやっていない事を目指して欲しい。青梅街道と国道が交差する交通の要所という利点を全く生かしていない。いつも思う事だが、瑞穂町は近隣市町村の動向を見てから動く。独自で決定する勇気を持って欲しい。古い考えの方が多く、発展せず衰退しているように見え、モノレール頼りはいかがなものか。駅付近のスーパーもしくはモールに変わる小売店が無ければ、衣食住に関わる買い物の利便性が悪く住民増加も期待出来ない。人口減少が進んでいるので、【選ばれる町】にならないといけないと思われる。	箱根ヶ崎地区	50代
現在小中学生の子育て中です。買い物をする施設がないのはかなりつらいです。子供が自分で買い物に行けないのは経験値不足で不安です。プールが大好きですが、屋内のプールがあつたら本当にいいなと思います。中学校の教育がなぜこんなに他地域と差があるのか不思議です。子どものやる気をどんどんつぶしている気がします。調査、改善を必ず今すぐして欲しい。全体のレベルを上げなくては優秀な人材は瑞穂を出て行くと感じています。	箱根ヶ崎地区	40代
中華料理屋、ラーメン屋が多く、夜はヤンキーが街道を走りまわっていて治安が良くない印象がある。文化・芸術関連の事業に力を入れたり、観光で人を呼べるようなちゃんとデザインされた産業や施設があれば瑞穂町の印象は変わると思う。(所沢の角川ミュージアムや日野の動物園、昭島のアウトドアビレッジのように)	箱根ヶ崎地区	40代
買い物やレジャーは福生や武蔵村山、立川などへ出かけている。町内での商業施設を充実させ、地元民を定着させてほしい。瑞穂ブランドはどれも美味しいので特産品としての紹介、また、みずほまるは誰からも好まれる容姿なので、さらなる活躍を期待したい。	箱根ヶ崎地区	20代
みずほモールが閉店したことによる買い物の不便さを強く感じます。100円ショップが無く、ドラッグストアも少な目で、非常に限られた店で用を足すことになるので…箱根ヶ崎駅の西口にコンビニエンスストアが出来ると大変たすかると八高線で通学する子どもが申しております。	箱根ヶ崎地区	50代
大きな施設は今で十分と思います。萬屋のような店か、あちこちにあるのがベストです。やはり自分で品物を選び、又、会話ができる事は大切と思います。	箱根ヶ崎地区	80代
瑞穂農家の野菜、果物、酪農等を受け入れ、新鮮なものが販売できる施設を数力所設ける。 いびつな形での受け入れ廃棄を減らし、スーパーより購入しやすい価格、新鮮さを売りにする(農家の活性化となる)。 高齢者や体の不自由な方のために、電話一本で注文したものを届けるシステムがあると便利。	箱根ヶ崎地区	70代
できればこのまま住み続けたいですが、老後が心配です。 新青梅、16号バイパスと交通面では便利だと思うので商業施設や病院を誘致してバスで行けるようにしてほしい。 シクラメン、お茶、アイスとか農産物もいいものがあるので農産物にも力を入れて道の駅を作つてほしい。 モノレールはいつ完成?生きているうちに見られるのかな?買い物難民にはなりたくないです。よろしくお願いします。	箱根ヶ崎地区	60代
19時頃まで、新鮮な地場産野菜を購入できるミニ販売所が欲しいです。 唯一無二のおいしい個人経営の飲食店がありますが、後継ぎ、高齢化問題で閉業してしまうのではないかと不安です。	箱根ヶ崎地区	30代
前あつた「ザ・モールみずほ16」のようなショッピングモールなどの商業施設があつた方が町外の人も来るので住民も増えると思います。	箱根ヶ崎地区	20代

内容	居住地区名	年代
ショッピングモールが欲しい(モールがなくなったのは痛すぎる…).スーパーを増やして欲しい。	箱根ヶ崎地区	40代
ザ・モール瑞穂16がなくなり寂しいです。瑞穂に再びショッピングセンターができることを願っています。住宅地での窃盗や性犯罪などが不安です。安心安全に暮らせることが第一です。どうか防犯対策を強化していただきたいです。	箱根ヶ崎地区	30代
商業施設の充実希望	箱根ヶ崎地区	60代
ショッピングモールやスーパーなどの商業施設をもっと増やしてほしい。	箱根ヶ崎地区	30代
花火大会を復活して欲しい！ オリンピック競技にもなったスケートボードのできるコンクリートの施設を作つて欲しい！	箱根ヶ崎地区	40代
我が家や自身に子供がおりませんので子供に関するることは回答が難しいですが、瑞穂町の取組は常々素晴らしいものだと思っております。これからも住民で参加できるようなお祭りやスポーツ大会、産業まつりのようなイベントがたくさんあるとうれしいと思います。	箱根ヶ崎地区	30代
20年間産まれてから瑞穂町に住んでいるので住めば都状態ですが、やはり、段々不便になって来ていると感じます。この町には商業施設がないため人口は減る一方だと思います。プラス散歩していると公園には草が生い茂っています。ここで子育てをしていきたいかと言われたら、まだ隣の武蔵村山に家を買うでしょう。瑞穂町はここ何十年発展をさせたいのか。モノレールに重きを置いています。しかしそれでは発展しないと思いました。武蔵村山には駅がないのに子どももがたくさんいるように感じとれます。これは”駅”ではなく”商業施設”があるからではないでしょうか。駅の周りをもっと有効活用し施設を増やした方が良いと思います。町の発展の為に若者の意見を聞くこの調査はとても良いと思います。町長とも直接若者と話す機会も設けてみても良いと思います。 その活動などが僕も興味があります。瑞穂町が嫌いなわけではなく20年間も住んでいてこの街が好きなのでぜひ真剣に問題に向き合い取り組んでいただきたいです。実行と決断力！	箱根ヶ崎地区	20代
みずほまるグッズを増やして欲しい。町で買えるようにして欲しい。	箱根ヶ崎地区	50代
みずほまるのグッズ等の充実をしてほしい。	箱根ヶ崎地区	60代
近所の高齢者が買い物や移動に苦労しているので買い物がてら会話が出来る場所、散歩しながら気を使わずに行ける場所など外に出掛けられる環境を作つて欲しいです。	箱根ヶ崎地区	50代
長岡地区、松原地区に商業・公共施設を作るなど、住宅整備だけでなく、もっと力を入れて欲しい。	箱根ヶ崎地区	40代
瑞穂町に来てみたい、住んでみたいと思う場所にするなら、いろんな意見を聞いていてはまとまらなく、または、魅力のあるものは出てこないと思います。インターネット等での募集や、信頼できるアドバイザー(予算が必要)等を選定し、ありきたりな考えとは別な観点から、瑞穂町の特色にマッチした新たなイベント施策を創出していければと思う。	箱根ヶ崎地区	不明
防衛予算での建物建設された物件が耐久年数が来ている事やモノレール導入する事による街作りプランや費用対効果での道すじが住民には見えてこないが、50年後には瑞穂町がどう変化していくのか興味があるが私も82歳なので、将来に魅力が沸いてくれば良いと思う。東京都内で最後の瑞穂町でも結構です。住、農、工、商、公、スポーツで充実して下さい。	長岡地区	80代
町は青梅街道、新青梅と旧16号、16号バイパスと町を分断しており箱根ヶ崎の一部、石畠、殿ヶ谷が中心であっても核になる物が何もなく駒形、二本木と長岡地区が完全に分断されている為、町が何をどうしたいか全く理解できない。 工業、商業、農業何も特化して少子高齢化に対するビジョンが何もない。 奥多摩工業南面の山林と農地を農振解除し、工業団地を誘致するとか 周辺市町の連携を図り広域行政の連携をみつにしないと少子化対策にもならず定住者増を考えなければダメです。 三町が瑞穂じゃない広域西多摩の明日を考えてください。	長岡地区	60代

内容	居住地区名	年代
近年瑞穂においては、モノレールを新青梅街道を通すために道路沿いの外食チェーンなどもなくなり、また大型スーパー瑞穂16もなくなり、新たにできるのは配送センターばかり。買い物も外食もほとんど別の市町村に行っています。コンビニは少々増えましたが、生活に必要なものが全部揃いません。車が運転できなければ生活できないのです。自宅の周りの方々も買い物の不便さと生活の不安、今後の住まいをどうするかという話題が多くなりました。	長岡地区	60代
保育園でのオムツの持ち帰りを廃止してほしい。(不衛生、夏場はとくに) 使 用していない農地が多すぎる(長岡)町の充実に役立てて欲しい。また砂埃が すごく、家の窓を開けられないほど。スーパーや、薬局が少なすぎる車がない と買い物に行けない。ザ・モールみずほ16が閉店したことにより、さらに瑞穂の 不便さが加速した。	長岡地区	30代
無人となる時間が長すぎて箱根ヶ崎駅が使いにくい。歩道のない道路が多く て、歩くとき危険を感じる。瑞穂町の目玉が、少ない。	長岡地区	50代
箱根ヶ崎駅周辺にスーパー・マーケットや、気軽に買い物できるような商業施設 を誘致して充実させてほしい。	長岡地区	50代
ザ・モールみずほが無くなつたことで買い物が不便になってしまった。他の市に 買い物に行きたいが車がないと行けなくて困る。中・大型商業施設の誘致はで きないか。	長岡地区	30代
行政と住民がいっしょにすてきな住みやすい瑞穂をつくつていけたらいいです ね。その際、言葉づかいや態度、ふるまい等、向上できるといいですね。みずほ まるのTシャツがほしいです。販売してくれたらうれしいです。	長岡地区	50代
ショッピングモールがほしい。(買い物)	元狭山地区	80代
リビンがなくなつて大変不便しています。一日も早く生活に役立つ施設を作つ て下さい。	元狭山地区	80代
高根地区、買物へ行く場所が遠く今後(老後)心配がある。	元狭山地区	60代
瑞穂町に道の駅を作つて下さい。	元狭山地区	50代
モールがなくなり二本木町は買物が不便です。	元狭山地区	80代
買い物するのがとても不便で、現在は車で移動できますが、だんだんと高齢と なり運転ができなくなつたときに日々の生活が(買い物)困難になります。生き ていくのに大切なのは食料品です。将来がとても不安です。	元狭山地区	70代
みずほモールが無くなり大変不便をしています。車がなければ買い物が出来な くなりました。また大型スーパー等を町内に作つて下さい。お願ひします！！	元狭山地区	60代
提案ですがとにかく買い物に困ります。OKスーパー・イオン系列の店舗誘致や 日帰り温泉施設の誘致をお願いしたいです。このままではこの街は衰退します。 高齢化が進んでいます。早急な対応願います。	元狭山地区	60代
使われていないと思われる土地(農地)がたくさんあるように思われますが、そ れに対してショッピング、遊戯施設等が少ない。モノレールが出来ると何かの発 展はあるかと思うがそれ以前にも考えて頂きたい。	元狭山地区	60代
埼玉県に近い地域はとにかくスーパーがありません。この辺りにスーパーは必 要不可欠です。死活問題です。	元狭山地区	60代
大型商業施設、イオンモールを瑞穂町に作つてほしい。	元狭山地区	60代
モールがなくなり大変不便しています。同様の施設があると助かります。	元狭山地区	50代
モールとかの大きい店がない。バスももっと便利になってほしい。西武バスも もっとよくしたい。	元狭山地区	60代
瑞穂モールが閉店し、非常に不便をかんじる。車がないと生活できず、環境の 為、車の使用も控えた方がいいと思いつつ、それができないのが現状。だんだ んと人の通行も減り、防犯においても不安又放置された土地(農地)の有効な活 用ができないなくその土地にスズメバチや雑草の荒れ地など困ることばかりし なければいけないなど瑞穂町はマイナスのイメージばかりです。本当にすぐどう にかしてほしいことばかりです。	元狭山地区	50代

内容	居住地区名	年代
高根に住んでいますが、みずほモールがなくなり買い物する場所がなくなりました。死活問題です。年を取れば車にものれなくなります。スーパーなど食料品が購入できる環境を整えて下さい。住宅ばかり建っても生活に必要な物を購入できる場所がないのは困ります。長く住み続けていけません。	元狭山地区	60代
瑞穂町は陸の孤島。特に元狭山地区は酷い。なぜ、瑞穂モールがあつた24年の間に、その周囲を開発しなかつたのか、何もない畠という名の空き地(草だらけ)、もっと商業施設を誘致してくれれば…。今は元狭山は買い物難民だらけ、バスを作ってるが、モールがなければ、買い物に出られない。	元狭山地区	50代
箱根ヶ崎地区はモノレールや商業施設があることで心配ないと思うが、元狭山を何とかしてください。今後、生きていくのが大変になるでしょう。20~30年後は…。	元狭山地区	50代
みらいにずっとほこれる町←何をほこれるんだ、何もない。もっと生活しやすい町にしてください。商業施設の誘致できなければ、町主体のスーパーを作って下さい。	元狭山地区	40代
町の所有地を商業施設への無償提供。無駄な空地、緑地、畠地が多すぎる。ショッピングセンター、道の駅などの誘致。高齢者が多く、若者が少ない、町に魅力がない。所沢青梅線、179号の歩道、道端が栗原新田から青梅間が危険。	元狭山地区	40代
とにかく商業施設を誘致してほしい。トラックターミナルや物流倉庫ばかりで、環境や交通安全に心配ばかりで住みづらい。	元狭山地区	50代
町内に、スーパーなどの生活用品を買えるお店を増やして、生活しやすい環境にしてほしい。子育てをする主婦や高齢者の働く場所を増やすべき。近所に防災広場があるが、ペットが立ち入れなくて困る。羽村の駅前にスーパーがあるので羽村の駅にもバスが通れば助かると思います。	元狭山地区	20代
元狭山区域にショッピングモールがないと不便でなりません。	元狭山地区	30代
六道山の北側には大手スーパーがなく、買い物に非常に不便。モールなき今、買い物は青梅や羽村です。新青梅街道沿いばかりの発展ではなく、栗原、高根二本木地区にも大手スーパーや大手薬局の誘致をぜひやってほしい。バスも少ない地域で、老後車も手放した時どこで買い物をするのか?コンビニですか?これでは車が手放せない老人が増えるばかりです ぜひとも誘致をお願いしたい	元狭山地区	50代
モールが無くなつて 買い物など非常に困つてます。近くにスーパーが欲しいです。	元狭山地区	不明
魅力ある施設を増やしてほしいです。娯楽がなさすぎます。スーパー・銭湯・フレッシュランド西多摩が近くにありますが、瑞穂町にもあってもいいじゃないですか。映画館付きの複合商業施設、子どもが学習しながら楽しめる科学館、大きな遊具やたくさんのアスレチックがある公園。	元狭山地区	30代
とにかく、買い物に困つてゐる。モールまでの規模は要らないので、スーパー・マーケット(おすすめはヤオコー)を招致してください。モノレールがとか言つてゐる場合では無い。	元狭山地区	50代
瑞穂町で創業を考えてる人材、起業したくても実現出来ていない者に対してのフォローアップをしてもらいたい	元狭山地区	50代
とにかく買い物が不便!倉庫よりスーパー・衣料品などが買える店舗が必要!	元狭山地区	30代
自営業なので、事故や病気などにより車が運転出来なくなつた場合に買い物等を出来る場所が少なくとても不安に感じる。	元狭山地区	30代
住宅地の中に塗装店が出来てしまい朝晩困つてゐます。住宅地、工業地を明確にわけてほしい。目の前がペンキ屋になつた。	元狭山地区	70代
買物が不便すぎる為、スーパー・商業施設の誘致に積極的に取り組んで欲しい。せっかくのコミュニティバスの本数をへらしてしまいがっかり駅まで遠い為本当に不便	元狭山地区	50代
モールもなくなりバスもなくなりよいよ引っ越しを本気で考えなくてはいけなくなりました。	元狭山地区	70代
生活に必要な物を買うお店もなく交通の便も悪く、とても生活しづらい町になつて來ていると思います。なんとかならないでしょか	元狭山地区	70代

内容	居住地区名	年代
モノレールの早期実現 大型ショッピングモールの誘致	元狭山地区	70代
近くにショッピングセンターがあると助かる。	元狭山地区	70代
ザ・モールみずほが閉店し、2年以上経ちました。ザ・モールみずほは瑞穂町民(特に元狭山地区)の生活の基盤となっていました。日々の生活必需品の購入をはじめ、雇用を担いまた夏場の涼み場所、お年寄りや一人身の方の心の拠り所になっていました。 企業が経営している以上、閉店はやむを得ないとは思いますが、瑞穂町として何か対策はなかったのでしょうか?他企業の(商業施設)の誘致を希望します。今は、ほとんど町外で買い物をしています。 倉庫ばかりでは、住民の満足度はおろか、瑞穂に住みたいと思う人は少ないでしょう。消滅可能性都市ましぐらなのではないでしょうか?瑞穂町は災害も少なく縁は多く、好きなところが沢山ありますが、農業をとっても商業をとっても活気がないように見えます。	元狭山地区	50代
町内商工会(商店)のシャッター	元狭山地区	70代
モール瑞穂が無くなつて買い物するのが大変になつたのでスーパーなどの施設を作つたり誘致して欲しい	元狭山地区	50代
買物などの商業施設が少ない。買い物難民が発生している早々の解決策が必要だと思う。	元狭山地区	60代
ショッピングモールの復活!!子育て世代への給付金が欲しい。	元狭山地区	30代
買い物に行く場合、みずほモールがなくなつてしまつたので、どうしても町外まで行かないといけません。現在は車を運転することが可能ですが、老後が心配だなど…ふと思うことがあります。もうすこし瑞穂町内に小さなモールのような商業施設を誘致していただけすると幸いです。	元狭山地区	30代
運転が出来なくなり、大きなスーパーがないため必要な物が買えない。	元狭山地区	80代
大型スーパーが無くなつた事により、高齢者が買い物に行く時、不便だと言つていました。(家の人がいないと車でいけないので)歩きも大変なので。	元狭山地区	40代
青梅市から瑞穂町へ引越した理由は、国民健康保険が他より一番安かったのと、みずほモールがあつたというのが大きかったです。今は、モールが無くなり不便になりました。車が無くなつた時、買い物に困ります。自宅近くの遊歩道、伐採や草刈りなどされていて良いのですが、微妙な池などはちゃんとしていくなくて、もう少し、有効活用ができれば良いと思います。	元狭山地区	50代
ヤオコー等大きなスーパーを数ヶ所に分散して作つてほしい。二本木はスーパーがないため困っている	元狭山地区	40代
モールみずほがなくなつて、買い物がとても不便になつたので、スーパー・マーケットを誘致してほしい。	元狭山地区	40代
交通の便の向上と買い物が出来る場所の充実をお願いします。	元狭山地区	50代
スーパー・ドラックストアなどの買い物が不便です。	元狭山地区	30代
メイン道路のお店がシャッター街となつてしまつて寂しい限りです。起業する方に貸すにしても住宅が一緒の方ばかりで、それも無理なんでしょうけれど。瑞穂に人を呼ぶにしても、街が閉ざされてしまつている感じを長く住む者として感じています。明るい瑞穂町になっていけたらと願っております。	元狭山地区	70代
せっかく町民が作り可愛いキャラクターが完成したので、みずほまるを瑞穂の中だけで愛でるのではなく、もっと広く名の知れた者にしてほしい。正直、今急に別の地域の人が来て「瑞穂町といえば?」と聞かれても何も答えられないで、せめてみずほまるがいると言えるようなくらいにはしてほしい。	元狭山地区	20代
箱根ヶ崎の駅まで歩いて30分以上。モール瑞穂が閉店した事。瑞穂は住む価値は無いけど経済的な事を考えたら引越しは出来ない。車が運転できなくなつた時、買い物、病院はどうするのか!!瑞穂を出た子供たちは戻ることは無いと言つて。八高線の便の悪さ、終電が早すぎるとの理由。近くにスーパーなどがない。これでは若い人が減少していくばかりですね!!	元狭山地区	60代

内容	居住地区名	年代
他の町に買い物に行かなくてもすむお年寄りでも、楽に行けるような、なんでもそろう商店が、あつたらと思います。 殿ヶ谷にあるジョイフルは車がないとなかなか行けなくなりました。町の中心か駅まわりにほしいです。	武蔵野地区	70代
買い物をするのに、つい車で洋服やすきな物を買いに行きますが、もうすぐ車を手放すが近くに衣類など買うところが無い。モールが無くて困ってます。	武蔵野地区	70代
瑞穂町の自然の豊かさを活かし観光地などを作つたら、いいと思います。・ショッピングセンターを建設していただきたいです。 様々な飲食店を建設していただきたいです。	武蔵野地区	10代
フレッシュランドを楽しみにしている人は多い。もっと宣伝して。一部改修工事でよかったと思う。コミセンよりフレッシュランドで色々やればいいのに…利用料が高くなると行く人はいなくなる。 モールがなくなつて困つて	武蔵野地区	50代
以前は徒歩圏内で行くことのできるスーパーがあったのですが、何年か前に閉店してから徒歩圏内でいくことのできるスーパーがなくなり、とても不便を感じています。近くにコンビニや薬局はあるものの、スーパーのような魚等や生ものなどの購入は難しく、スーパーよりも割高になってしまっているのが現状です。最近では薬局でも肉、野菜などの取り扱いを増やしていただけたので、助かってはいますが、。。あともう一つ。クリーニング店が無いことにもとても不便を感じています。以前は何店舗かあったのですが、今では近くに一店舗もない状況です。車、自転車等を使っていないので、季節の変わり目などにクリーニングに持つて行きたい毛布、カーペットを出しに行くのに一苦労しています。ニット1枚クリーニングに出しに福生などまで行かなければならぬなど。。。限られた地区の人たちだけが利用する形になつてしまふのかとは思いますが、今後考えていただければ、と思います。よろしくお願ひいたします。	武蔵野地区	60代
役場に相談事で訪問してもいつも丁寧に対応していただき嬉しいです。道の駅を誘致して欲しいです	武蔵野地区	60代
買い物が不便 コンビニではなく、スーパーを増やしてほしい。	武蔵野地区	50代
高齢化に関わらず町にスーパーが在りません。バスで福生市西友などに行く人がほとんどです。バスにも乗れなくなった高齢者はどうするのでしょうか？ 買い物代行とかでは無く、歩いて(自分で)行ける距離に食品や生活用品が買えないとお気の毒です。	武蔵野地区	60代
買い物できるところが少なく、瑞穂町を出てやつと買い物ができるのでそういう点では住みにくいのかなと思います。そのため、車での行動が必須になりよく渋滞もするので困っています。充実出来る施設も少ないので、ちょっとした遊びに行くにも瑞穂町内でなく、他の市区町村に行くなどしています。また、箱根ヶ崎駅では朝が早かったりすると切符売り場？が閉まっているので対応に困っています。瑞穂町は、心豊かな方が多くそういった場面ではとてもいいことだなと思います。街を歩くだけでも町民の方々と交流を楽しめるいい街だと私は思っております。最後に、お仕事お疲れ様です。頑張ってください。	武蔵野地区	10代
みずほまるがとても可愛いので、もっと活躍させて欲しい。SNS発信が弱いと思うので、是非若い人に向けてさらなる発信があると良いかなと思う。	武蔵野地区	50代
私も70歳になり去年から敬老会に参加させて頂き楽しいひとときを過ごさせてもらひ感謝しています。瑞穂のむさし野に住んでいますが、スーパーや信用金庫が箱根ヶ崎へとなり、不便を感じています。私より上の人には自転車も乗らなくなり、回りの環境が狭まつていて、寂しい気持ちになると。。。瑞穂町に期待しています。多摩モノレールが自分の生きてるうちに箱根ヶ崎に開通できるでしょうか？	武蔵野地区	70代
買物をする場所がない為、もう少し増やしてもらひたい。	不明	70代

5 環境にやさしい安全・安心なまち

内容	居住地区名	年代
横田基地騒音が自宅でも職場でもひどい。せめて飛行時間の制限がほしい。夜間飛行は辞めてほしい。	殿ヶ谷地区	20代
町政とは関係ない事となりますでしょうか。瑞穂町内を車で走っていると、狭い裏道路をスピード違反で走っている車が多いです。現に、うちの前の道も道幅が狭く、飛ばしている車が多いので、恐いです。取り締まりをきちんとしてくれるようにはならないのでしょうか？	石畠地区	50代
瑞穂町と言えば騒音の町ですね、と言われる。どの事業も大切ですが、環境問題の取り組みこそ大事だと思う。自然豊かな瑞穂町に住みたいけれど異常なほど騒音があると、新しい移住者は難しいと思われる。危険な町瑞穂になってしまふ。環境問題、特に「騒音問題」の取り組みを強く願います。	石畠地区	50代
オスプレイヤヘリコプターが我が家のはほぼ真上を飛んでごくうるさい。何とかして下さい。	石畠地区	50代
雑草の手入れにお金を掛けるべき。降雪時の除雪が出来る様にするべき	石畠地区	40代
夜道が暗すぎるので明るくして欲しい。人気がなさ過ぎて歩いて帰るのが怖い。	石畠地区	30代
基地の夜間飛行による騒音被害の対策の促進を求む。	箱根ヶ崎地区	50代
ボランティアで緑道清掃を月に数回5年前から続けています。温暖化の為、桜の落葉が早く8月から始まり11月の末にはすっかり落ちてしまいます。交通課に毎年落葉清掃をせめて9月頃からやって下さいと毎年お願ひしても「検討します」の回答のみで、すでに5年がたちました。12月1月は落葉がないので業者の方が1人で「エアーフロー」を持って左右に振りながら通過するのみです。この緑道は小中学生の通学路になっている為、桜の下枝切りも毎年危険な為、「交通課」へお願ひしないとしていただけません。我が家は老人家庭なので子供はいませんが、秋から冬にかけて緑道は暗くなり子供たちが心配です。下枝切りを年間予定に入れて下さい。	箱根ヶ崎地区	70代
空き家やごみやしきも所々あるので外来種や臭いが気になります。ジモティを利用したりサイクルの販売とかお勧めします。	箱根ヶ崎地区	30代
狭山池公園について 以前に池の水を全部抜いて石造りにきれいに整備したのは良いのですが魚や生き物がいなくなってしまいました。 私が子供の頃は口細(くちばそ)カジカ、タニシ、アメリカンザリガニがウヨウヨいてとても楽しかったですが 最近、小学生や家族連れ中学生が遊びに来ても全然取れずにアシをむいても小さなエビが1匹取れるくらいです。みんながっかりしていました。 私は小さい頃から雑木林や狭山池で魚取りをしたりして自然の中で楽しく遊びや生き物の大切を体験を通じ学びました。 やはり子供達には実際に「生」の生き物に触れてみて生命の大切さを学び自然環境をどう保全に行くかということを実際に学ばせることが自分たちならびに未来の人たちにとってとても大切なことのように感じています。町長様の御一考をお願いします。	箱根ヶ崎地区	60代
横田基地の騒音に悩ませてきました。防音対策もされていない住居でオスプレイや夜間の航空機の定期便、緊急時のジェット機の騒音に困っています。何とかならないでしょうか。	箱根ヶ崎地区	70代
空き家対策の強化	箱根ヶ崎地区	50代
六道山への車、バイクの乗り入れを禁止してほしい(危険、排気ガスが臭い)もつと六道山や駅周辺を整備して町を活性化して下さい。	箱根ヶ崎地区	50代
空気、環境見直し(工業地帯の為、空気が悪い、緑がすくない)学校、保育園の給食の見直し！！(体にわるい)(特に牛乳。質が悪いなら排除)	箱根ヶ崎地区	30代
調査票に対して。返信の封筒が小さくないですか？笑 これからモノレールが来たり、中三丁目付近はワタがかかったりと環境の変化が大きくなりそうですね。工事等で周辺道路の渋滞がないようお願いします。	箱根ヶ崎地区	50代

内容	居住地区名	年代
スーパー防犯灯を希望したいですが、。	箱根ヶ崎地区	50代
夜、珍走団？と思われるバイク音がすごい事が多く、ストレスと感じます。	箱根ヶ崎地区	50代
災害時心配なので松原地区にも公共施設を作つてほしい。	箱根ヶ崎地区	60代
早朝・夜間の飛行機どうにかなりませんか？	箱根ヶ崎地区	30代
防災無線が聞き取れません。	箱根ヶ崎地区	60代
横田基地の騒音がひどいです。深夜に飛行しているときもあります。飛行時間 を制限して、徹底してほしいです。土日の飛行も減らしてほしいです。	箱根ヶ崎地区	30代
騒音問題なんとかしてほしい。	箱根ヶ崎地区	40代
住宅地での窃盗や性犯罪などが不安です。安心安全に暮らせることが第一です。どうか防犯対策を強化していただきたいです。	箱根ヶ崎地区	30代
防災無線が聞き取りづらい。	箱根ヶ崎地区	70代
防災等の「お知らせスピーカー」聞きづらいです。よろしくお願ひ致します。	箱根ヶ崎地区	70代
役場からのお知らせが、拡声器によって放送されるが、我が家は屋内にいると聞こえない。緊急放送のとき、住民に案内がきちんと伝わるのか心配。多分、役場の方は気づいていると思うが、何か方法がないだろうか。これからは高齢者が多くなります。例えば70歳以上の家族がいる世帯には専用の放送機器を取り付けるとか。たしかTVでもこのような機器を取り付けて運営している地区を見たような気がする。	箱根ヶ崎地区	70代
瑞穂町第2庭球場の急に雨が降つて来た時の避難場所がない。新しく作られた屋根のある所(小さすぎて雨避けの役目をしていない)倉庫(使用者のこと考えていません)	箱根ヶ崎地区	70代
環境・保全についてです。最近は南海トラフ地震が囁かれ、より一層防犯意識が高まっています。そのため、それに必要な防災情報や避難所等の情報を公開し、町として防災を促す必要があるようにも感じました。	箱根ヶ崎地区	20代
瑞穂町が他の区市町村に比べ観光(人を集め)の材料となる物は"自然"だと思う。東京都民は自然に関するイベントに大変興味があり、特に小さな子供がいる家庭では、お金を払っても子供に色々な自然の中での経験をさせたいと思っています。	長岡地区	40代
例えば、町営キャンプ場を作る。山の斜面を利用したアスレチック施設。山の斜面を利用したジップライン施設。カブトムシ、クワガタの養殖と捕獲体験施設。林道を使用したトレイル大会。	長岡地区	40代
東京でなかなか体験できない体験を提供すれば集客できると思います。コンセプトは「本当に東京？自然体験な瑞穂町」		
畑や空き地が多く、その近くにある工場が産業廃棄物を燃やし、悪臭が出て、煙が公害にならないか不安。町に相談しても強制力がなく(注意しに来てくれるが直らない)、警察に相談を勧められるが、なかなか警察に言いにくい。瑞穂の中でも、長岡は歩道もなく、徒歩する人の白線も消えているところが多く、通学路が大変危険である。オスプレイや不気味な飛行機の騒音が夜9時以降もすることがある。民家の上をオスプレイや軍用機が通ることは都内では考えられない。将来は立川あたりに住む事を希望している。	長岡地区	40代
水道工事の騒音がうるさく眠れないで改善して欲しい。	長岡地区	60代
基地の航空機離発着騒音対策が不十分。	長岡地区	60代
フレッシュランドを早くリニューアルオープンして下さい。	長岡地区	50代
役場から有線放送の音が、声が響いてすごく聞きにくいです。女性の方の声が。皆さんやっぱり「聞きにくいね」と。羽村市の方がはっきり聞こえます。よろしく。	長岡地区	80代
いつも大変お世話になって居ります。 町内放送なのですが、音が小さく内容が聞き取れない事が殆どで困っています。 また、失礼な発言かも知れませんが、クリアな発声の方(今までの放送では女性の法)の声が聞き取りやすいように感じます。様々なご事情があると思いますが、改善をお願い致します。	長岡地区	70代

内容	居住地区名	年代
毎回、町の放送が聞きづらく、外に出て聞くようになりますが、それでも最初と最後のこときり、ハッキリと聞けなくて、大事なところが聞きとりづらいので、困っています。毎回イライラしてます。	長岡地区	70代
なにかあった時の放送が聞きにくい。	長岡地区	80代
犬の散歩でエコパークをよく利用するのですが駐車場での集会行為(基地の航空機を写真撮影されている方々)また不正利用(駐車場に車を置いて基地側へ脚立カメラを担いで移動される姿が目に付く)が非常に多く見られます。環境課などで注意するなどの見回りはできないのでしょうか? いっそのことコインパーキング化すれば町の収益に繋がるのではないかとも思ってしまうほどです。またエコパーク内のアスファルト部分の歩道だけでもシルバーの方々に掃き掃除していただきたい。雨天の翌日等落ち葉で滑ることがあり非常に危険です。公園管理のシルバーの仕事内容についても遊んでいる人も見受けられ町の予算で遊んで金を得ているのかと思うと非常に不愉快です。	長岡地区	40代
自然災害で災害を想定した時の救助活動の人員(ボランティア含む)役割を決めておく。	長岡地区	不明
富士化学が臭い時がある。	元狭山地区	50代
横田基地の航空機離発着の騒音問題を解決して欲しい。	元狭山地区	70代
防災無線の話し方(内容が聞き取りにくい)	元狭山地区	70代
基地の騒音がとても気になります。	元狭山地区	70代
最近の住宅は外の音が聞こえにくい性能の為、防災無線が入ってこない(聞き取れない)ことが多々あります。もし可能なら各家庭で防災放送を聞ける機器や瑞穂町全体で情報を共有できる何かがあるといざという時に役立つと思います。今回の台風等の情報をTVやネットで確認をしていましたが、情報量が少ないことが不安材料の1つでした。(すぐ近くで雷が落ちたのですが、それを知らせる必要があるか?また知らせる先はどこなのか?わかりませんでした)住宅街に廃棄物リサイクルの会社が出来てしまい騒音や振動があり、とても残念です。なぜ許可が下りたのか不思議でなりません。	元狭山地区	50代
役場や箱根ヶ崎駅周辺は街並みが整っていますが、こちらの方は歩道が狭い上に歩道が割れたり雑草が常に伸びていたりゴミも捨てられやすく思います。(自主的にゴミを拾うこともありますが、今まで住んでいた街と比べると治安の悪化につながる要素が多く感じられます)		
大雨の際の道路の浸水や大雪の際の雪をてきかく、じんそくに処理できると交通や歩行者、住民も困ることが減ると思います。(車や自転車が危険です)	元狭山地区	40代
基地騒音軽減にもっと力を入れる事。	元狭山地区	70代
町の放送が聞こえづらいです。対策をお願い致します。	元狭山地区	50代
ペットを飼育する家庭も増え、家族同様に大切に育てています。災害時ペットの避難できる場所を設けてほしい。 飼い主のいない猫=TNR活動を住民に理解を得ボランティアを増やし猫の苦情やクレームを減らす対策やサービスをもっと充実していただきたい。 地球の住人でいる以上、共存もある。	武蔵野地区	60代
高齢者や一人暮らしの方が入院などした場合残されるペットがいるということ。民生委員の方や近隣が見守り優しい町にしたい"人も動物も"		
横田基地、飛行機がうるさすぎる	武蔵野地区	70代
失業して4年、収入ゼロ、友人もいない。ネット・スマホ所有する余力無く新聞も止める予定。ITスキルの無い50代男は孤立してしまう	武蔵野地区	50代
水道水の水質に不安があります。調査や管理を万全にしていただきたいです。	武蔵野地区	30代
瑞穂町の住民の暮らしが安心できる町を願います。	武蔵野地区	60代
カラスやムクドリ等の対策(ゴミ問題) 飛行機、バイク、自動車の騒音対策	武蔵野地区	60代
防災瑞穂の放送が聞こえにくい。災害の際、情報が入らないことが不安。	武蔵野地区	90代以上
フレッシュランド(温泉施設)の早期オープンを心待ちにしています!!	武蔵野地区	40代
生ゴミ処理機の補助金を出してほしい。	武蔵野地区	40代

内容	居住地区名	年代
外国人が増え、いろいろと安全面にも不安になっております。防犯対策など、子供達が安全に成長できるよう、本気で考えていただきたいと思います。期待しております。	武蔵野地区	60代
都営住宅内のずっと黄色テープが巻きつけてある遊具の整備と夜間公園で遊ぶ若者がうるさいで巡回指導してほしい。都営住宅に住んでいる外国人の意識の低さにストレスがある。(都営住宅の駐車場申請をせずに毎日夜間当たり前に路地駐車している為緊急車両やディサービスの送迎や車椅子利用の方の車の迷惑になっている。共益費もはらわないルールを守らない人に対してイライラするので町でどうにかしてほしい)	武蔵野地区	50代
防災無線の位置を変更されてから、防災無線が何を言っているのかが、全く聞こえてこないので不満がある。瑞穂町立瑞穂第四小学校よりも羽村市立武蔵野小学校、瑞穂町立瑞穂第二中学校よりも羽村市立羽村第三中学校への登校が近く交通にも安全であるが、申し入れをしても越境を認めてくれないので不満があるので、子供の安全と防犯、災害時の対応を考えて頂き越境入学も是非とも推進して頂きたい。	武蔵野地区	60代
粗大ゴミの収集方法を考え直して欲しい。	不明	不明
フレッシュランド西多摩の件で伺います。温泉掘削から早2年が過ぎたが今だに再オープンの事業が進んでいないこと私を初め多くの利用者がいる筈です。一日も早いオープンを期待しています。	不明	不明
今思う事なので詳しい事はわかりませんが、ドックランがある所は無料での駐車場なのですか？ 使用しない者にとっては広く整備されていて(町外の者も使用しているのに)もし無料なら不公平があると思ったので	不明	60代

6 便利で快適に暮らせるまち

内容	居住地区名	年代
令和5年2月に殿ヶ谷に転居してきました。モノレールの延伸を強く望みます。箱根ヶ崎駅まで距離があり、不便であります。	殿ヶ谷地区	60代
町のバスは不要。本数を減らしたとしてもかなりのマイナスだと思う。バスにすれ違って、中に乗ってる人をみても乗ってて2人。それ違う時ほとんどが0人のような気がする。先日大雨で避難所が開設されたが、行けばどのような状況でどんなふうな設備があるのかが全くわからないので、開設から閉鎖まで職員の方が常駐しているのであればリアルタイム(1~2時間に1回くらいの頻度)でSNS等で写真を載せてもらえば、混雑状況もわかるし行きやすいと思った。	殿ヶ谷地区	20代
残堀川沿いを殿ヶ谷から石畠方向に左側の道路を車で進むとき、橋の欄干が邪魔して右側からの車や歩行者が全く見えないところがあります。その欄干以外は全く問題ないので設計ミスなんだろうと思いますが、どうにかできるものならどうにかしてほしいと思います。	殿ヶ谷地区	40代
交通機関を充実してほしい。箱根ヶ崎で1時間に1本の電車やどこにいくにも車社会なので高齢になると辛い。	殿ヶ谷地区	40代
殿ヶ谷地区には子供が遊べる公園が少ないと思います。玉林寺公園においては50代の自分が子供の時から平坦な土地ではなくずっと変わらず斜めの土地のまま。変わりませんね。殿ヶ谷は今、建売住宅がとても増え若いご家族の方もとても増えていると感じています。こちらの地域にも松原中央公園みたいなジャブジャブ池があるような公園作って欲しいです。	殿ヶ谷地区	50代
子供が楽しめるゆうぐのある公園が五小のエリアにほしいです。子供が過ごせる場所がもっとほしいです。あと早くモノレールできていほしいです。	殿ヶ谷地区	30代
コミュニティバスに乗っている人を見たことがありません。路線バスもあるし、自家用車を持っている人の方が多いと思うのでもう少し見直した方がいいと思います。	殿ヶ谷地区	30代

内容	居住地区名	年代
問15に關心があります。現在コミュニティバスが運用されていますが、利用するのに難しさがあるように思います。(料金、乗り換え等)更なる改善を期待しています。皆様が払われる多くの労苦に感謝を申し上げます。	石畠地区	70代
道路を拡げて下さい。高齢者が安心して通れる道路。病院に通院するのに道幅がせまくて危険です。	石畠地区	80代
モノレールの開通により、箱根ヶ崎駅ロータリーの混雑が予想されます。建物の建て替えなどロータリー面積の拡大を希望します。車社会の瑞穂町では、現在でも混雑することがあり、事故が起きる手前です。送迎用エリア駐車スペース確保して欲しいです。 町内バスに関して、利用料金の値下げ、バスの大きさをマイクロバスサイズにする、電気自動車にする、自動運転バスにする。 課題はどの時代でも山積みです。町民は大切ですが、町外の人も大切です。魅力ある町づくりに期待しております。	石畠地区	50代
もうすこしバスを利用できるよう本数を増やしてください。	石畠地区	60代
区画整理事業(特に殿ヶ谷地区)即時推進完工	石畠地区	70代
私は五小近くに住んでいます。そして私の妹は元瑞穂モールのうら側に住んでいます。バスもなくコミュニティバスも近い所を通りません。駅、中心のコミュニティバスですが二本木の方からジョイフル経由のコースを考えてほしいです。買い物に行けない年寄りが多いので検討をお願いします。	石畠地区	60代
町バスのコースがいくつかありますが年寄りなので乗りかえがつらいので、時間はかかるもいいので乗りかえ無しの町内巡回バスにしてもらいたい。	石畠地区	70代
コミュニティバスの即時見直し又は廃止。(導入を決めた人がどれくらい利用したか、これまでの実績及び、経費と収入の差を広報で公表してほしい)	石畠地区	60代
子供の通学路が危なすぎます。抜け道として利用する暴走車や違反車が多すぎる。危なくて1人で歩かせられない。もっと対策して欲しい。通学路の意味がない。	石畠地区	30代
町内道路について、青梅街道沿いは現状、歩道が全くななく、車道はダンプも通るため非常に危険。過去に死亡事故も起きています(旧靴屋さん)。一方で武藏村山市内には歩道があり、安全に通行できます。道路の両側でなくともいいので一部を拡幅して片側だけでも歩道を作れないかどうか検討いただきたいです。学校通り及びその近隣の生活道路ですが歩車分離ができるおらず、通学時間帯はいつも学生が事故に遭遇しないかひやひやします。抜け道になっているので飛ばす車が多く、本当に危ない。例えば旧郵便局前あたりから青梅街道まで一方通行にして歩道を整備するということも必要ではないかと思います。先にも述べましたが外出困難な高齢者のために移動販売車の誘致を希望します。日常生活品(牛乳・卵・パン・簡単な生鮮食料品)を週1~2回位定期的に周回し数百mおき位に立ち寄って販売されるとありがたいです。誰もが車を運転できるわけではないのでこういうサービスがあると助かります。先にも述べましたが産廃不法投棄や解体ヤード設置、大規模太陽光パネル設置等の防止策を検討頂きたいです。もし既にございましたら防止策の維持をお願いします。子・孫に自然豊かな瑞穂町を受け継いでいく義務が我々にあると思います。	石畠地区	50代
モノレールの新青梅街道の新駅6番の周辺を活性化する商業施設、直売所、病院、交番、防災広場、役場支所など安心安全で便利な場所を作り町民以外も沢山の人が利用する駅になるようにして欲しい。そして新駅周辺には駐車場と駐輪場がたくさん欲しい。環境課は工場の騒音を厳しく指導して欲しい 外科や整形外科のある福生病院や青梅総合病院や目白病院行きのバスの巡回もして欲しい。	石畠地区	50代
東京都内ではありながら、瑞穂町の知名度は低いのが現状です。将来、多摩都市モノレールが開通することは決まっているようですが、立川方面まで行く時間や金額を想定すると、瑞穂町民の多くは今まで通り、JRを利用するのではないでしょうか。モノレールの効果を引き出すのであれば、他の市町村から瑞穂町に来ていただく魅力的なものをつくる必要があると思います。是非、多くの人たちが瑞穂町に集うまちづくりをお願いします。	石畠地区	40代

内容	居住地区名	年代
モノレール出来たらすごいんですけど使うことは無いです。車や料金が高いから。工事の際の道路渋滞が心配です。	石畠地区	30代
瑞穂町は犬をかっていらっしゃる方が多いように思います。うちも犬をかっておりますが、犬が安全に散歩できる清潔なドックランがある公園等作って頂ければうれしいです。(エコ・パークだけではなく)	石畠地区	50代
八高線の本数を増やしてほしい。	石畠地区	30代
公共＆交通整備	石畠地区	40代
殿ヶ谷の家の前の草や木がひどい。道路沿いも草が生えてひどいので草刈りをしてほしい。蚊とか発生して不衛生。町広報にも「庭の草や木の手入れをきちんとしましょう」と書いてあるのに、役場のかんきょう課の方から注意してほしい。なあなあで済ませないでください！！	石畠地区	30代
公園のトイレが少ないので、少し増やしてもらいたいです。	石畠地区	50代
北側の交通手段(特に高根地域)が弱いと思う。また、単身者・夫婦のみ世帯にとってはあまり町に住むメリット(行政サービスについて)が少ない。今後、町が変化し多くの工業誘致も含め若い世代が来た時に「きて便利になった」と思える街づくりも行ってもらいたい。今の現状は、高齢者と子供がいる世帯にとっては良いものではあると思う。	石畠地区	40代
箱根ヶ崎の駅は瑞穂町の顔だと思っています。町としてどのように力を入れて開発していくのか考えて欲しい	箱根ヶ崎地区	40代
脇道に街灯はあるが暗すぎる。(ただ有るだけの感有り)	箱根ヶ崎地区	60代
瑞穂町コミュニティバスの運行の見直し	箱根ヶ崎地区	60代
瑞穂町のコミュニティバスの運用について、路線がわかりにくい。おりたい場所に停まらない。寿楽にいきたくても駅までいかないと乗れなかったり寿楽から箱根ヶ崎駅途中停留所なし。寿楽から途中第一小学校でとまってほしい。字がきたなくてごめんなさい。	箱根ヶ崎地区	80代
コミュニティバスは現在乗車率が少ないように思えます。この先、高齢者が増加していくので例えば病院・役場・店等の行先を追加してほしい。	箱根ヶ崎地区	60代
開発途上でやめてしまった道路や崩れたままの堀等、中途半端でやめてしまう事象をよく見かける。今ある物の活かし方とか。開発のし方等もっと他の地域から学んだ方がよいのでは。	箱根ヶ崎地区	30代
下水道の整備(大雨の時にトイレの水が上るので、見直して欲しいです。)	箱根ヶ崎地区	70代
コミュニティバスですが、見かけるたびにガラガラでなんだかもったいないと思います。私の周りの方々は「180円というのもちょっとね。」と話しています。家の近くを通っていないので、余計感じるのかもしれません。。。免許返納、人事ではありませんが、近くにスーパーや病院がないので返納したら、買物も通院もどうしたらいいのかとても不安です。この様な心配をしないで、毎日を安心して過ごせたらありがたいのですが。	箱根ヶ崎地区	70代
コミュニティバスについて。利用者が少ないと廃止が決まった地域に住んでいる。困っている人がいること知っていますか。シルバーバスも使えないコミュニティバスそれは利用者も少ないでしょう。一考を願う。両親に聞いた話です。高齢化が進み、自分(息子、嫁)にかかる負担が大きくなるのが心配。	箱根ヶ崎地区	40代
とにかく交通の便が悪過ぎます。通勤のため、JR青梅線の羽村駅を利用しますが、立川バスも最近減便てしまい、本当に困っています。コミュニティバスも近隣の自治体よりも高いです(そもそも日常的に利用できるような時刻表ではないですが、、、)みずほモールも閉店したし、近くにスーパーもなく、買い物も不便。車がないと生活しづらいですよね。皆さんどうしているのだろう。。。私にとってはとにかく「交通」をどうにかして欲しいです。かなり難しいでしょうが、、、。	箱根ヶ崎地区	40代

内容	居住地区名	年代
瑞穂町は車を運転できないと日々の生活が大変な地域だと思います。年を重ねた時にも、住みやすい町づくりを望みます。	箱根ヶ崎地区	50代
八高線の終電をもっと遅くしてください。	箱根ヶ崎地区	20代
やはり八高線の本数充実を目指してほしいです。	箱根ヶ崎地区	20代
バス停にベンチ、雨よけの設置(羽村にはあり)、江戸街道(都道=羽村?)の西側への大型車の通過は危険(特別支援学校の関係はあろうが、一部公共地の前途等検討)	箱根ヶ崎地区	70代
瑞穂町のバスが、停留所含め時間帯が変わって、利用できなくなってしまって残念。	箱根ヶ崎地区	70代
八高線せめても15分おき位に電車が来てほしい(高麗川~八王子間だけでも)西口の改札の方に商店街が出来たらいいと思います。夜など暗すぎます。	箱根ヶ崎地区	80代
これから大雨が増えるので、浸水被害が出る前に、排水能力を上げる工事などが必要だと思うここ数年、あと数分で浸水という場面が何度かあった	箱根ヶ崎地区	50代
八高線の増便とミニティーバスの見直し	箱根ヶ崎地区	50代
多摩モノレール延伸が地域振興の一助となることを期待します。モノレール駅周辺の開発・誘致や、箱根ヶ崎駅との連携・利便性などにより活気ある町になつてほしいと思います。	箱根ヶ崎地区	50代
八高線の充実化	箱根ヶ崎地区	50代
歩道等の公道に雑草が多くて歩きにくい。綺麗な所と伐採されてない所に分かれているのが奇妙です。歩道は町では草刈りして貰えないのでしょうか?	箱根ヶ崎地区	70代
公共交通が不便なので、車での移動が多くなり、高齢者の事故などは注意したい。	箱根ヶ崎地区	20代
一小地区に公園を作る。 工場や倉庫ばかり増えすぎ。	箱根ヶ崎地区	20代
じゅんさい池が短期間集中豪雨で溢れないか。排水方法が知りたい。	箱根ヶ崎地区	60代
以前は排水溝に溜まった土を定期的に掃除しにきててくれていたが、ここ数年全くなく、溜まった土から雑草が根を生やしている。今年の夏前に、役場に電話し、現状や住所を伝えて対応するとの返事をいただいたが、3ヶ月以上経っているのに対応がなく困っている。ゲリラ豪雨のような雨が降ると水が流れず自宅の玄関前に水が溜まることもあり、早く対応して欲しい。	箱根ヶ崎地区	40代
早くモノレール開通をして欲しい。利便性、地域活性化、交通安全、渋滞緩和。今は自動車を保持していますが、認知機能の低下、加齢と安全面から高齢期には手放す時期がきます。ですが、移動手段の乏しいエリアでは、車を手放そうと考えても、日々の移動手段を考え、高齢がゆえにやはり手放すのに苦慮してしまうと思います。モノレールや巡回バス等、日々の移動手段の利便性も検討して頂きたいと考えます。(八高線の複線化は難しいため)	箱根ヶ崎地区	40代
交通の便をよくする。 JRの本数を増やす。 モノレールの早急な実現。数十年前からの案件であり、あまりにも長期間かかっている。本当に力を入れているのか疑問。いまだに真実性に欠ける。	箱根ヶ崎地区	70代
電車の本数を増やしてほしい。「東京行き」の電車を復活させてほしい。	箱根ヶ崎地区	30代
道路の舗装整備(自宅の前もひび割れしています)及び側溝等の清掃をお願い致します。 コミュニティバスの活用、巡回ばかりでなく行先別(ジョイフル本田行きとか羽村駅行きとか福生病院行きとか)	箱根ヶ崎地区	60代
車に乗れないと不便です。車通りの多い道沿いで歩行者と自転車が安心して通行できるように整備してほしいです。	箱根ヶ崎地区	30代
交通機関の充実希望	箱根ヶ崎地区	60代
箱根ヶ崎駅前に公園を作つて欲しい。モノレールの延伸を早急に進めてほしい。	箱根ヶ崎地区	30代

内容	内容	年代
道路の白線が消えている所や木や草が飛び出している所があるのでなんとかして欲しいです。	箱根ヶ崎地区	30代
役場や公共施設等は利用しやすい場所・交通手段が重要であると考えます。駅西部分の十分な活用が必要だと思います。	箱根ヶ崎地区	70代
ほとんどの公共施設が不便な場所にあるのはいかがなものでしょうか。免許返納(運転)者には利用むずかしいです。 コミュニティバスの件。・必要ですが、もっと小回りのきく乗物でよいのでは。又、利用したくとも、目的地への距離とあまり変らず、利用できない方も多いと思います。 どこが町道かわからないのですが、どこも段差や材質がいろいろなので歩きににくいです。いつも車イスの方はどうしているのかしらと気になります。 思っている事(日頃)を率直に書いてしまいました。ご理解下さい。	箱根ヶ崎地区	80代
子供のころから狭山池によく行きました。ここ数年仕事が忙しくどこにも行けず、たまの連休の息抜きに狭山池に釣りに行くのが楽しみだったのに、この前行ったらコイ釣り禁止になってて、ガッカリしたよ！今は瑞穂にいこいの場はなくなったよ。	箱根ヶ崎地区	50代
大雨時、道路に雨水があふれるので道路の側溝の土を取り除いてほしい。	長岡地区	70代
バスの本数が減ってしまい大変不便になってしまった。夜の時間はタクシーを増やしてほしい。働いている20代や30代の人達は瑞穂から離れていく人も多いと思う。	長岡地区	30代
コミュニティバスの大型車は廃止し、小型車に変更した方が良いと思う。乗車している人が少ないにもかかわらず大型車にする必要はないと思う。	長岡地区	50代
とにかくコミュニティバスが無駄です。大きなバスが空で走行しているのを日々見かけます。高齢者が免許返納しないのは、瑞穂町が車でないとどこに行くのも不便だからと思います。	長岡地区	80代
高齢者世帯の食料品を含む日用品の買い物の移動として、大型ショッピング施設(例:ジョイフル本田)と町内3~4箇所の各地点から放射線状のルート(現行コミュニティバスだと途中乗換なければならない地区が多い)で1時間毎程度に運行されると有効な手段となります。或いは現行ルートを、駅とショッピング施設は必ず通るように変更すれば乗換不要になるのですが。	長岡地区	70代
残堀川の河川敷の整備。川は清水にし魚(鯉 金魚)など、町内道路の整備。道幅拡張。袋小路の逃げ道。	長岡地区	不明
圏央道の開通により、車の往来が激しく、道路の整備が不十分と感じる。大型車禁止のところにも堂々と往来している。	長岡地区	40代
街灯のない遊歩道は防犯上良くないですし、夜間歩いている時も枝や縁石によりケガをする危険性があるため速やかに街灯を設置するか、生活の利便性向上のため、通常の道路として利用するようにして欲しい。 瑞穂町は知名度が低いので、道の駅を建設してもっと人を呼び込みアピールすべきだと思う。16号や青梅街道を毎日多量の車両が町内を通過しているだけで活用しないのはもったいないと思う。	長岡地区	50代
無人となる時間が長すぎて箱根ヶ崎駅が使いにくい。歩道のない道路が多くて、歩くとき危険を感じる。	長岡地区	50代
早くモノレールを開通させてほしい。	長岡地区	50代
コミュニティバスは普段は使わないけど、土日祝とか雨の日に出かける時に利用したいのに地域によって朝の運行時間の始まりが遅すぎて利用しにくい。	長岡地区	30代
瑞穂町は公共施設、ふれあい会館、図書館、保健センター、スカイホール等々交通の便が悪く高齢者には行きづらく利用しづらいです。そろそろ免許証返納を考えています。長岡からだと羽村へ出れば電車の便もあるので、瑞穂町を利用することから遠のいてしまいます。	長岡地区	70代
空き家などを欲しい方に提供し、地域貢献になるような活動に繋がるようなことを増やしてもらいたいです。	長岡地区	30代

内容	内容	年代
コミュニティバス(立川バス福生営業所担当)の夜間帯の増便希望	元狭山地区	60代
駅前ばかり整備に力を入れず町全体を整備してください。とくに街はずれにされている二本木(セイムス付近)埼玉県入間市と一緒に道はガタガタですし、町内放送はまったく聞こえません。	元狭山地区	60代
モノレールの計画を知りたい	元狭山地区	60代
車がないと行動不可。その為、近くに大型スーパーが欲しい。交通手段のバス等を増やして欲しい。	元狭山地区	70代
高根町からコミュニティバスをなくさないでほしい。	元狭山地区	70代
コミュニティバスを運行して頂いておりまこと感謝申し上げます。現在は自家用車と利用しておりますが、今後は外出に重要なバスとなります。先日、土曜日八高線を利用し八王子から帰ります際に、利用させて頂く予定でおりました。ところが12:40箱根ヶ崎駅着にもかかわらずバスの出発は12:40、走ってバス停に向かいましたがそこにはバスはありませんでした。仕方なくタクシーを利用しました。八高線の上下線到着時間と、なぜリンクさせないのでしょうか。これでは利用したくても、利用できません。西武バスもなくなり、唯一の交通手段です。しっかりご検討頂きたく、お願い申し上げます。	元狭山地区	60代
交通の利便性がなければ町の発展はありません。現在、右目治療中の為、乱筆にて失礼致します。		
町道などの排水溝の詰まるところがある。畑が多いのでドロで詰まり水がなかなか引かない。年に一度でもいいのでチェックしていただき、汚泥の回収をしていただきたい。葉や木屑で詰まり、困っています。高齢者の立場になって、バス停を設置してあげてほしい。	元狭山地区	30代
栗原医院につながる道を安全にしてほしい。車にひかれそう。	元狭山地区	30代
健康のために、頻繁にドラクエウォークを行っていると、他にも散歩をされている方なども多いですが、夏になると暑くてなかなかあるけないため、大型の涼しい室内であるけるようなところが欲しいです。ザ・モールみずほ16の跡地にできた倉庫は関係者以外は立ち入り禁止なのでしょうか？安全に散歩ができるように歩道の整備や気軽に休めるスペースを用意してほしいです。ベンチがあっても、草が生えていて管理されていない場所などもあったり、夏だとベンチ自体が熱い可能性もあるので、ベンチと共に日よけなども設置していただければと思います。	元狭山地区	40代
現在73歳です。車の運転ができなくなると、今までの行動範囲が一挙に狭くなり、通院や買い物等困難になります。今の行政でのバスの運行では、目的地に着くまでに、回り道が多く、また、本数も少ないようです。タクシーなど、福祉利用の車の利用もお金がかかります。なんとか、バスが病院とか、駅とか一本で行けるようにするとか、タクシー・福祉車などを困難に応じて安価にするとかしていただくと助かります。	元狭山地区	70代
福祉バスは車が使えない時に活用しているので有り難いです。地域課題では、『ザ・モールみずほ』が閉店した事で日常の生活動線が一変。青梅のスーパーに行くことになりました。(消費は青梅に落ちています)跡地には物流倉庫が入ったと思えば、目の前にはパチンコ店と住民の日常生活には縁の無いものばかり…町としての税収は上がるかもしれませんが、"住みたい"と思う人がどれだけいるかは甚だ疑問。生活環境では、都道179号線が自宅前に通っていますが、昨今の大雪時には排水が間に合わず、道路が川になります(先日も道路上でスタックしている車あり)排水能力が足りていないと感じるので、一日も早い改善が望されます。	元狭山地区	40代
公共交通、買い物が不便。	元狭山地区	50代
コミュニティバスを時々利用しますが、箱根ヶ崎駅での乗り継ぎ(東口～西口)や八高線への乗り換え待ち時間が長く、日常的に利用しにくいです。最近住宅が増えている元狭山地区(国道16号線南側の二本木町、高根町、富士山町あたり)にショッピングセンターが出来たら良いと思います、(地元の野菜を中心とした惣菜とかの販売)瑞穂モールがなくなり不便を感じています。	元狭山地区	70代

内容	内容	年代
小学6年になる息子がいるのですが、1年生の頃から機会があれば瑞穂第三小学校に行っているのですが、こうしんかんから学校までの通学路が狭くて危ないからガードレールを付けたほうが良いと言っているのですが何もしてくれません。事故が起きないと動いてくれないのは行政も警察も同じですね。	元狭山地区	40代
第1にバス！！電車が行った後に到着に設定してある所を改善して欲しい(元狭山コース)多い八高線、行った後に着くのでは。これは前住んでた所で便利だったアプリ上りのみで凄く遠回りで30分に1本だったが支度が出来た時アプリを見て近くに居たら乗ったり、2駅前のバス停出発まで忘れ物が無いか？確認したり心に余裕が出来てこんなにもバスに不安になる事は無かった。早めに着いたのに5分更に待って、結局行ったのかも分からぬから待つのも怖い。絶対にそこを改善すれば山も多い瑞穂町でもっと活用する人が絶対増える。駐車場より安い。歩くより早い。雨風は特に。運転下手な人が多いのは車しか移動出来ないからなのがとても目につく。医療、健康診断で神奈川で何件かの病院で見てもらって知った病気も発見されず、消えるはずじゃないからって強くいってありました。細かく見る他の病院で....えっ他ではそんな不安のある事言わせませんでした(4件受けてその病院だけですそんなん言われたのも)そして他の病院も回りに聞くと近くにあるのは評判悪いから...専門になると立川の.....になります。産婦人科も、近いからここ行くよってのは聞くけど他の市と比べると対応も何もかもが悪かった。近くにそこしかないから.... 内科も咽喉科も結局他の市へ。そこしかないからって話は良く聞き、選択肢が無い→良くする余裕もしなくても患者が来るのかなと。ネットスーパーは高根が対象外の所が多い。飲食店も専門の素敵なお店も少ない。だからと言って農業が盛んで美味しい野菜が近くのいろんな所で売ってる。ちっともない訳じゃないが特化もしてない。電車も本数少なく、駅まで山もある... 結婚して家も買ったので一生暮らしますので、本当に車が無くても楽しく一生暮らせる町にしてください。みずほまる好きです。瑞穂町。頑張って欲しいです。好きな町って言える様になりました。	元狭山地区	40代
コミュニティバスはできれば電車への乗り継ぎ電車からの乗り継ぎを考えて時刻表を作りたい	元狭山地区	50代
コミュニティバスの運行をもっと活用したいが、料金が高いのと必要な時間帯にない。また、本数が少ない。駅から遠い地区は使用したい人がいると思う。朝と夜は朝早い時間帯と、夜遅い時間帯があると助かります。※料金は100円(ワンコイン)だと助かります。	元狭山地区	70代
また、コミュニティバスがオンデマンドになるとのことですが、毎日の通勤で使用している方もいます。お年寄りや障害のある方だけでなく、健常者においても車の運転ができない方もありますので、広い目で見て頂き、住みやすい瑞穂町を目指してください。	元狭山地区	50代
179号線道路の冠水がひどいので水はけを良くしてほしい	元狭山地区	50代
公共バスは利用したい方が多いと思いますが、時々バスを見かけると大型バスに1人2人しか乗っている日が多いように見かけます。小型バスで良いと話す人がいます。	元狭山地区	70代
バスの利用を高齢者は考えていますが、前のように町内の中へ入って来ないとても不便だそうです。	元狭山地区	60代
コミュニティバスの有効活用	元狭山地区	50代
コミュニティバスを利用することがあり、不便だと思うのが、バスが箱根ヶ崎駅に到着する時間と八高線の電車が発車する時間が同時刻の為に電車に乗れないことがあります。待ち時間が長いので調整してもらいたいです。	元狭山地区	30代
もう少し道路の整備に力を入れていただき、小学生くらいの子供でも安心して自転車で移動できる町づくりに力を入れていただきたいです。土地柄的に大きな物流系のトラックが多いので安心して歩行、自転車で生活できるようよろしくお願いします。	元狭山地区	40代
道が狭いので歩行者や自転車が車道に出てきて危険。雨や夜は特に見えにくいので道幅を広げられないとしても対策が必要だと思います。	元狭山地区	40代
商店街の店を利用したくも路上駐車になってしまふので共同駐車場があると便利かも？	元狭山地区	40代

内容	内容	年代
<p>今年、瑞穂町に転入したばかりで、行政について勉強不足知らないことが多い状況での記入ですが、自分の意見をお伝えするよい機会を得られたと思います。こちらに引っ越してきてかなり不満があります。</p> <p>歩道が狭すぎて危険、物流倉庫などの関係なのかトラックが多く、歩道を自転車に乗せての通勤が本当にこわいし、どうにかしてほしい。歩道を自転車で通るにもせまいし、がたがたし雑草は生え放題です。物流倉庫などを誘致するなら、住民が安心して生活できるようにしてほしい。誘致するだけしてあとは知らないというのはあまりに不親切だし、危険すぎます。子どもの通学路も同様です。駅周辺や役場周辺はまだ整備されている方だと思いますが、その他道路を見直してほしいです。あまりにもひどすぎます。周辺自治体がやりたがらない物を瑞穂がしているのかと思うほどです。</p> <p>解体業者や処分場、倉庫などが多いけど、住民の生活が便利になる施設が少なすぎます。スーパー、病院、公園も遊具が少なく中途半端だと思います。畑はあるのに新鮮で安い野菜を手に入れる場所がない。</p> <p>子供たちが芸術文化に触れる機会も少ないのでないかと感じています。もっと子育て世帯が住みたいと思うような町づくりを積極的にすすめてほしいです。自然はあるのに、安全に自然に触れる場所もないように感じます。今のまではダメだと思います。スピード感を持ってしっかりとした街づくりをしてほしいです。</p>	元狭山地区	40代
<p>学校から学童へいく道のりに大人の目が行き届かない所や、通学路もスクールゾーンのないところがたくさんある。何か起こらないから今のままでいるのでしょうか。どうしても共働きの親が多いので、毎日不安になります。今後の公共施設についてですが、ところどころで「道の駅」のようなところがあるといいのに、、、と聞くことがあります。ふれっしゅはうすでみずほ町の推す産物、食事ができたり、のどかで心地よい所で休憩できたり、1箇所にまとまると、地元民も利用しやすい、本店にいく機会ができるかと思います。想像以上に大変なことは思いますが、検討して下さると嬉しいです。</p>	元狭山地区	40代
<p>この先高齢者が多くなっていくのでその為の住み良い街にしてもらいたい。コミュニティバスをもっと使いやすいものにしてもらいたい。小型にして家の前まで乗せてもらえるものなど。</p>	元狭山地区	60代
<p>交通の便が悪い為早急に対応して欲しい。特に電車。30分に1本はありえない。八高線</p>	元狭山地区	40代
<p>公共交通の地域差がありすぎる。町として、長期間不在住宅等の庭木や雑草管理を強化して欲しい。場合によっては迷惑条例等の設置や代行施行を検討して欲しい。</p>	元狭山地区	70代
<p>交通の便の向上と買い物が出来る場所の充実をお願いします。</p>	元狭山地区	50代
<p>旧16号沿いのトイレだけの広場 旧16号と日光街道の交差点にある公園？その他にも どの位、お金がかったのかわかりませんが、とくに公園？！は人が入る事もできません。もっと、他の所から人が集まるような施設を造って欲しい。将来を考えた町計画をお願いします。</p>	元狭山地区	60代
<p>元狭山は2021年度にモールみずほ、高沢病院が相次いで移転、撤退したことにより買い物、医療が困難な地域となった。代わりにできるのは倉庫やヤードばかり、車がないと生活できない。地域生活支援センターも移動したことにより場所によっては高齢者の実態把握が手薄になっていると感じる。</p> <p>夏祭りは箱根ヶ崎周辺だけで楽しむ差別のような状態を60年も放置し町全体で楽しむイベントも弱い。入間の万燈まつりや太鼓セッション、村山デエダラ祭りは産業祭より歴史が浅いのに市外の人も呼び込む立派な祭りとなった。このまま淡泊に行くのも瑞穂らしくて良いのかもしれないが、青梅街道と日光街道が交差し大変賑わっていた宿場町という大きいコンテンツはあるので、もう少し熱量を上げてほしいと思う。</p>	元狭山地区	40代
<p>今は車の運転をするので問題ないが、車を手放した後の生活に不安しかない。近くにスーパーや病院もなく町のバスを利用してどこへ買い物に行けというのか。箱根ヶ崎駅へ行くなら、よっぽど羽村駅へ行って欲しい。住むには環境良いと思うが車がなければどこへも行けず、何もできない。今後、検討して欲しい。</p>	武蔵野地区	60代

内容	内容	年代
道路を整備して欲しい。囲碁できるところを増やしてほしい。福祉バスを復活してほしい。	武藏野地区	50代
箱根ヶ崎駅東・西口から出る路線バスが8月中旬から減便となって、今まで本数があった路線でも減便されてしまいました。2024年問題や人口減少などでのことだとバス会社は言っています。路線バスがなくなってしまうと買い物や通勤・通学のとき不便になってしまふので、減便は避けられなくとも1時間当たりの本数を最低でも2~3本にしていただくように町で対応策を打ち出してほしいです。それと、JR八高線の拝島発20時以降の電車本数と待ち時間を解消していただきたい。以前は中央線から直通運転であったものが数年前からなくなってしまい不便になった。この直通電車を再度運転してもらいたいのと、ダメな場合には西武線を乗り入れて拝島一東飯能間での本数を増便してほしい。是非JRと西武鉄道に相談してください。	武藏野地区	60代
羽村市のはむらんのようにコミュニティバスを利用しやすくしてください。	武藏野地区	60代
以前、ピアノのレッスンに申込しようと電話したが発表会に出られないと申し込めないと言われ断念しました。発表会とかはいらないと思うし、気軽に参加できるピアノレッスンを企画してほしい。道路などの草がのび放題なので、きれいな町になると良い。	武藏野地区	60代
町のバスが走っているが、1人ものってない時が多く、あんなに大きいバスは無駄だと思う(人件費、ガソリン代)。行先も、ふだん使用しない所ばかり利用者の声を聞いていない。店、病院を回る方がよっぽど合理的。	武藏野地区	60代
福生からのバス利用 立川バスの最終が21時台となると、残業、遅い会合等で福生駅まで来てるバスがないと不便を感じる。瑞穂町への出入りが少ないと活気がなくなるのでは?	武藏野地区	70代
シャトルバスの利用料が高すぎる。私は81歳でシルバーパスです。市内を廻るバスが180円では利用できません。羽村の”はむらん”は100円です。乗換1回は無料です。立川バスのような大きなバスが必要なのでしょうか?コロナのワクチンを打つのに瑞穂クリニック(現在はありません)行きました。その時は無料でしたが、小型のバスでした。コロナのワクチンの後、養護学校の所を通りました。その時大勢乗り込んで来てバスの中が一杯になりましたが、通り過ぎるバスを見てもガラガラで時間帯で考えても良いのではないでしょうか。けやき館、耕心館へ行く人は友達を誘えなくなつたと言って一人で行っています。	武藏野地区	80代
瑞穂町のジョイフル本田までの買物バスが週に1回でもあると良いと思います。むさし野から少し不満です。	武藏野地区	80代
高齢者、小学生、高校生、障がい者含め住んでるので大変な所ありますが 今集合住宅に住んでいるのと高齢者が入る家庭も多いのでできたらエレベーター等あれば便利かと!集合住宅でも階が少なくてもあるとないとで違います。特に高齢者は階段の上り下がりは不便なので	武藏野地区	40代
いつも有難うございます。木や草が伸びるのが早く、カーブミラーや直接目で確認しづらい場所が多く怖いです。狭い道でも自転車が車道を走るのが怖いです。太陽の加減や、前に大きな車がいる時の信号が見えないのが怖いです。軽自動車で目と足で町内を見て回って改善して欲しいです。	武藏野地区	60代
住ませて頂いて、特に不満に思うことはありません。ひとつ思うのが、ドンキホーテに繋がる裏道?がもっと太ければいいなと思います。国道16号へ出やすくなれば便利だなあと。	武藏野地区	40代
公園の整備が行き届いていない場所がある。小石が多く砂埃も立ちやすい為、遊具が常に汚い。壊れている遊具がそのまま放置されていれる為早急に直して欲しい。子どもが身体に障害がある為、インクルーシブ遊具のある公園があると助かります。福祉制度等、自分で調べて聞かないと教えてもらえない事が多く感じる。制度がまとまった冊子だけを渡すだけでなく、もっと親切に教えてほしい。	武藏野地区	30代
交通手段が無さすぎで子供をベビーカーに乗せての移動手段が無い。	武藏野地区	30代
車がないと不便な為、一刻も早くモノレールを通してほしい。箱根ヶ崎駅駅前を充実させてほしい。青梅街道沿いに歩道を作り、安全な街づくりをしてほしい。	武藏野地区	40代

内容	内容	年代
瑞穂町の行政サービスについて。町にはコミュニティバスがありますが、1度も利用したことがありません。自宅から近い乗り場から行きたい場所までがコース上にないのです。行きたい場所へは他の遠い乗り場へ行かないとなりませんし、時間も豊富ではありません。もっと使いやすいものになるといいなとおもいます。	武蔵野地区	50代
道路環境について。町民が安全、安心に暮らせるために道路環境を整備してほしい。特に外灯が消えている所が多数見られます。今一度、パトロールを行い、点検整備とLEDに早急にしてもらいたい。 町民の住みやすい街づくりについて。公園整備をしてほしい。特にエコパークを利用することが多々ありますが、高齢者、障害のある方が多数利用されているようです。ところが舗装部分がボロボロでとても残念な状態です。特に車イスを利用されている方には不便です。(路幅が狭い。道路がガタガタ、車イスになんか座ってられません)町長には一度車イスでエコパークを一周してもらいたい気持ちです。ドックラン、芝生広場、しだれ桜等見どころ満載な公園なので、今後はもう少し整備に力を入れて頂き、もっともっと素晴らしい公園になることを期待しております。	武蔵野地区	50代
子ども(乳児～幼児)の遊べる遊具のある公園が少ない	武蔵野地区	50代
バス便も減らされ、どんどん生活しづらくなっています。	武蔵野地区	60代
空家を有効活用できる術を教えて欲しい。いづれ私は死んでしまうから娘たちに相続してもらうことになるのだが、遠方に住んでいて自分たちの生活もある娘夫婦にこちらのタイミングで瑞穂町に来いとは言えないの、相続してもらうまでの間、何とかできないかと思うことがある。瑞穂町に寄付しても良いのだろうし、介護サービスを十分使わせてもらった身としては人が集まる場所にしたい気もする。	武蔵野地区	70代
サッカーできる公園が欲しいです。	武蔵野地区	40代
箱根ヶ崎駅周辺に無料駐輪場を設置して下さい！！私は長岡在住ですが無料駐輪場がない為に羽村駅を利用しています。多少歩いてもかまわないのでどうかお願ひします。つかいやすい箱根ヶ崎駅にして下さい。アンケートめんどうなので、勝手な手紙をお許しください。20歳男性 PS、コミュニティバスも燃料のムダで、ジジババと障がいの方さえろくにのつてないのでやめて下さい。いい時間がないし、他社バスとバッティングするからか。いい行き先もないです…お金の使い方を見直してほしいです。”はむらん”(バス)を見ならって。	不明	不明

7 総合計画の実現に向けて

内容	居住地区名	年代
住民票や保険の課の対応がマニュアル的でものすごく不満でイラつきます。会話がきちんとできる教育をしてほしいです。毎回行く度にイライラします。利用ひんどは少ないのに毎回です。以上!!	殿ヶ谷地区	40代
議員数削減	殿ヶ谷地区	60代
16号を境に、町が分断されている様に感じる。南平、長岡の方々は、羽村市がメインで、箱根ヶ崎、石畠の方々は、ジョイフル本田で事が済む。交流が無いようと思われる。	殿ヶ谷地区	50代
作るのとメンテナンスが大変かとは思いますが、アプリがあったら便利だと思います。	殿ヶ谷地区	30代
新しい町役場になってから、とても効率よく、丁寧で町民に寄り添ったサービスに変貌しており、心の底から驚き、感激した。新型コロナへの対応もフットワークが近隣の自治体よりも迅速で、安心感が持てた。ワクチン接種業務も秀逸で(特に町民会館での職員の奮闘ぶり)、瑞穂町民を疫病から守ってくれたと強く実感した。只それだけでも、瑞穂町に住まうのは「そう悪くないかな」と謂う心境になった。特に若い職員の方々は、地方自治体の末端と見るか最も至近距離の行政と見るかであるが、希望と熱意を持って励んでください。あなた方の矜持が、我々の安心になり得るのであります。	殿ヶ谷地区	50代

内容	居住地区名	年代
瑞穂町は住みやすい!!	石畠地区	60代
子供、老人ばかりでなく納税者に対して行政サービスを行ってほしい。町内会にも支援を(お金、人)	石畠地区	50代
商品券や瑞穂町住民に対してサービスがあるとうれしいです。	石畠地区	40代
財源確保のため、不要施設の売却、不要制度廃止による人件費の削減、国道若しくは都道沿いに道の駅設置による観光アピールと地域産物の販売。	石畠地区	40代
全てにおいてスピード感を持ってお願いします。	石畠地区	50代
安全、確実、迅速、公平を重んじた行政サービスをお願いいたします。	箱根ヶ崎地区	80代
このようなアンケートは税金のムダ。(印刷、郵送、紙代、その他)。何一つかわらないので! お客様がいない(使っていない)にもかかわらずエアコン使用している。町の施設等。自分で払う(電気代)ではないので使い放題!税金のムダ! ※今回のアンケートとは別件なのですが、町所有の自転車に乗っている方(個人のものではない)が自転車に乗りながらスマホを使用していました。(若い男性)役場関係者なら何をやってもOKなのかな? そういう小さい事?が守れない町(瑞穂町)に未来なし。	箱根ヶ崎地区	50代
役場の場所が遠すぎる	箱根ヶ崎地区	60代
隣接する町が全て「市」に昇格し、瑞穂だけが「町」として80年以上経過してしまいました。 そうした閉鎖感が町の活性化を削いでいるような感じがあります。瑞穂が永遠に「町」であっても、生活に何ら支障はありません。但し、豊かで活気あふれる町であるならばです。活気あふれる町創りを期待しています。	箱根ヶ崎地区	70代
箱根ヶ崎の駅西口のトイレのボタンがかたい。東口のと同じボタンにしてほしい。使用後の水を流しづらい。	箱根ヶ崎地区	60代
パート人生が終わり町内で日常を過ごすようになってから公共施設や行政の大切さに気づきました。色々な面で町でも頑張っているんだ。そういう事を必要ではなかったので気づかなかつただけなんだ。と最近思っています。今の時代デジタル化が当たり前になって、そこに不満を感じるのは私だけかしら。瑞穂町は飛行機の騒音以外は緑も沢山あって穏やかでとても良い町だと思っています。瑞穂町独自性がもっとあっても良いと思います。以前ケーブルテレビで若い世代の家族の方が「瑞穂町はこのままで良い」と答えていたのが心に残り、私と同じ考え方の人もいた!と嬉しくなりました。杉浦町長。子どもの頃に育った街の良さをもう一度思い出してみませんか。私達は、マレットゴルフをやりたい為に埼玉県の新座市まで一族で出かけます。一度視察に行ってみてください。ルールにこだわらなければ世代を超えて楽しめます。	箱根ヶ崎地区	60代
より良い街づくりを進めて行ってください。	箱根ヶ崎地区	40代
国が決めた事を速やかに実施する。例えばマイナンバーカードを使い住民票をコンビニで取れる仕様も国でスタートしてから瑞穂町は数年後になった。	箱根ヶ崎地区	50代
町内行政に携わる方々の若返りをしてもらい、昔ながらの力チカチな頭の考え方を一変させて頂きたい。石塚幸右衛門の息のかかった今の町長杉浦さんはこの街は衰退するのではないかでしょうか。役場職員のマナーの悪さを町内で度々見たことがある。瑞穂町の中枢で働いていらっしゃる職員の素行改善からが優先なのでは?と思う。	箱根ヶ崎地区	50代
箱根ヶ崎西松原は、どちらかというと羽村市寄りな為、瑞穂町の動きや課題が見えづらくなっています。例えば、町議会議員さんたちの活動は何をしているのか不明ですし、動きが全く見えません。	箱根ヶ崎地区	50代
町外で働いているため、このアンケートあまりにも瑞穂町の事が解っていない、関心が少ないよう感じました。何事もなく普通に生活できているのは、地域の方、町制に携わっている瑞穂町役場の方あっての事だと思いますので感謝いたします。これからはもっと瑞穂町の事を考えていきたいと感じました。	箱根ヶ崎地区	50代

内容	居住地区名	年代
今回のアンケートで町が様々な町政・施策を行なっていることを知ったので、まずは情報を発信して住民に知つてもらうことからすべきと感じました。すでにSNSやテレビ等で広報活動しているみたいですが、それでも情報は十分には行き届いていないと思うので、それをすべきと思います。まず、瑞穂町を発展させるためには、店や公共施設を増やし、住民の活動が町内で収まるようにしてほしいです。瑞穂町は店やスーパー等の施設が少なく、羽村市や青梅市等で買い物することも多いです。そのため、車が無いと買い物も不便に感じます。情報発信は欠かせないと思います。少なくとも現状の情報発信は不十分に思えるので発信して住民からの反応があつて初めて町が行なっている行政サービスや施策、取り組みが認知されるので様々な政策を行う根底にまずは情報発信を頑張ってほしいです。	箱根ヶ崎地区	20代
会館の集約、整備賛成です。	箱根ヶ崎地区	80代
町役場に行った際に各部署を回った時に感じたのは、それぞれの部署の前にいるにも関わらず、誰も対応に来てくれないことがほとんどです。総合案内の方も対応がありません。(他市は直ぐに来てくれていました)それと書類等の発行に時間がかかりすぎるような気がします。	箱根ヶ崎地区	60代
将来都市像は「みらいに ずっと ほこれる町」がいいと思います。覚えやすく愛着を持つことができる素晴らしい言葉だと思います。すみたい…は長すぎるし、覚えている人はいないと思います。	箱根ヶ崎地区	30代
以前(20年以上前)に瑞穂町に引っ越ししてきました。瑞穂町役場の方は皆さん温かく対応してくださり、古い建物でしたが、「ほっこり」したことを思い出します。今でも何かの用で伺つても建物は新しくなりましたが相変わらず「ほっこり」していてうれしく思います。ありがとうございます。これからも皆様頑張ってください。	長岡地区	70代
助成金等が他の市より低い金額になっている 町役場の駐車場の件で、以前、駐車をして役場の用事をおえて車に乗ろうとした所、運転席のドアにとなりの車のドアがあつたようでヘコミが出来てきました。現場を見ていなかつたため、自費で修理をしました。駐車場の幅が狭いと思います。(ギカイのひろばで町長は、デジタル化を進めるとの事でしたが、役所に行く必要の時もありますので、その返答は納得しません)これ以上、町の人口も、増加しないのであれば他の市と合併を望みます。	長岡地区	70代
行政の見える化や住民の意識・興味を促進したらいいと思う。	長岡地区	30代
何か大きな事や物で町への移住や移転を狙うのではなく、子育て環境の整備、ふるさと納税の拡充、自然を活用した施設などの比較的低予算の政策で町が少しでも潤っていくようになれば良いと思います。悪い意味ではなく町ならではの穏やかな田舎感が好きなので変にデジタルなどを強引に押していく必要は無いと考えます。	長岡地区	30代
広報みずほは町の情報がたくさんのついて助かっています。	長岡地区	30代
防衛予算での建物建設された物件が耐久年数が来ている事やモノレール導入する事による街作りプランや費用対効果での道すじが住民には見えてこないが、50年後には瑞穂町がどう変化していくのか興味があるが私も82歳なので、将来に魅力が沸いてくれば良いと思う。東京都内で最後の瑞穂町でも結構です。住、農、工、商、公、スポーツで充実して下さい。	長岡地区	80代
町外の方に「瑞穂町」という名前を知られていないのが残念だと思う時があります。(町政に関してではありませんが)	元狭山地区	50代
(協働を推進しているというのであれば)住民の意見によって実現したり、変化した事業やサービスがある場合、理由や経過も含めて幅広い手段で周知があつていいように思います。	元狭山地区	30代
頭のかたい方が多いと思う。もっと柔軟に対応ができると良いのでは…?役場の方。対応が悪い(気分を害する場面も多く感じる)	元狭山地区	40代
町営葬祭。町の支払いが現金だけで、限定的、低品質であるにもかかわらず、バーコード払いやカード払いも出来ない異常な状態が横行している。またフレッシュハウスも同様。これは既得権益にしがみついて接待等の後に残らないやり取りが透けて見える。このような事を続けて行えば先細りは目に見えている。	元狭山地区	60代

内容	居住地区名	年代
住みやすいでも、発展がなく、つかみ所がない。	元狭山地区	70代
このままだと住む町として選択されないのでないでしょうか。	元狭山地区	20代
マスコミ等の偏った情報を正確だと思う事は危険性が伴う。効率的な税金の使い方を充実してください。	元狭山地区	60代
施設削減にも費用がかかるはず。レンタル会議室事業や面貸し、シェアサロンなど、またはフリーランス事業者向けサービスや複合型コミュニティスペースなど時代にあった活用方法も検討してみてはどうか。	元狭山地区	50代
町職員の接遇研修を実施されているのか真剣に取り組んで欲しい。時々、住民無視の言動がみられる。事業、行政サービスの反省会、分析を横断的にすべき。	武蔵野地区	70代
「すみたいまち つながるまち あたらしいまち” そうぞう” しようみらいにずっとほこれるみずほ」とりっぱなスローガンがありますが、間20で町で所有する公共施設(建物)を約10施設削減する。とありました。施設を削減して、なにか” そうぞう”できる、ほこれるみずほが変わりに出来るのでしょうか？	武蔵野地区	60代
人のためになる産業、教育、農業、行政をしてほしい。(やさしい、きめ細かな)	武蔵野地区	60代
新しい事を始めるのも重要ですが現存している施設や住居(住民)も同じぐらい重要だと思っています。そちらの方面の政策なども進めていただけると嬉しいです。	武蔵野地区	40代
役場以外での、様々な手続き書類を入手できるようにしてもらいたい。例えば住民票や印鑑証明など。	武蔵野地区	50代
町のホームページが見にくい。文字が大きすぎる。検索がしにくい、難しい。	武蔵野地区	70代
アリの2割の法則を、さらに増やすにはどうすべきか？瑞穂は小さな町で、外の街を知ろうとしない。町の新旧地域が、交通アクセスとともに断裂したまま。外部との交流は、異文化交流ではない。DXが変化をもたらすか？	武蔵野地区	70代
東京都西多摩郡瑞穂町の西多摩郡の早急の撤廃を願います。	武蔵野地区	60代
町がどのような方向に向かっているか見えて来ない。特に町の議員さんはどんな事に町を方向づけているのか議会だよりを読んでも同感する意見は見られず、なきなさを感じる。	不明	不明
税務の方お一人ですが、相談者に不親切である。数年前よりひどくなっている。うえからの物言いはいかがなもの？ 全員が外で放送を聞いているわけではないことを念頭に考えてほしい。 誰が委員になっているかわからないアンケート。以前お断りしたのですがなぜ今回も。目をつけられているのかしら。町長が目を通すことはないでしょうね	不明	不明

5. 資料編

1) 調査票

住民意識調査票

【調査ご協力のお願い】

住民の皆様には、日頃より町政全般にわたり、ご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、瑞穂町では令和3年度から令和12年度までの10年間を計画期間とした、「すみたいまち つながるまち あたらしいまち “そうぞう”しよう みらいに ずっと ほこれる みずほ」を将来都市像とした第5次長期総合計画をもとに各施策を推進しています。

前期計画期間が本年度を含めて2か年度で終了することから、現在、令和8年度からスタートする第5次長期総合計画後期基本計画の策定に取り組んでいます。今回の調査は、瑞穂町にお住まいの皆様に日頃のお考えをお聞きし、新たな計画づくりの基礎資料にするものです。令和6年7月9日現在、町内にお住まいの18歳以上の方の中から3,000人を無作為に抽出させていただいた結果、あなたにご協力ををお願いすることとなりました。

つきましては、ご多用のところ誠に恐縮に存じますが、上記の趣旨をご理解の上、ご協力ををお願いいたします。

なお、調査結果はすべて統計処理され、回答者個人にご迷惑をお掛けすることはありませんので、率直なご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

令和6年9月

瑞穂町長 杉浦 裕之

ご記入いただいたこの調査票は同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、
令和6年9月30日(月)までに 郵便ポストにご投函ください。

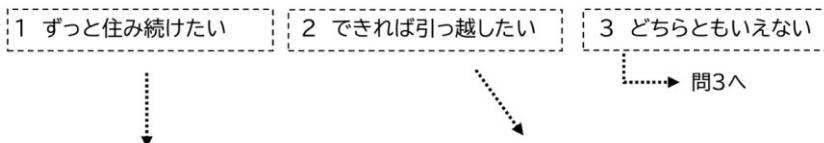
※インターネット回答も可能です。別紙「ご回答にあたって」をご覧ください。

I 瑞穂町での生活についてご意見をおたずねします。

問1 あなたは、瑞穂町を住みやすいところと感じていますか。(○は1つ)

- 1 とても住みやすい
 - 2 どちらかといえば住みやすい
 - 3 普通
 - 4 どちらかといえば住みにくい
 - 5 とても住みにくい

問2 あなたは、これからもずっと瑞穂町に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)



(問2で「1 ずっと住み続けたい」を選んだ方に)

(問2で「2 できれば引っ越したい」を選んだ方に)

問2-1

問2-2

その主な理由は何ですか。(○はいくつでも) その主な理由は何ですか。(○はいくつでも)

- 1 自然環境が豊か
 - 2 よく利用する公共施設がある
 - 3 交通の便が良い
 - 4 買物をするのに便利
 - 5 子どもの教育環境が良い
 - 6 近隣との人間関係が良い
 - 7 騒音、悪臭などがなく、生活環境が良い
 - 8 通勤・通学が便利
 - 9 治安が良い
 - 10 その他

- 1 自然環境が乏しい
 - 2 利用したい公共施設がない
 - 3 交通の便が悪い
 - 4 買物をするのに不便
 - 5 子どもの教育環境に不満がある
 - 6 近隣との人間関係が悪い
 - 7 騒音、悪臭などがあり、生活環境が悪い
 - 8 通勤・通学が不便
 - 9 治安が悪い
 - 10 その他

問3 以下のような行動をとる場合、あなたはどこの地域へ最も行きますか。
(○はそれぞれ1つ)

	瑞穂町内	福生市	羽村市	武藏村山市	青梅市	昭島市	東大和市	立川市	日の出町	あきる野市	東京23区	埼玉県	その他
(1)日常生活品の購入 (食料品・家庭用品など)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
(2)休日のショッピング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
(3)診療(通院)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
(4)入院や手術	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
(5)美術館や博物館等の 文化施設の利用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
(6)外食	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
(7)スポーツ活動	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
(8)公園や遊び場の利用	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13

II 次に瑞穂町の施策に対する満足度・重要度についておたずねします。

問4 以下に挙げる主な瑞穂町の施策への満足度・重要度をお答えください。

(○は満足度・重要度の項目でそれぞれ1つずつ)

施策分野	現在の満足度					今後の重要度	
	満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要	重要でない
記入例 ➔	①	2	3	4	5	①	2
健康・福祉	健康づくり・スポーツ振興	1	2	3	4	5	1 2
	疾病的予防・医療体制の確保	1	2	3	4	5	1 2
	国民健康保険・介護保険制度等の運用	1	2	3	4	5	1 2
	地域福祉の推進	1	2	3	4	5	1 2
	高齢者福祉	1	2	3	4	5	1 2
	障がい福祉	1	2	3	4	5	1 2
子ども・教育	子育て環境	1	2	3	4	5	1 2
	保育・幼児教育	1	2	3	4	5	1 2
	相談体制の充実	1	2	3	4	5	1 2
	人権・社会貢献の教育	1	2	3	4	5	1 2
	学力の向上	1	2	3	4	5	1 2
	学校環境と教育活動の充実	1	2	3	4	5	1 2
	青少年の健全育成	1	2	3	4	5	1 2

施策分野		現在の満足度					今後の重要度	
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要	重要でない
平和・文化	生涯学習の推進	1	2	3	4	5	1	2
	文化芸術の振興	1	2	3	4	5	1	2
	コミュニティ活動の活性化	1	2	3	4	5	1	2
	平和の推進・人権の尊重	1	2	3	4	5	1	2
	国際交流	1	2	3	4	5	1	2
産業・観光	農業の振興	1	2	3	4	5	1	2
	商工業の振興	1	2	3	4	5	1	2
	観光・イベント	1	2	3	4	5	1	2
環境・安全	防災・災害対策	1	2	3	4	5	1	2
	防犯・交通安全	1	2	3	4	5	1	2
	基地対策	1	2	3	4	5	1	2
	環境保全活動	1	2	3	4	5	1	2
	自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2
まちづくり	計画的なまちづくり・土地利用の推進	1	2	3	4	5	1	2
	公共交通の充実	1	2	3	4	5	1	2
	居住環境・公園	1	2	3	4	5	1	2
	道路・河川の整備	1	2	3	4	5	1	2
	下水道の整備	1	2	3	4	5	1	2
行政運営	協働の推進	1	2	3	4	5	1	2
	情報発信	1	2	3	4	5	1	2
	効果的な行財政運営	1	2	3	4	5	1	2
	公共施設マネジメント	1	2	3	4	5	1	2

問5 あなたは、現在の瑞穂町の町政及び行政サービスにどの程度満足していますか。
(○は1つ)

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足している
- 3 どちらでもない
- 4 どちらかといえば不満である
- 5 不満である
- 6 わからない

問6 あなたは、これから瑞穂町の行政サービスに何を求めますか。(○をいくつでも)

- 1 公共施設の民間企業による管理・運営でサービス向上
- 2 総合案内窓口での案内及び一括手続
- 3 SNSなどのオンラインで行政情報の発信
- 4 近隣自治体と連携し、スポーツや文化施設の広域利用
- 5 スマートフォンなどを通じたインターネットでの手続・相談
- 6 手数料支払いのキャッシュレス化
- 7 その他 []

III 瑞穂町において今後取り組むべきことについておたずねします。

問7 これから人口減少が進んだ場合、どのようなことが不安に感じますか。(○は3つまで)

- 1 医療保険や年金などの社会保障の維持が困難になる
- 2 公共交通の減便・廃止などにより交通の便が悪くなる
- 3 医療・福祉が行き届かなくなる
- 4 企業の倒産や店舗の廃業が増える
- 5 使われない土地や家が増える
- 6 人との関わりが減る
- 7 災害時に頼ることができる人が減る
- 8 子どもたちの学びの場所が減る(学校や図書館など)
- 9 歴史・文化の継承が途絶える
- 10 その他 []

問8 環境問題への取組の中で、特に重要と思うものを選んでください。(○は3つまで)

- 1 緑地や農地などの保全
- 2 河川や池、水路などの水質保全
- 3 太陽や風などを利用した自然エネルギーの活用
- 4 環境にやさしい交通手段(鉄道、バス、電気自動車など)の利用促進
- 5 節電などの、省エネルギー活動の啓発
- 6 過剰包装の自粛やマイバッグの活用など、ごみの減量化の促進
- 7 ビン、カン、ペットボトル、新聞、雑誌などの資源物再利用の促進
- 8 基地や幹線道路などによる騒音や振動などの対策
- 9 外来動物による住宅地や畠への被害対策
- 10 その他 []

問9 今後の災害対策として、特に重要と思うものを選んでください。(○は3つまで)

- 1 地震情報、被災情報などの収集体制の充実
- 2 住民への情報を提供する体制の充実
- 3 食料、水、トイレ、日用品等の災害用備蓄品の充実
- 4 在宅避難に向けた自宅での防災準備の促進
(転倒防止金具等・感震ブレーカーの取付、備蓄食料・簡易トイレ等の備蓄)
- 5 新たな避難所等の確保
- 6 防災人材(地域の防災リーダーなど)の育成
- 7 防災分野における女性の参画拡大
- 8 住民の防災意識を高めるための防災講話や防災訓練の充実
- 9 避難行動要支援者(高齢者、障がい者等)に対する支援体制の充実
- 10 その他 []

問10 農業振興として、特に重要と思うものを選んでください。(○は3つまで)

- 1 農業生産に特に適している土地(優良農地)の保全
- 2 意欲ある農業者の経営拡大の推進
- 3 後継者の育成・新規就農者の受け入れの推進
- 4 有機農業・低農薬農業の推進
- 5 ロボットや人工知能などの先端技術を活用したスマート農業の推進
- 6 農畜産物直売所を充実させること
- 7 農産物の産地化・ブランド化の促進
- 8 6次産業化(生産者が農畜産物の生産・加工・販売まで行うこと)の推進
- 9 体験農園・観光農園の充実
- 10 その他 []

問11 商業や工業の振興として、特に重要なものを選んでください。(○は3つまで)

- 1 町内事業者の経営基盤強化への支援
- 2 町内事業者の販路拡大への支援(インターネット通販等)
- 3 企業(工業)の誘致
- 4 商業施設の誘致
- 5 後継者の育成・事業承継の促進
- 6 人材育成への支援
- 7 起業・創業(スタートアップ)支援
- 8 地域の物産品の開発・充実
- 9 デジタル化、DX*(デジタル・トランスフォーメーション)の推進
- 10 その他 []

*DX…デジタル技術を浸透させることで、人々の生活をより良いものへ変革すること

問12 安心して子どもを産み、育てることができる地域をつくるため、特に重要なものを選んでください。(○は3つまで)

- 1 育児しやすい職場環境の整備
(テレワーク、フレックス制度、職場内の保育施設など)
- 2 柔軟な保育サービスの提供
(誰でも通園制度、延長保育、病児保育など)
- 3 子ども同士の交流促進や放課後や休日などの子どもの居場所の充実
(遊び場、学童保育クラブなど)
- 4 妊娠期から子育て期の健康診査や地域医療体制の整備
- 5 子育てに関する悩みや心配事を相談できる機関やSNSなど多様な相談手段の整備
- 6 妊娠・出産、子育てに関わる費用の負担軽減などの経済的な支援の充実
- 7 親を含む家族とともに、地域社会が子育てに協力し、理解を深める意識の醸成
- 8 幼少期から学びに親しむ質の高い学習環境の整備
- 9 犯罪や不審者に対する取組の推進
- 10 その他 []

問13 高齢者施策の総合的な取組として、特に重要と思うものを選んでください。
(○は3つまで)

- 1 高齢者の就業促進
- 2 在宅で受けられる介護サービスの充実
- 3 介護予防や健康づくりの支援
- 4 介護している家族への支援
- 5 高齢者の趣味・生涯学習等、生きがいづくりの支援
- 6 徒歩圏内で人とのつながりがもてる居場所づくり
- 7 相談体制の強化
- 8 高齢者の見守り活動
- 9 商業施設や公共施設に行きやすくするための交通手段の充実
- 10 その他 []

問14 住宅地の形成や道路などの整備について、特に重要と思うものを選んでください。
(○は3つまで)

- 1 集合住宅を中心とした住宅地の開発・整備
- 2 一戸建てを中心とした住宅地の形成
- 3 生活道路、下水道、公園などの充実
- 4 幹線道路沿いにショッピングセンターを誘致
- 5 住宅地周辺に商業施設を分散配置
- 6 工業用地の他用途への転用(住宅地や商業地などへの転用)
- 7 農地の他用途への転用(住宅地などへの転用)
- 8 その他 []

問15 公共交通機関(バス・鉄道)にどのような役割を期待しますか。
(○は1つ)

- 1 日々の生活のための移動手段
- 2 必要なときに使える移動手段
- 3 車を運転できなくなったときなどの、日々の生活のための移動手段
- 4 自分以外の自動車を運転できない人の日々の生活のための移動手段
- 5 町外からの観光客や親せきなど、町外から来る人の移動手段
- 6 地域の活性化や活力に繋げる役割
- 7 誰にとっても重要な役割は果たさない
- 8 その他 []

問16 教育・スポーツ・文化などに関する取組として、特に重要なものを選んでください。
(○は3つまで)

- 1 図書館資料の充実と読書活動の推進
- 2 自ら未来を切り拓く学ぶ力の育成
- 3 誰一人取り残さないきめ細やかな教育の充実
- 4 豊かな心を育てる文化・芸術活動の推進
- 5 歴史や文化財の保護・活用・継承
- 6 子どもから高齢者まで、さまざまな世代がスポーツを楽しむ機会の提供
- 7 誰もが利用しやすく、安心してスポーツを楽しむことができる環境づくり
- 8 安全な学校生活を送るための環境整備(学校施設、通学路などの安全対策)
- 9 その他 []

IV 行政と住民の関わりについておたずねします。

問17 あなたはどのような地域づくりの活動に参加したいと考えていますか。

(○はいくつでも)

※瑞穂町では、住民と行政がお互いに主体となって共に考え、一体となってまちづくりを行う
「協働」を推進しています。

- 1 ボランティア活動
- 2 地域社会の活動(町内会・自治会など)
- 3 社会貢献活動(NPO活動など)
- 4 自分と異なる世代(幼児・子ども・高齢者など)との交流
- 5 住民の自主的な集まり(まちづくりグループなど)
- 6 参加したくない
- 7 その他 []

問18 あなたが瑞穂町の取組に参加(参画)する場合、どの方法で参加したいと思いますか。

(○は3つまで)

- 1 町が調査をする住民アンケートで回答する
- 2 町ホームページやインターネット等で意見を投稿する
- 3 町長への手紙で意見を書く
- 4 町の審議会、委員会などの委員となる
- 5 町長や議員との懇談会や対話集会に参加する
- 6 「パブリック・コメント(意見公募)」で意見する
- 7 ワークショップ、懇談会等に参加する
- 8 町の説明会等にインターネット上で参加する
- 9 参加したくない
- 10 その他 []

問19 あなたは、行政に関する情報をどのように得ていますか。(○はいくつでも)

- 1 広報みずほ
- 2 町のホームページ
- 3 町のSNS・ネット配信(YouTube、Facebook、X(旧Twitter))
- 4 ケーブルテレビ
- 5 町内会・自治会の回覧
- 6 テレビ・ラジオ
- 7 インターネット
- 8 新聞・雑誌
- 9 町への問い合わせ
- 10 その他 []

問20 今後の公共施設に関する取組のなかで、あなたが重要と思うものを選んでください。
(○は3つまで)

※瑞穂町では、公共施設個別施設計画において、「令和22年度までに、町で所有する公共施設（建物）を約10施設削減する。」としています。

- 1 民間企業に管理・運営をまかせる施設を増やす
- 2 利用者数の少ない施設については、廃止する
- 3 複数の施設を合わせて、施設数を削減する
- 4 施設の使用料を見直して、維持管理のための財源を確保する
- 5 施設の管理・運営を住民が行う
- 6 町外の住民も利用しやすいようにして、利用者を増やす
- 7 その他 []

最後に、あなた自身のことについておたずねします。

① 年齢
(令和6年9月1日現在)

1 10代	2 20代	3 30代	4 40代	5 50代
6 60代	7 70代	8 80代	9 90代以上	

② 職業(主なものに○を1つ)

1 農業	2 工業(自営)	3 商業・サービス業(自営)	4 会社・団体役員
5 会社員・公務員・団体職員	6 自由業	7 学生	
8 派遣社員・アルバイト・パート	9 専業主婦・専業主夫	10 無職	
11 その他	〔 〕		

③ 性別

1 男	2 女	3 その他
-----	-----	-------

④ 職場又は通学先

1 自宅	2 町内	3 多摩地区市町村	4 東京23区	5 埼玉県	6 神奈川県
7 山梨県	8 通っていない(専業主婦・専業主夫、無職の方)	9 その他	〔 〕		

⑤ 町内の居住年数(瑞穂町に住みはじめてから何年になりますか。)
(令和6年9月1日現在)

1 2年未満	2 2~4年	3 5~9年	4 10~19年
5 20~29年	6 30年以上		

⑥ 同居しているご家族の構成(あなたを含めた構成)

1 単身	2 夫婦のみ(1世代)	3 親子(2世代)	4 親・子・孫(3世代)
5 その他	〔 〕		

⑦ 同居しているご家族の状況(○をいくつでも)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1 小学校入学前の子どもがいる | 2 小・中学生の子どもがいる |
| 3 介護を必要とする家族がいる | 4 65歳以上の家族がいる |
| 5 あてはまるものがない | |

⑧ お住いの地区

- | | | |
|---------|---------|----------|
| 1 殿ヶ谷地区 | 2 石畠地区 | 3 箱根ヶ崎地区 |
| 4 長岡地区 | 5 元狭山地区 | 6 武蔵野地区 |

⑨ 町内会(自治会)への加入

- | | |
|----------|-----------|
| 1 加入している | 2 加入していない |
|----------|-----------|

⑩ お住いの町内会(自治会)

- | | |
|-------|---------|
| 1 わかる | 2 わからない |
|-------|---------|

↓

地区名	町内会名(自治会名)※○を1つ				
殿ヶ谷地区	1 安住町	2 表町	3 仲町	4 中芝町	
石畠地区	1 東砂町	2 西砂町	3 丸町	4 神明町	5 表東町
	6 表上町	7 上仲町	8 旭町		
箱根ヶ崎地区	1 東一丁目	2 西一丁目	3 二丁目	4 東三丁目	
	5 中三丁目	6 西三丁目	7 四丁目	8 五丁目	
	9 六丁目	10 七丁目	11 八丁目	12 九丁目	
	13 松原町				
長岡地区	1 長岡町	2 東長岡町	3 春日町	4 愛宕町	5 水保町
元狭山地区	1 二本木町	2 駒形町	3 高根町	4 富士山町	5 栗原町
	6 松山町				
武蔵野地区	1 旭が丘	2 さかえ町	3 富士見町	4 南平町	

最後に、瑞穂町の政策や事業、行政サービス、地域の課題など町政全般に関してご意見・ご提案がございましたら下欄にご記入ください。

これで調査は終わりです。貴重な時間、ご協力ありがとうございました。



第5次瑞穂町長期総合計画後期基本計画策定に係る住民意識調査報告書

発行日 令和7年3月

発行 瑞穂町 企画部 企画政策課 企画推進係

〒190-1292 東京都西多摩郡瑞穂町大字箱根ヶ崎 2335 番地

TEL 042-557-0501 (代表)

URL <http://www.town.mizuho.tokyo.jp/>